

第6次津幡町総合計画策定に関する アンケート調査結果

津 幡 町

目次

1. 調査概要	1
1) 調査概要	1
2) 配布・回収状況	1
2. 中学生アンケート調査結果	2
1) 調査概要	2
2) 調査結果	5
3. 成人アンケート調査結果	30
1) 調査概要	30
2) 調査結果	34
4. 町民アンケート調査結果	51
1) 調査概要	51
2) 調査結果	57
参考. アンケート調査票	187
1) 中学生アンケート調査票	187
2) 成人アンケート調査票	191
3) 町民アンケート調査票	195

1. 調査概要

1) 調査概要

- ・調査目的 第6次総合計画の策定に当たり、津幡町の住みやすさや定住意向、これまでの施策の満足度と今後の重要性、今後のまちづくりなどを把握するため
- ・調査対象 ①中学生 津幡中学校、津幡南中学校の全生徒
②成人 令和6年度に20歳になる成人357人
③町民 18歳以上を対象に無作為抽出
- ・調査方法 ①中学生 津幡中学校、津幡南中学校を通じて直接配布・WEBによる回答
(令和6年9月上旬に実施)
②成人 郵送による配布・WEBによる回答
(令和6年8月9日～8月23日に実施)
③町民 郵送による配布・回収とWEBによる回答
(令和6年8月30日～9月13日に実施)

2) 配布・回収状況

	配布数	回収数	回収率
①中学生アンケート	1,051 通	888 通	84.5%
②成人アンケート	357 通	44 通	12.3%
③町民アンケート	3,000 通	1,105 通	36.8%

2. 中学生アンケート調査結果

1) 調査概要

(1) 調査の概要

第6次津幡町総合計画の策定を見据えて、次世代を担う中学生の思いを取り入れた計画を検討するために、中学生（津幡中学校、津幡南中学校）を対象としたアンケート調査を実施した。

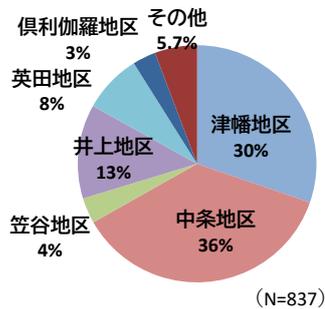
配布数	回収数	回収率
1,051 通	888 通	84.5%

(2) 調査結果の概要

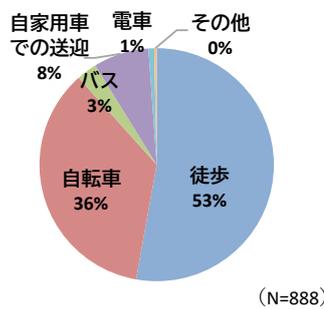
①回答者属性

- 住まい 「中条地区」が約4割、「津幡地区」が約3割、「井上地区」が約1割を占めている。
- 通学手段 「徒歩」が約5割、「自転車」が約4割を占めている。
- 居住年数 「生まれてからずっと」が約7割、「10年以上」が約2割を占めている。

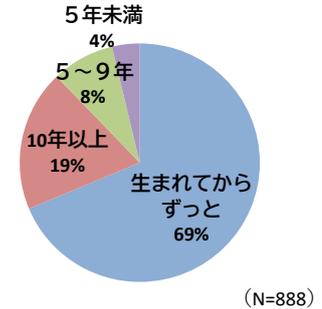
▼住まいの地区



▼通学手段



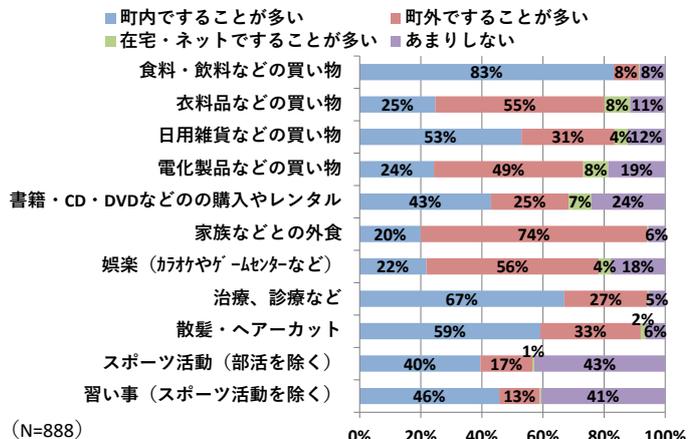
▼居住年数



○日常の行動

- ・町内ですることが多い行動
 - 「食品・飲料などの買物」
 - 「治療・診療など」
 - 「散髪・ヘアカット」
- ・町外ですることが多い行動
 - 「家族などとの外食」
 - 「娯楽（カラオケやゲームセンターなど）」
 - 「衣料品などの買物」

▼日常の行動



②津幡町の印象

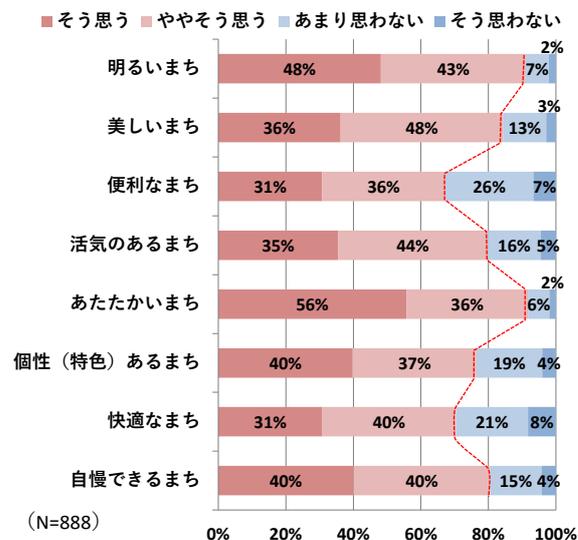
○津幡町のイメージ

「あたたかいまち」「明るいまち」
「美しいまち」「自慢できるまち」
が8割以上を占めている。

○自慢したい・次世代に伝えたいもの

「イベントや祭り（八朔まつり）」
「場所・施設（シグナス、森林公園など）」
「食べ物（まこも、お米など）」「自然」
などがあげられる。

▼津幡町のイメージ

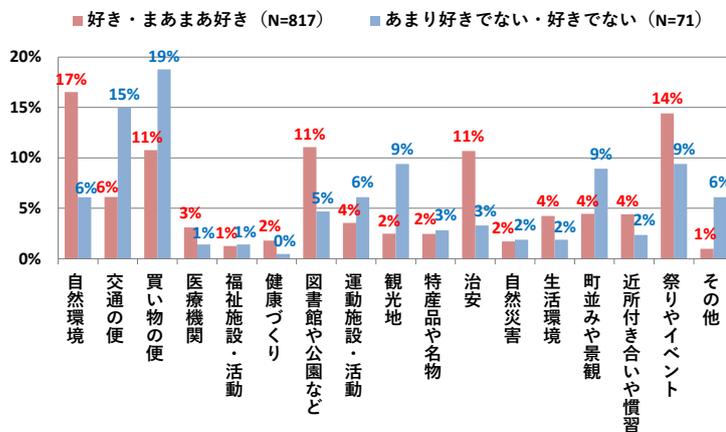
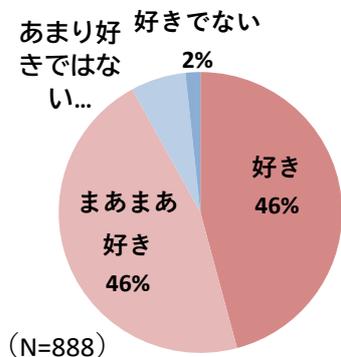


○好感度

「好き・まあまあ好き」が約9割を占め、その理由として「自然環境」「祭りやイベント」「買い物の便」「図書館や公園」「治安」などがあげられる。

「あまり好きでない・好きでない」の理由は「買い物の便」「交通の便」「祭りやイベント」「観光地」「町並みや景観」「祭りやイベント」があげられている。

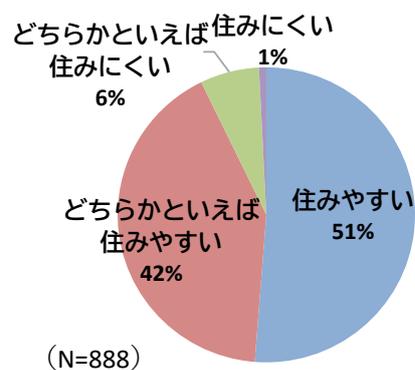
▼津幡町の好感度とその理由（複数回答）



○住みやすさ

「住みやすい」「どちらかといえば住みやすい」が約9割を占め、居住年数が長く、好感度が高い人ほど、住みやすさを感じている。

▼津幡町の住みやすさ



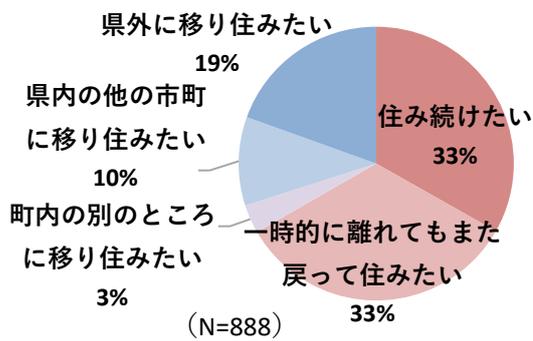
③将来の意向

○将来の定住意向

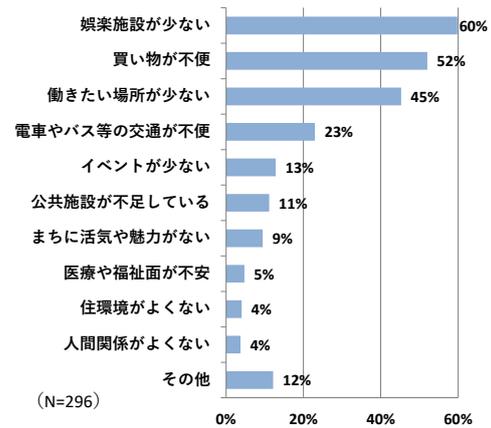
「このまま住み続けたい」「一時的に離れても、また戻って住みたい」が約7割を占めている。

なお、今の場所から移りたいと回答された方の理由は「娯楽施設などが少ない」「買い物が不便」「働きたい場所が少ない」がそれぞれ約5割を占めている。

▼将来の定住意向



▼移り住みたい理由（複数回答）



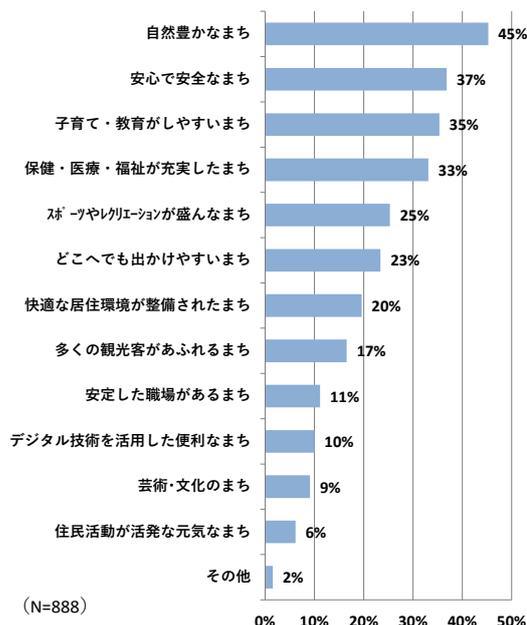
○今後のまちづくりの方向性

「自然環境を大切にし、ごみや公害が少ない自然豊かなまち」「犯罪が少なく、災害に強い安心で安全なまち」「子育て・教育がしやすいまち」などの意見が多くなっている。

○定住促進策

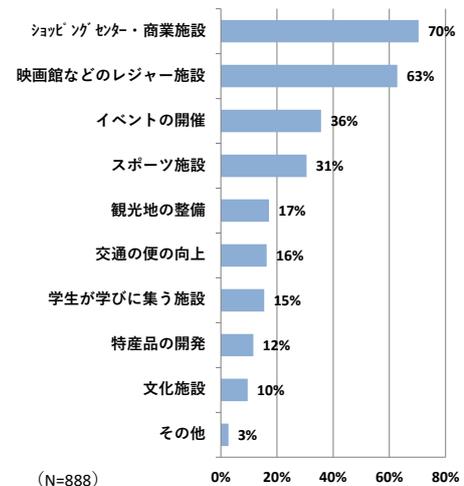
「ショッピングセンターなどの商業施設」「映画館などのレジャー施設」「音楽、スポーツ、グルメなどのイベントの開催」に対する意見が多くなっている。

▼充実してほしい施策（複数回答）



※選択肢は略称で記載

▼定住促進策（複数回答）



※選択肢は略称で記載

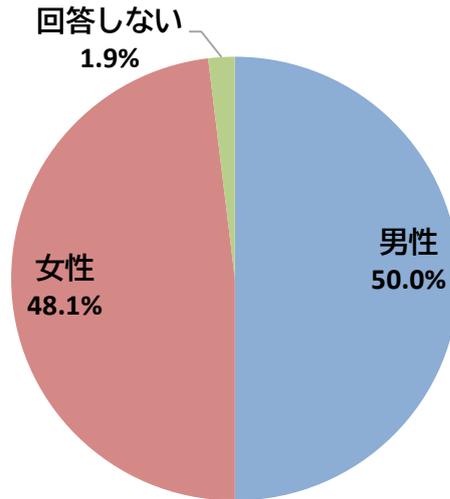
2) 調査結果

①回答者自身について

問 1 (ア) 性別

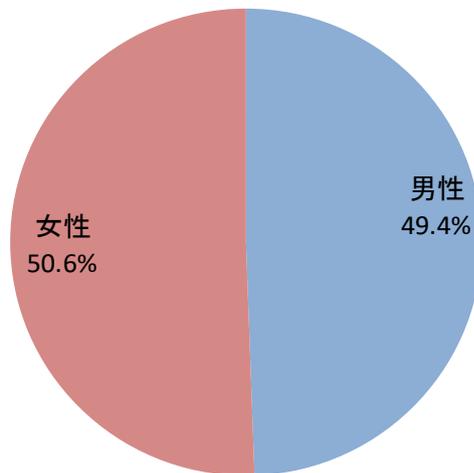
- ・「男性」が50.0%、「女性」が48.1%となっている。
- ・前回調査と比べると、大きな違いはみられない。

R6年



(N=888)

H26年

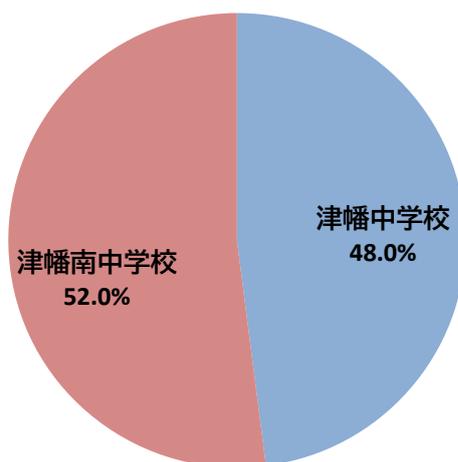


(N=1214)

問1(イ) 学校

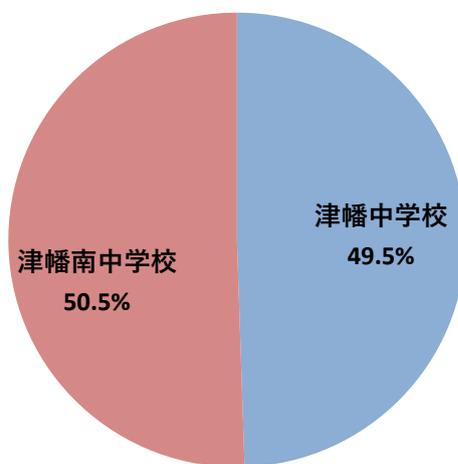
- ・「津幡中学校」が48.0%、「津幡南中学校」が52.0%となっている。
- ・前回調査と比べると、大きな違いはみられない。

R6年



(N=888)

H26年

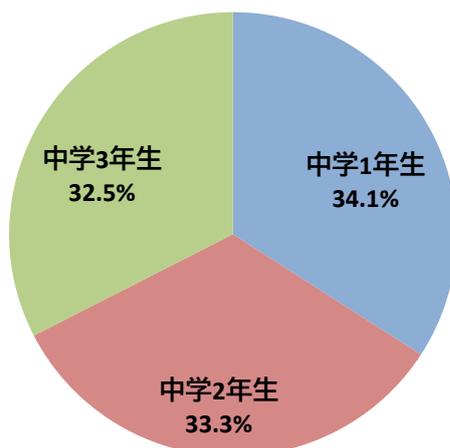


(N=1,221)

問1(イ) 学年

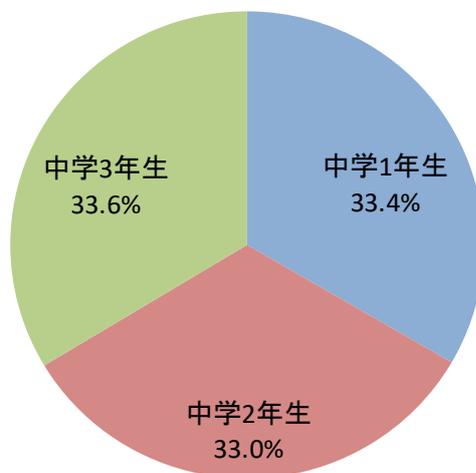
- ・「中学1年生」が34.1%、「中学2年生」が33.3%、「中学3年生」が32.5%となっている。
- ・前回調査と比べると、大きな違いはみられない。

R6年



(N=888)

H26年

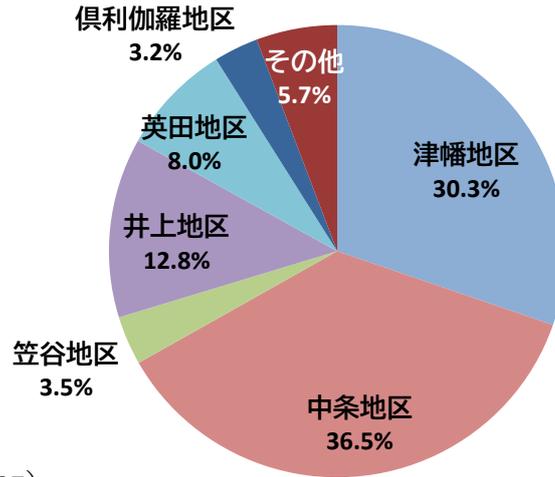


(N=1208)

問1(ウ) お住まいの地域

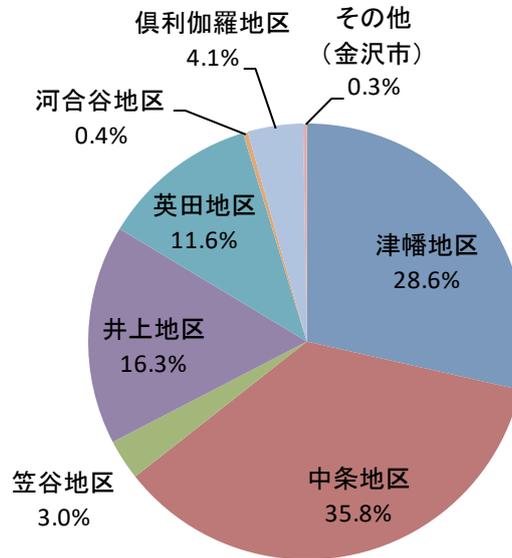
- ・「中条地区」が36.5%と最も多く、次いで「津幡地区」が30.3%、「井上地区」が12.8%となっている。
- ・前回調査と比べると、大きな違いはみられない。

R6年



(N=837)

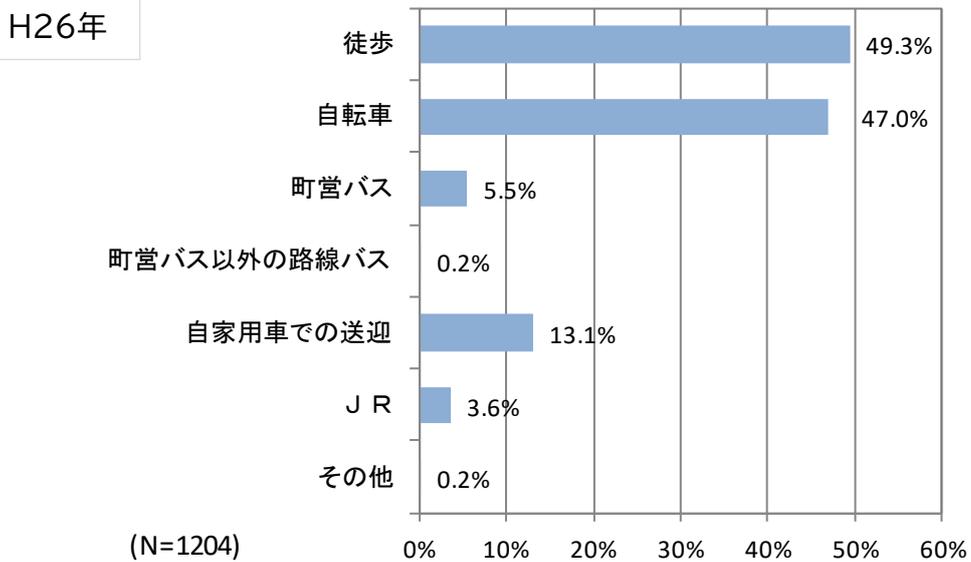
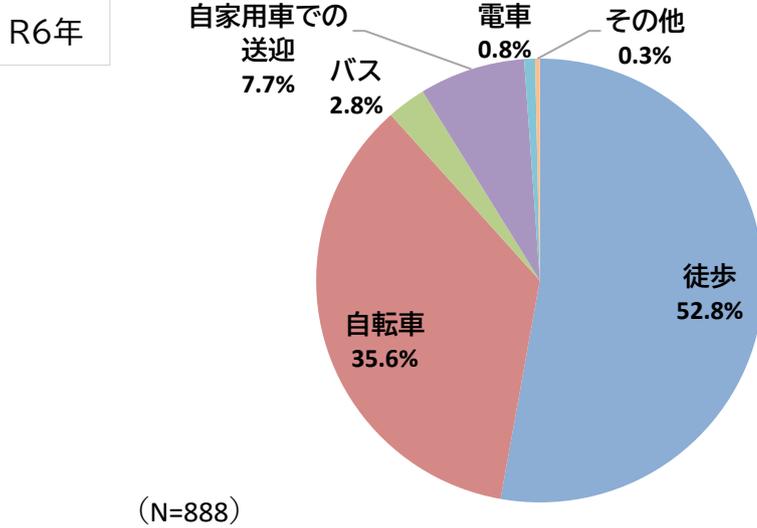
H26年



(N=1127)

問1(エ) 通学手段

・「徒歩」が52.8%と最も多く、次いで「自転車」が35.6%、「自家用車での送迎」が7.7%となっている。

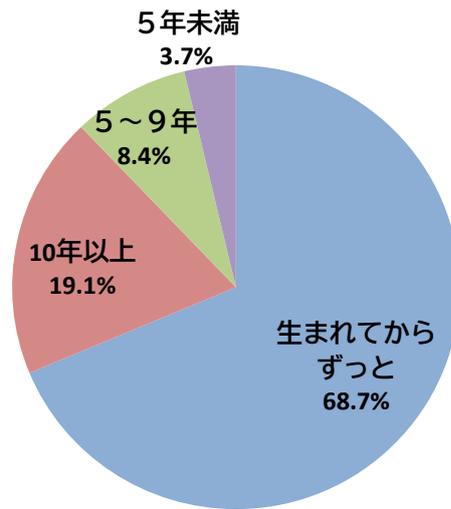


※R6年は単回答、H26年は複数回答

問1(オ) 津幡町での居住年数

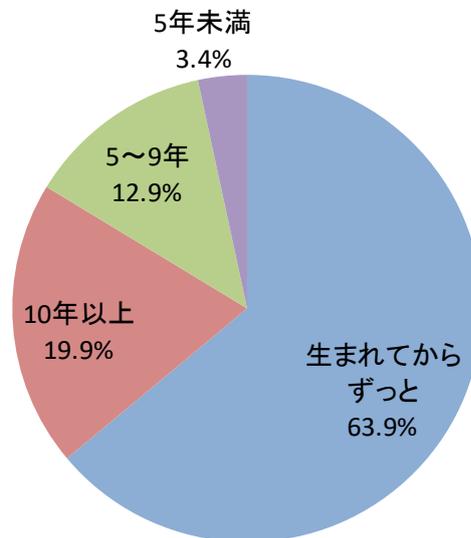
- ・「生まれてからずっと」が68.7%と最も多く、次いで「10年以上」が19.1%、「5～9年」が8.4%となっている。
- ・前回調査と比べると大きな違いはみられない。

R6年



(N=888)

H26年

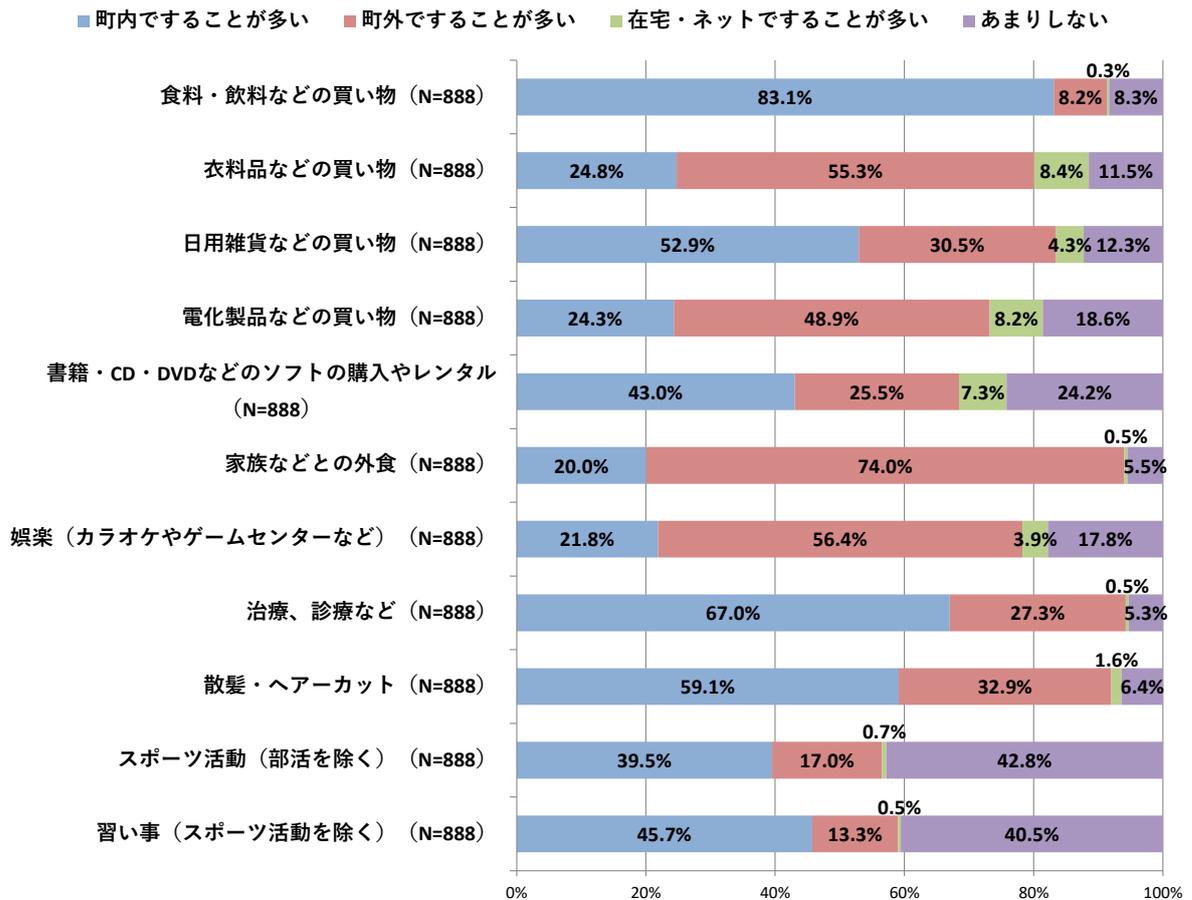


(N=1193)

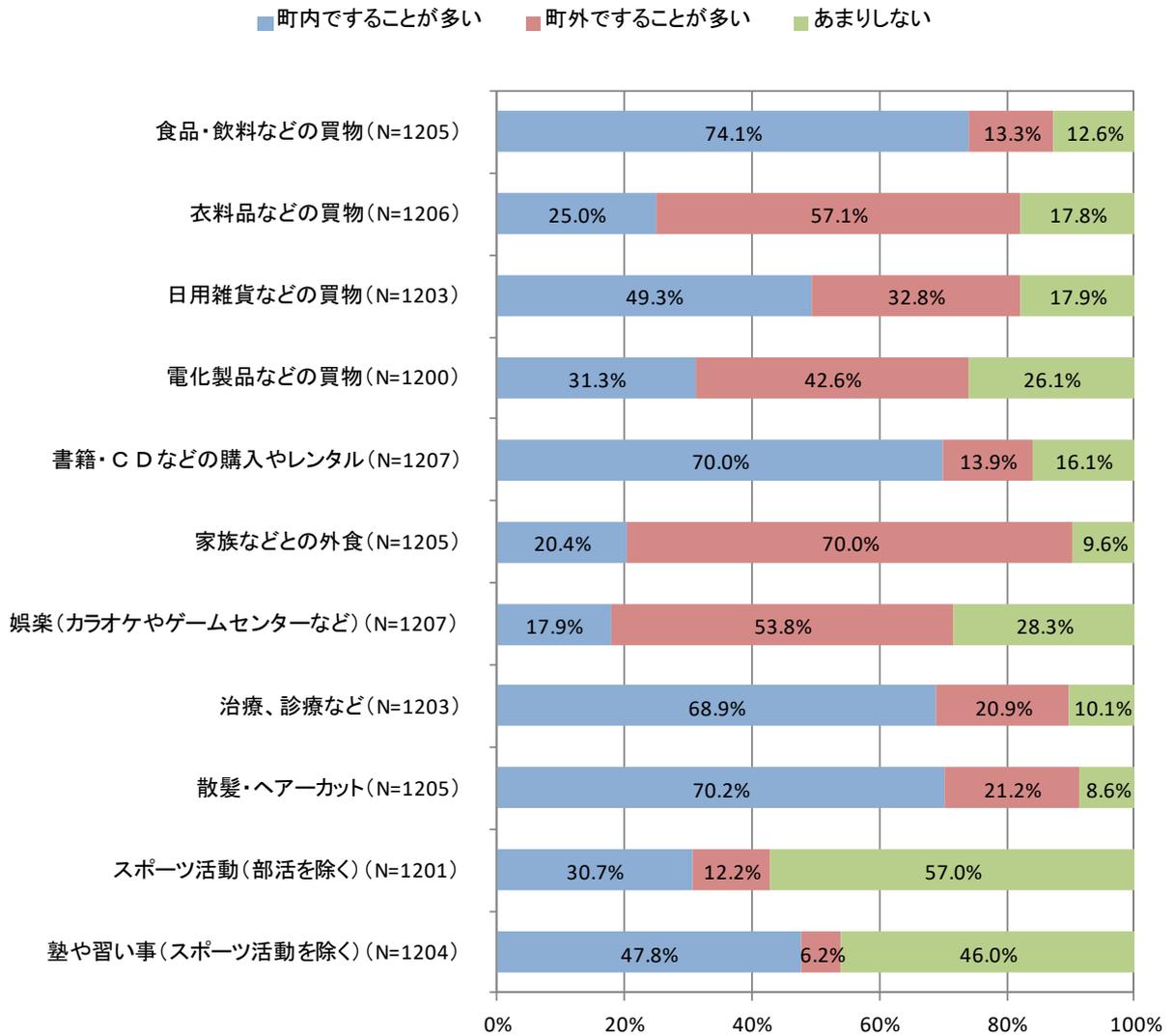
問2 あなたの日常の行動についてお聞きします。

- ・“町内ですることが多い”行動は「食品・飲料などの買い物」が83.1%と最も多く、次いで「治療、診療など」が67.0%となっている。
- ・“町外ですることが多い”行動は「家族などとの外食」が74.0%で最も多く、次いで「娯楽（カラオケやゲームセンターなど）」が56.4%となっている。
- ・“在宅・ネットですることが多い”行動は「衣料品などの買い物」が8.4%で最も多く、次いで「電化製品などの買い物」が8.2%となっている。
- ・“あまりしない”行動は「スポーツ活動（部活を除く）」が42.8%で最も多く、次いで「習い事（スポーツ活動を除く）」が40.5%となっている。
- ・前回調査と比べると、“町内ですることが多い”行動の「書籍・CD・DVDなどのソフトの購入やレンタル」が27ポイント低くなっている。

R6年



H26年

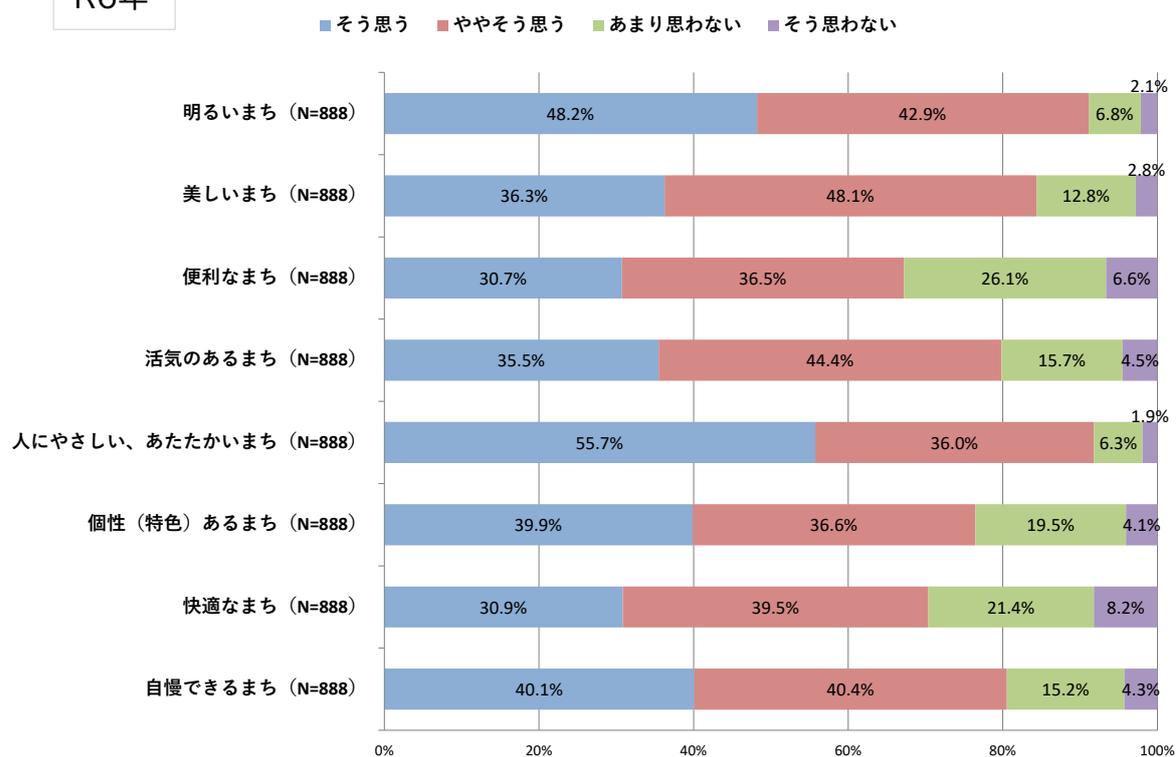


②津幡町の印象について

問3 あなたは、津幡町に対してどのようなイメージを感じていますか？

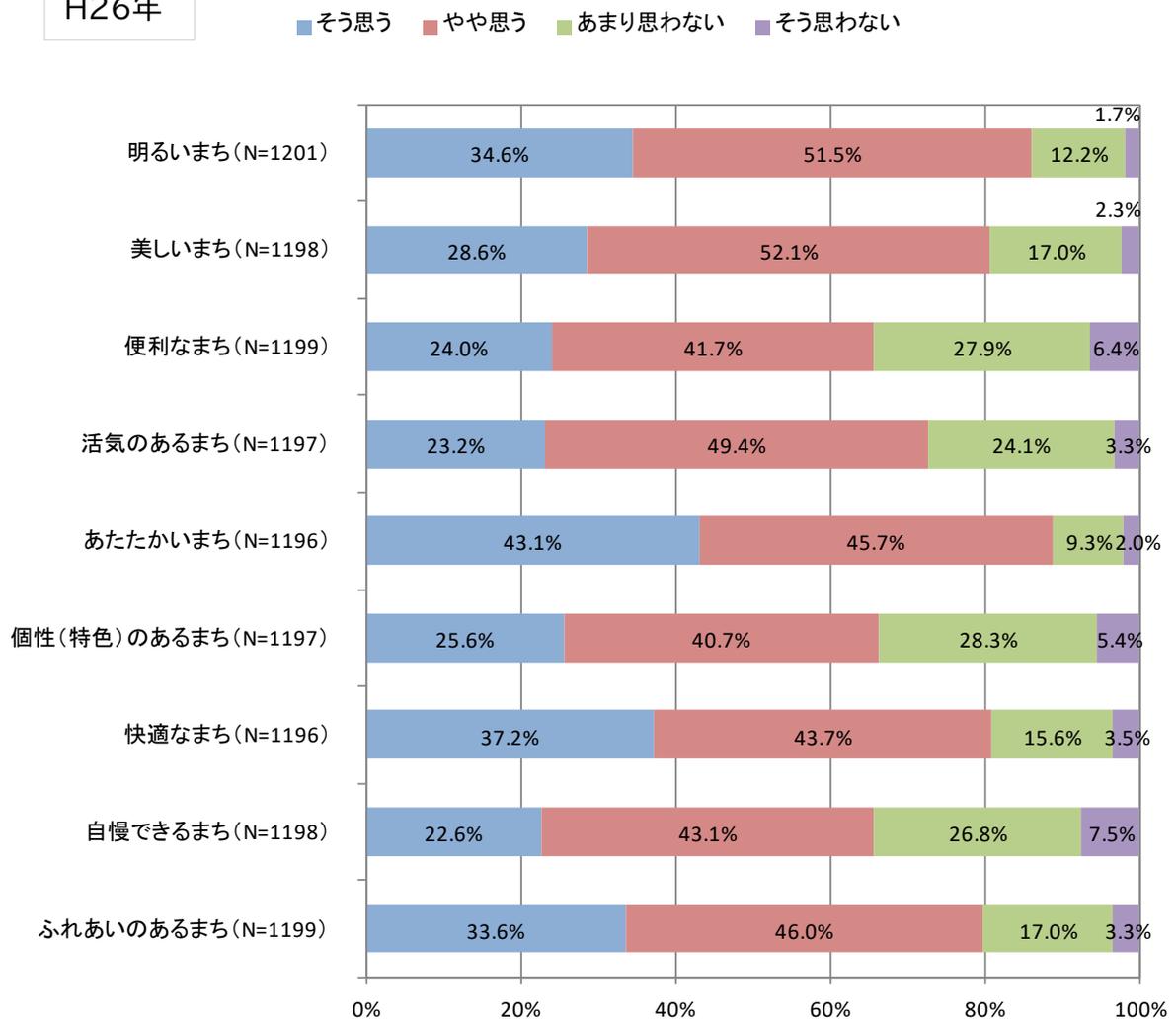
- ・「そう思う」「やや思う」の割合が最も高いイメージは“人にやさしい、あたたかいまち”で91.7%、次いで“明るいまち”が91.1%、“美しいまち”が84.4%となっている。
- ・前回調査と比べると、“個性（特色）あるまち”は「そう思う」「やや思う」の割合が約10ポイント高くなっている。

R6年



※選択肢は略称で記載

H26年

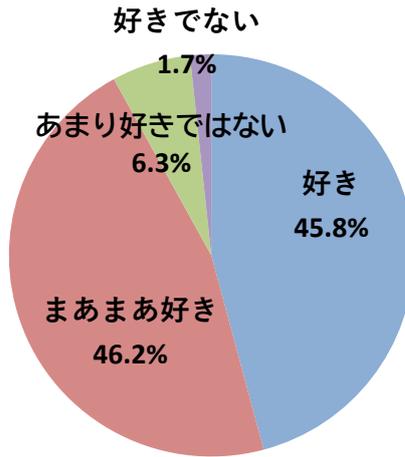


※選択肢は略称で記載

問4 あなたは、津幡町が好きですか？

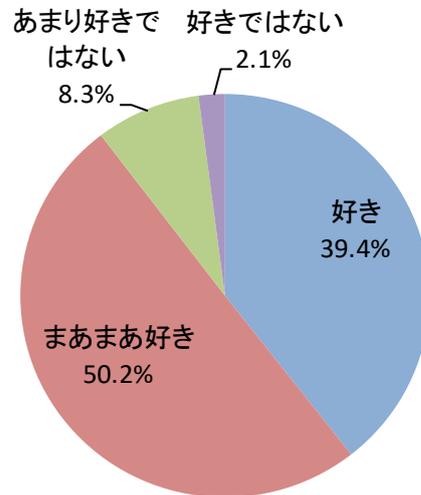
- ・「好き」「まあまあ好き」が合わせて92.0%を占めている。
- ・前回調査と比べると、大きな違いはみられない。
- ・居住歴とのクロス集計では、“5年未満”は「好き」が27.3%で他の居住歴より11ポイント以上低くなっている。

R6年



(N=888)

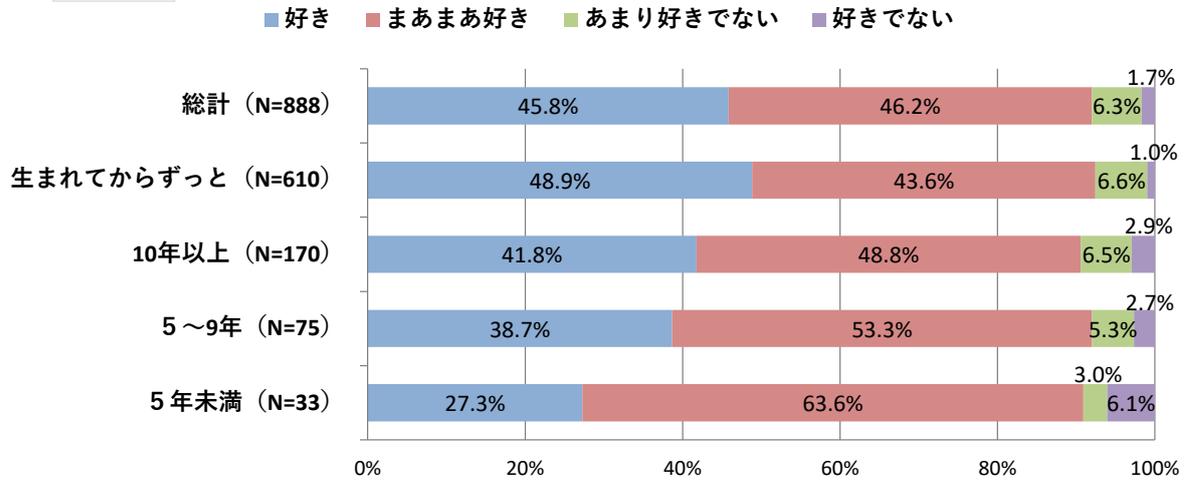
H26



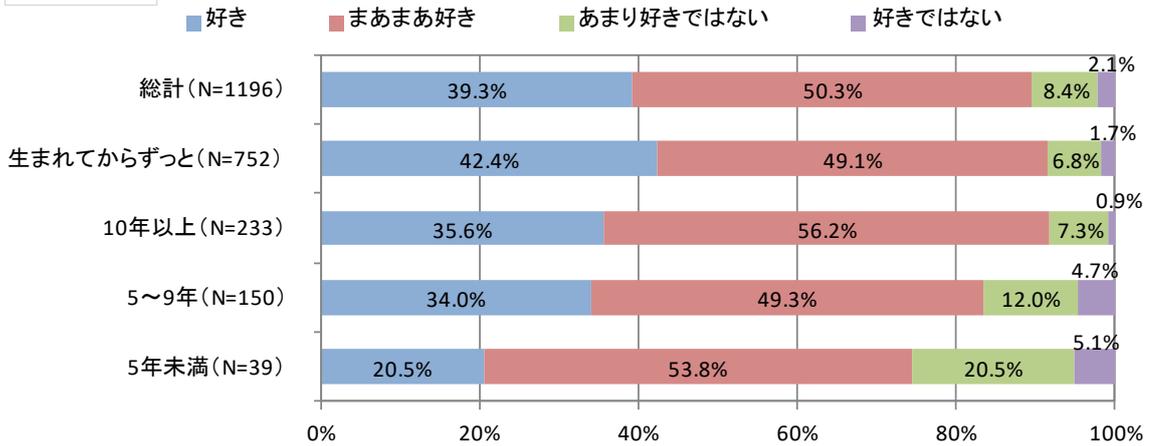
(N=1201)

【居住歴（問2）とのクロス集計】

R6年



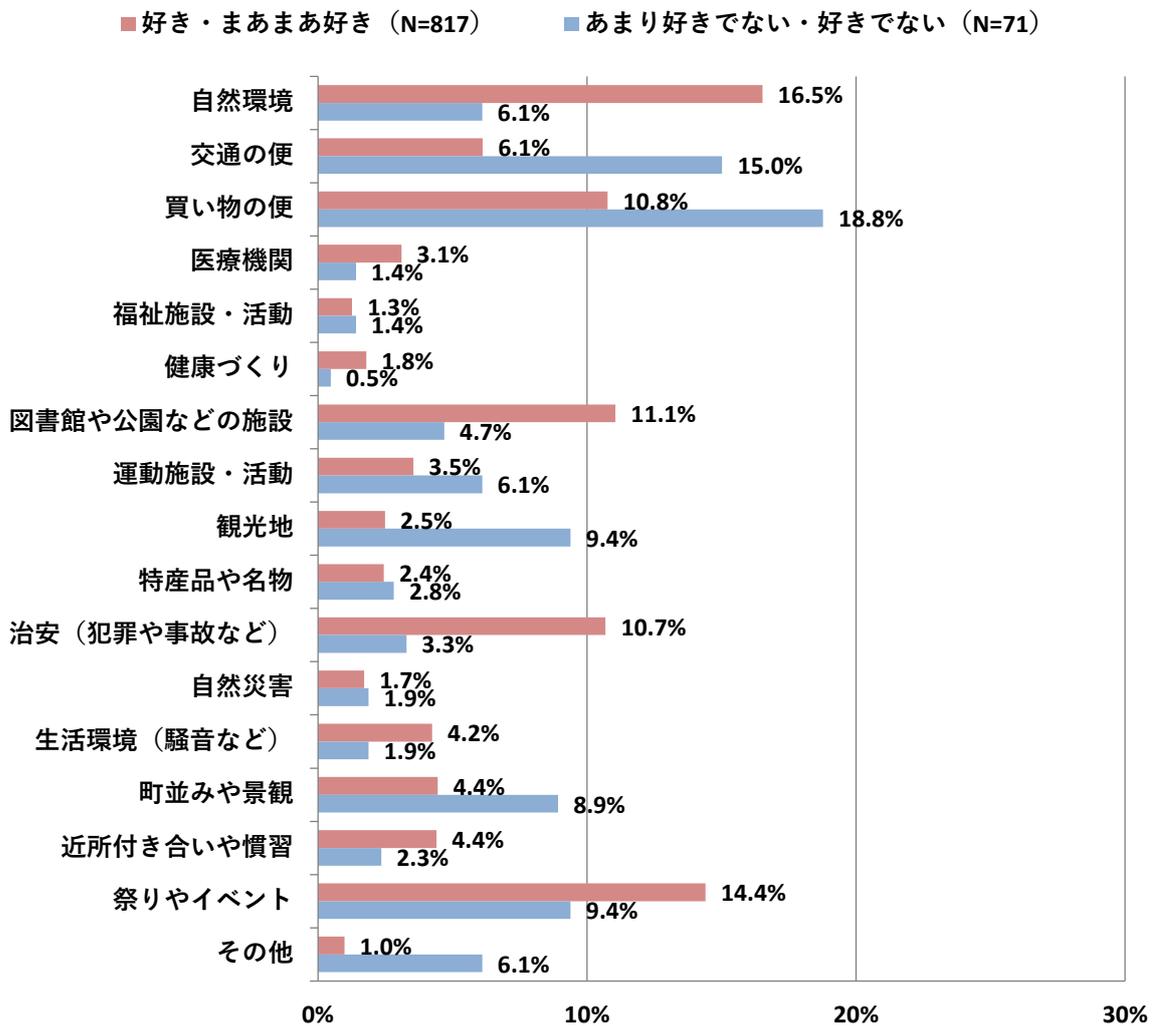
H26年



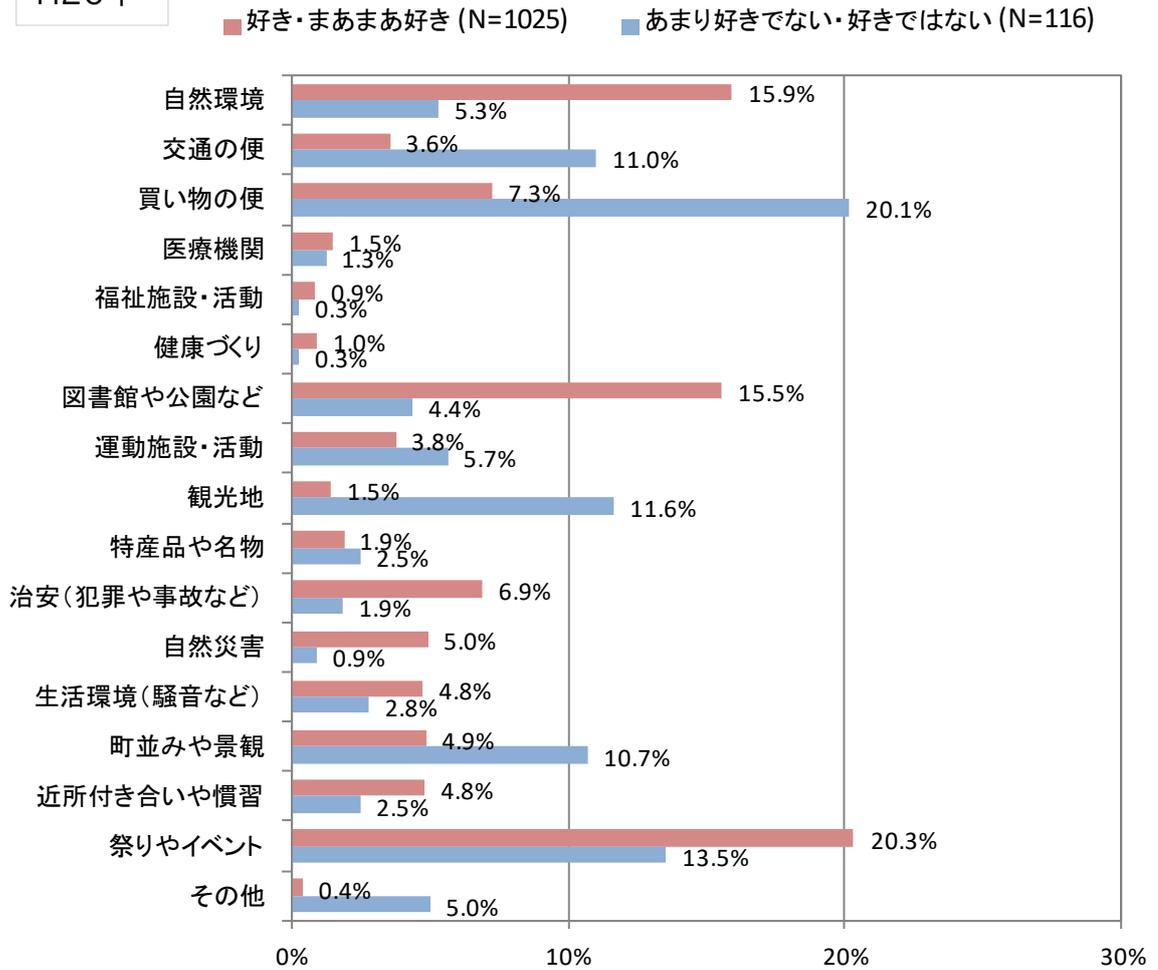
問5 「好き」または「好きでない」の理由（3つまで）

- ・“好き・まあまあ好き”の理由は「自然環境」が16.5%と最も多く、次いで「祭りやイベント」が14.4%、「図書館や公園などの施設」が11.1%となっている。
- ・“あまり好きでない・好きでない”の理由は「買い物の便」が18.8%と最も多く、次いで「交通の便」が15.0%、「観光地」「祭りやイベント」が9.4%となっている。
- ・前回調査と比べると、大きな違いはみられない。

R6年



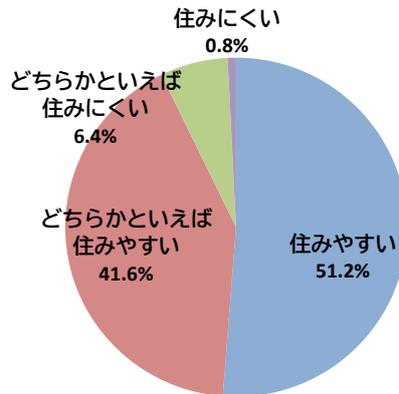
H26年



問6 あなたは、津幡町を住みやすいところだと思いますか？

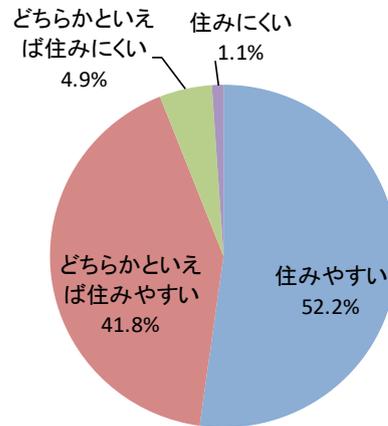
- ・「住みやすい」「どちらかといえば住みやすい」が合わせて 92.8%を占めている。
- ・前回調査と比べると、大きな違いはみられない。
- ・居住歴とのクロス集計では、大きな違いはみられない。
- ・好感度とのクロス集計では、“好き”は「住みやすい」が 78.1%で他の好感度より 46 ポイント以上高くなっている。

R6年



(N=888)

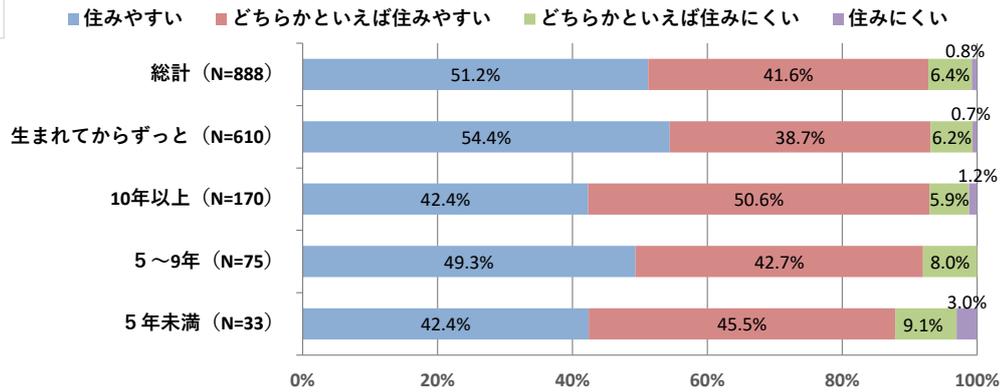
H26年



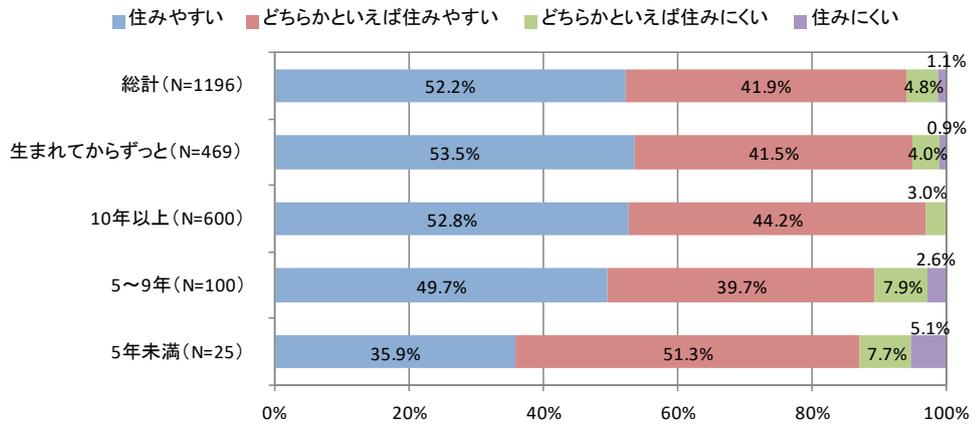
(N=1201)

【居住歴（問2）とのクロス集計】

R6年

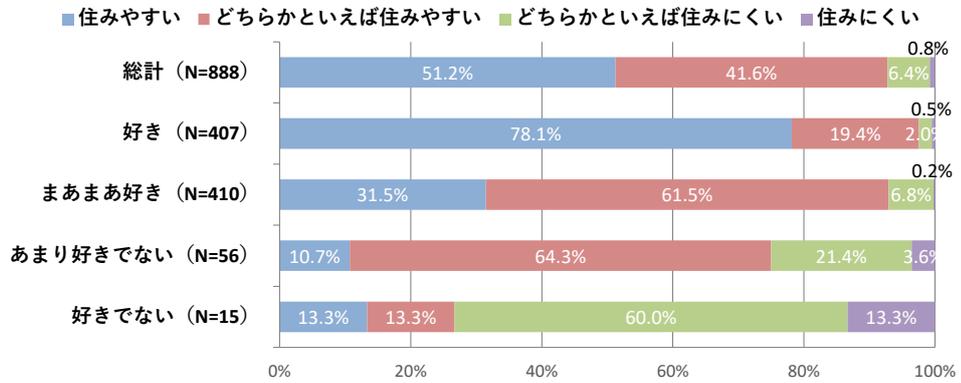


H26年

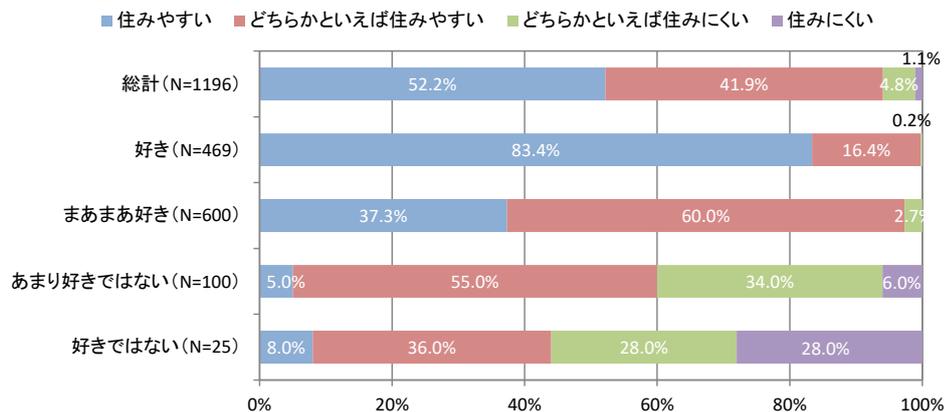


【好感度（問4）とのクロス集計】

R6年



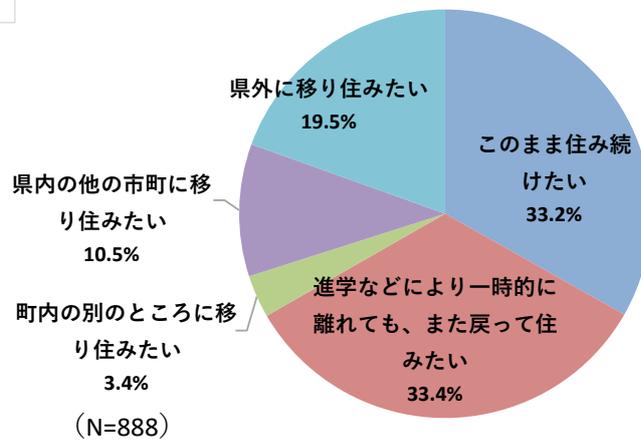
H26年



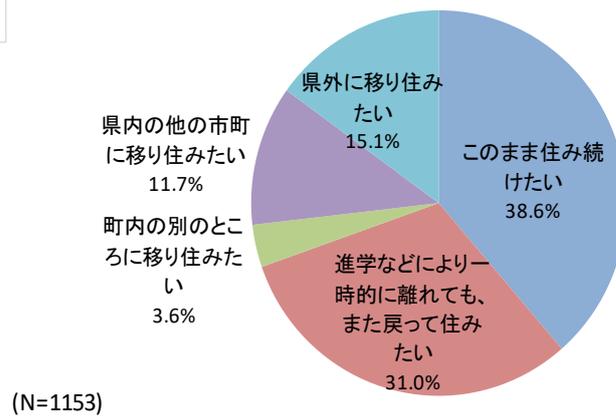
問7 あなたは、これからも津幡町に住み続けたいと思いますか？

- ・「進学などにより一時的に離れても、また戻って住みたい」が33.4%と最も多く、次いで「このまま住み続けたい」が33.2%、「県外に移り住みたい」が19.5%となっている。
- ・前回調査と比べると、大きな違いはみられない。
- ・好感度とのクロス集計では、“このまま住み続けたい”“進学などにより一時的に離れても、また戻って住みたい”は「好き」「まあまあ好き」が合わせて9割以上を占めている。
- ・住みやすさとのクロス集計では、“このまま住み続けたい”“進学などにより一時的に離れても、また戻って住みたい”では「好き」「まあまあ好き」が合わせて9割以上を占めている。

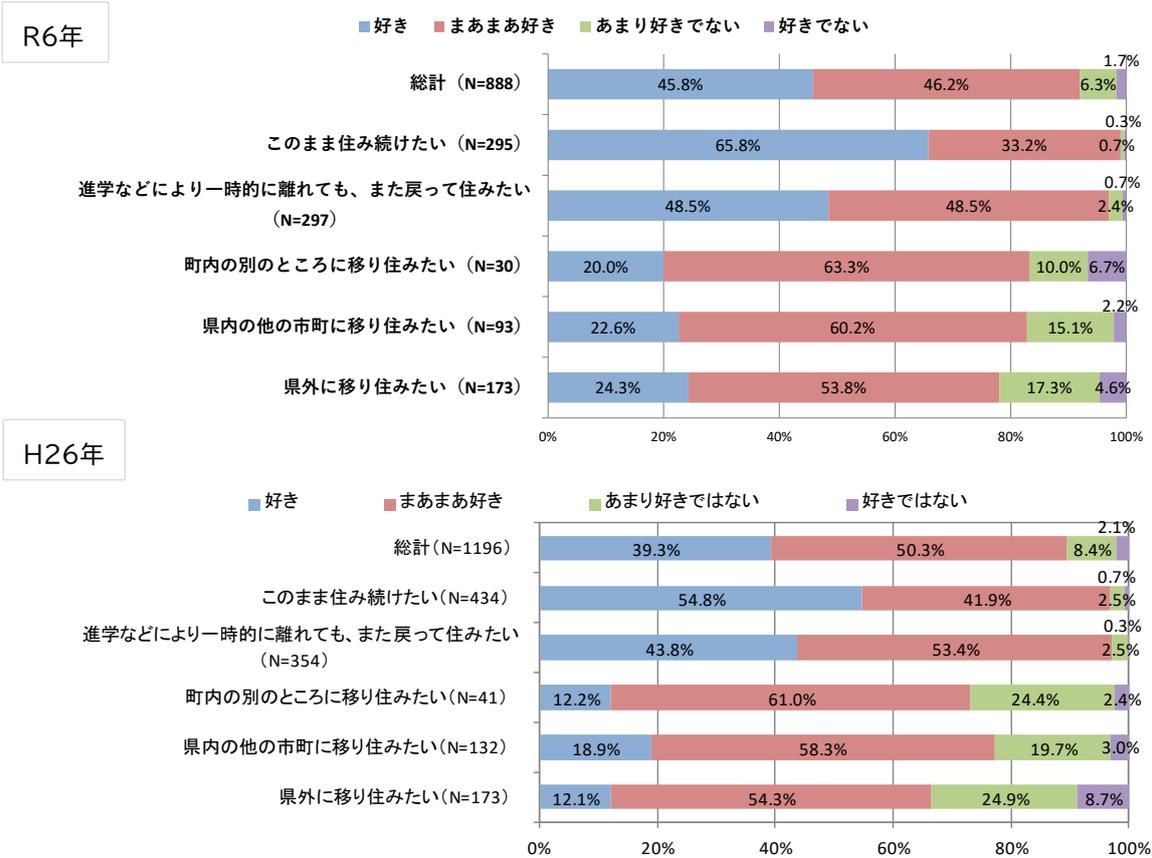
R6年



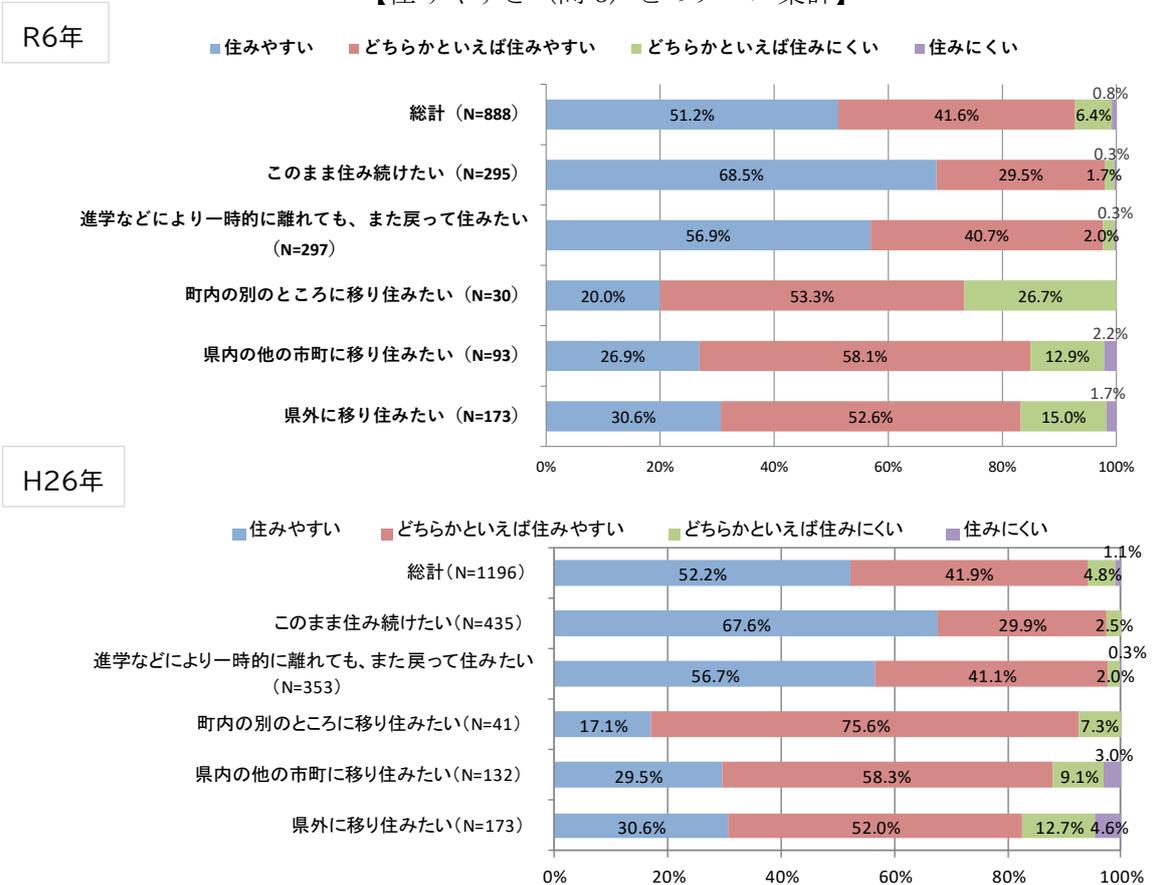
H26年



【好感度（問4）とのクロス集計】



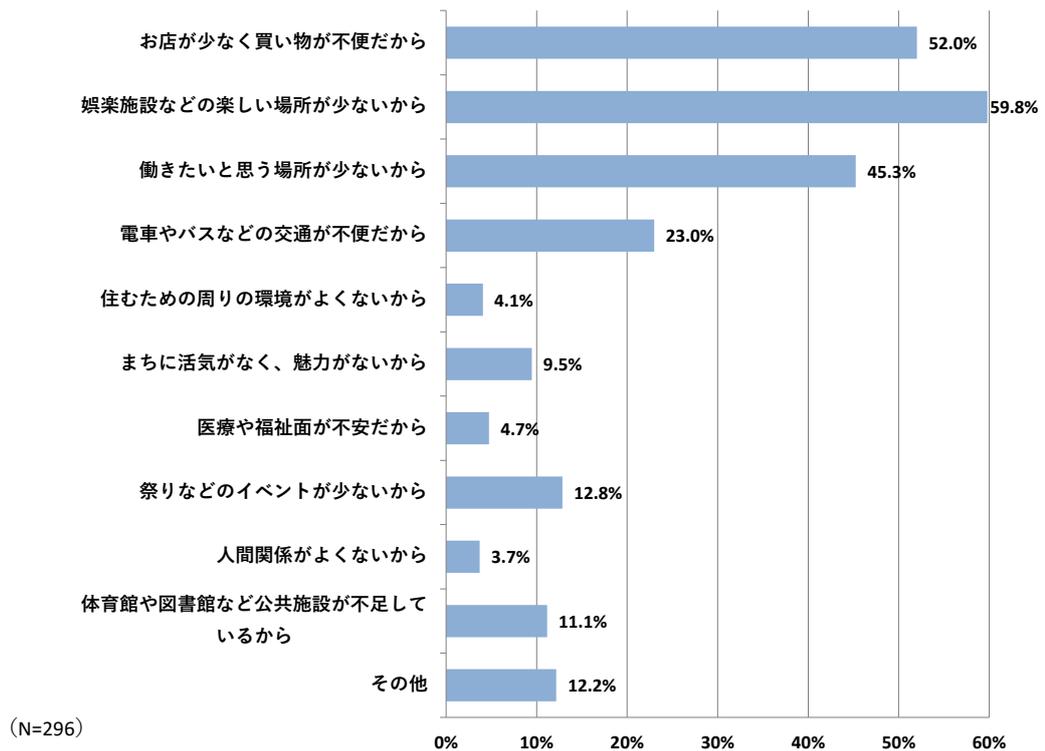
【住みやすさ（問6）とのクロス集計】



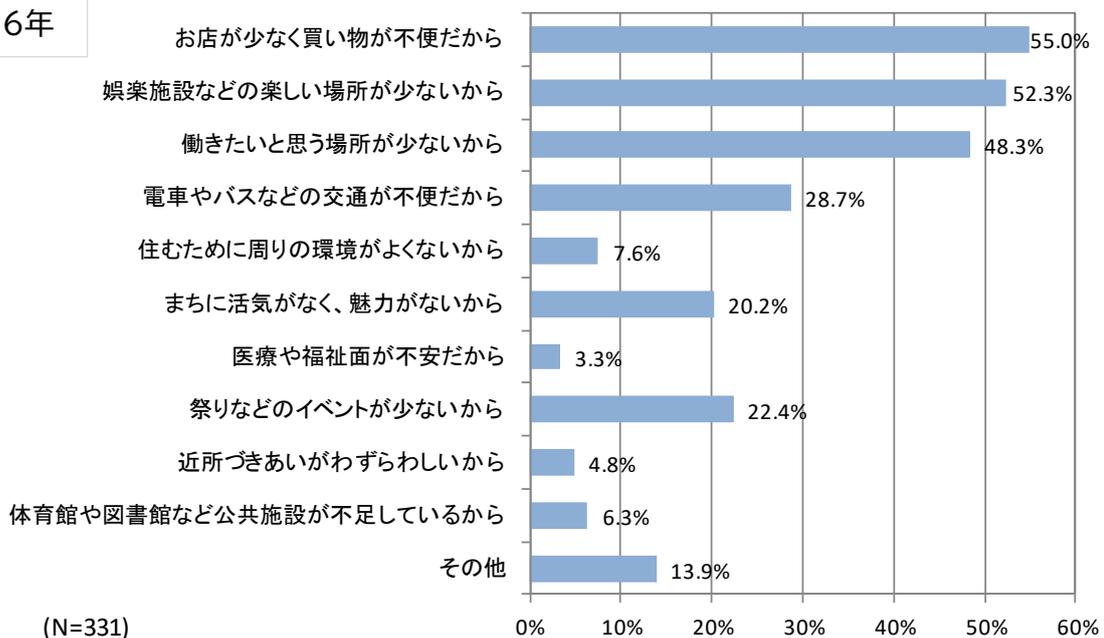
問 8 今回の場所から移り住みたいと思う主な理由（3つまで）

- ・「娯楽施設などの楽しい場所が少ないから」が 59.8%と最も多く、次いで「お店が少なく買い物が不便だから」が 52.0%、「働きたいと思う場所が少ないから」が 45.3%となっている。
- ・前回調査と比べると、「まちに活気がなく、魅力がないから」が約 11 ポイント低くなっている。

R6年



H26年



問9

あなたが、津幡町で「自慢したい・次世代に伝えたい」と思うものは何ですか？

- ・「場所・施設（シグナス、森林公園、倶利伽羅など）」が27.5%と最も多く、次いで「イベント・祭り（八朔まつりなど）」が23.1%、「人（浜辺美波、大の里、川井姉妹など）」が13.0%となっている。
- ・前回調査と比べると、「人」が約8ポイント高くなっている。

R6年

項目	回答数	割合	具体的な内容
場所・施設	203	27.5%	シグナス・森林公園・倶利伽羅・図書館・アルプラザ・加賀藩たかくら
イベント・祭り	171	23.1%	八朔まつり・津幡まつり・四つ角の祭り・イベント・獅子舞
産業	3	0.4%	金箔・農作物
食べ物	85	11.5%	まこも・千寿大福・おまん小豆・お米・食べ物がおいしい
人	96	13.0%	浜辺美波・大の里・川井姉妹・優しい人が多い・あいさつ
歴史・物語	15	2.0%	倶利伽羅峠の戦い・木曾義仲・忠犬伝説
方言	16	2.2%	方言がいい
自然	77	10.4%	自然が多い・豊か
治安・災害	36	4.9%	治安が良い・住みやすい・犯罪が少ない
その他	37	5.0%	金沢が近い・買い物しやすい・小中学生の派遣交流事業等
合計	739	100.0%	

H26年

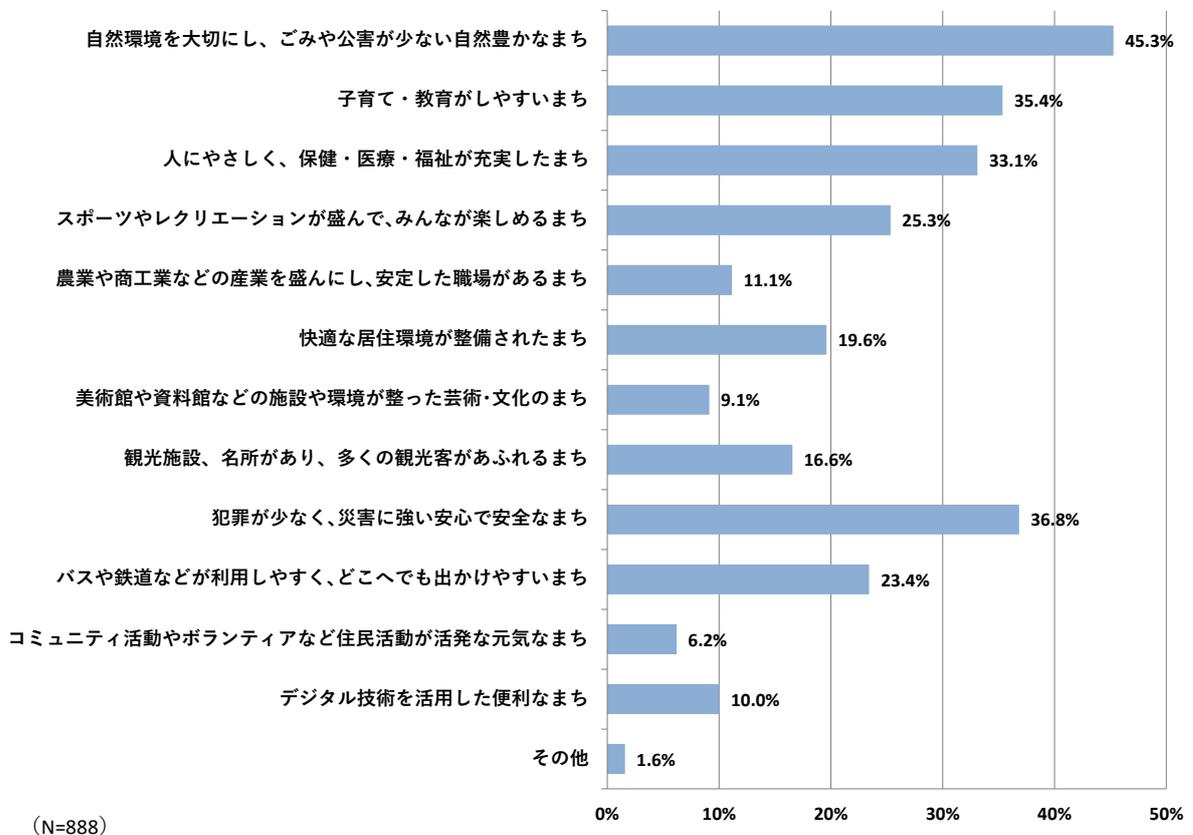
項目	回答数	割合	具体的な内容
場所・施設	199	22.7%	シグナス・森林公園・倶利伽羅・図書館・アルプラザ・大滝・河北潟
イベント・祭り	256	29.2%	八朔まつり・イベント・獅子舞・花火
産業	5	0.6%	伝統的な仕事
食べ物	134	15.3%	まこも・お米・食べ物がおいしい
人	45	5.1%	優しい人やあったかい人が多い・人とのふれあい・あいさつ
歴史・物語	18	2.1%	倶利伽羅峠の戦い
方言	13	1.5%	方言がいい・愛着がある
自然	122	13.9%	自然が多い・豊か・空気がおいしい
治安・災害	46	5.3%	安全・犯罪が少ない・自然災害が少ない
その他	38	4.3%	楽しい・イベントをもっと増やしてほしい・便利・住みやすい等
合計	876	100.0%	

③将来の津幡町について

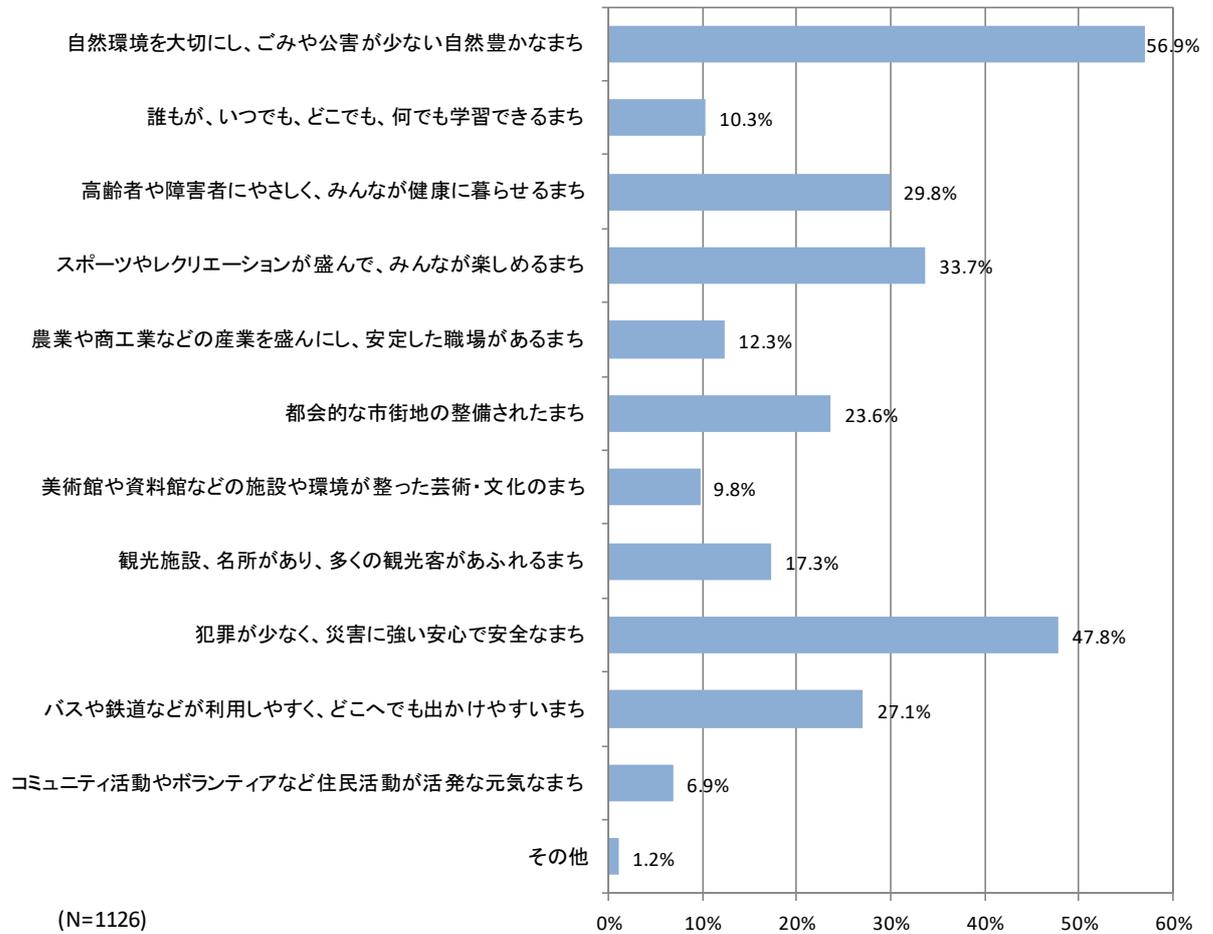
問 10 あなたは、将来の津幡町がどんなまちづくりを目指したらいいと思いますか？（3つまで）

・「自然環境を大切にし、ごみや公害が少ない自然豊かなまち」が45.3%と最も多く、次いで「犯罪が少なく、災害に強い安心で安全なまち」が36.8%、「子育て・教育がしやすいまち」が35.4%となっている。
 ・前回調査と比べると、「自然環境を大切にし、ごみや公害が少ない自然豊かなまち」が約12ポイント低くなっている。

R6年



H26年

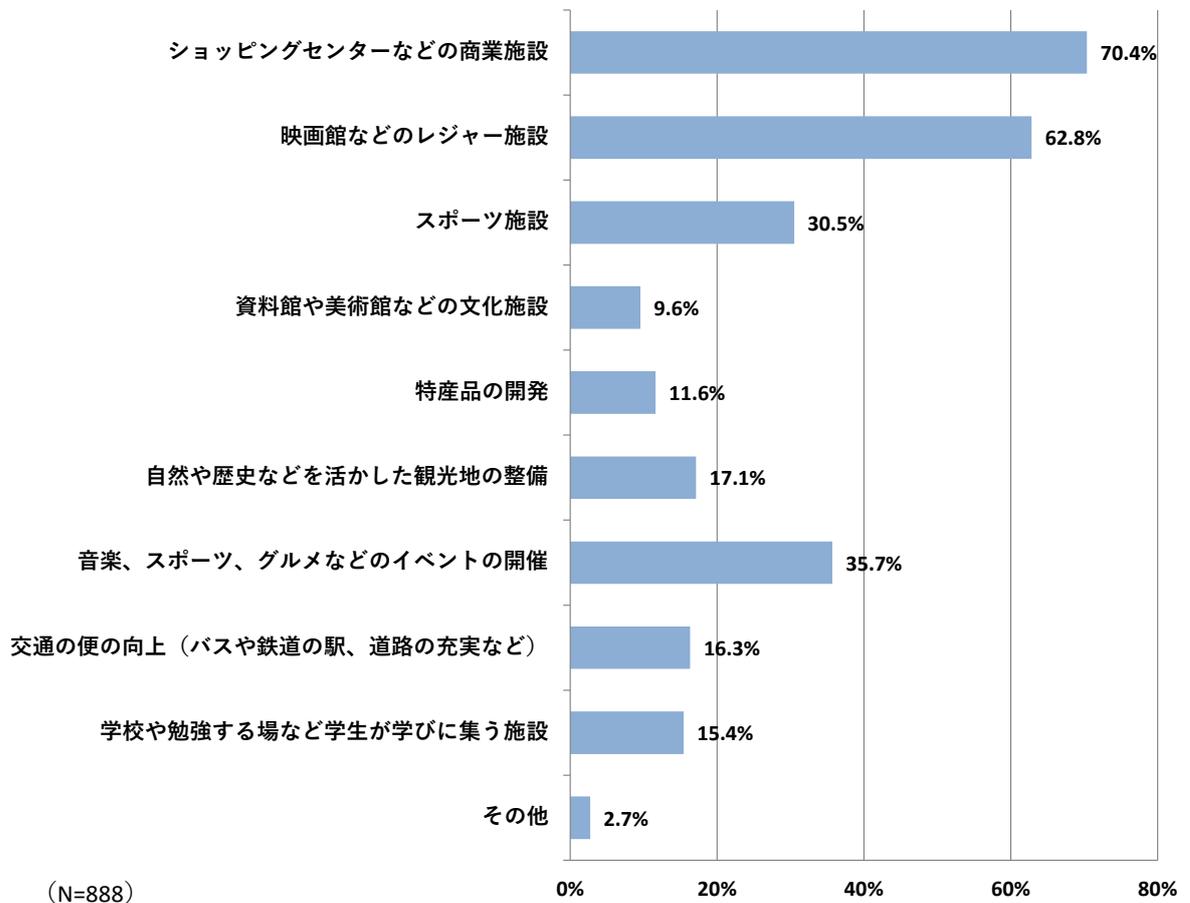


問 11

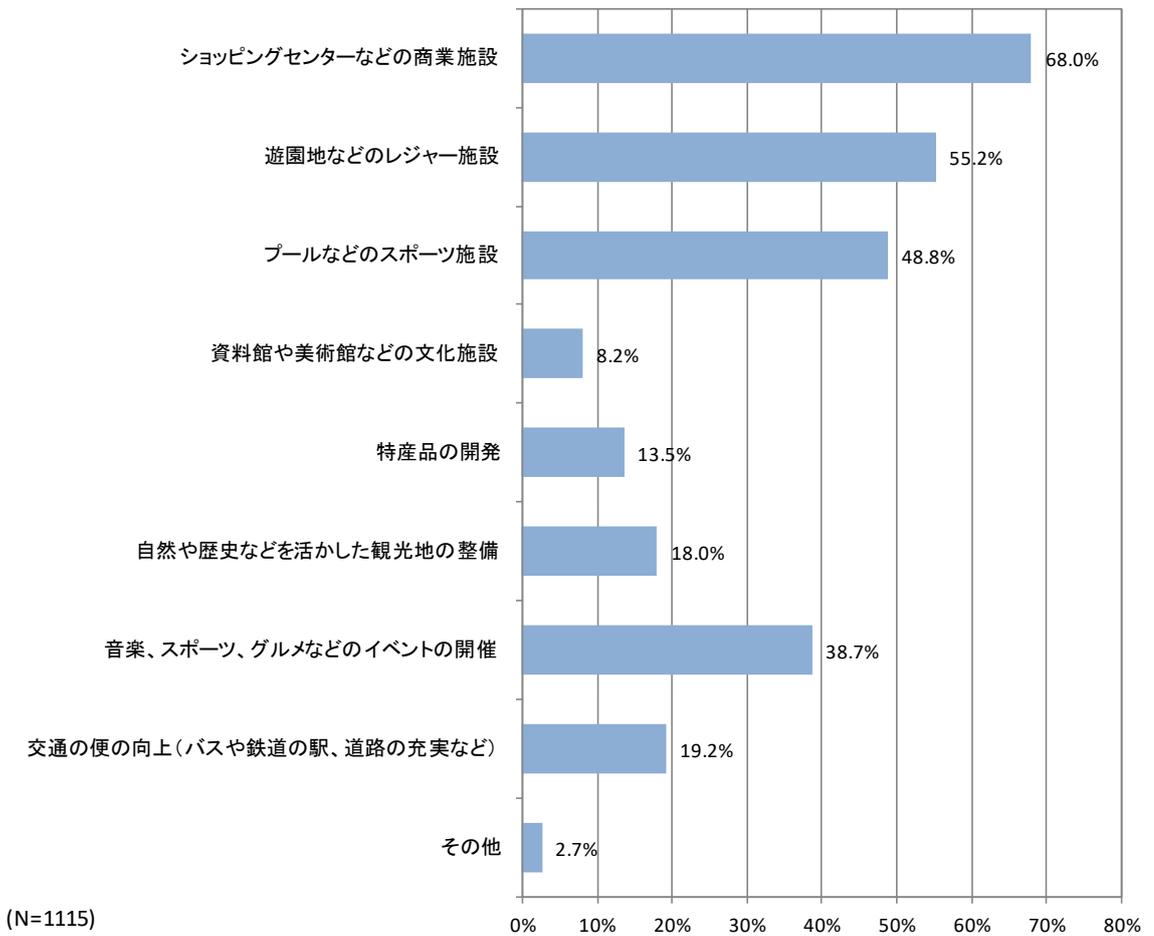
あなたは、津幡町にたくさんの人が集まるようにするにはどのようなものが
必要だと思いますか？（3つまで）

- ・「ショッピングセンターなどの商業施設」が 70.4%と最も多く、次いで「映画館などのレジャー施設」が 62.8%、「音楽、スポーツ、グルメなどのイベントの開催」が 35.7%となっている。
- ・前回調査と比べると、「スポーツ施設」が約 18 ポイント低くなっている。

R6年



H26年



問 1 2

最後に、津幡町に住んでいて感じることや生活を楽しむアイデアなど、ご自由にお書きください。

・「娯楽施設や商業施設、飲食店の充実」に関する意見が 34.9%で最も多く、次いで「祭り・イベントの開催、ライブ会場等の整備」が 8.1%、「スポーツ施設整備・拡充」が 6.1%となっている。

分類	回答数	割合	主な意見
娯楽施設や商業施設、飲食店の充実	189	34.9%	・娯楽施設を増やしてほしい ・飲食店を増やしてほしい ・ショッピングモールを作してほしい
祭り・イベントの開催、ライブ会場等の整備	44	8.1%	・祭り・イベントを増やす ・ライブ会場を作る ・ライブを開催してほしい
スポーツ施設の整備・拡充	33	6.1%	・スポーツ施設を増やす ・バスケットコートを作してほしい ・サッカー場を作してほしい
生活環境の整備・治安の維持	16	3.0%	・ポイ捨てを減らす
公共交通の充実	14	2.6%	・交通の便を良くする
公園等の整備	13	2.4%	・公園を増やす
道路・交通の整備	13	2.4%	・街灯を増やす ・道路の補修
自然環境の整備・保護	10	1.8%	・自然に触れる、花を植える
地域とのつながりに関する意見	9	1.7%	・挨拶をする
観光施設等の整備	6	1.1%	
子育て・教育環境の整備・充実	5	0.9%	
ボランティア活動の実施	4	0.7%	
公共施設の整備	3	0.6%	
農業の振興	3	0.6%	
医療施設の充実	2	0.4%	
住みやすい、このままでいい、良い所等	104	19.2%	
その他	74	13.7%	
計	542	100.0%	

3. 成人アンケート調査結果

1) 調査概要

(1) 調査の概要

第6次津幡町総合計画の策定を見据えて、町内・町外在住の若い世代の意見を取り入れた計画を検討するために、成人を対象としたアンケート調査を実施した。

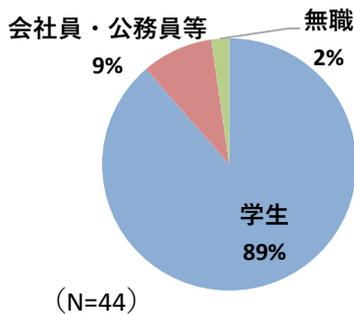
配布数	回収数	回収率
357 通	44 通	12.3%

(2) 調査結果の概要

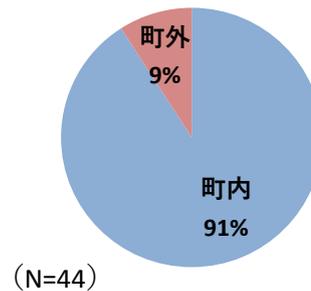
①回答者属性

- 職業 「学生」が約9割、「会社員」が約1割を占めている。
- 住まい 「町内」が約9割、「町外」が約1割を占めている。

▼職業



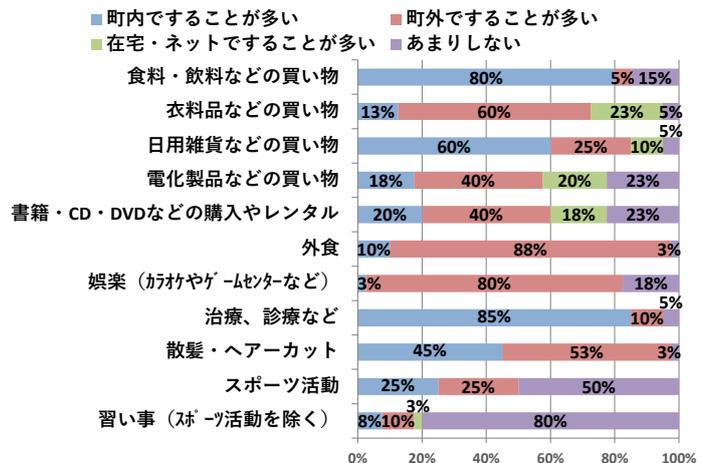
▼住まい



○日常の行動

- ・町内ですることが多い行動
 - 「治療・診療など」
 - 「食品・飲料などの買物」
 - 「日用雑貨などの買物」
- ・町外ですることが多い行動
 - 「外食」
 - 「娯楽（カラオケやゲームセンターなど）」
 - 「衣料品などの買物」

▼日常の行動



②津幡町の印象

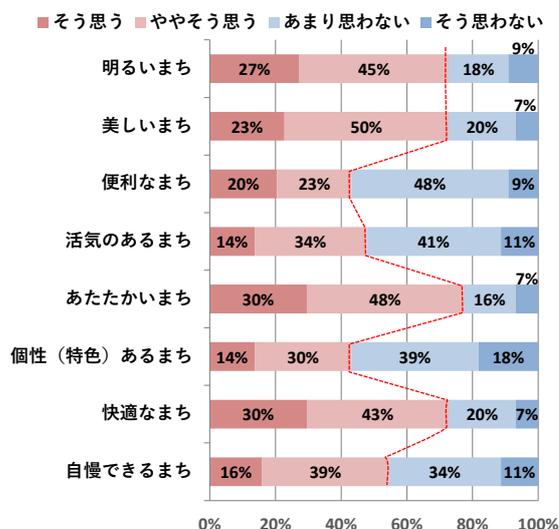
○津幡町のイメージ

「あたたかいまち」「美しいまち」
「快適なまち」「明るいまち」が
7割以上を占めている。

○自慢したい・次世代に伝えたいもの

「イベントや祭り（八朔まつり）」、
「場所・施設（シグナス、森林公園など）」
「食べ物（まこも、お米など）」、「自然」
などがあげられる。

▼津幡町のイメージ

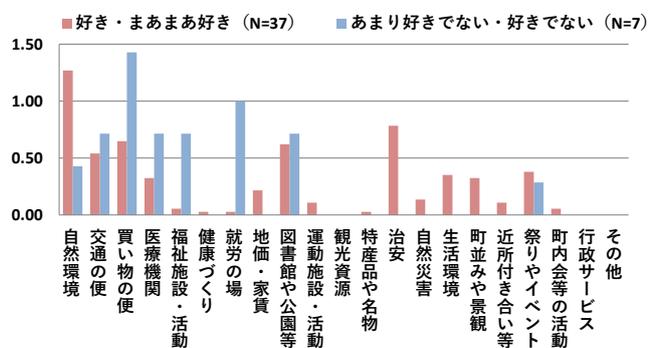
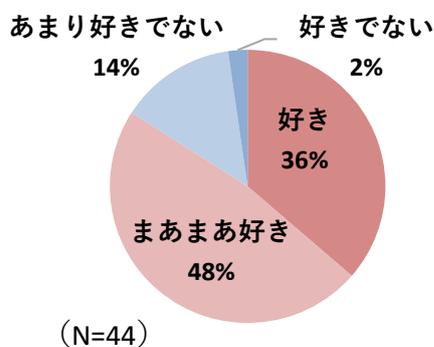


○好感度

「好き・まあまあ好き」が約8割を占め、その理由として「自然環境」「治安」「買い物の便」などがあげられる。

「あまり好きでない・好きでない」の理由は「買い物の便」「就労の場」「交通の便」などがあげられる。

▼津幡町の好感度とその理由（複数回答）



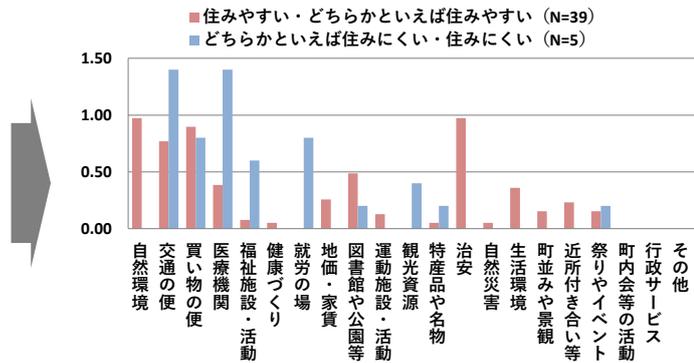
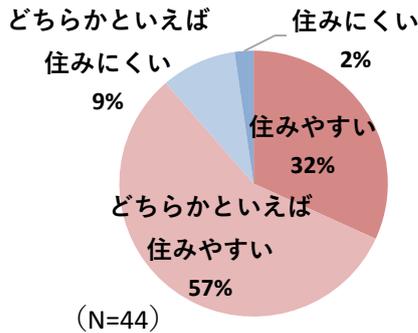
※「あまり好きでない・好きでない」は回答数が少ないため参考値とする。

○住みやすさ

「住みやすい・どちらかといえば住みやすい」が約9割を占め、その理由として「自然環境」「治安」「買い物の便」などがあげられる。

「どちらかといえば住みにくい・住みにくい」の理由は「交通の便」「医療機関」「買い物の便」「就労の場」などがあげられる。

▼津幡町の住みやすさとその理由（複数回答）



※「どちらかといえば住みにくい・住みにくい」は回答数が少ないため参考値とする。

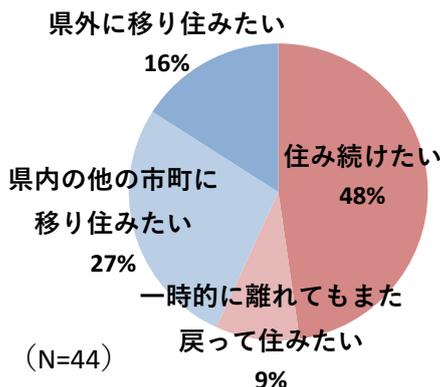
③将来の意向

○将来の定住意向

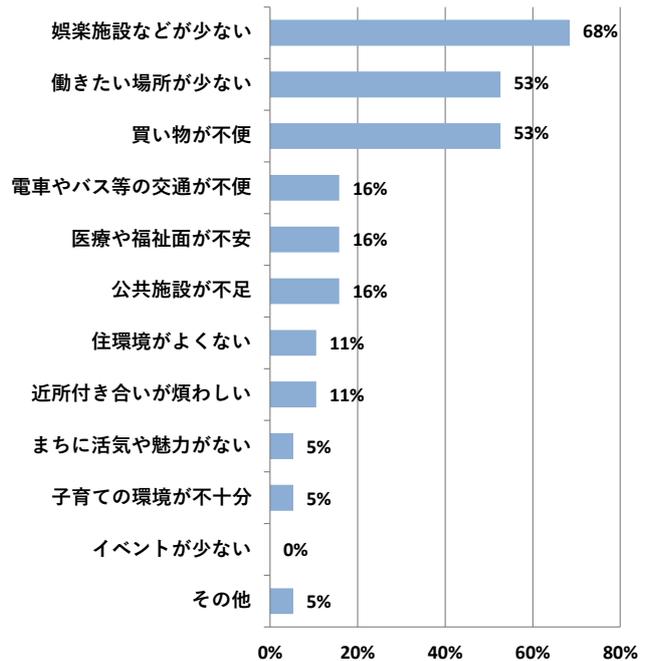
「住み続けたい」「一時的に離れてもまた戻って住みたい」が約6割を占めている。

なお、今の場所から移りたいと回答された方の理由は「働きたい場所が少ない」「買い物が不便」「娯楽施設などが少ない」の割合が高くなっている。

▼将来の定住意向



▼移り住みたい理由（複数回答）



※選択肢は略称で記載

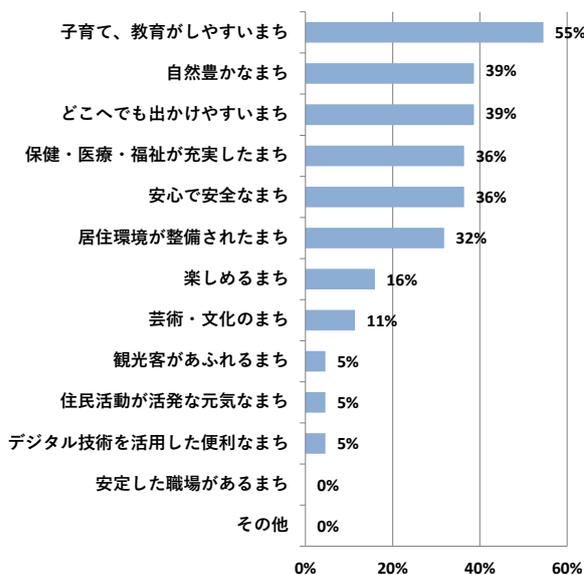
○目指すべき将来像

「子育て、教育がしやすいまち」「自然環境を大切にし、ごみや公害が少ない自然豊かなまち」「バスや鉄道などが利用しやすく、どこへでも出かけやすいまち」「人にやさしく、保健・医療・福祉が充実したまち」などの意見が多くなっている。

○定住促進策

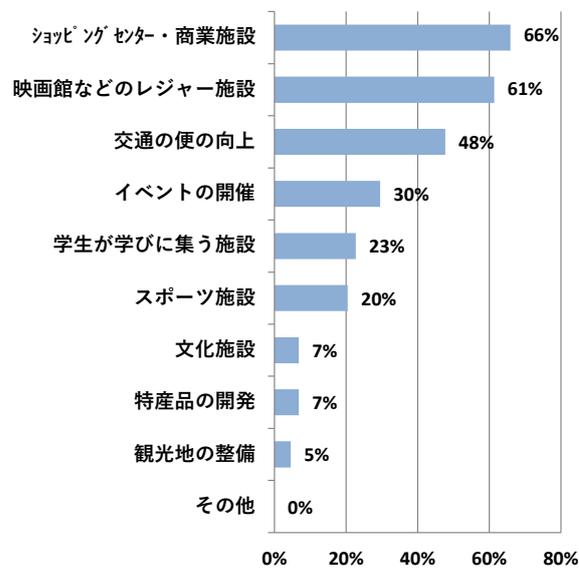
「ショッピングセンター・商業施設」「映画館などのレジャー施設」「交通の便の向上」「音楽、スポーツ、グルメなどのイベントの開催」に対する意見が多くなっている。

▼目指すべき将来像（複数回答）



※選択肢は略称で記載

▼定住促進策（複数回答）



※選択肢は略称で記載

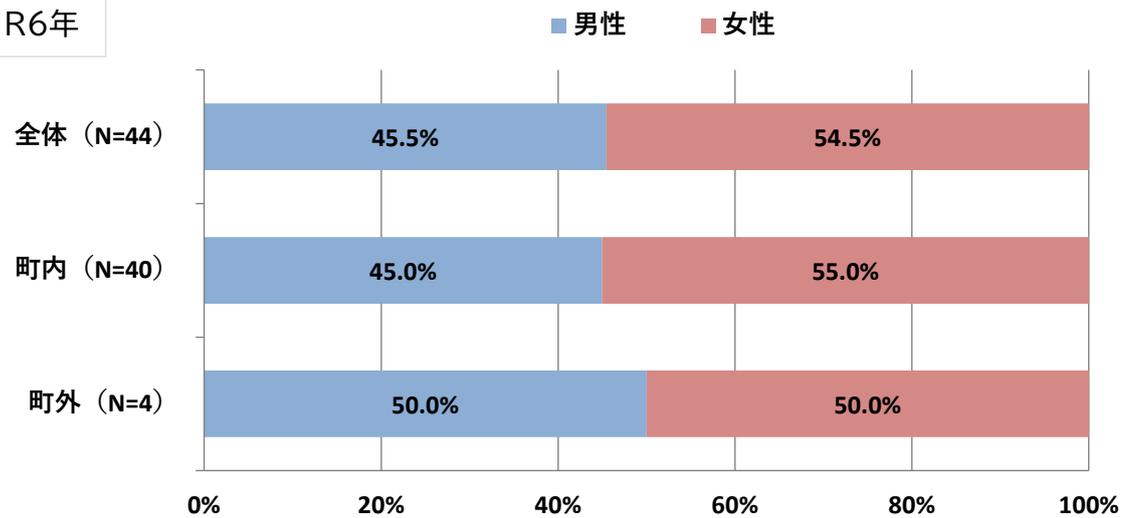
2) 調査結果

①回答者自身について

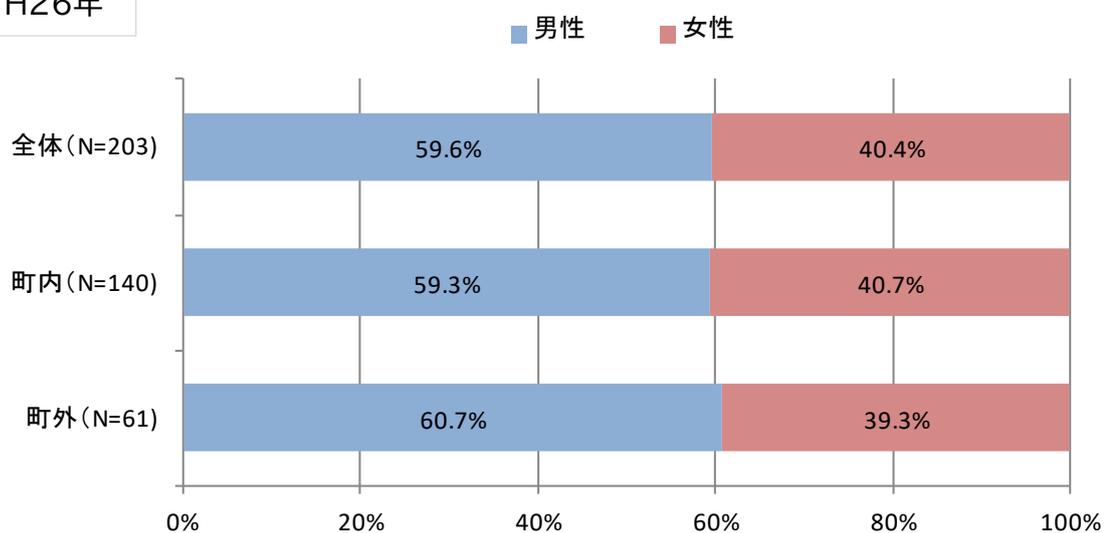
問1(ア) 性別

- ・全体では「女性」が54.5%、「男性」が45.5%となっている。
- ・前回調査と比べると、「女性」が約14ポイント高くなっている。

R6年



H26年

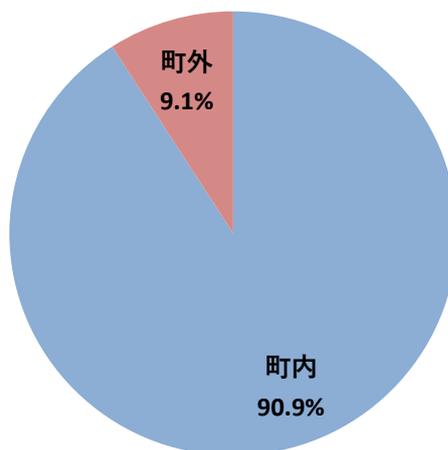


※町外は回答者が少ないため参考値とする。

問1(イ) お住まいの地域

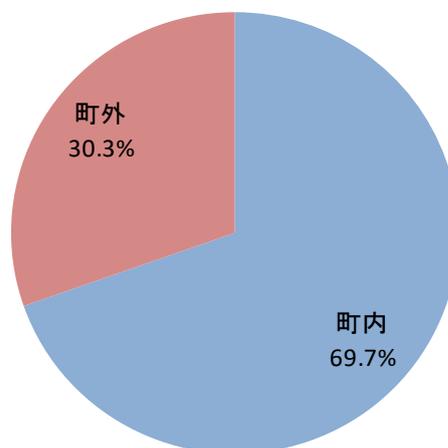
- ・「町内」が90.9%、「町外」が9.1%となっている。
- ・前回調査と比べると、「町内」が約21ポイント高くなっている。

R6年



(N=44)

H26年

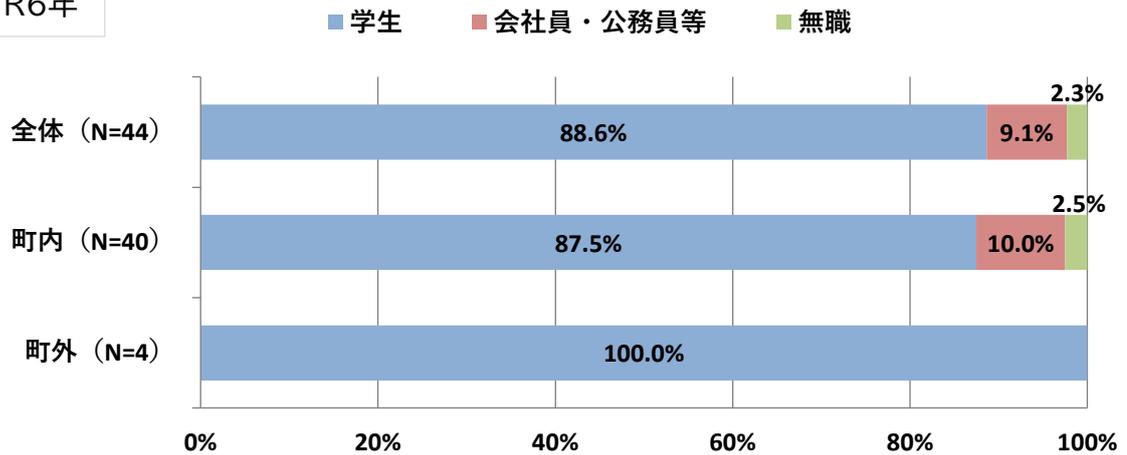


(N=201)

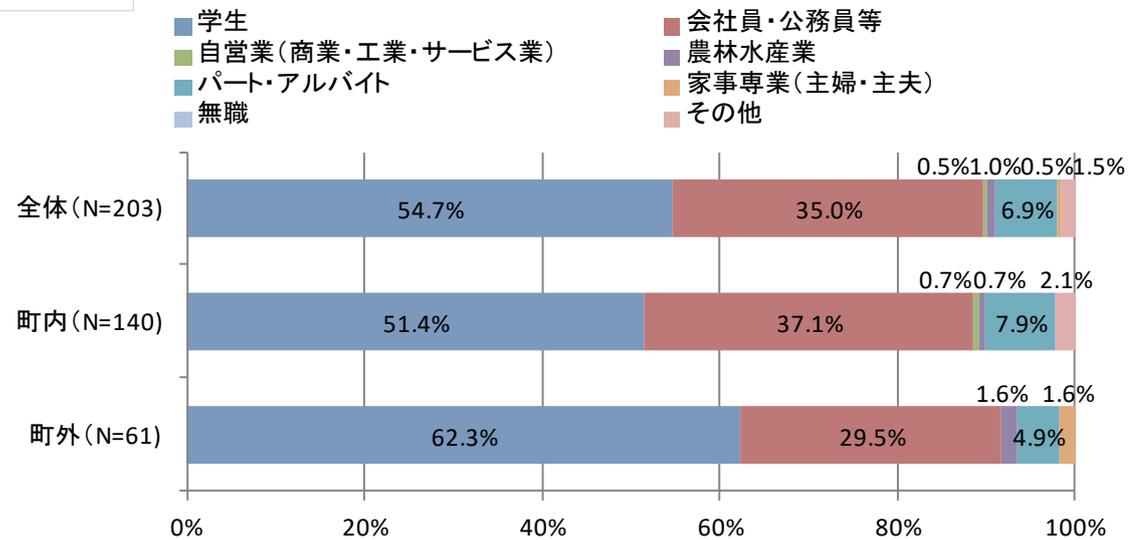
問1(ウ) 職業

- ・全体では「学生」が最も多く 88.6%を占め、次いで「会社員・公務員等」が 9.1%、「無職」が 2.3%となっている。
- ・前回調査と比べると、「学生」が約 34 ポイント高くなっている。

R6年



H26年

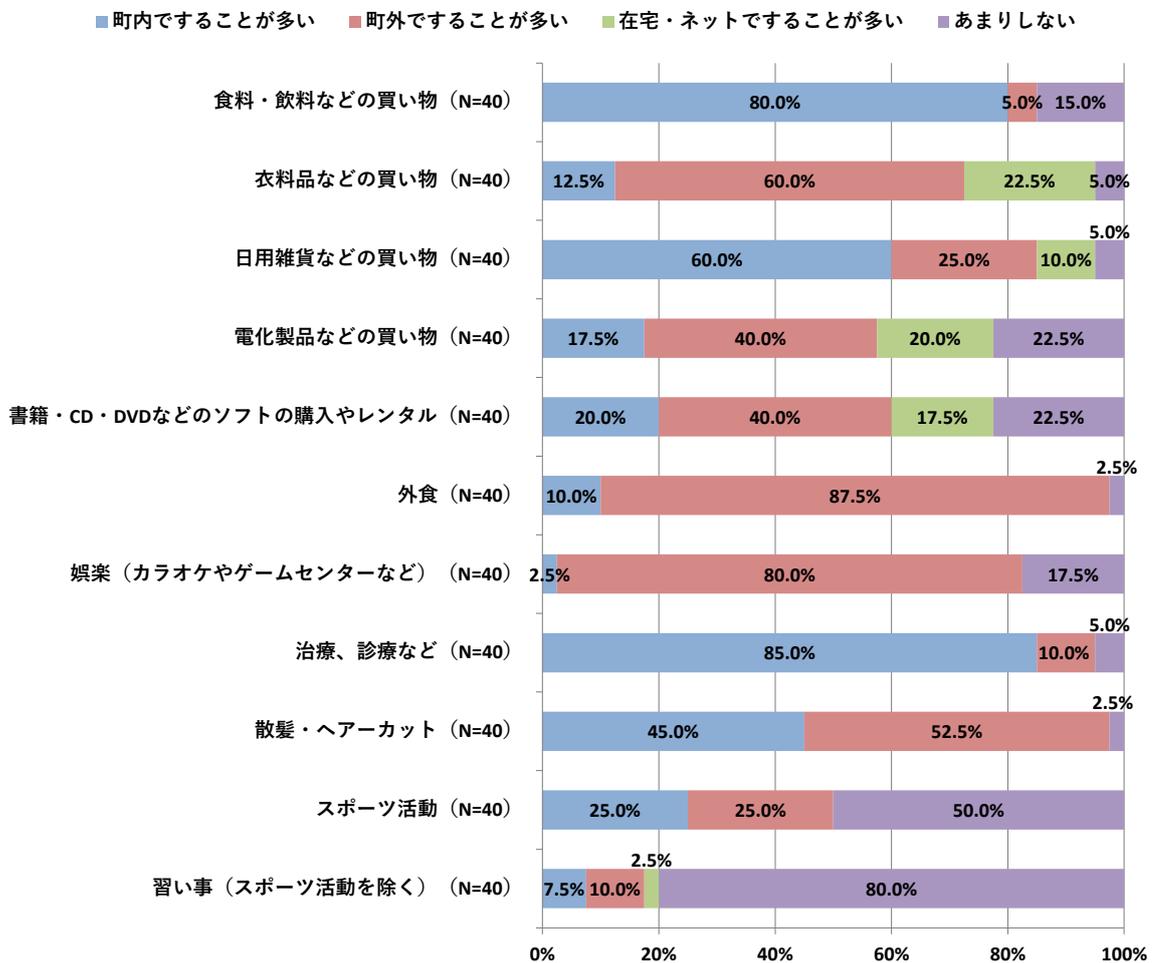


※町外は回答者が少ないため参考値とする。

問 2

津幡町在住の方に日常の行動についてお聞きします。

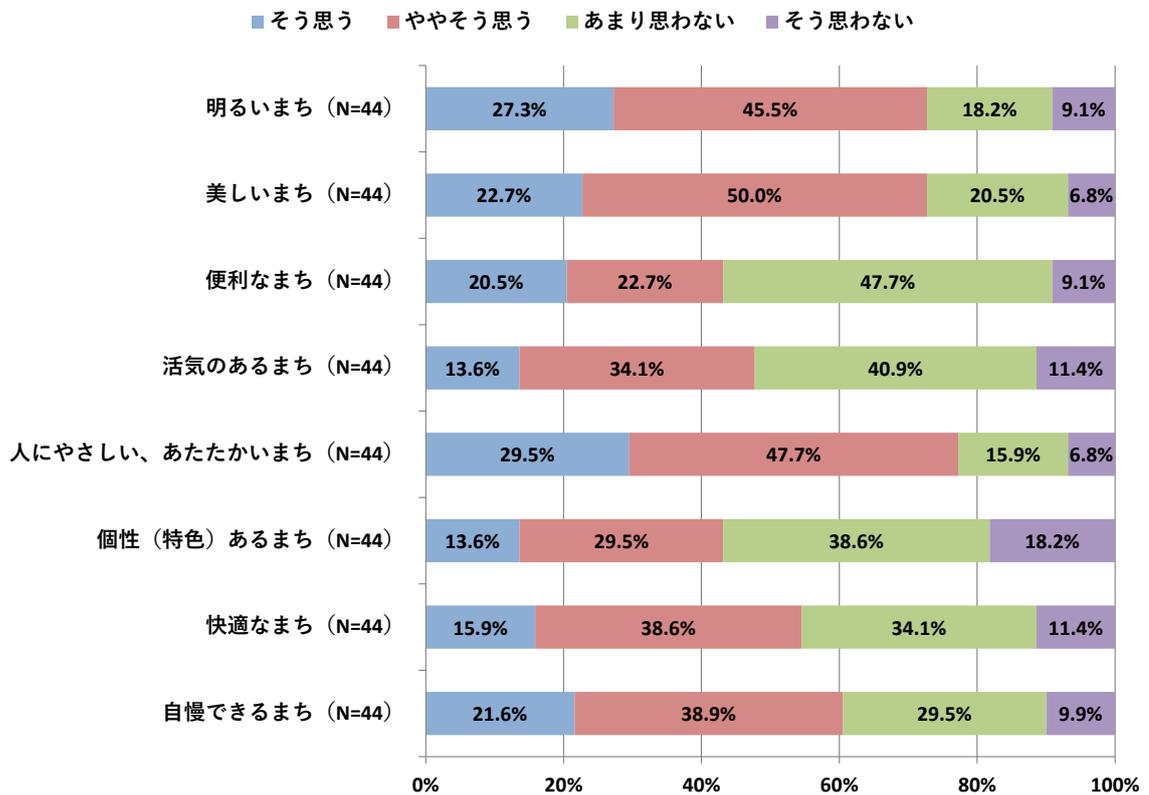
- ・“町内ですることが多い”行動は「治療、診療など」が85.0%と最も多く、次いで「食品・飲料などの買い物」が80.0%となっている。
- ・“町外ですることが多い”行動は「外食」が87.5%で最も多く、次いで「娯楽（カラオケやゲームセンターなど）」が80.0%となっている。
- ・“在宅・ネットですることが多い”行動は「衣料品などの買い物」が22.5%で最も多く、次いで「電化製品などの買い物」が20.0%となっている。
- ・“あまりしない”行動は「習い事（スポーツ活動を除く）」が80.0%で最も多く、次いで「スポーツ活動」が50.0%となっている。



②津幡町の印象について

問3 あなたは、津幡町に対してどのようなイメージを感じていますか？

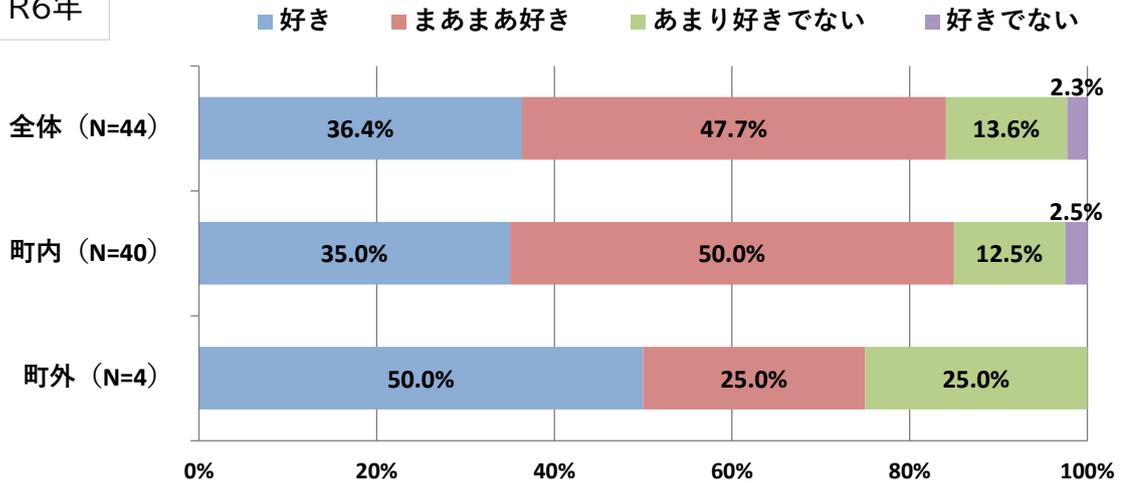
・「そう思う」「やや思う」の割合が最も高いイメージは“人にやさしい、あたたかいまち”で77.2%、次いで“明るいまち”が72.8%、“美しいまち”が72.7%となっている。



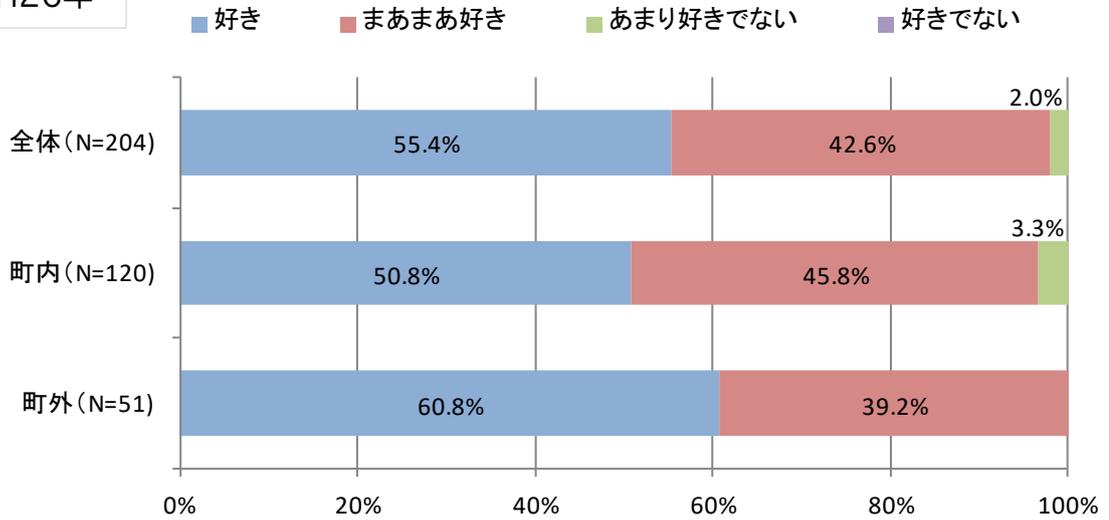
問4 あなたは、津幡町が好きですか？

- ・全体では「好き」「まあまあ好き」が合わせて84.1%を占めている。
- ・前回調査と比べると、「好き」「まあまあ好き」が合わせて約14ポイント低くなっている。

R6年



H26年



※町外は回答者が少ないため参考値とする。

問4

「好き」または「好きでない」理由

- ・“好き・まあまあ好き”の理由は、全体では「自然環境」が最も高く1.27、次いで「治安」が0.78、「買い物の便」が0.65となっている。
- ・“あまり好きでない・好きでない”の理由は、全体「買い物の便」が最も高く1.43、次いで「交通の便」「医療機関」「福祉施設・活動」「図書館や公園などの施設」が0.71となっている。
- ・前回調査と比べると、“好き・まあまあ好き”の「自然環境」が0.64低くなっている。

R6年

	好き、まあまあ好き			あまり好きでない、好きでない		
	全体 (N=37)	町内 (N=34)	町外 (N=3)	全体 (N=7)	町内 (N=6)	町外 (N=1)
自然環境	1.27	1.26	1.33	0.43	0.43	0.00
交通の便	0.54	0.59	0.00	0.71	0.29	0.43
買い物の便	0.65	0.56	1.67	1.43	1.29	0.14
医療機関	0.32	0.35	0.00	0.71	0.71	0.00
福祉施設・活動	0.05	0.06	0.00	0.71	0.71	0.00
健康づくり	0.03	0.03	0.00	0.00	0.00	0.00
就労の場	0.03	0.03	0.00	1.00	0.71	0.29
地価・家賃	0.22	0.24	0.00	0.00	0.00	0.00
図書館や公園などの施設	0.62	0.65	0.33	0.71	0.71	0.00
運動施設・活動	0.11	0.12	0.00	0.00	0.00	0.00
観光資源	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
特産品や名物	0.03	0.03	0.00	0.00	0.00	0.00
治安	0.78	0.76	1.00	0.00	0.00	0.00
自然災害	0.14	0.15	0.00	0.00	0.00	0.00
生活環境（騒音など）	0.35	0.35	0.33	0.00	0.00	0.00
町並みや景観	0.32	0.26	1.00	0.00	0.00	0.00
近所付き合いや慣習	0.11	0.12	0.00	0.00	0.00	0.00
祭りやイベント	0.38	0.38	0.33	0.29	0.29	0.00
町内会や自治会の活動	0.05	0.06	0.00	0.00	0.00	0.00
行政サービス	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
その他	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

H26年

	好き、まあまあ好き			あまり好きでない、好きでない		
	全体 (N=136)	町内 (N=78)	町外 (N=37)	全体 (N=2)	町内 (N=2)	町外 (N=0)
自然環境	1.91	1.92	1.81	1.50	1.50	0.00
交通の便	0.65	0.81	0.49	0.50	0.50	0.00
買い物の便	0.51	0.55	0.49	0.00	0.00	0.00
医療機関	0.04	0.03	0.08	0.00	0.00	0.00
福祉施設・活動	0.04	0.01	0.08	0.00	0.00	0.00
健康づくり	0.09	0.06	0.05	0.00	0.00	0.00
就労の場	0.02	0.01	0.05	0.00	0.00	0.00
地価・家賃	0.09	0.09	0.08	0.00	0.00	0.00
図書館や公園などの施設	0.18	0.24	0.08	0.00	0.00	0.00
運動施設・活動	0.16	0.10	0.30	0.00	0.00	0.00
観光資源	0.03	0.04	0.03	1.50	1.50	0.00
特産品や名物	0.04	0.06	0.03	0.00	0.00	0.00
治安	0.50	0.49	0.59	0.00	0.00	0.00
自然災害	0.04	0.06	0.00	0.00	0.00	0.00
生活環境(騒音など)	0.26	0.23	0.27	0.50	0.50	0.00
町並み景観	0.46	0.45	0.38	0.00	0.00	0.00
近所付き合いや慣習	0.25	0.22	0.38	1.00	1.00	0.00
祭りやイベント	0.29	0.31	0.27	1.00	1.00	0.00
町内会や自治会の活動	0.02	0.00	0.05	0.00	0.00	0.00
行政サービス	0.04	0.01	0.14	0.00	0.00	0.00
その他	0.06	0.03	0.08	0.00	0.00	0.00

※「好き」、「まあまあ好き」の理由が1位のものを3点、2位を2点、3位を1点として加重平均を算出

「あまり好きでない」、「好きでない」の理由が1位のものを3点、2位を2点、3位を1点として加重平均を算出

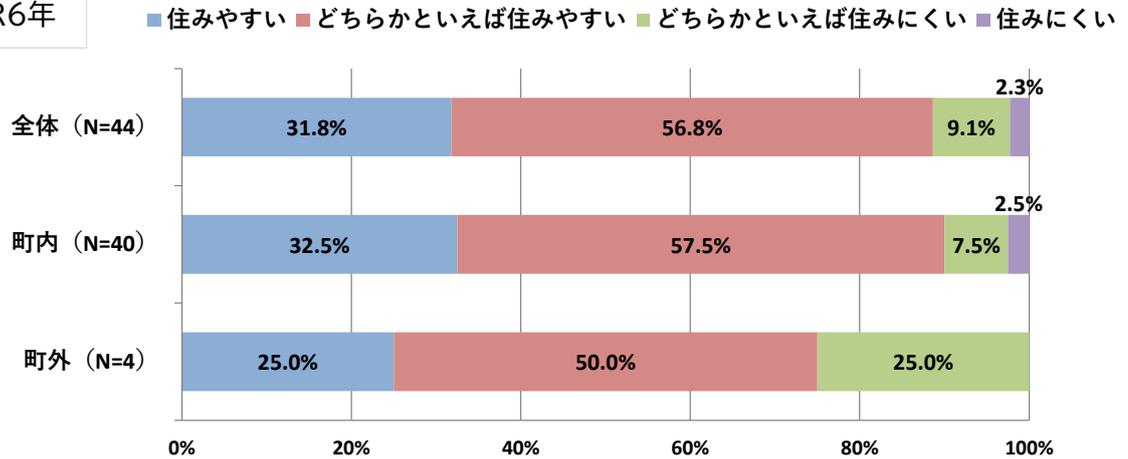
※町外と「あまり好きでない、好きでない」は回答者が少ないため参考値とする。

問 5

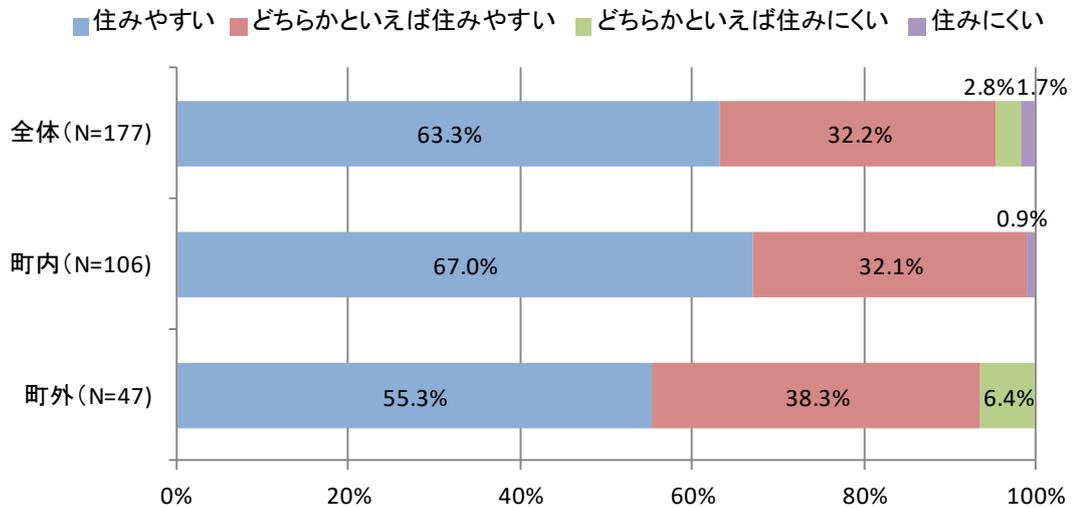
あなたは、津幡町を住みやすいところだと思いますか？

- ・全体では「住みやすい」「どちらかといえば住みやすい」が合わせて 88.6%を占めている。
- ・前回調査と比べると、「住みやすい」が約 32ポイント低くなっている。

R6年



H26年



※町外は回答者が少ないため参考値とする。

問5 「住みやすい」または「住みにくい」理由

- ・“住みやすい、どちらかといえば住みやすい”の理由は、全体では「自然環境」「治安」が最も高く0.97、次いで「買い物の便」が0.90、「交通の便」が0.77となっている。
- ・“どちらかといえば住みにくい、住みにくい”の理由は、ほとんど回答がみられない。
- ・前回調査と比べると、“住みやすい、どちらかといえば住みやすい”の「自然環境」が0.60低くなっている。

R6年

	住みやすい、どちらかといえば住みやすい			どちらかといえば住みにくい、住みにくい		
	全体 (N=39)	町内 (N=36)	町外 (N=3)	全体 (N=5)	町内 (N=4)	町外 (N=1)
自然環境	0.97	0.97	1.00	0.00	0.00	0.00
交通の便	0.77	0.78	0.67	1.40	1.50	1.00
買い物の便	0.90	0.81	2.00	0.80	1.00	0.00
医療機関	0.38	0.42	0.00	1.40	1.25	2.00
福祉施設・活動	0.08	0.08	0.00	0.60	0.75	0.00
健康づくり	0.05	0.06	0.00	0.00	0.00	0.00
就労の場	0.00	0.00	0.00	0.80	0.25	3.00
地価・家賃	0.26	0.28	0.00	0.00	0.00	0.00
図書館や公園などの施設	0.49	0.53	0.00	0.20	0.25	0.00
運動施設・活動	0.13	0.14	0.00	0.00	0.00	0.00
観光資源	0.00	0.00	0.00	0.40	0.50	0.00
特産品や名物	0.05	0.06	0.00	0.20	0.25	0.00
治安	0.97	0.92	1.67	0.00	0.00	0.00
自然災害	0.05	0.06	0.00	0.00	0.00	0.00
生活環境（騒音など）	0.36	0.33	0.67	0.00	0.00	0.00
町並みや景観	0.15	0.17	0.00	0.00	0.00	0.00
近所付き合いや慣習	0.23	0.25	0.00	0.00	0.00	0.00
祭りやイベント	0.15	0.17	0.00	0.20	0.25	0.00
町内会や自治会の活動	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
行政サービス	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
その他	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

H26年

	住みやすい、どちらかといえば住みやすい			どちらかといえば住みにくい、住みにくい		
	全体 (N=118)	町内 (N=73)	町外 (N=30)	全体 (N=5)	町内 (N=0)	町外 (N=3)
自然環境	1.57	1.62	1.30	0.00	0.00	0.00
交通の便	0.72	0.73	0.63	1.80	0.00	2.00
買い物の便	0.64	0.74	0.57	1.40	0.00	1.67
医療機関	0.22	0.27	0.17	0.00	0.00	0.00
福祉施設・活動	0.15	0.10	0.37	0.00	0.00	0.00
健康づくり	0.10	0.16	0.00	0.20	0.00	0.33
就労の場	0.12	0.04	0.20	0.60	0.00	0.67
地価・家賃	0.17	0.14	0.17	0.00	0.00	0.00
図書館や公園などの施設	0.15	0.19	0.10	0.00	0.00	0.00
運動施設・活動	0.15	0.16	0.20	0.00	0.00	0.00
観光資源	0.14	0.14	0.20	0.00	0.00	0.00
特産品や名物	0.03	0.01	0.10	0.00	0.00	0.00
治安	0.44	0.38	0.60	0.40	0.00	0.00
自然災害	0.04	0.03	0.10	0.00	0.00	0.00
生活環境(騒音など)	0.22	0.26	0.23	0.00	0.00	0.00
町並み景観	0.32	0.22	0.40	0.60	0.00	0.00
近所付き合いや慣習	0.29	0.30	0.17	0.00	0.00	0.00
祭りやイベント	0.17	0.19	0.20	0.60	0.00	1.00
町内会や自治会の活動	0.04	0.00	0.07	0.00	0.00	0.00
行政サービス	0.06	0.03	0.13	0.20	0.00	0.33
その他	0.02	0.03	0.00	0.00	0.00	0.00

※「住みやすい」、「どちらかといえば住みやすい」の理由が1位のものを3点、2位を2点、3位を1点として加重平均を算出

「どちらかといえば住みにくい」、「住みにくい」の理由が1位のものを3点、2位を2点、3位を1点として加重平均を算出

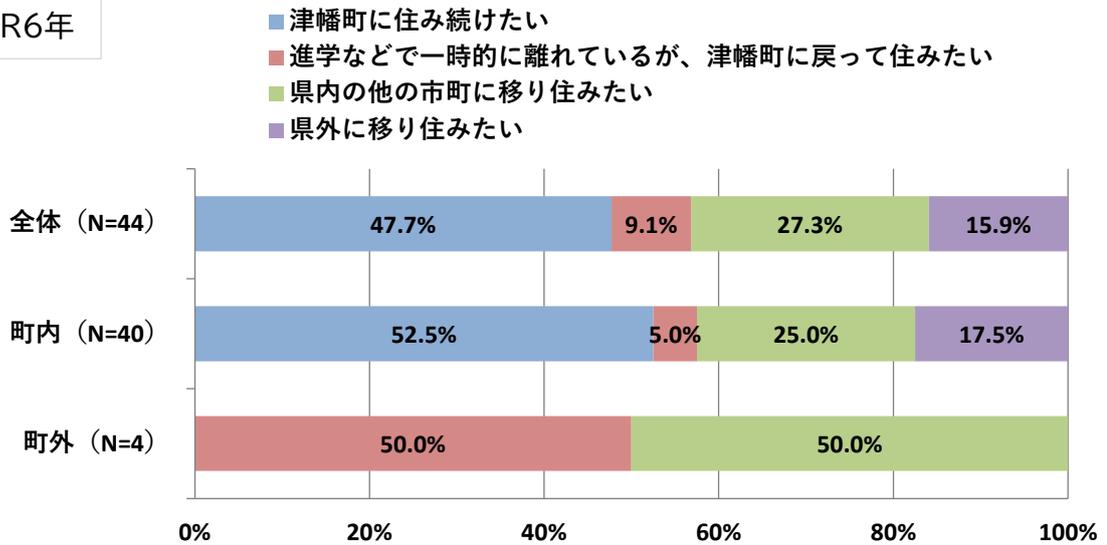
※町外と「どちらかといえば住みにくい、住みにくい」は回答者が少ないため参考値とする。

問 6

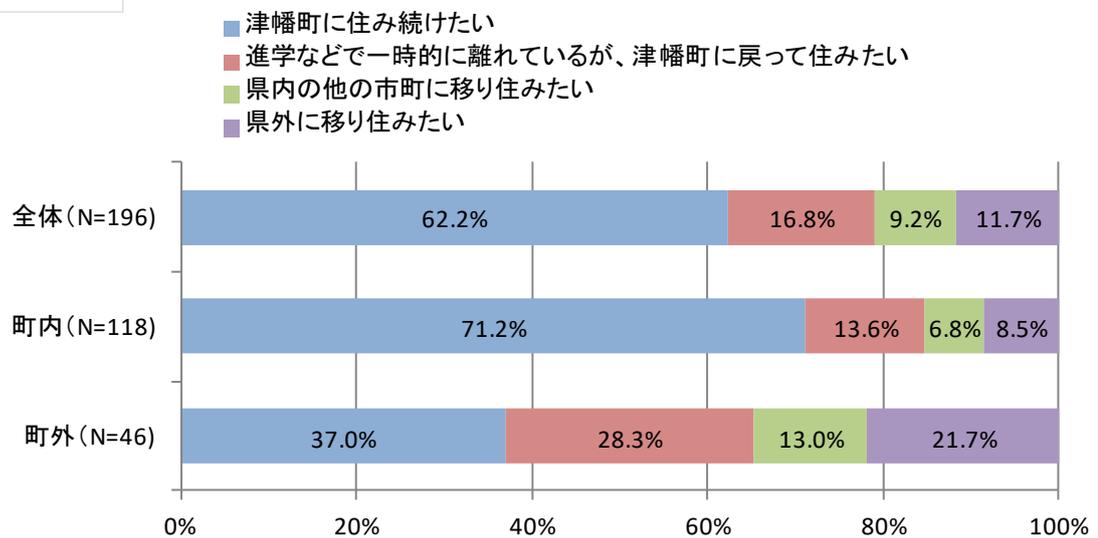
今後、あなたは津幡町に住みたいと思いますか？

- ・全体では「津幡町に住み続けたい」が47.7%で最も多く、次いで「県内の他の市町に移り住みたい」が27.3%、「県外に移り住みたい」が15.9%となっている。
- ・前回調査と比べると、「津幡町に住み続けたい」が約15ポイント低くなっている。

R6年



H26年



※町外は回答者が少ないため参考値とする。

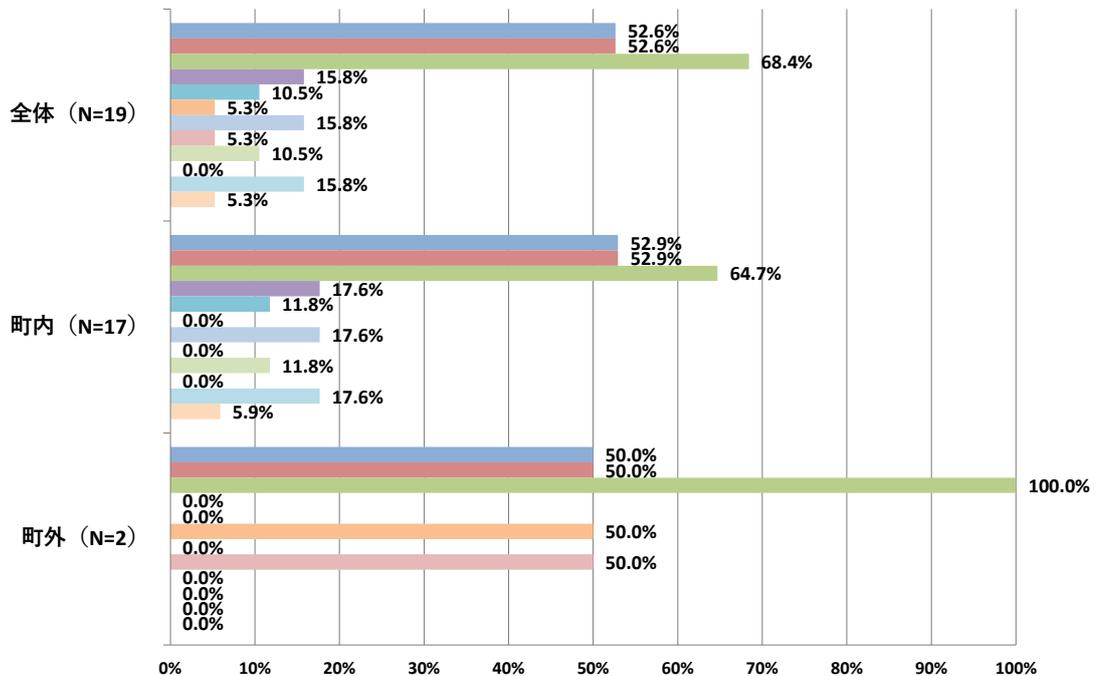
問7

問6で、3、4に○印をつけられた方にお聞きします。津幡町以外に住みたいと思う主な理由はどのようなことでしょうか。(3つまで)

- ・全体では「娯楽施設などの楽しい場所が少ないから」が68.4%と最も多く、次いで「働きたいと思う場所が少ないから」「お店が少なく買い物が不便だから」が52.6%となっている。
- ・前回調査と比べると、「娯楽施設などの楽しい場所が少ないから」が約46ポイント高くなっている。

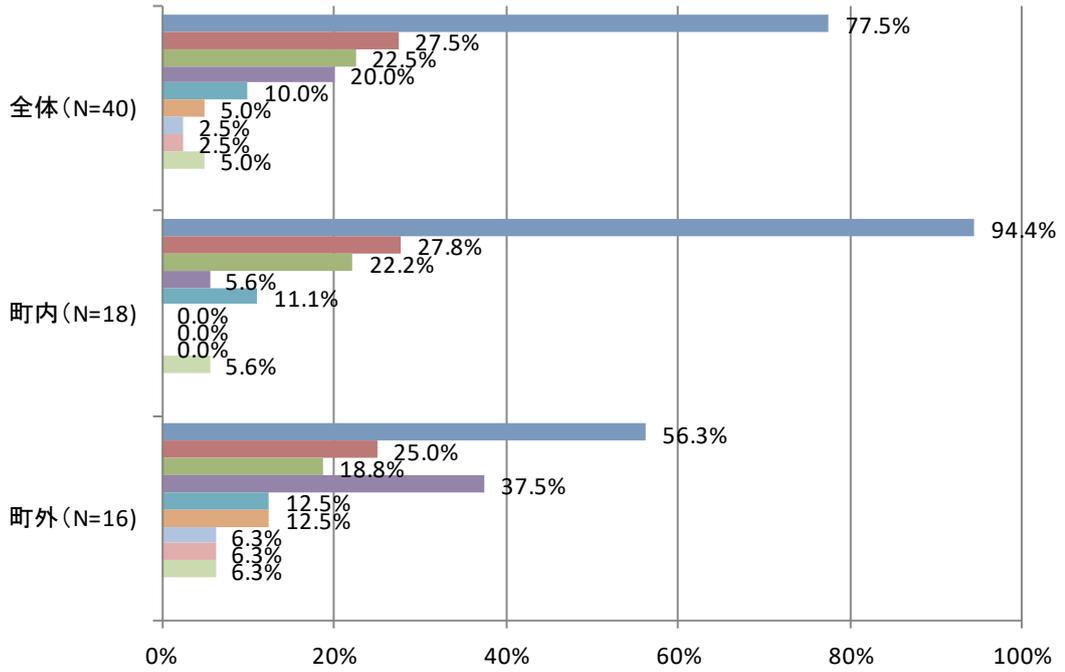
R6年

- 働きたいと思う場所が少ないから
- 娯楽施設などの楽しい場所が少ないから
- 住むための周辺環境がよくないから
- 医療や福祉面が不安だから
- 近所付き合いがわずらわしいから
- 公共施設や行政サービスが不足しているから
- お店が少なく買い物が不便だから
- 電車やバスなどの交通が不便だから
- まちに活気がなく、魅力がないから
- 子育て環境が充実していないから
- 祭りなどのイベントが少ないから
- その他



H26年

- 働きたいと思う場所が少ないから
- お店が少なく買い物が不便だから
- 娯楽施設などの楽しい場所が少ないから
- 電車やバスなどの交通が不便だから
- 住むための周辺環境がよくないから
- まちに活気がなく、魅力がないから
- 医療や福祉面が不安だから
- 子育ての環境が充実していないから
- 近所づきあいがわずらわしいから
- 祭りなどのイベントが少ないから
- 公共施設や行政サービスが不足しているから



※町外は回答者が少ないため参考値とする。

問 8

あなたが、津幡町で「自慢したい・次世代に伝えたい」と思うものは何ですか？

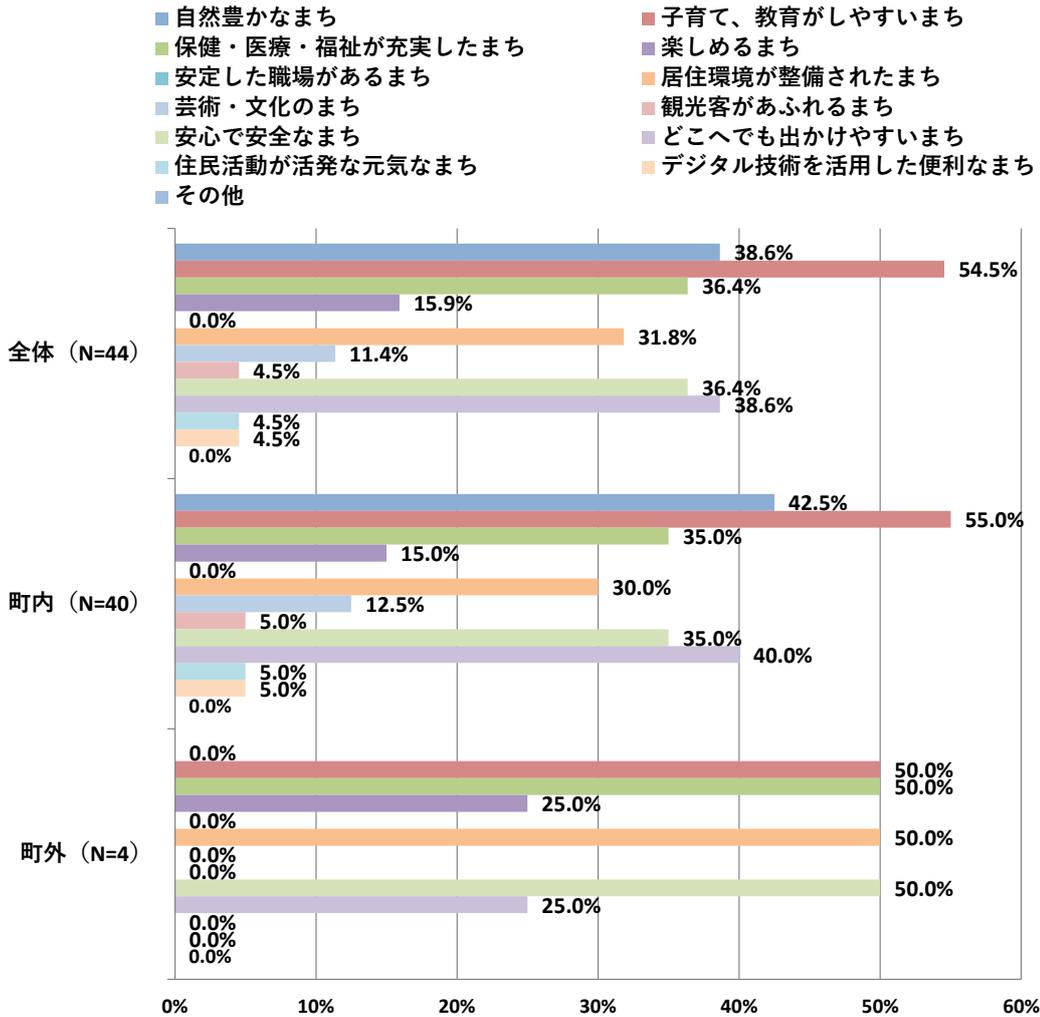
・「場所・施設（アザレア、シグナス、森林公園など）」が 22.2%と最も多く、次いで「人（浜辺美波、大の里、川井姉妹など）」が 19.4%、「イベント・祭り（八朔まつりなど）」「自然（自然が豊かなど）」が 16.7%となっている。

項目	回答数	割合	具体的な内容
場所・施設	8	22.2%	アザレア・シグナス・森林公園・倶利伽羅・図書館
イベント・祭り	6	16.7%	八朔まつり・イベント・獅子舞
産業	0	0.0%	
食べ物	1	2.8%	まこも
人	7	19.4%	浜辺美波・大の里・川井姉妹・人の良さ
歴史・物語	1	2.8%	河合谷や津幡の物語
方言	1	2.8%	方言がいい
自然	6	16.7%	自然が豊か・白鳥
治安・災害	3	8.3%	治安が良い・夜が静か
その他	3	8.3%	車の移動が便利・都会過ぎず田舎過ぎない
合計	36	100.0%	

③将来の津幡町について

問9 あなたは、将来の津幡町がどんなまちづくりを目指したらいいと思いますか？（3つまで）

・「子育て・教育がしやすいまち」が54.5%と最も多く、次いで「自然環境を大切にし、ごみや公害が少ない自然豊かなまち」「バスや鉄道などが利用しやすく、どこへでも出かけやすいまち」が38.6%、「人にやさしく、保健・医療・福祉が充実したまち」「犯罪が少なく、災害に強い安心で安全なまち」が36.4%となっている。



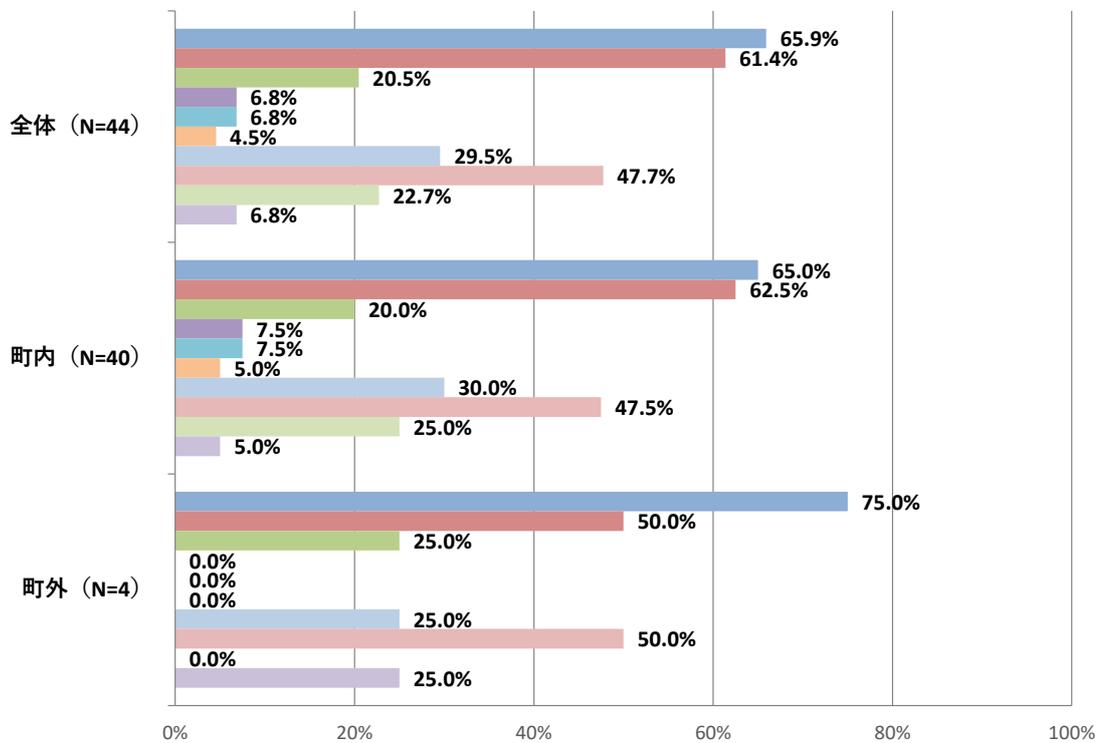
※選択肢は略称で記載
 ※町外は回答者が少ないため参考値とする。

問10

あなたは、津幡町にたくさんの人が集まるようにするにはどのようなものが
必要だと思いますか？（3つまで）

・「ショッピングセンターなどの商業施設」が 65.9%と最も多く、次いで「映画館などのレ
ジャー施設」が 61.4%、「交通の便の向上（バスや鉄道の駅、道路の充実など）」が 47.7%
となっている。

- ショッピングセンターなどの商業施設
- スポーツ施設
- 特産品の開発
- 音楽、スポーツ、グルメなどのイベントの開催
- 学校や勉強する場など学生が学びに集う施設
- 映画館などのレジャー施設
- 資料館や美術館などの文化施設
- 自然や歴史などを活かした観光地の整備
- 交通の便の向上（バスや鉄道の駅、道路の充実など）
- その他



※町外は回答者が少ないため参考値とする。

4. 町民アンケート調査結果

1) 調査概要

(1) 調査の概要

第6次津幡町総合計画の策定を見据えて、津幡町民の思いを取り入れた計画を検討するために、町民を対象としたアンケート調査を実施した。

配布数	回収数	回収率
3,000 通	1,105 通	36.8%

<地区別の配布回収数>

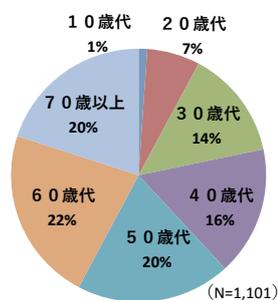
地区名	配布数	回収数	回収率
津幡地区	985 通	380 通	38.6%
中条地区	1,038 通	356 通	34.3%
笠谷地区	117 通	48 通	41.0%
井上地区	328 通	124 通	37.8%
英田地区	342 通	105 通	30.7%
河合谷地区	22 通	11 通	50.0%
俱利伽羅地区	168 通	56 通	33.3%
不明	—	25 通	—
合計	3,000 通	1,105 通	36.8%

(2) 調査結果の概要

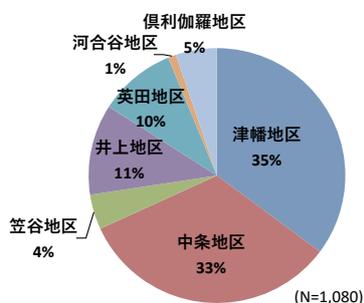
①回答者属性

- 年齢 「60歳以上」が約4割、「40、50歳代」が約4割、「10～30歳代」が約2割となっている。
- 住まい 「津幡地区」が約4割、「中条地区」が約3割、その他の5地区は概ね1割ずつとなっている。
- 居住年数 「20年以上」が約5割、「生まれてからずっと」が約3割、「10～19年」が約1割を占めている。

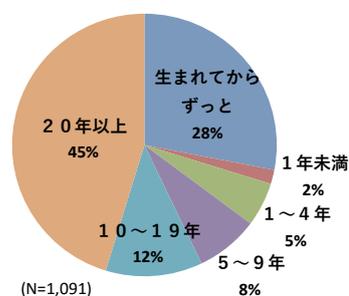
▼年齢



▼住まいの地区



▼居住年数

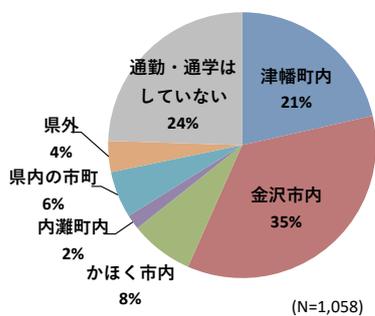


○通勤・通学先と交通手段

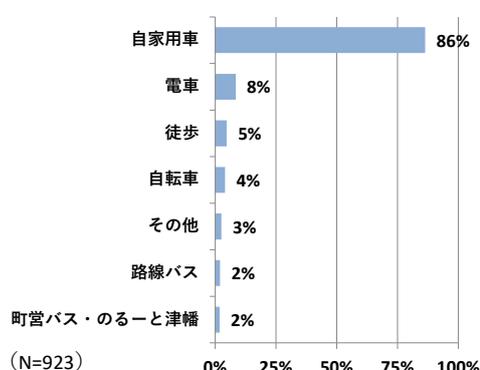
通勤・通学先は「金沢市内」が約4割、「津幡町内」が約2割、「通勤・通学はしていない」が約2割を占めている。

交通手段は「自家用車」が約9割、「電車」が約1割を占めている。

▼通勤・通学先



▼交通手段



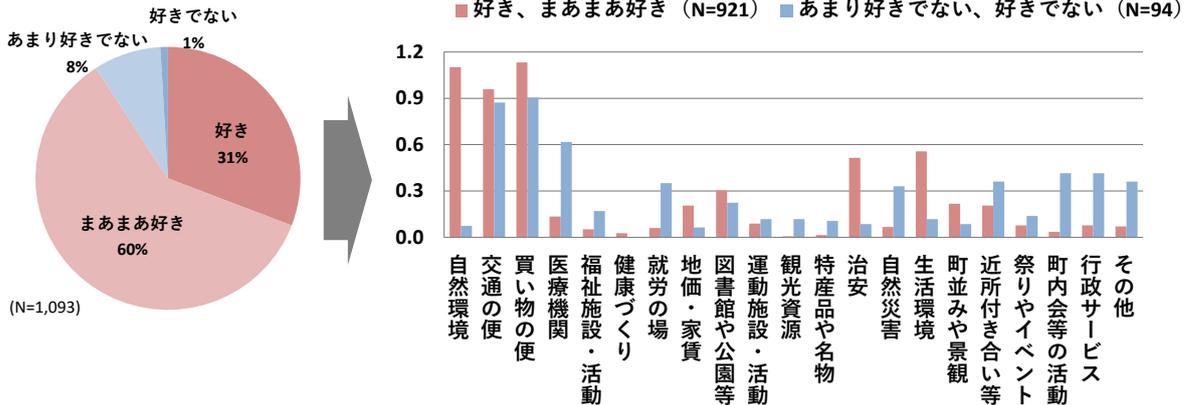
②津幡町の印象

○好感度

「好き・まあまあ好き」が約9割を占め、その理由として「買い物の便」「自然環境」「交通の便」などがあげられている。

「あまり好きでない・好きでない」の理由は「買い物の便」「交通の便」「医療機関」などがあげられている。

▼津幡町の好感度とその理由（複数回答）

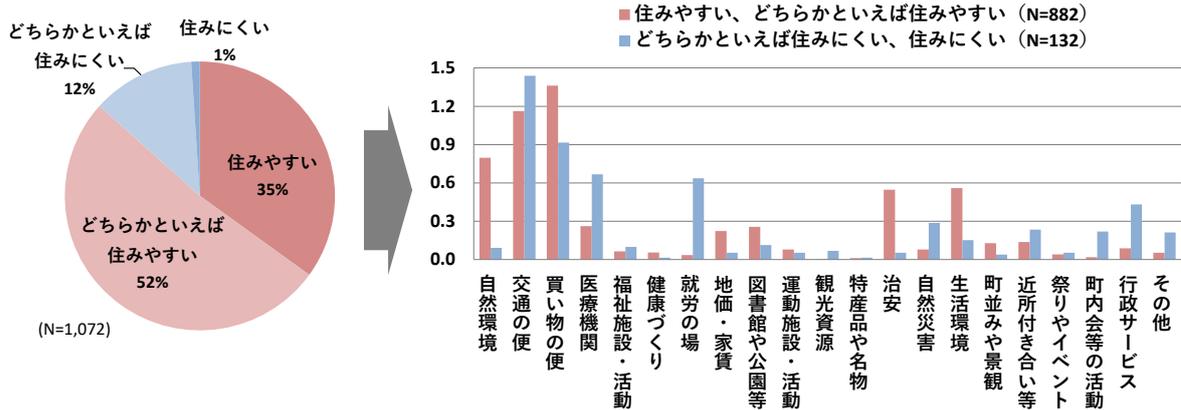


○住みやすさ

「住みやすい・どちらかといえば住みやすい」が約9割を占め、その理由として「買い物の便」「交通の便」「自然環境」「生活環境」などがあげられている。

「どちらかといえば住みにくい・住みにくい」の理由は「交通の便」「買い物の便」「医療機関」「就労の場」などがあげられている。

▼津幡町の住みやすさとその理由（複数回答）

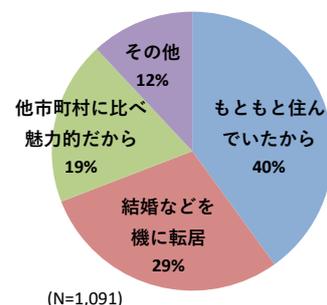


○津幡町に定住したきっかけ

「もともと住んでいたから」が約4割、「結婚などを機に転居」が約3割、「他市町村に比べ魅力的だから」が約2割を占めている。

津幡町の第一印象は「田舎、田畑が多い」「住みやすい、生活しやすい等」「静かな所、のんびりしている」などがあげられている。

▼定住したきっかけ

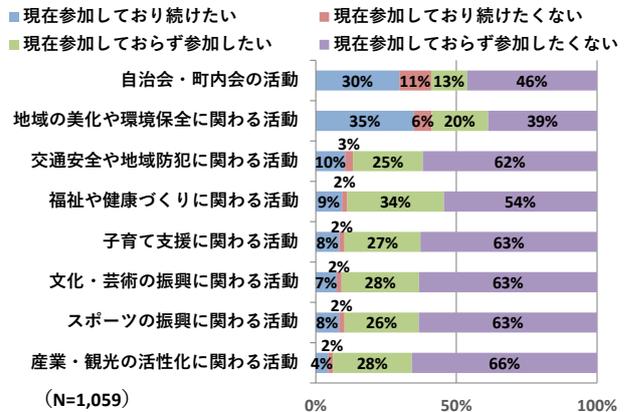


③まちづくりについて

○まちづくり活動への参加

「自治会・町内会の活動」「地域の美化や環境保全に関わる活動」に約4割が参加しており、他の活動は概ね約1割が参加している。

▼まちづくり活動への参加



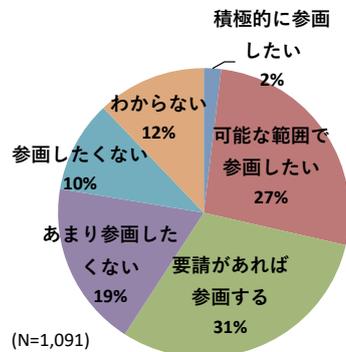
○今後のまちづくりへの参画について

「要請があれば参画する」「可能な範囲で参画したい」がそれぞれ約3割、「あまり参画したくない」が約2割となっている。

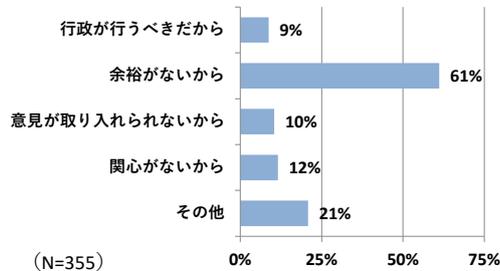
○まちづくりに参画したくない理由

「まちづくりに参画している余裕がない」が約6割、「まちづくりに関心がない」が約1割を占めている。

▼まちづくりへの参画意向



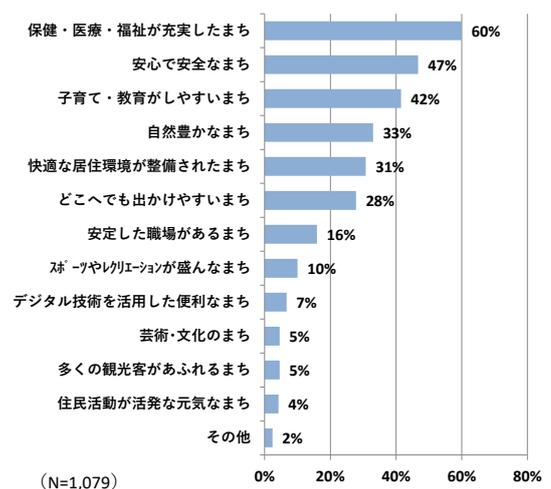
▼参画したくない理由（複数回答）



○今後のまちづくりの方向性

「人にやさしく、保健・医療・福祉が充実したまち」が約6割、「犯罪が少なく、災害に強い安心で安全なまち」が約5割、「子育て・教育がしやすいまち」が約4割、「自然環境を大切に、ごみや公害が少ない自然豊かなまち」が約3割となっている。

▼今後のまちづくりの方向性（複数回答）



④各種施策の満足度・重要性

○満足度

「ごみ処理対策」「消防・救急救助の強化・充実」「情報提供の充実」などの生活環境や安全安心、行政に関する施策は満足度が高い一方、「道路網の整備と維持管理」「空き家対策」「労働環境の向上・支援」などのまちの基盤、生活環境、産業に関する施策で満足度が低くなっている。

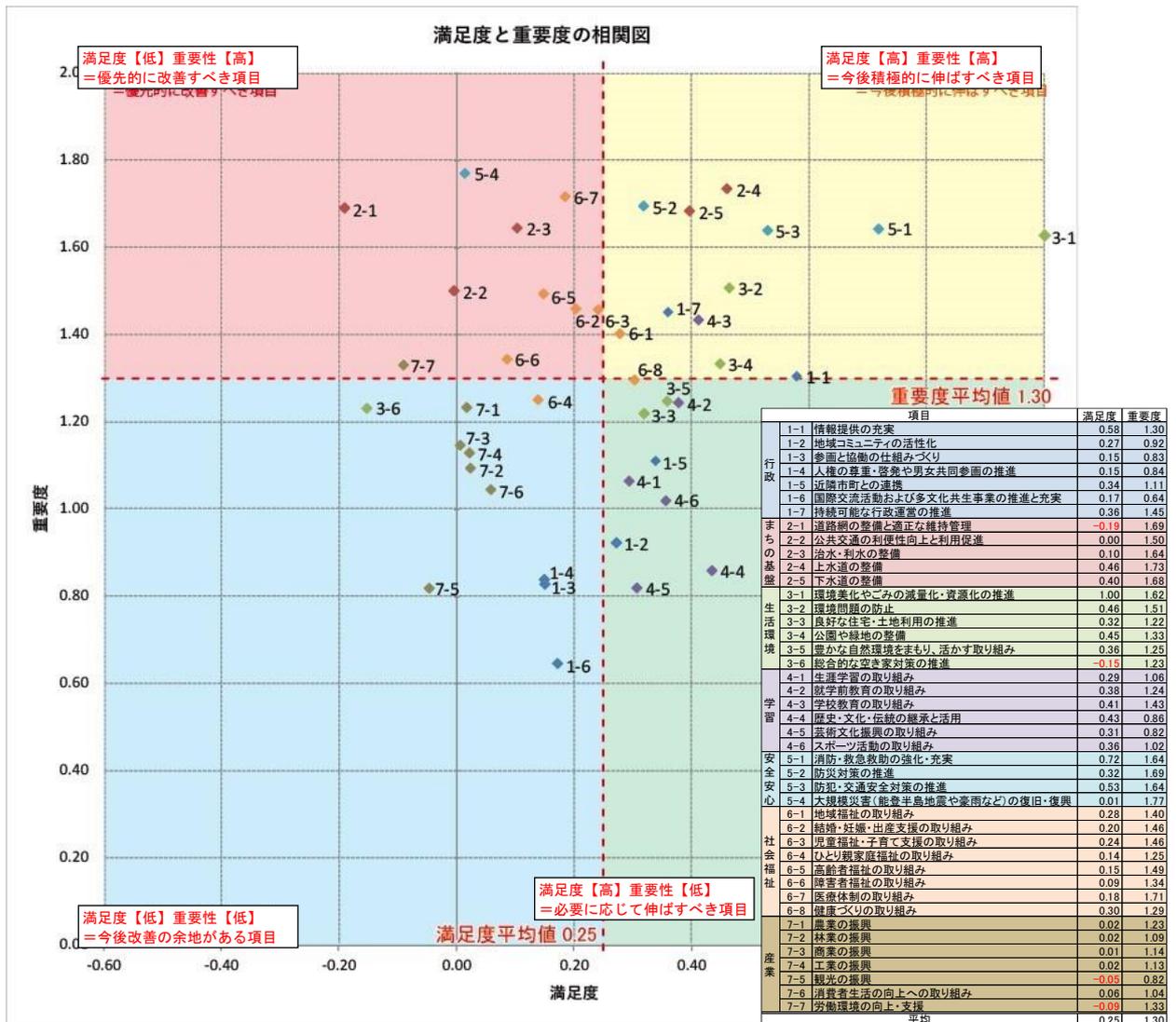
○重要度

「大規模災害の復旧・復興」「上水道の整備」「医療体制の取り組み」などの安全・安心、まちの基盤、社会福祉に関する施策で重要性が高くなっている。

○優先的に改善すべき項目（満足度が低く、重要度が高い項目）

「道路網の整備と維持管理」「公共交通の利便性向上と利用促進」「治水・利水の整備」などのまちの基盤、「大規模災害の復旧・復興」などの安全安心、「結婚・妊娠・出産支援の取り組み」「高齢者福祉の取り組み」「障害者福祉の取り組み」「医療体制の取り組み」などの社会福祉、「労働環境の向上・支援」などの産業に関する施策があげられる。

▼満足度・重要度（R6 調査）



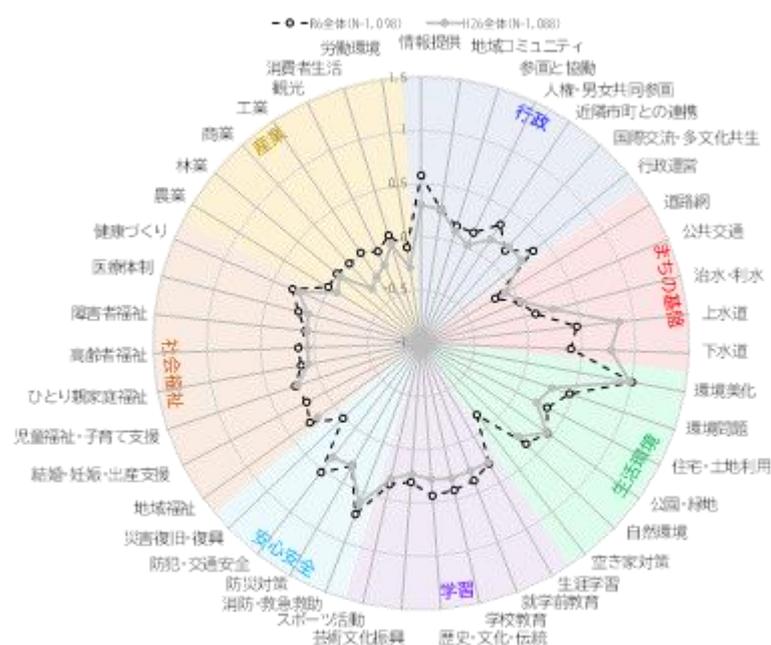
○満足度（H26 調査との比較）

H26 調査と比較し、全体的に満足度が向上している一方、「道路網の整備と維持管理」「公共交通の利便性向上と利用促進」「治水・利水の整備」「上水道の整備」「下水道の整備」などのまちの基盤に関する施策で満足度が低下している。

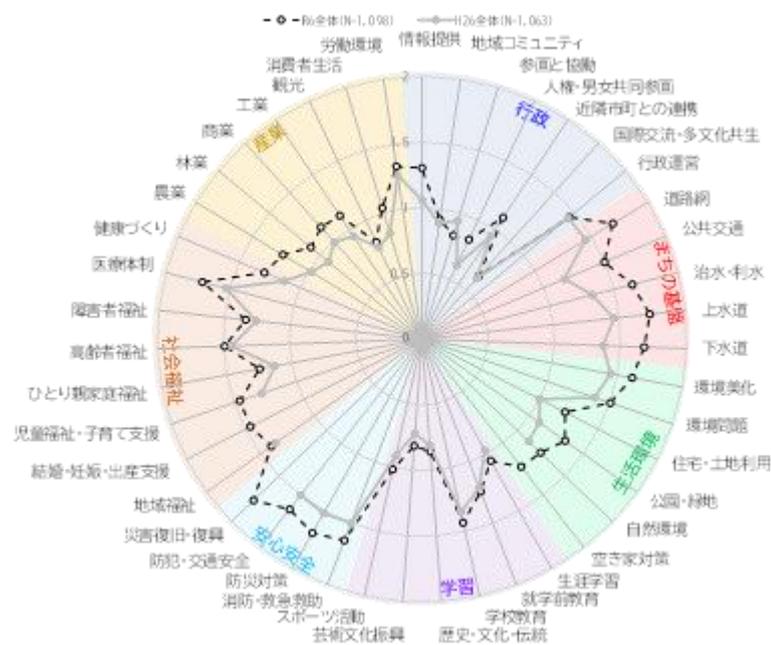
○重要度（H26 調査との比較）

H26 調査と比較し、全体的に重要度が増加しており、特にまちの基盤に関する施策の重要度が大きく増加している。

▼満足度（H26・R6 調査）

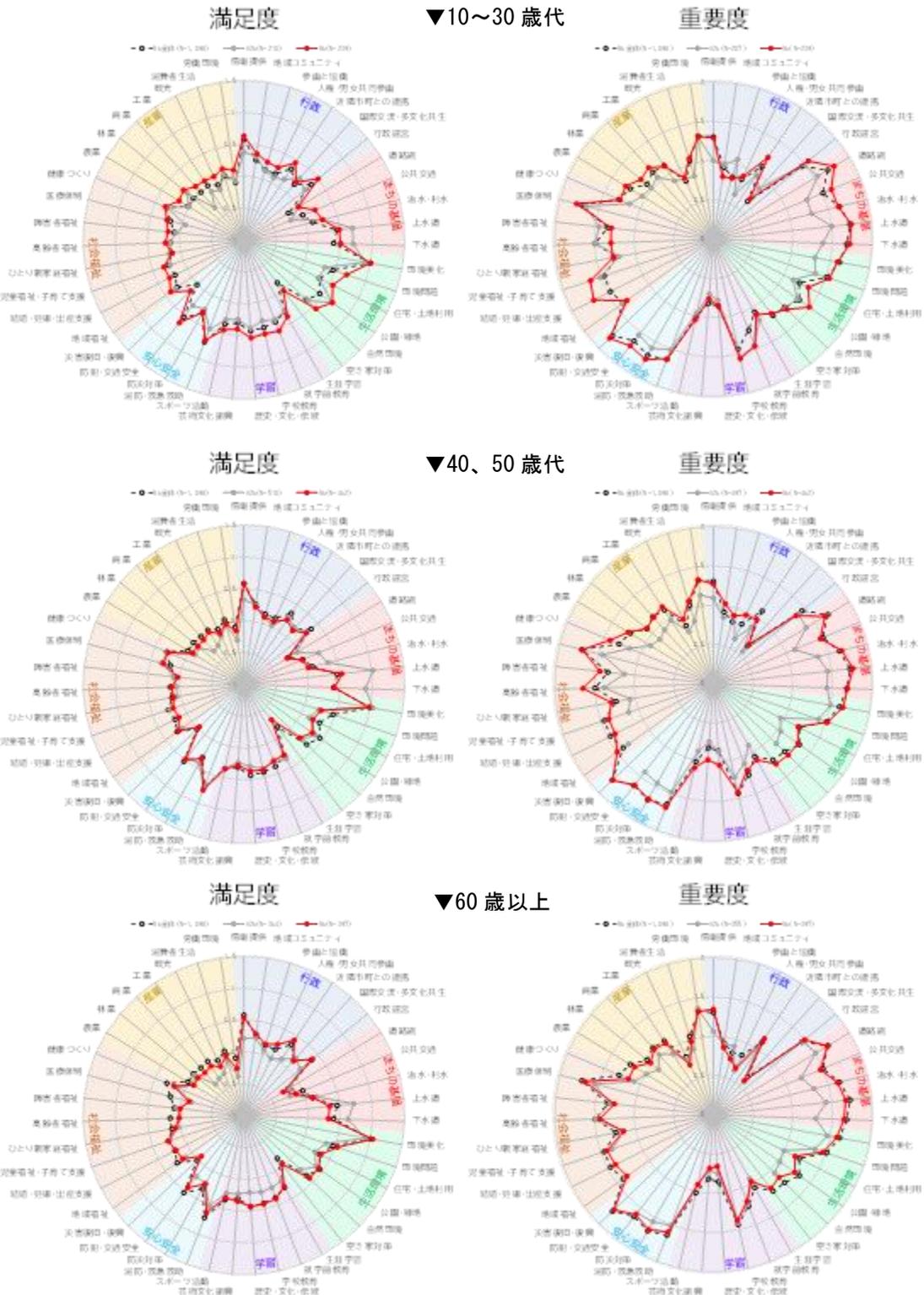


▼重要度（H26・R6 調査）



○年齢別クロス

どの年代においても、まちの基盤に関する施策や災害復旧・復興の施策の満足度が低く、重要度が高くなっていることから、災害に強いまちづくりが求められている。また、10～30歳代は、教育や結婚・妊娠・出産支援、子育て支援の重要度が、60歳以上は高齢者福祉の重要度が全体の重要度より高くなっていることから、それぞれのライフステージにあわせた施策の充実が必要である。



⑤ デジタルの活用について

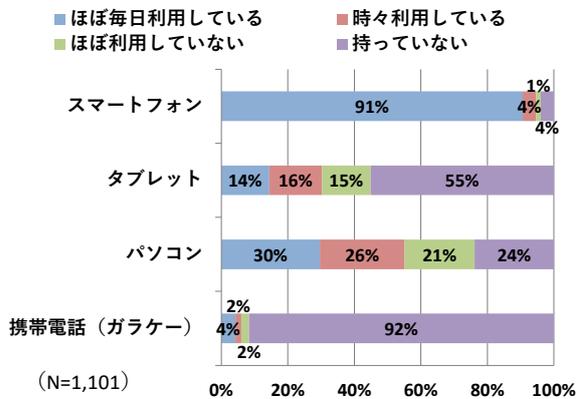
○ 情報端末の保有・利用状況

「スマートフォン」はほぼ10割、「パソコン」は約8割、「タブレット」は約5割が保有しており、ほぼ毎日利用している割合は「スマートフォン」が約9割、「パソコン」が約3割、「タブレット」が約1割となっている。

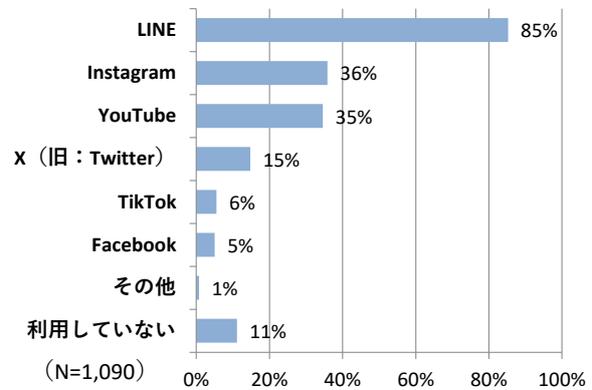
○ 利用している SNS

「LINE」が約9割、「Instagram」「YouTube」がそれぞれ約4割、X（旧 Twitter）が約2割となっている。

▼ 情報端末の保有・利用状況



▼ 利用している SNS（複数回答）



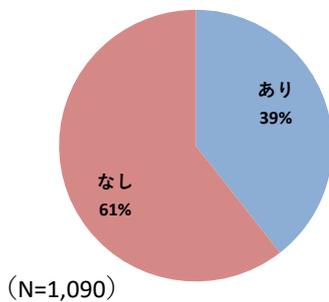
○ 電子申請サービスの利用状況

利用したことがある人が約4割を占めている。

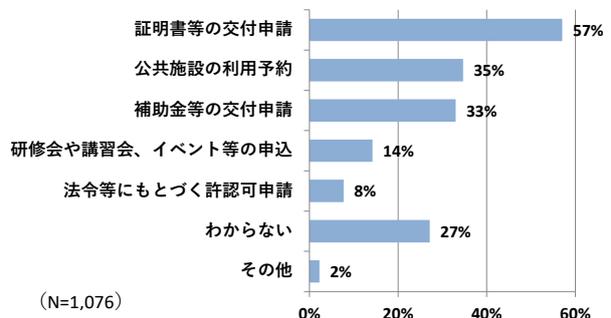
○ 電子申請サービスを利用したい手続き

「証明書等の交付申請」が約6割、「公共施設の利用予約」「補助金等の交付申請」がそれぞれ約3割を占めている。

▼ 電子申請サービスの利用状況



▼ 電子申請サービスを利用したい手続き（複数回答）

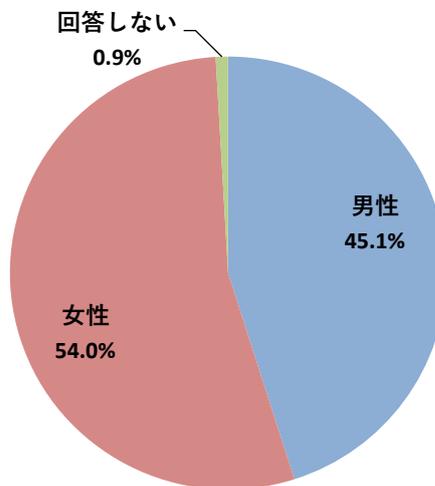


2) 調査結果

①回答者自身について

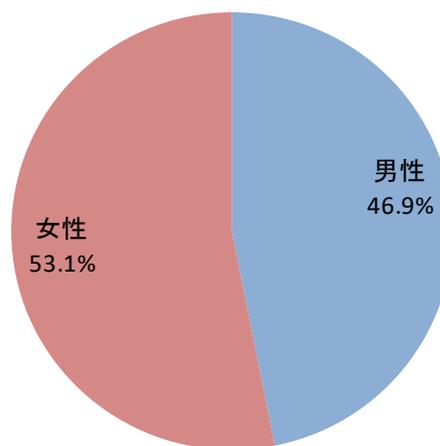
問 1	性別
【全 体】	・「女性」が 54.0%、「男性」が 46.9%となっている。 ・前回調査と比べると、大きな違いはみられない。
【年齢別】	・年齢による大きな違いはみられない。
【地区別】	・地区による大きな違いはみられない。

R6年



(N=1,098)

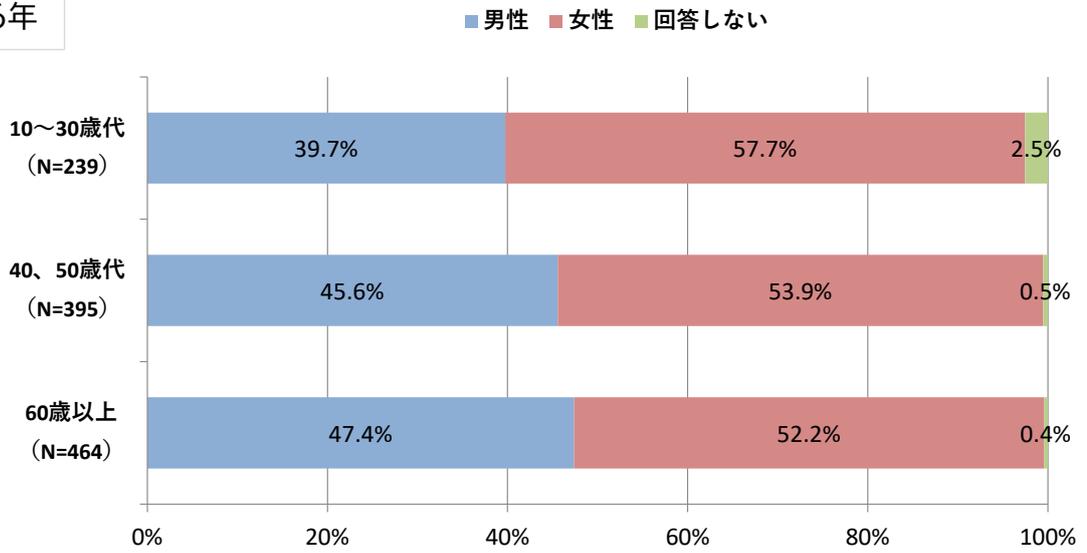
H26年



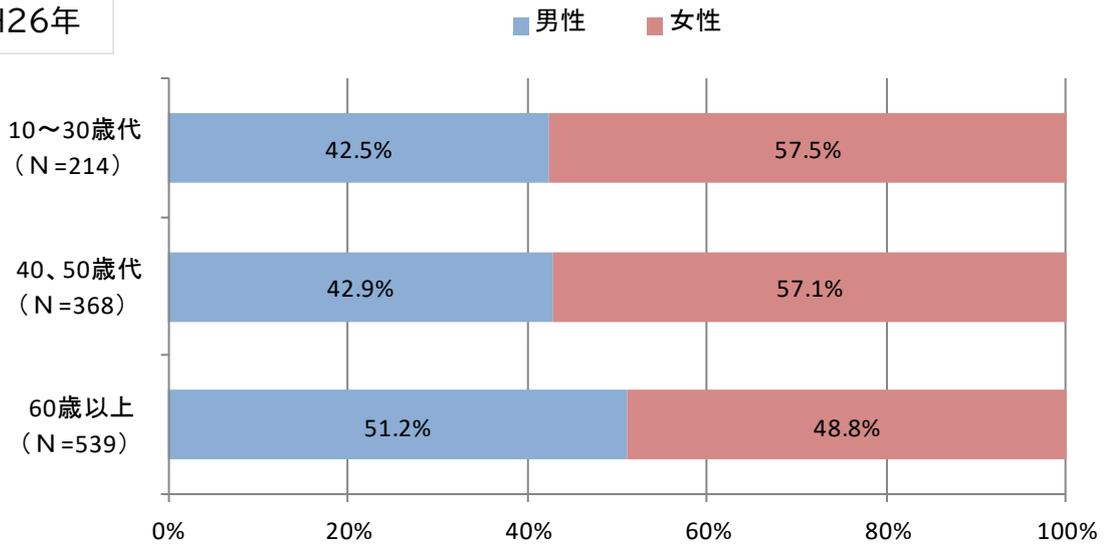
(N=1,124)

年齢別クロス

R6年



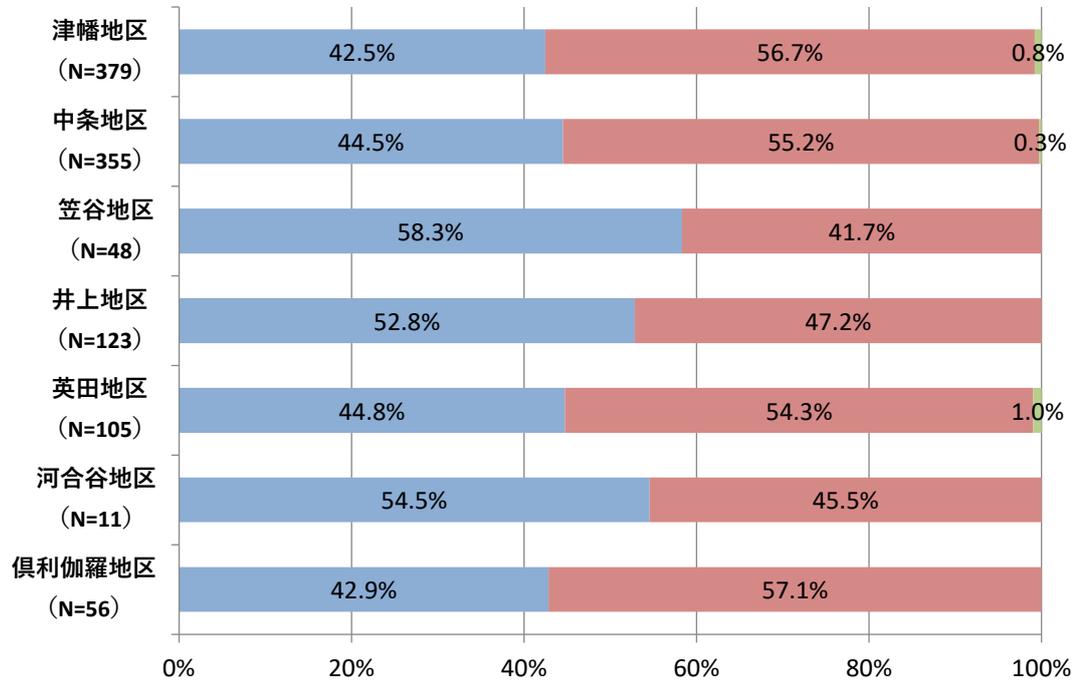
H26年



地区別クロス

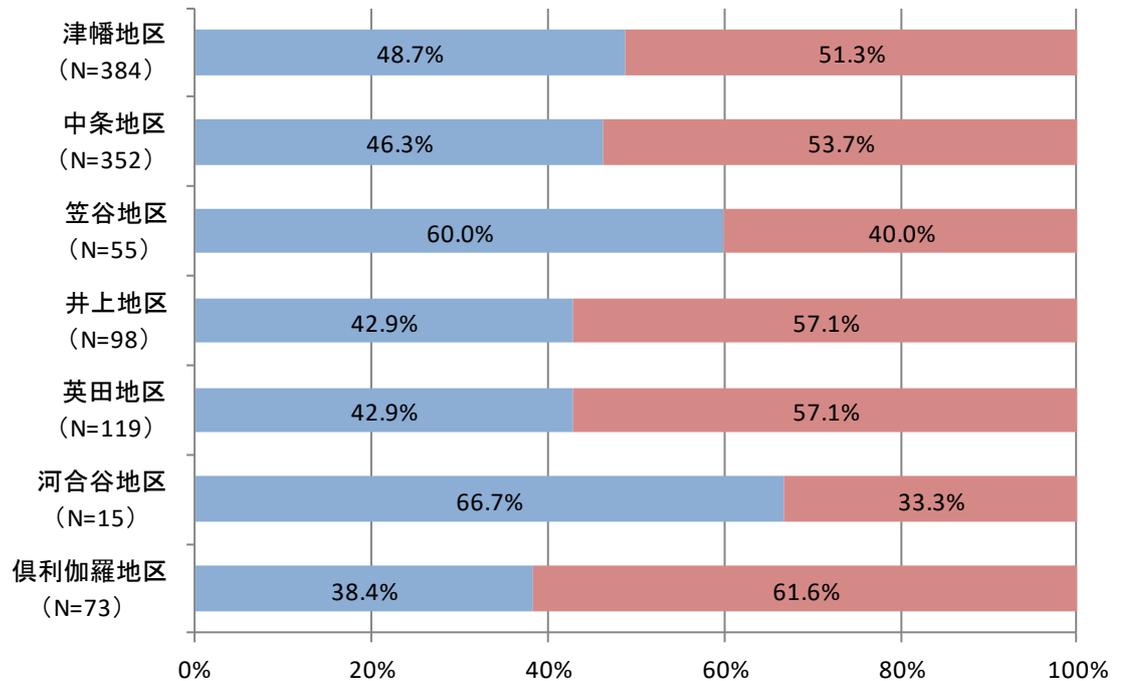
R6年

■ 男性 ■ 女性 ■ 回答しない



H26年

■ 男性 ■ 女性

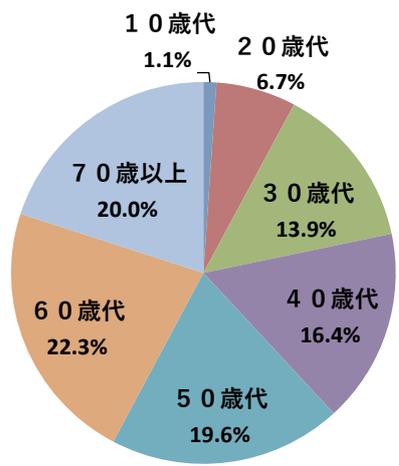


※河合谷地区は回答者が少ないため参考値とする。

問2	年齢（年代）
----	--------

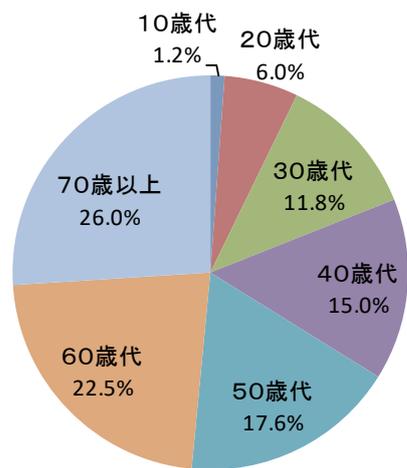
【全体】	<ul style="list-style-type: none"> ・「60歳代」が22.3%と最も多く、次いで「70歳以上」が20.0%、「50歳代」が19.6%となっている。 ・前回調査と比べると、大きな違いはみられない。
【地区別】	<ul style="list-style-type: none"> ・“笠谷地区”では「60歳代」が35.4%で、他の地区より8ポイント以上高くなっている。

R6年



(N=1,101)

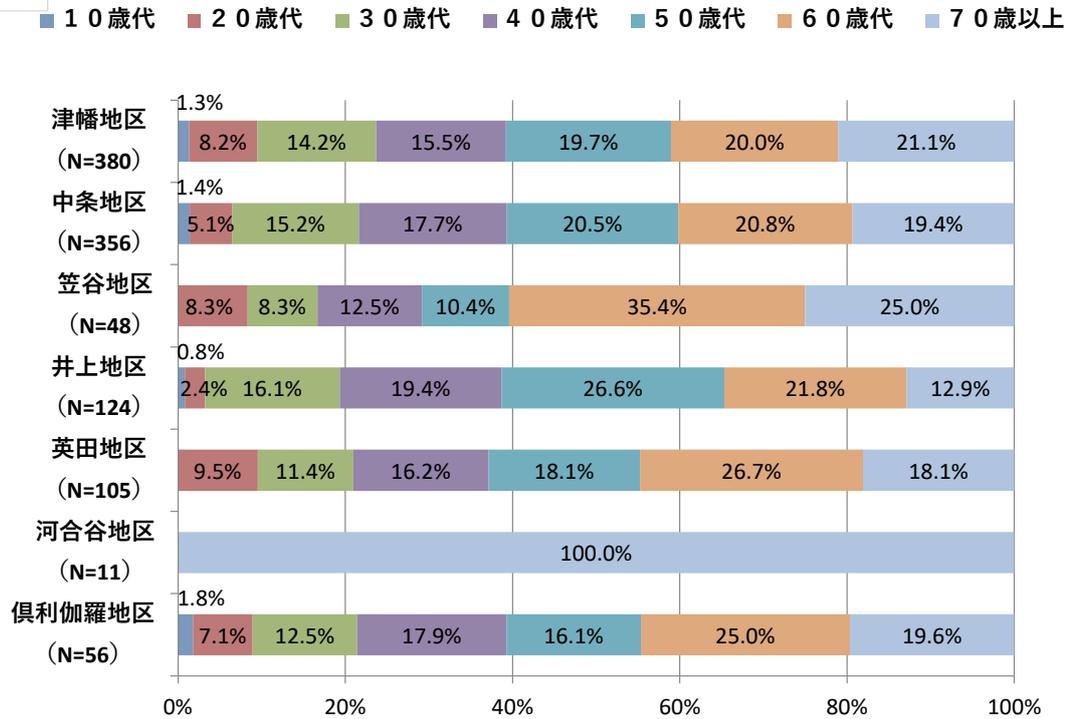
H26年



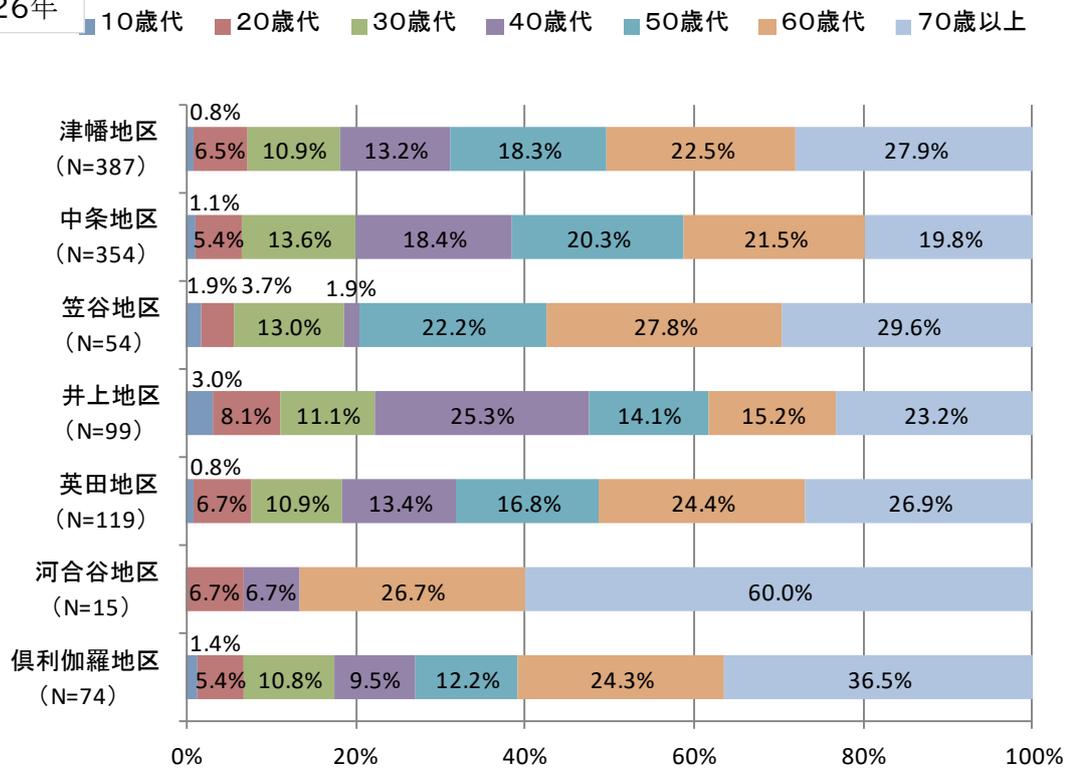
(N=1,130)

地区別クロス

R6年



H26年

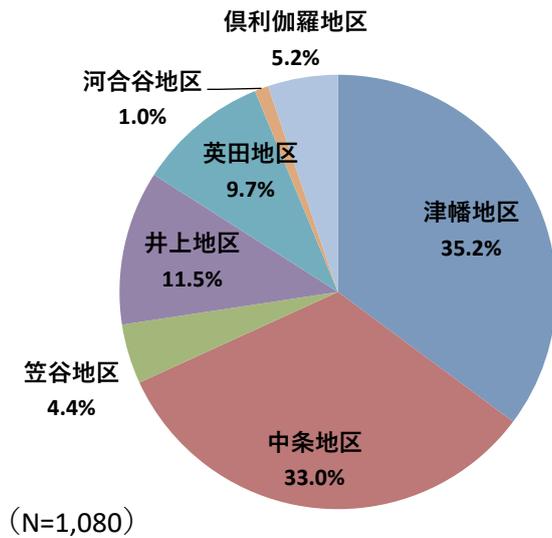


※河合谷地区は回答者が少ないため参考値とする。

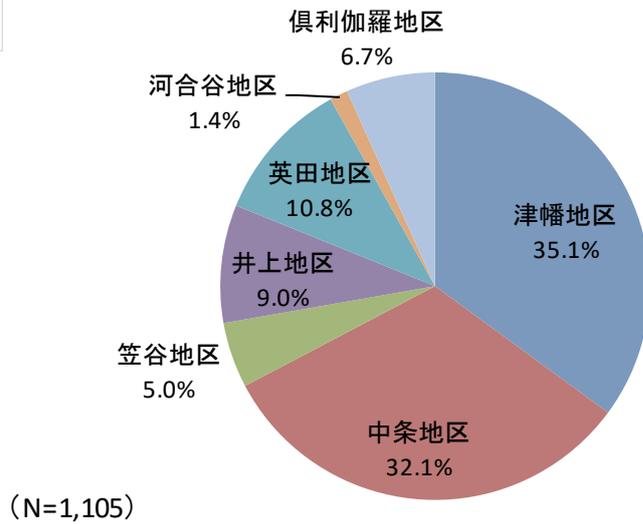
問3 お住まいの地域

【全体】	<ul style="list-style-type: none"> ・「津幡地区」が35.2%と最も多く、次いで「中条地区」が33.0%、「井上地区」が11.5%となっている。 ・前回調査と比べると、大きな違いはみられない。
【年齢別】	<ul style="list-style-type: none"> ・年齢による大きな違いはみられない。

R6年

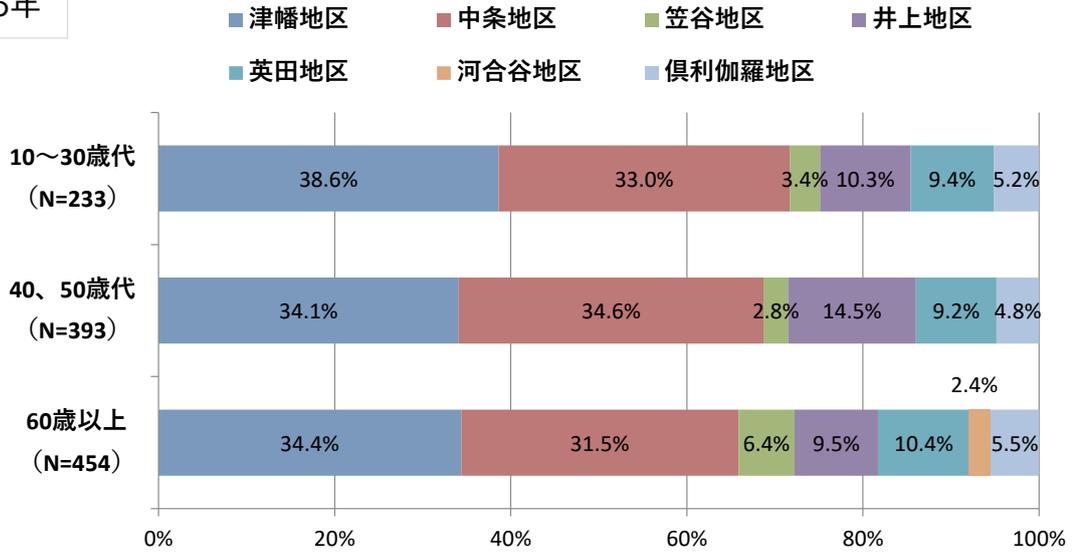


H26年

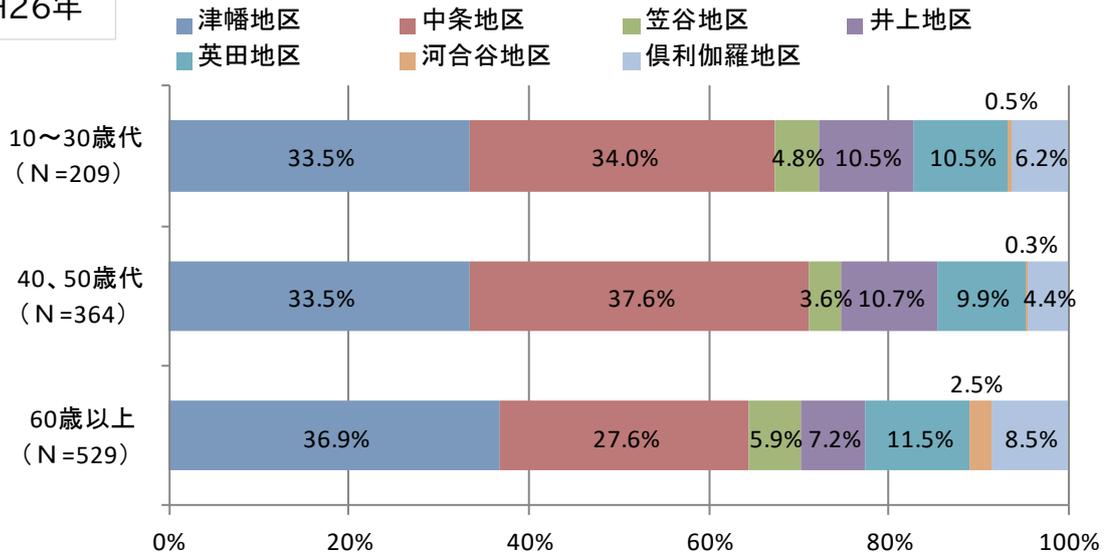


年齢別クロス

R6年



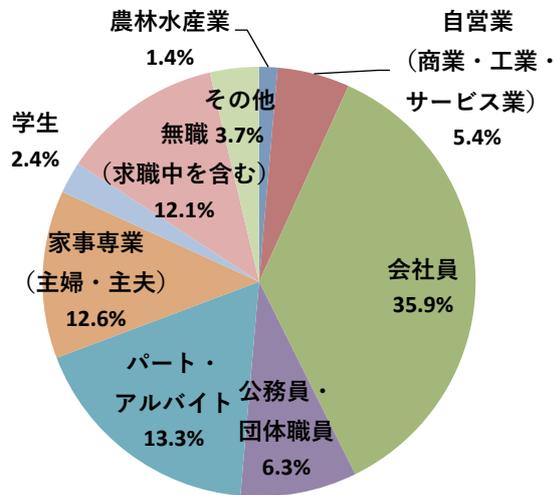
H26年



問4 職業

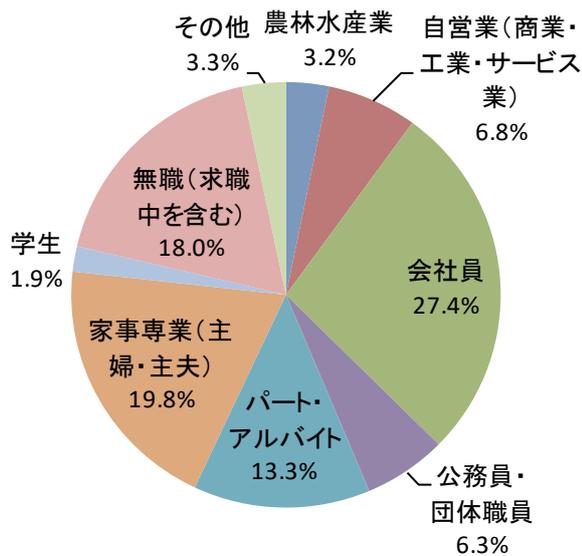
【全体】	<ul style="list-style-type: none"> ・「会社員」が35.9%と最も多く、次いで「パート・アルバイト」が13.3%、「家事専業（主婦・主夫）」が12.6%となっている。 ・前回調査と比べると、「会社員」が約9ポイント高くなっている。
【年齢別】	<ul style="list-style-type: none"> ・“10～30歳代”“40、50歳代”では「会社員」が5割以上を占めている。 ・“60歳以上”では「無職（求職中を含む）」が25.5%で、他の年齢より22ポイント以上高くなっている。
【地区別】	<ul style="list-style-type: none"> ・地区による大きな違いはみられない。

R6年



(N=1,092)

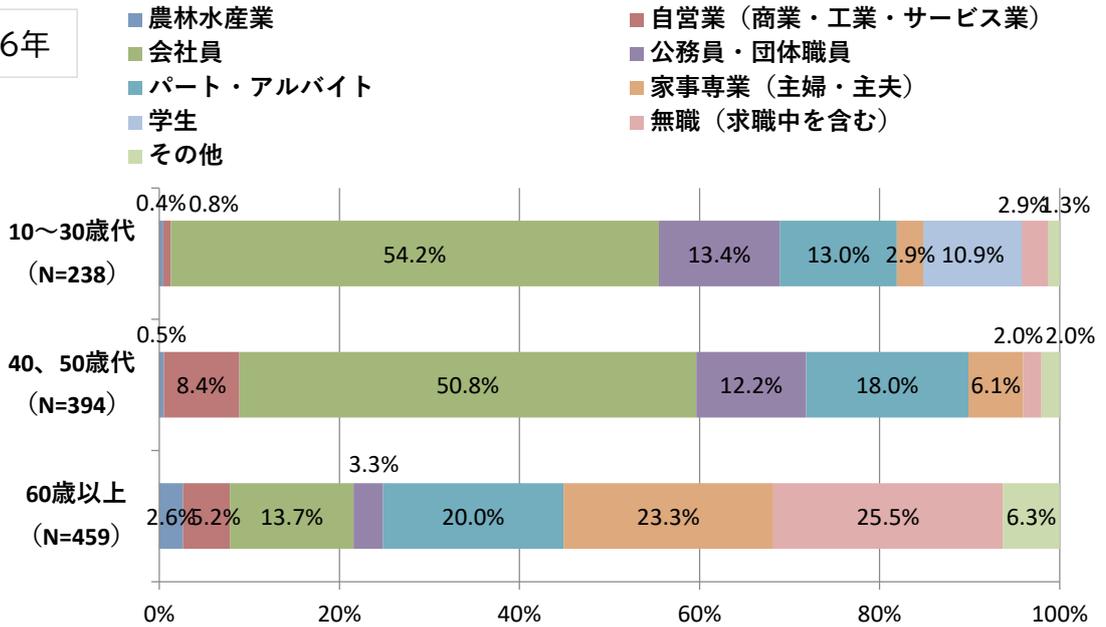
H26年



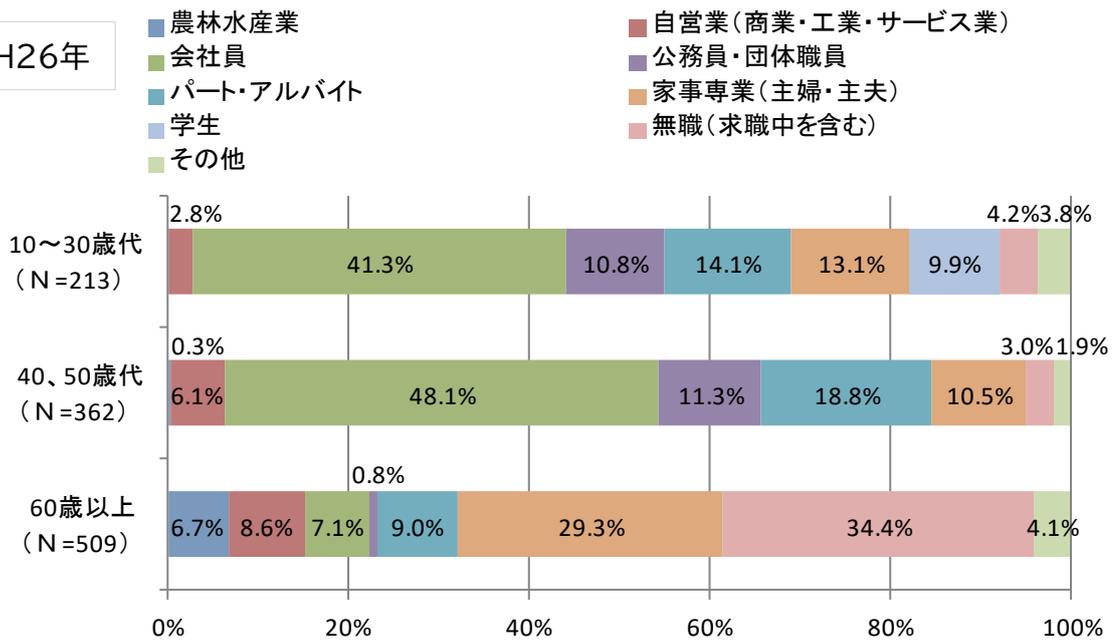
(N=1,124)

年齢別クロス

R6年



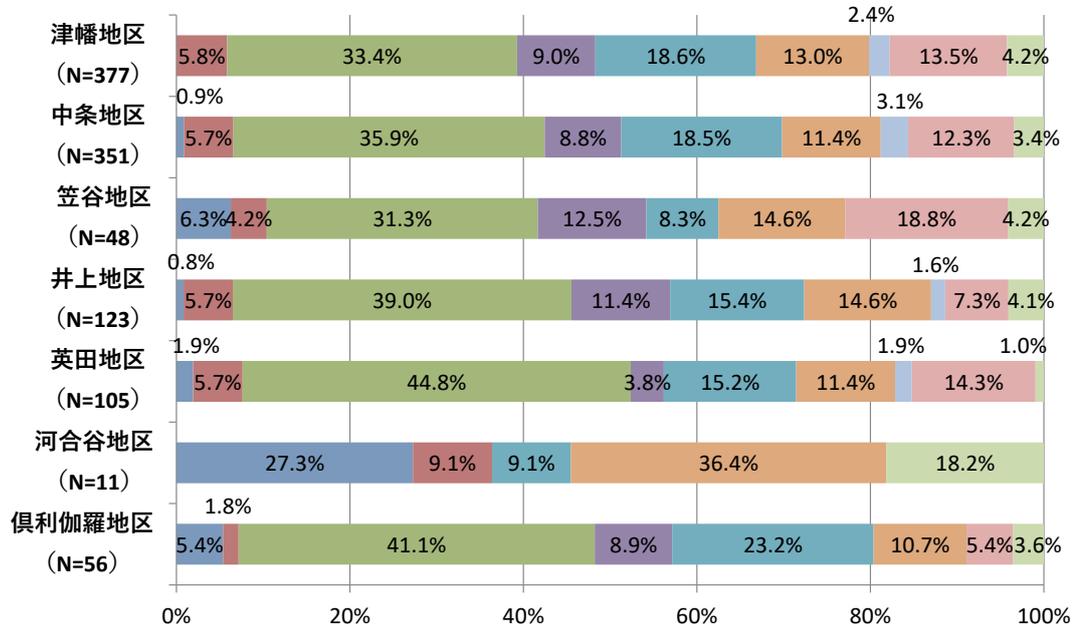
H26年



地区別クロス

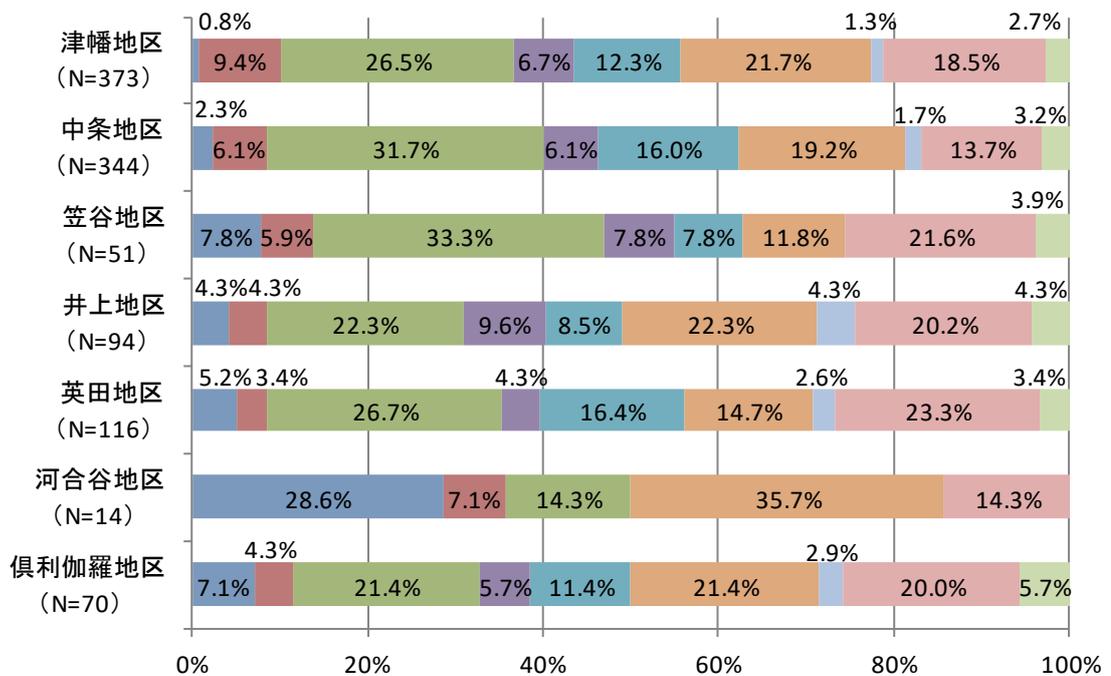
R6年

- 農林水産業
- 会社員
- パート・アルバイト
- 学生
- その他
- 自営業（商業・工業・サービス業）
- 公務員・団体職員
- 家事専業（主婦・主夫）
- 無職（求職中を含む）



H26年

- 農林水産業
- 会社員
- パート・アルバイト
- 学生
- その他
- 自営業（商業・工業・サービス業）
- 公務員・団体職員
- 家事専業（主婦・主夫）
- 無職（求職中を含む）

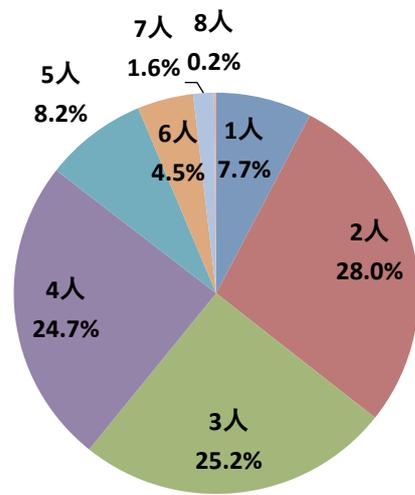


※河合谷地区は回答者が少ないため参考値とする。

問5 家族人数（総数）

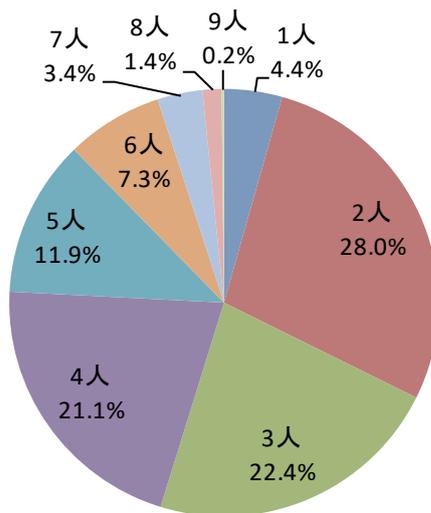
【全体】	<ul style="list-style-type: none"> ・「2人」が28.0%と最も多く、次いで「3人」が25.2%、「4人」が24.7%となっている。 ・前回調査と比べると、大きな違いはみられない。
【年齢別】	<ul style="list-style-type: none"> ・“10～30歳代”“40、50歳代”では「4人」が3割以上を占めている。一方、“60歳以上”では「2人」が約5割を占めている。
【地区別】	<ul style="list-style-type: none"> ・“井上地区”では「2人」が34.7%で、他の地区より6ポイント以上高くなっている。

R6年



(N=1,097)

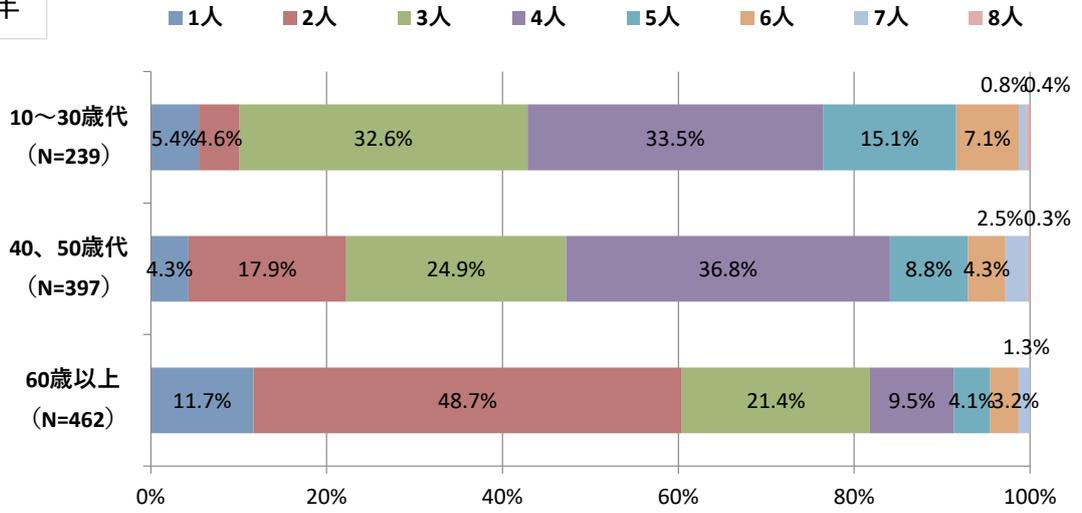
H26年



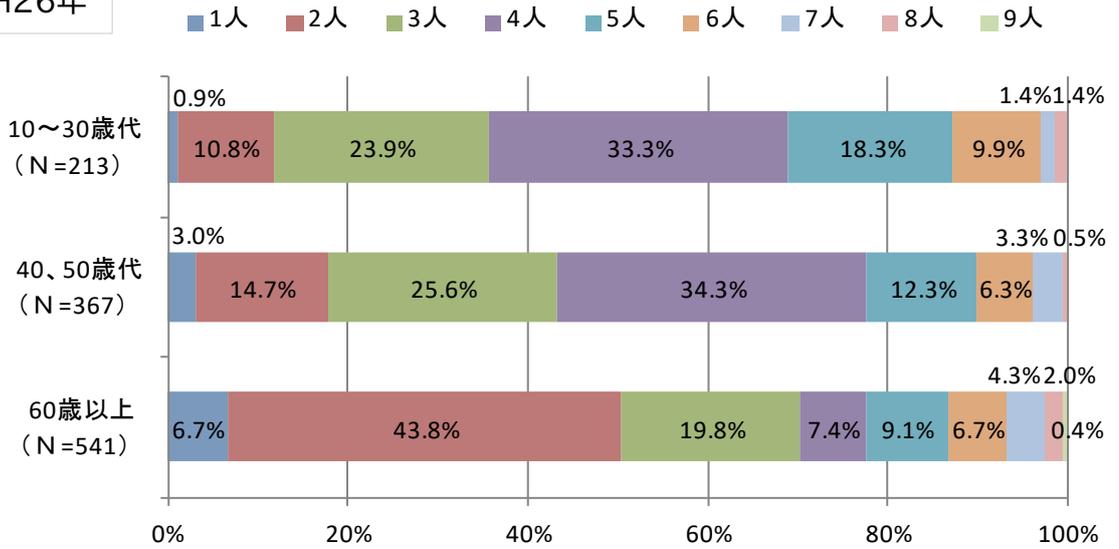
(N=1,125)

年齢別クロス

R6年

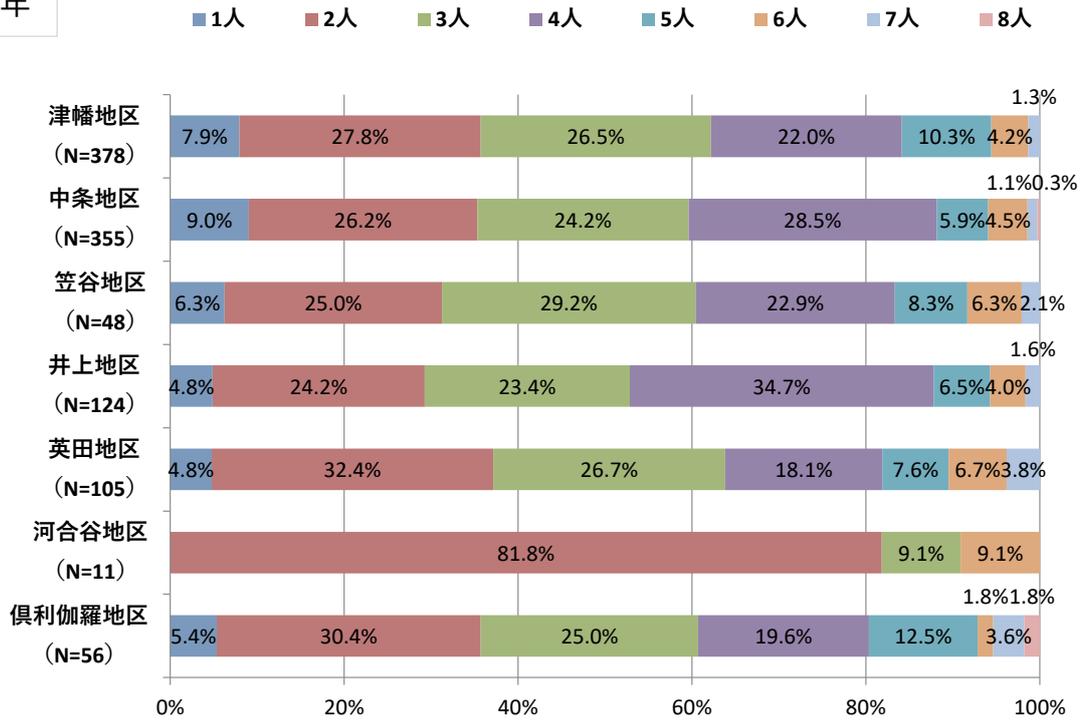


H26年



地区別クロス

R6年



H26年

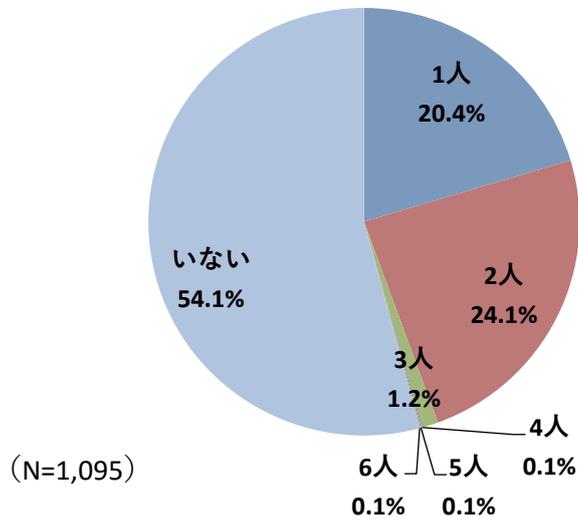


※河合谷地区は回答者が少ないため参考値とする。

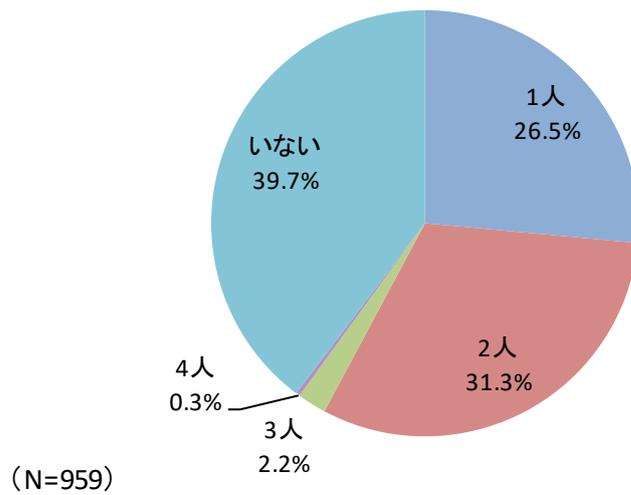
問5 家族人数（家族内の65歳以上の人数）

【全体】	<ul style="list-style-type: none"> ・「いない」が54.1%と最も多く、次いで「2人」が24.1%、「1人」が20.4%となっている。 ・前回調査と比べると、「いない」が約14ポイント高くなっている。
【年齢別】	<ul style="list-style-type: none"> ・“10～30歳代” “40、50歳代”では「いない」が7割以上となっている。
【地区別】	<ul style="list-style-type: none"> ・“笠谷地区”“倶利伽羅地区”は「1人以上」が約6割で、他の地区より多くなっている。

R6年



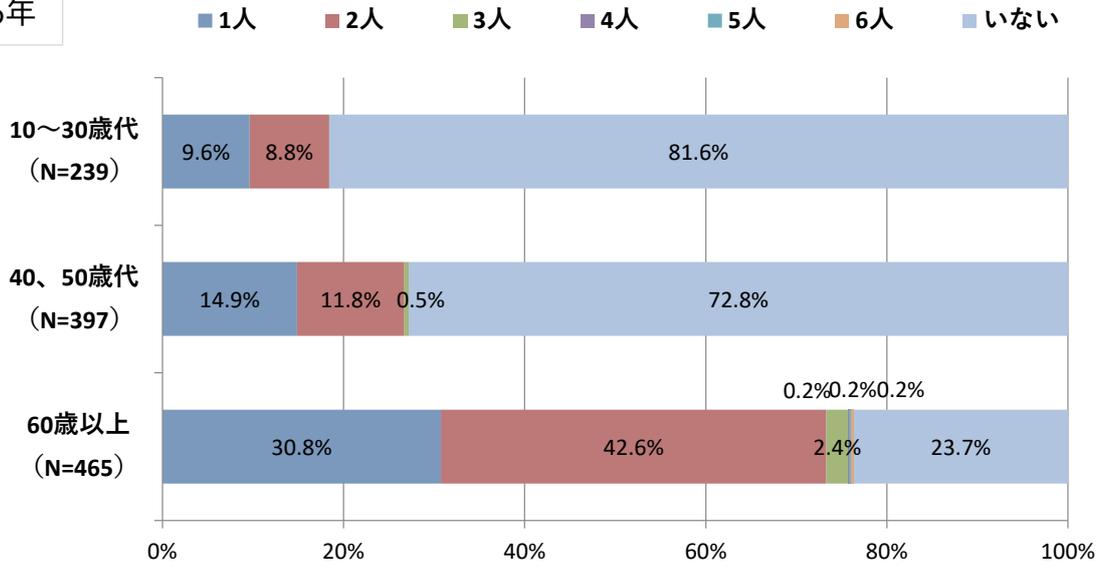
H26年



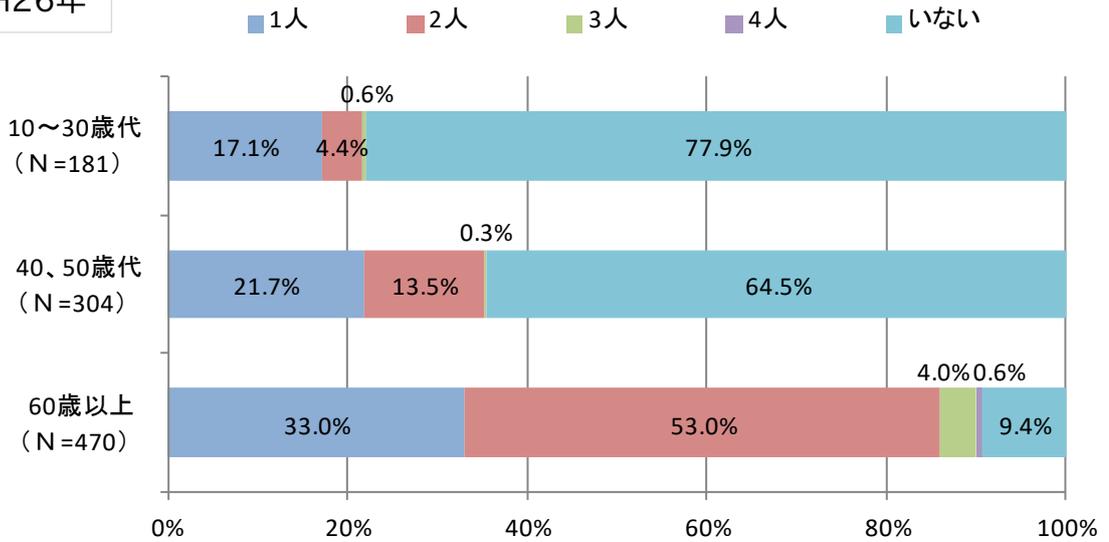
※無記入は除いた割合とした。

年齢別クロス

R6年

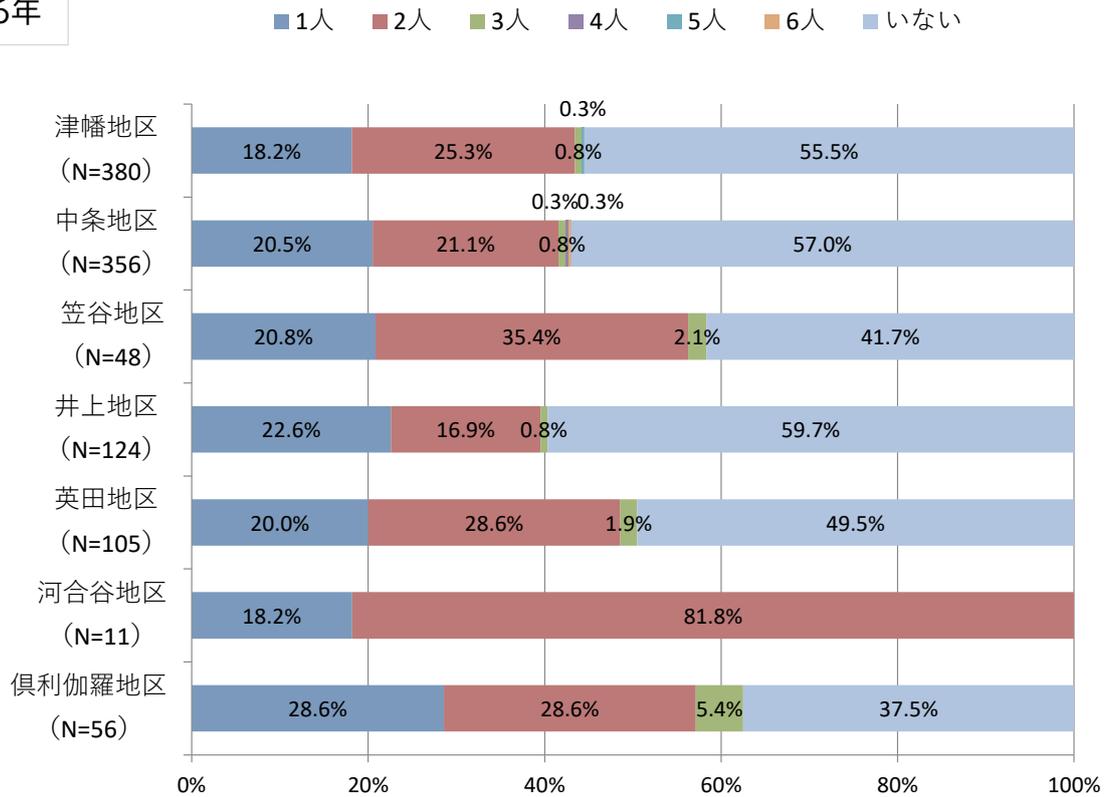


H26年

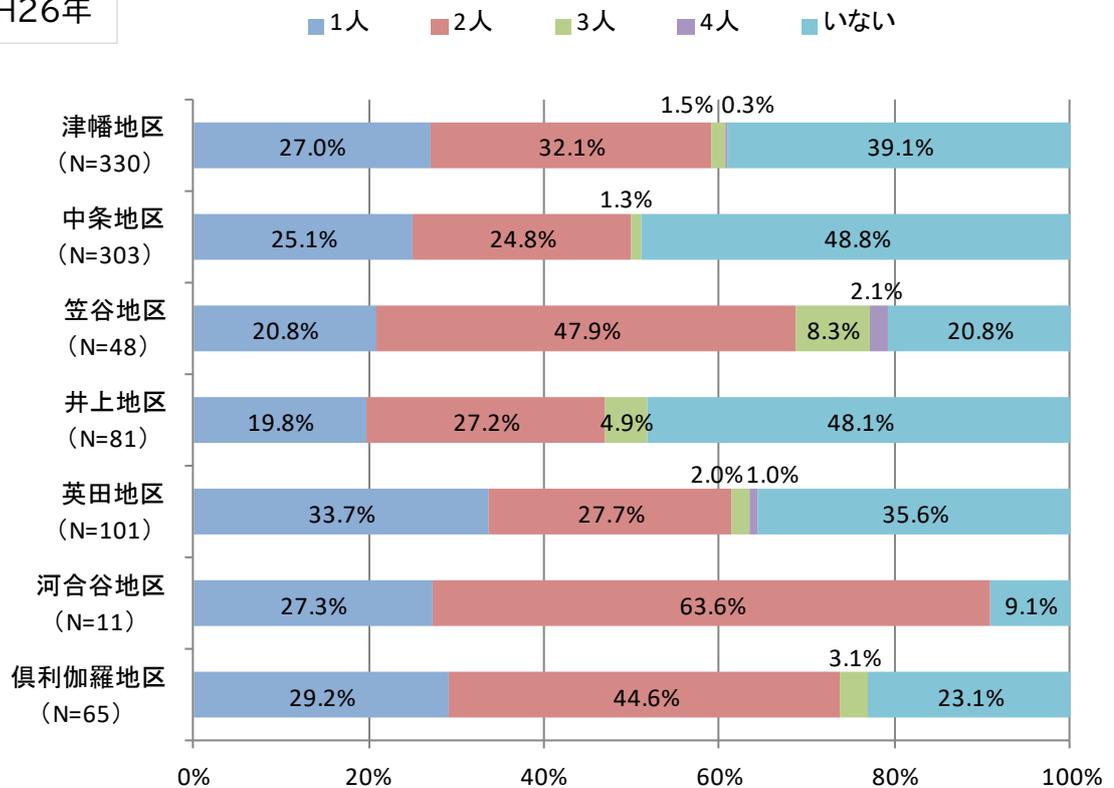


地区別クロス

R6年



H26年

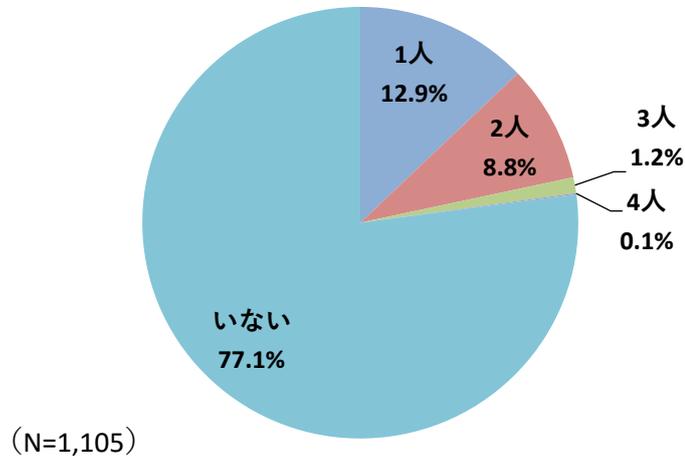


※河合谷地区は回答者が少ないため参考値とする。

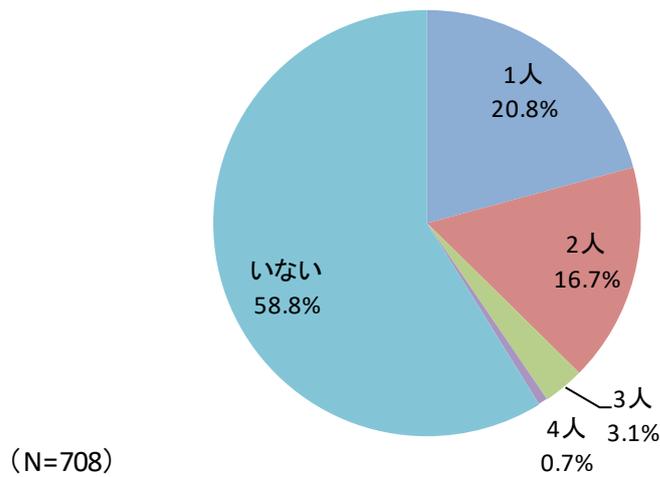
問5 家族人数（家族内の小・中・高校生の人数）

【全体】	<ul style="list-style-type: none"> ・「いない」が最も多く 77.1%を占め、次いで「1人」が 12.9%、「2人」が 8.8%となっている。 ・前回調査と比べると、「いない」が約 18 ポイント高くなっている。
【年齢別】	<ul style="list-style-type: none"> ・“60 歳以上”では「いない」が 94.2%を占め、他の年齢より 23 ポイント以上高くなっている。
【地区別】	<ul style="list-style-type: none"> ・“井上地区”では「1人以上」が 32.3%で、他の地区より 9 ポイント以上高くなっている。

R6年



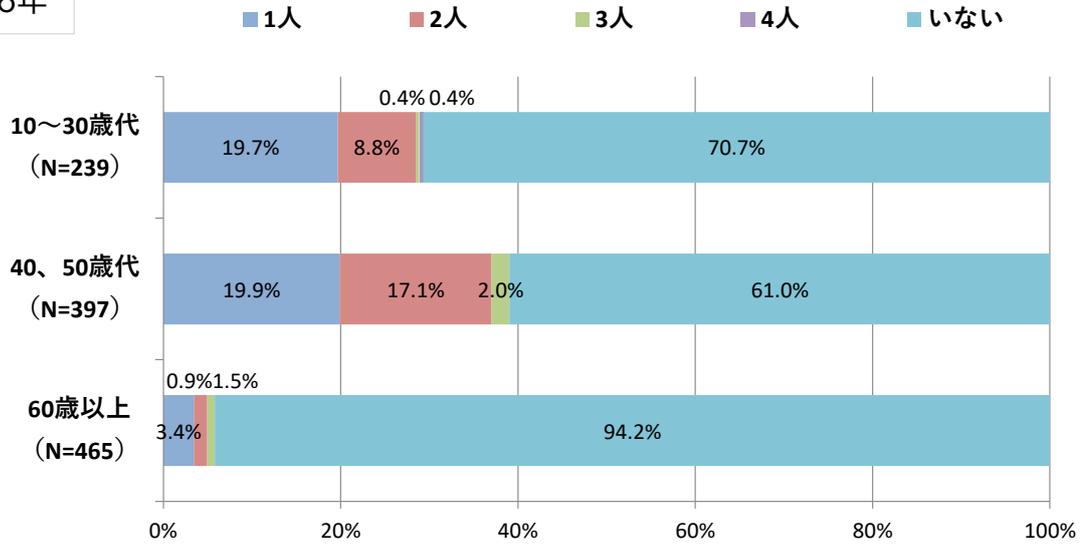
H26年



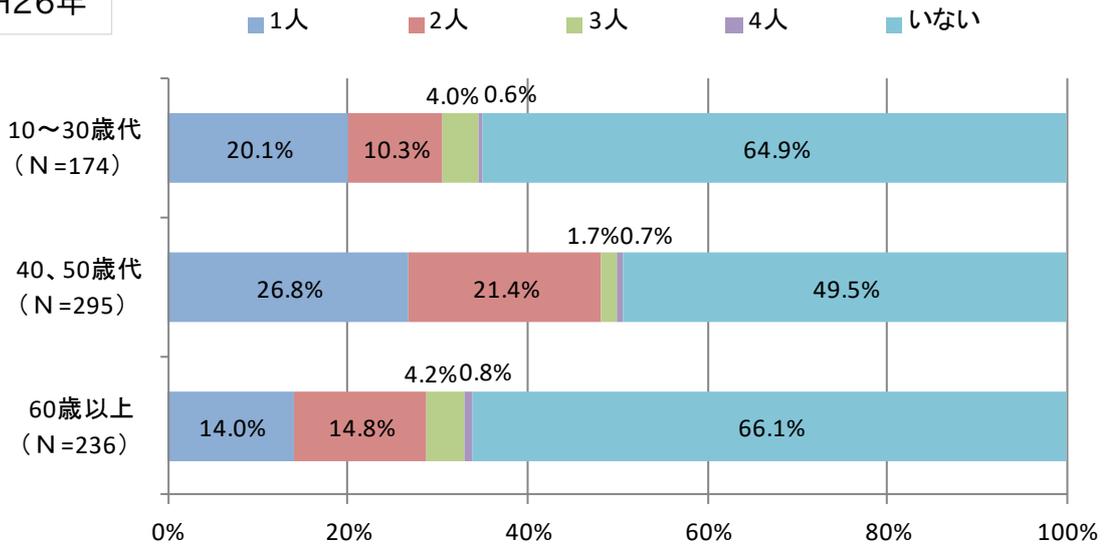
※無記入は除いた割合とした。

年齢別クロス

R6年

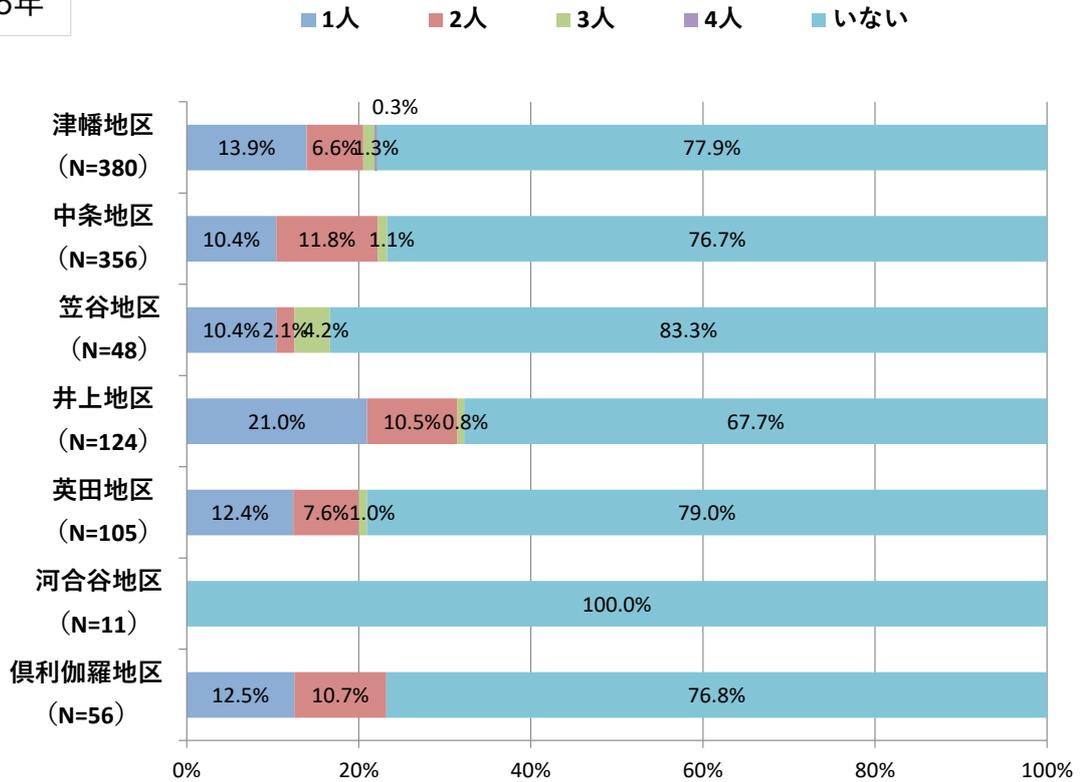


H26年

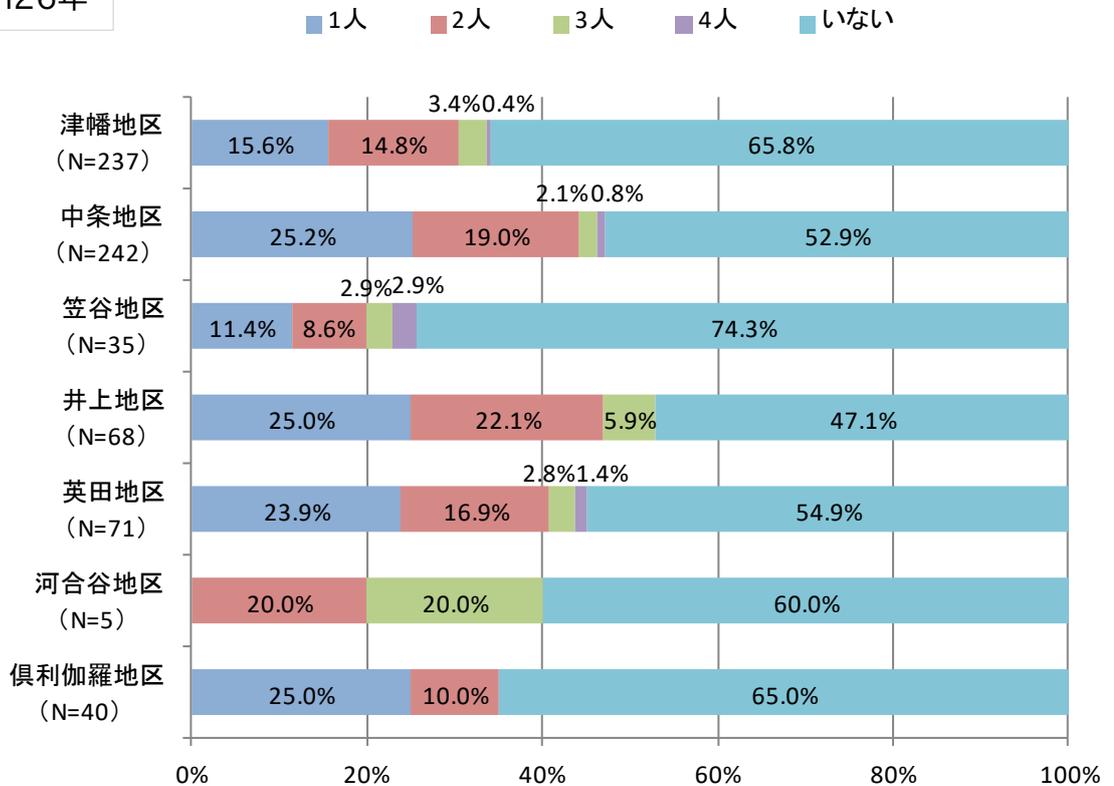


地区別クロス

R6年



H26年

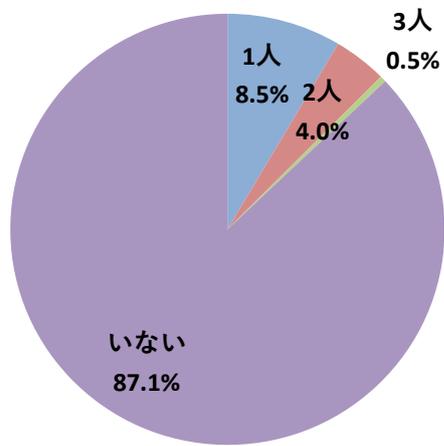


※河合谷地区は回答者が少ないため参考値とする。

問5 家族人数（家族内の乳幼児の人数）

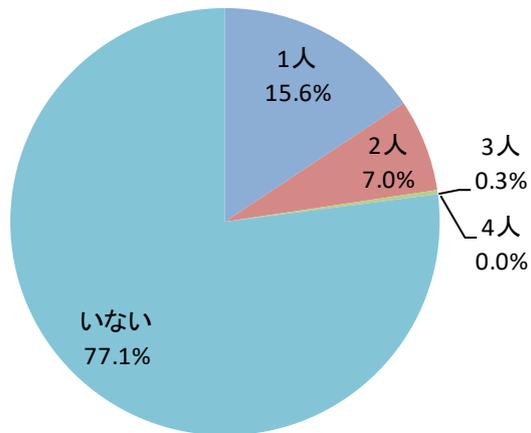
【全体】	<ul style="list-style-type: none"> ・「いない」が最も多く 87.1%を占め、次いで「1人」が 8.5%、「2人」が 4.0%となっている。 ・前回調査と比べると、「いない」が 10 ポイント高くなっている。
【年齢別】	<ul style="list-style-type: none"> ・“10～30 歳代”では「1人以上」が 39.3%で、他の年齢より 29 ポイント以上高くなっている。
【地区別】	<ul style="list-style-type: none"> ・地区による大きな違いはみられない。

R6年



(N=1,105)

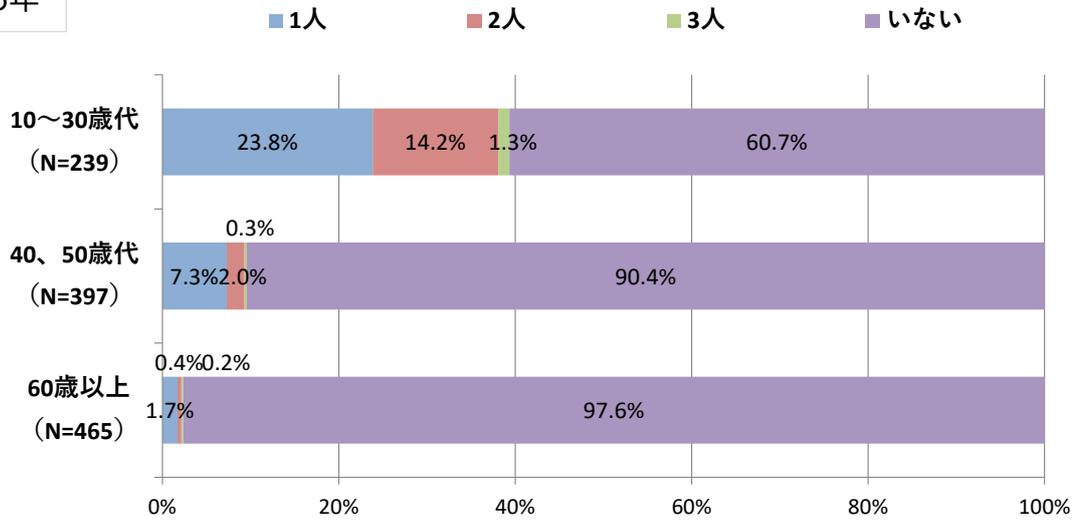
H26年



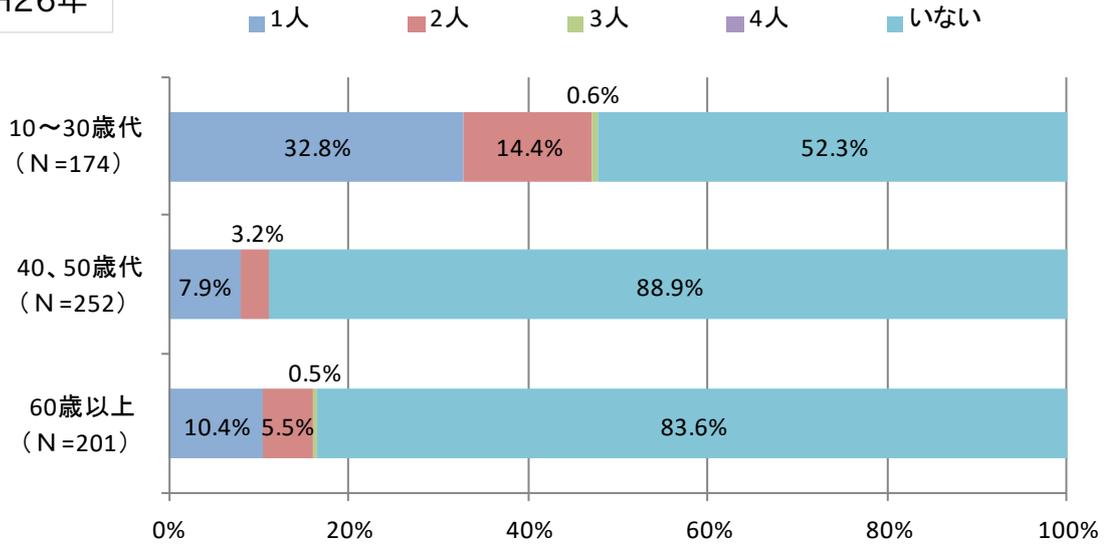
(N=628)

年齢別クロス

R6年

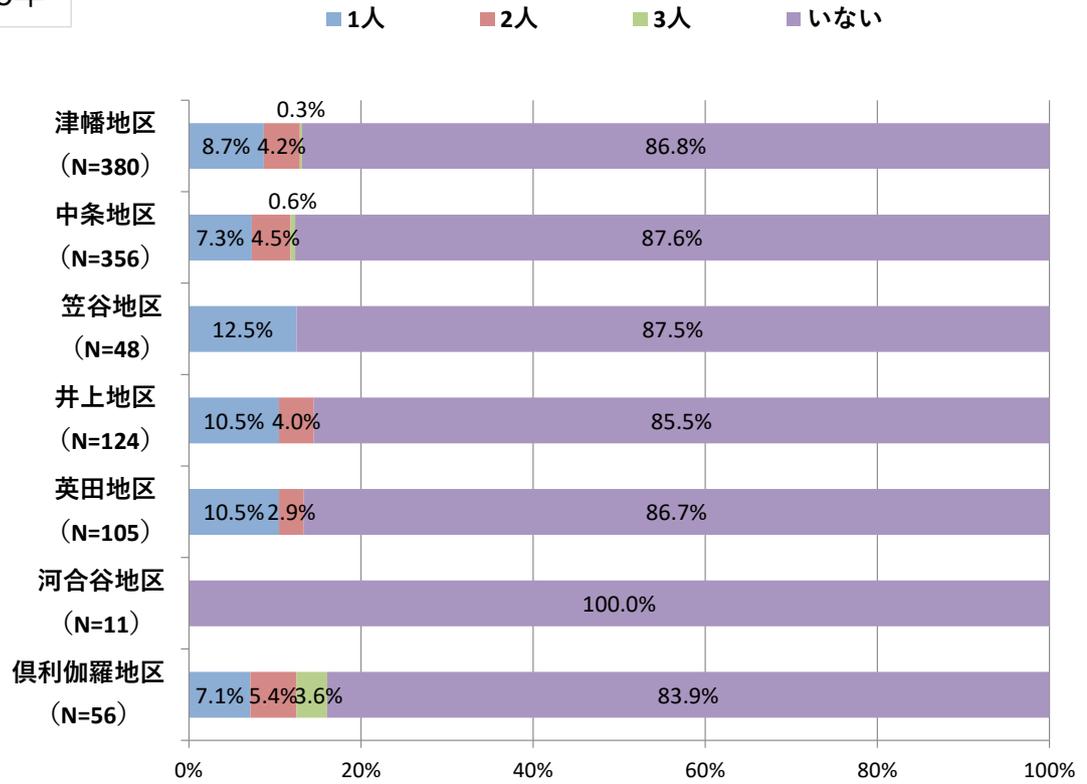


H26年

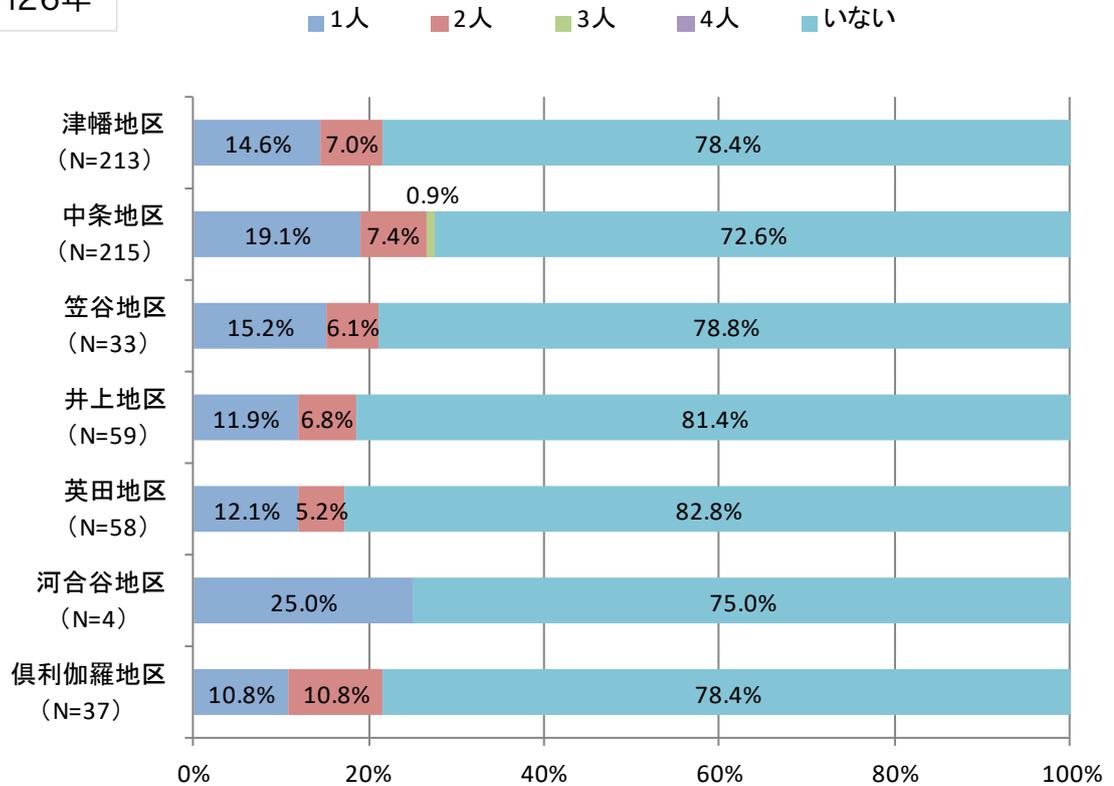


地区別クロス

R6年



H26年

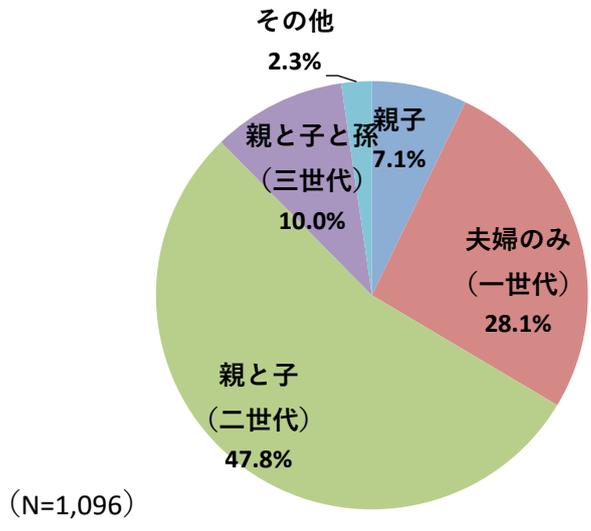


※河合谷地区は回答者が少ないため参考値とする。

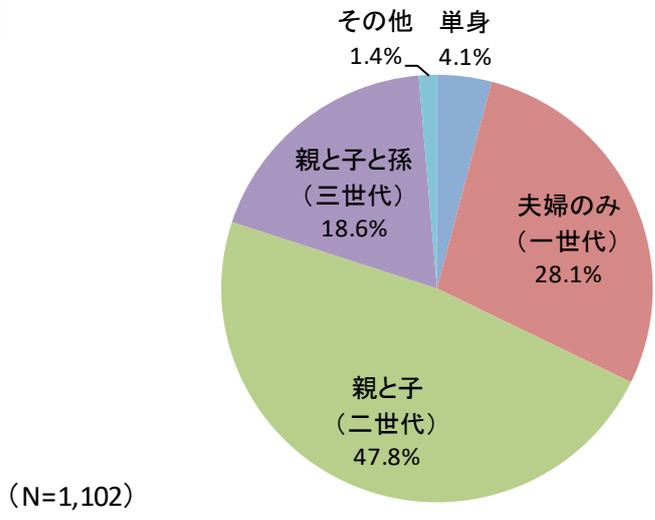
問6 家族構成

【全体】	<ul style="list-style-type: none"> ・「親と子（二世代）」が47.8%で最も多く、次いで「夫婦のみ（一世代）」が28.1%、「親と子と孫（三世代）」が10.0%となっている。 ・前回調査と比べると、「親と子と孫（三世代）」が約9ポイント低くなっている。
【年齢別】	<ul style="list-style-type: none"> ・“10～30歳代”“40、50歳代”では「親と子（二世代）」が約7割を占めている。 ・“60歳以上”では「夫婦のみ（一世代）」が44.7%で、他の年齢より27ポイント以上高くなっている。
【地区別】	<ul style="list-style-type: none"> ・“笠谷地区”では「夫婦のみ（一世代）」が16.7%で、他の地区より8ポイント以上低くなっている。

R6年

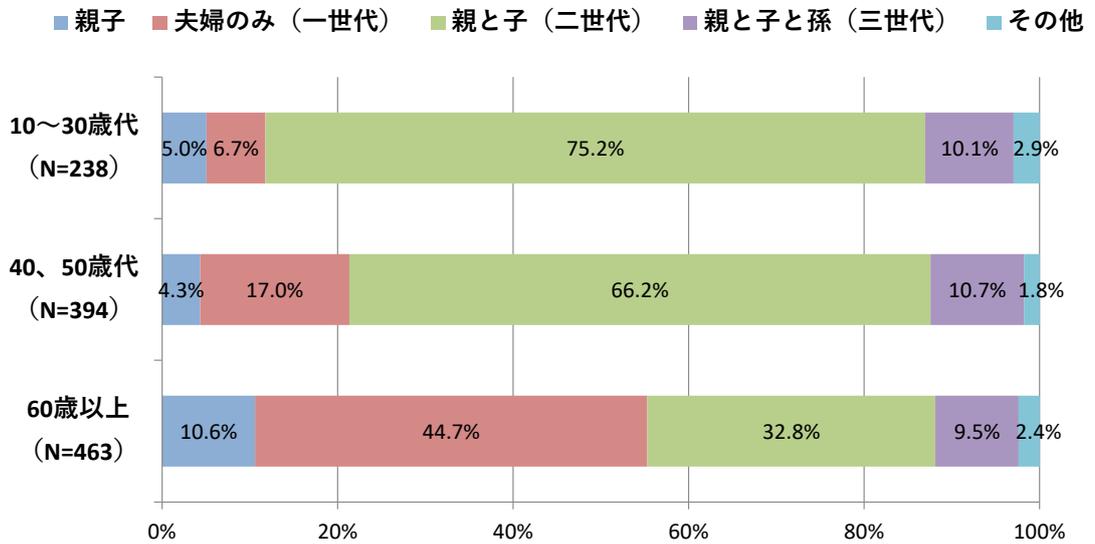


H26年

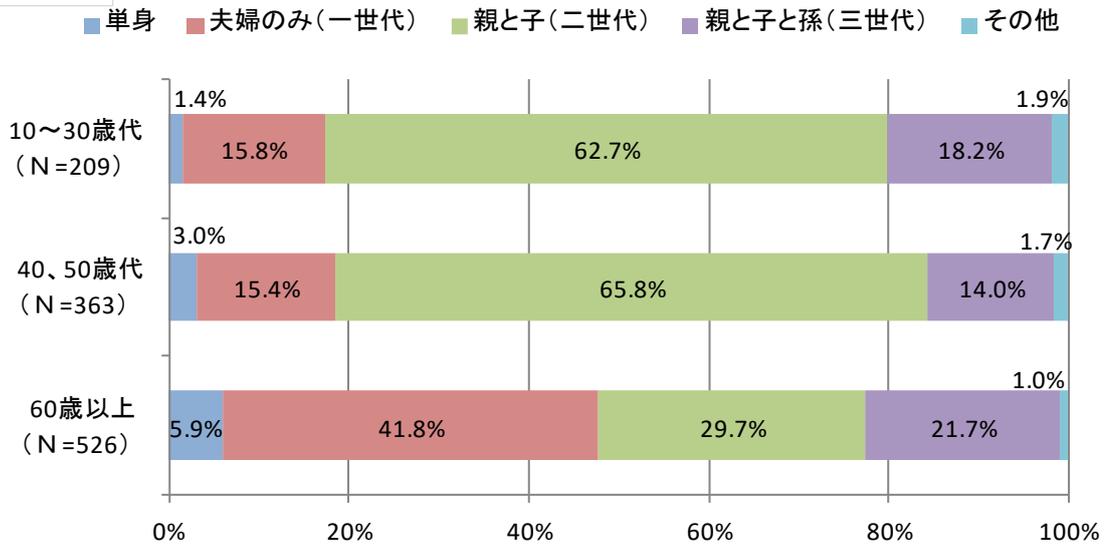


年齢別クロス

R6年



H26年



地区別クロス

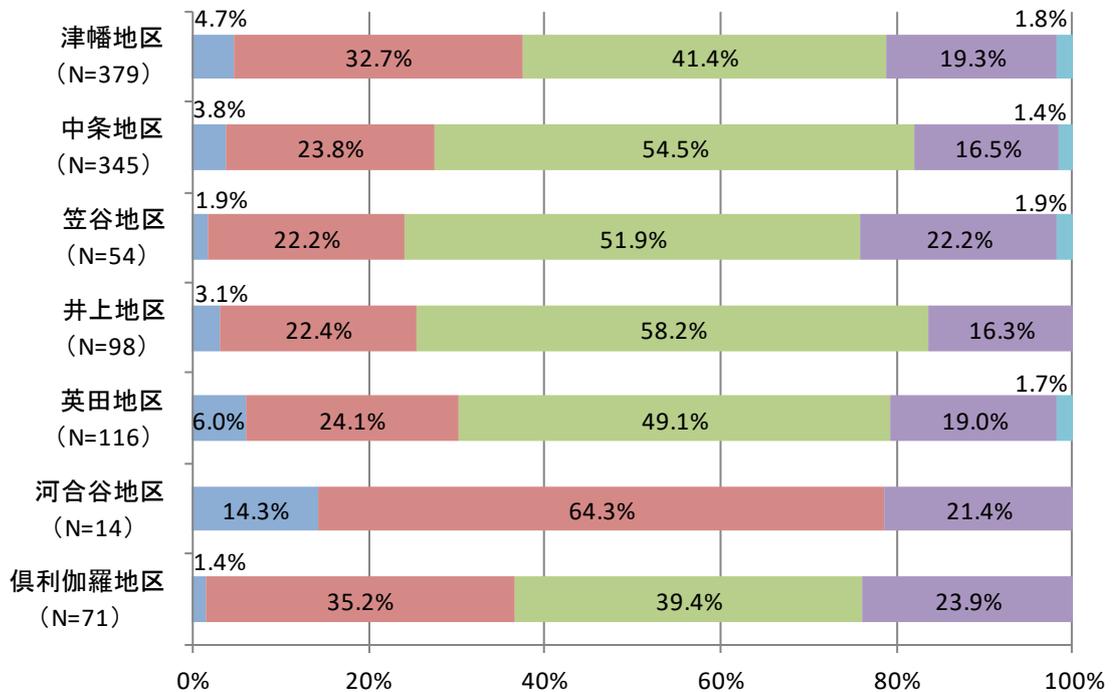
R6年

■ 親子 ■ 夫婦のみ（一世代） ■ 親と子（二世代） ■ 親と子と孫（三世代） ■ その他



H26年

■ 単身 ■ 夫婦のみ（一世代） ■ 親と子（二世代） ■ 親と子と孫（三世代） ■ その他

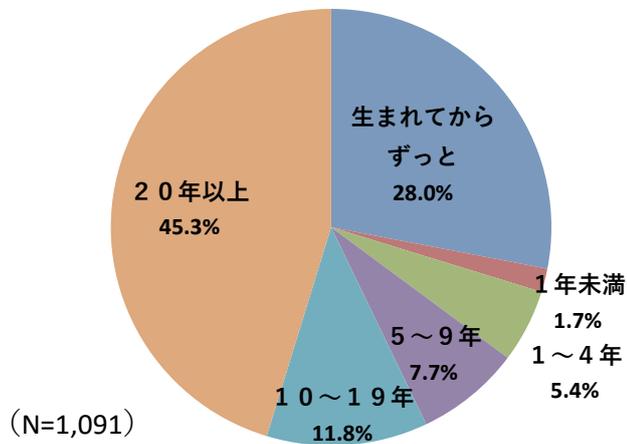


※河合谷地区は回答者が少ないため参考値とする。

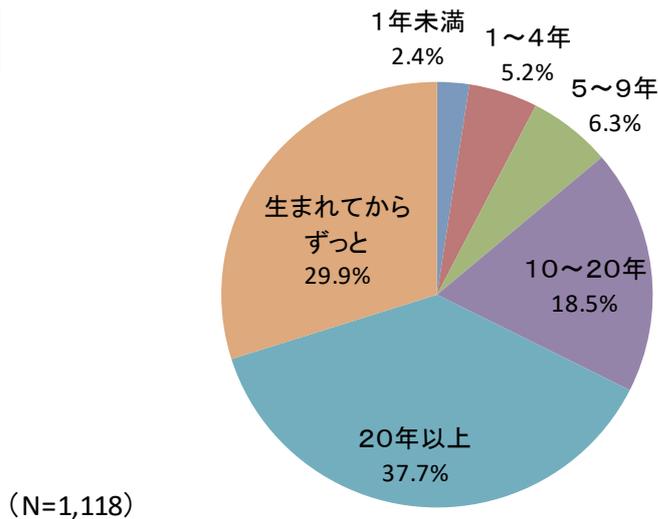
問 7 津幡町での居住年数

【全 体】	<ul style="list-style-type: none"> ・「20年以上」が45.3%で最も多く、次いで「生まれてからずっと」が28.0%、「10～20年」が11.8%となっている。 ・前回調査と比べると、「20年以上」が約8ポイント高くなっている。
【年齢別】	<ul style="list-style-type: none"> ・年齢が上がるほど「20年以上」の割合が高く、“60歳以上”では62.0%を占めている。
【地区別】	<ul style="list-style-type: none"> ・“笠谷地区”では「生まれてからずっと」が68.8%を占め、他の地域より25ポイント以上高くなっている。

R6年

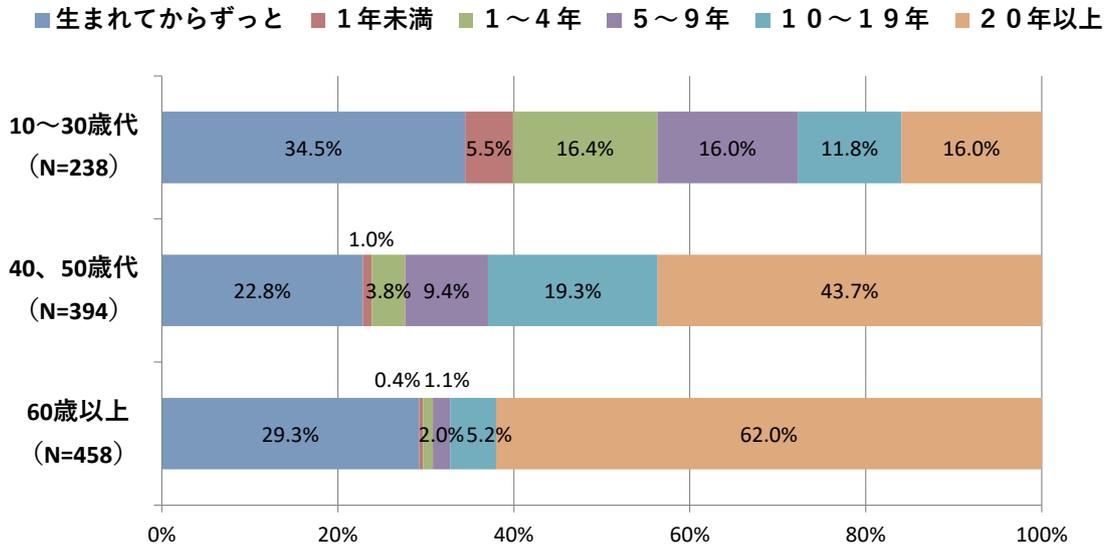


H26年

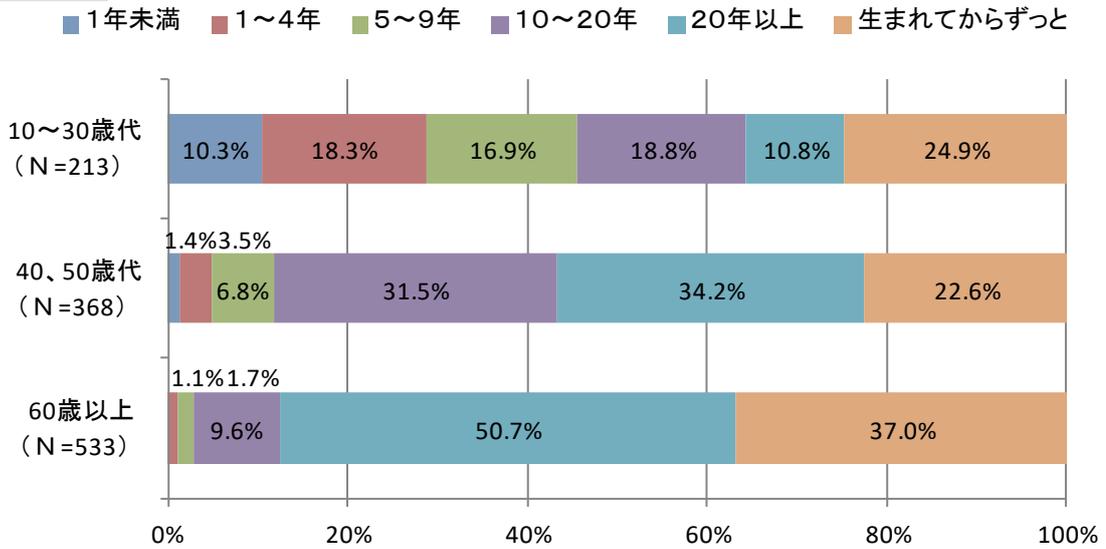


年齢別クロス

R6年



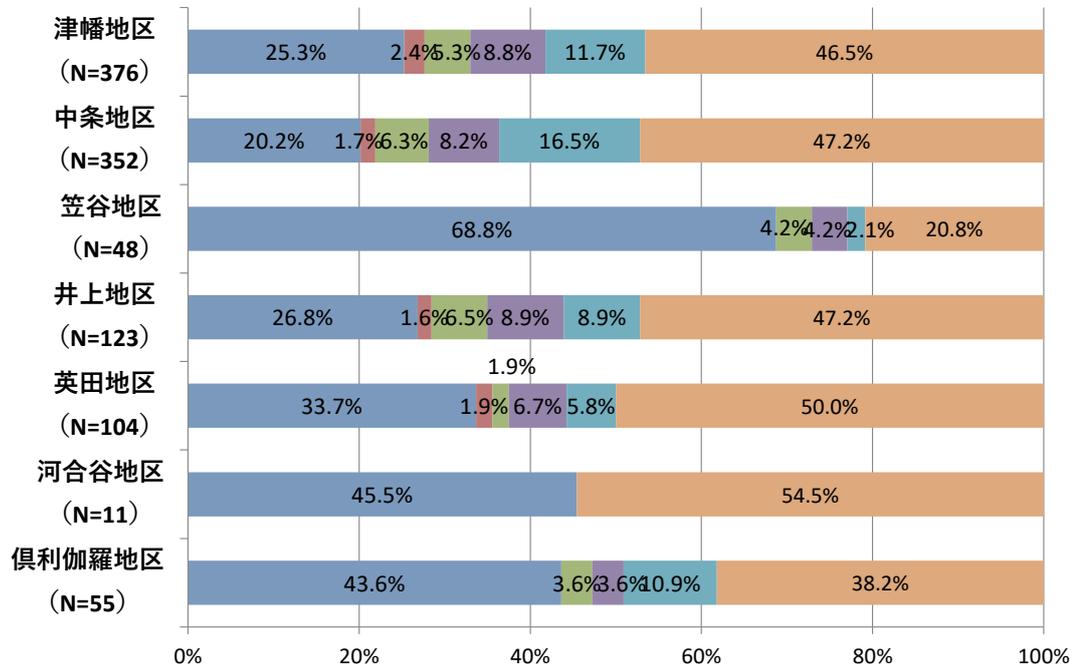
H26年



地区別クロス

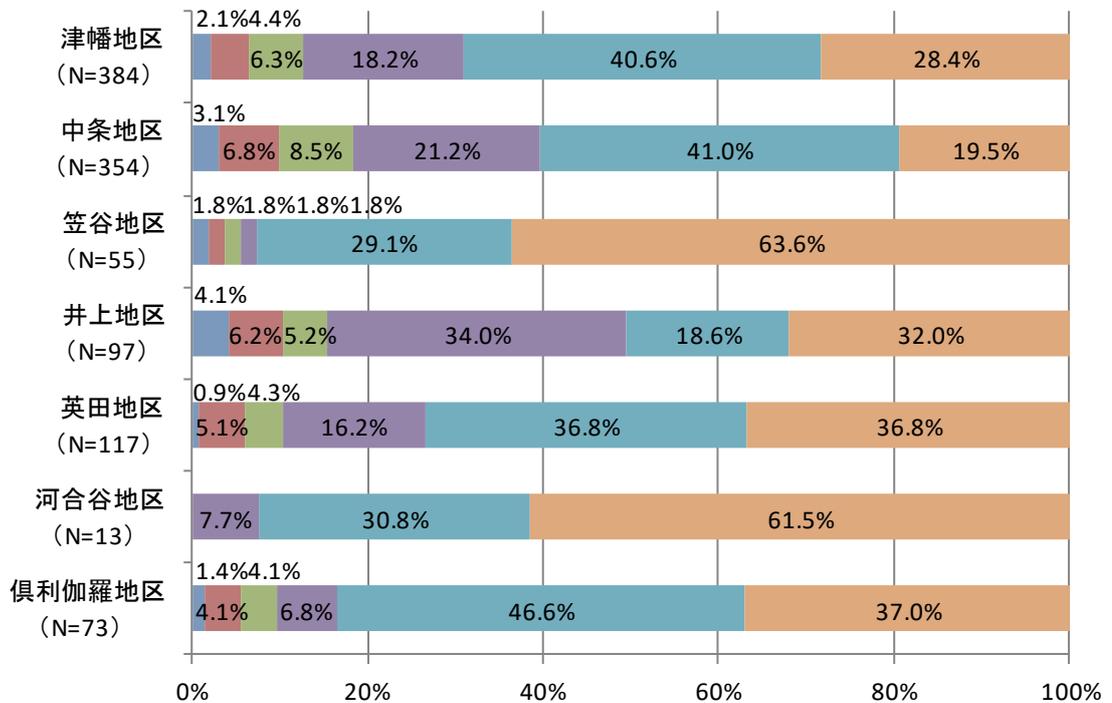
R6年

■ 生まれてからずっと ■ 1年未満 ■ 1～4年 ■ 5～9年 ■ 10～19年 ■ 20年以上



H26年

■ 1年未満 ■ 1～4年 ■ 5～9年 ■ 10～20年 ■ 20年以上 ■ 生まれてからずっと

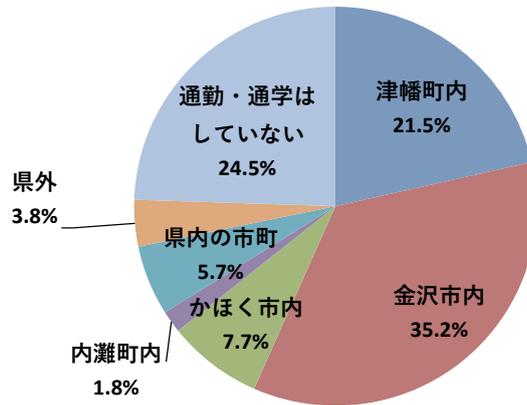


※河合谷地区は回答者が少ないため参考値とする。

問 8 - 1 通勤・通学先

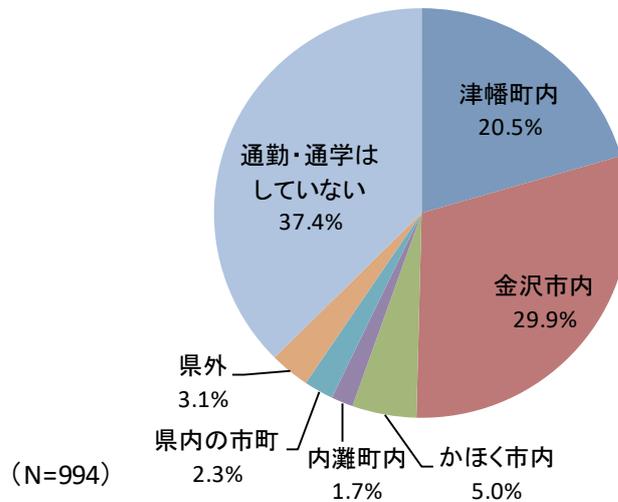
【全 体】	<ul style="list-style-type: none"> ・「金沢市内」が 35.2%、「津幡町内」が 21.5%、「かほく市内」が 7.7%となっている。また、「通勤・通学はしていない」は 24.5%となっている。 ・前回調査と比べると、「通勤・通学はしていない」が約 13 ポイント少なくなっている。
【年齢別】	<ul style="list-style-type: none"> ・“10～30 歳代” “40、50 歳代” では「金沢市内」が最も多く 4 割以上を占めている。 ・“60 歳以上” では「通勤・通学はしていない」が 48.7%を占め、他の年齢より 39 ポイント以上高くなっている。
【地区別】	<ul style="list-style-type: none"> ・“倶利伽羅地区” では「津幡町内」が 42.6%で、他の地区より 10 ポイント以上高くなっている。

R6年



(N=1,058)

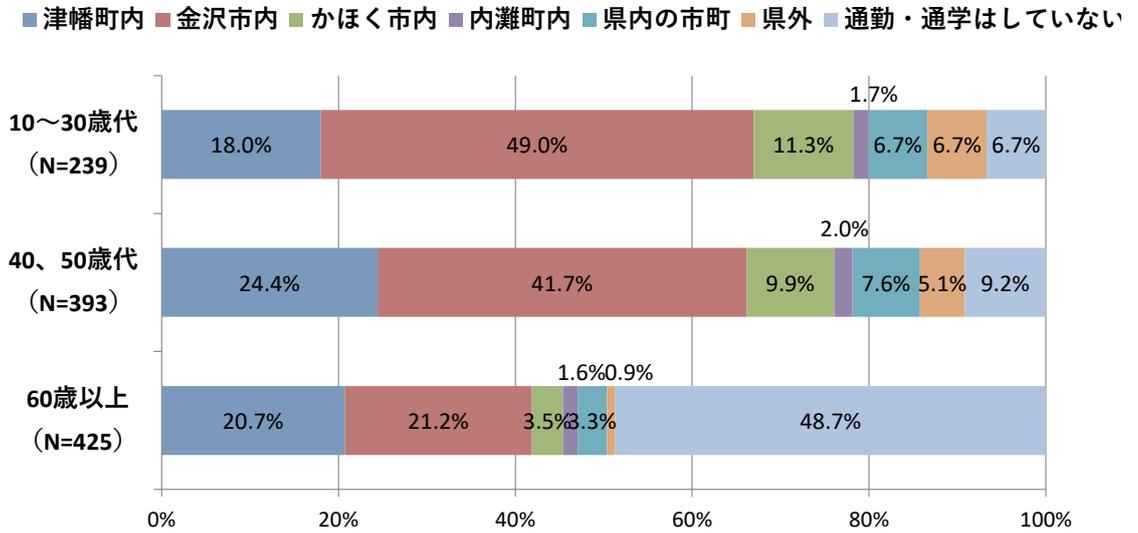
H26年



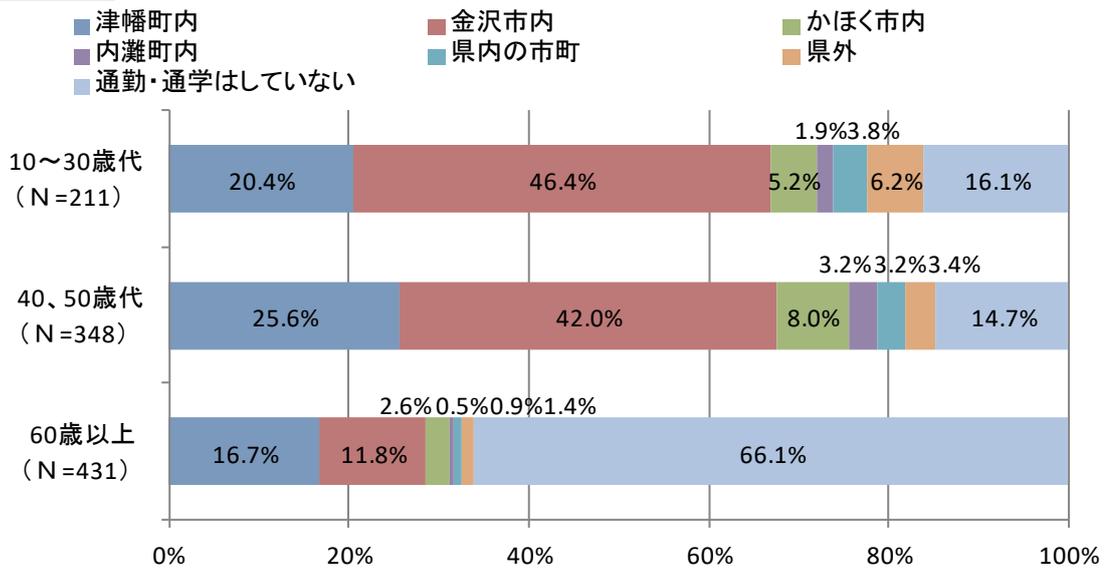
(N=994)

年齢別クロス

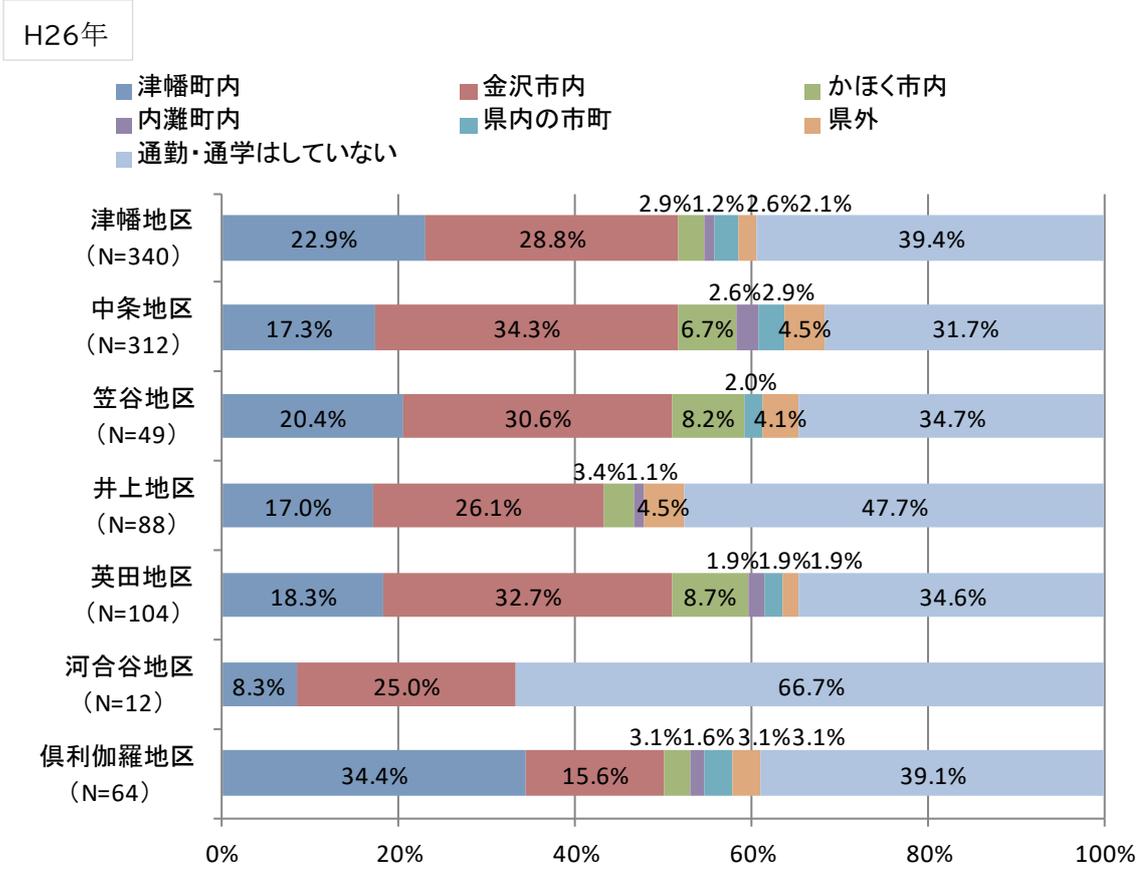
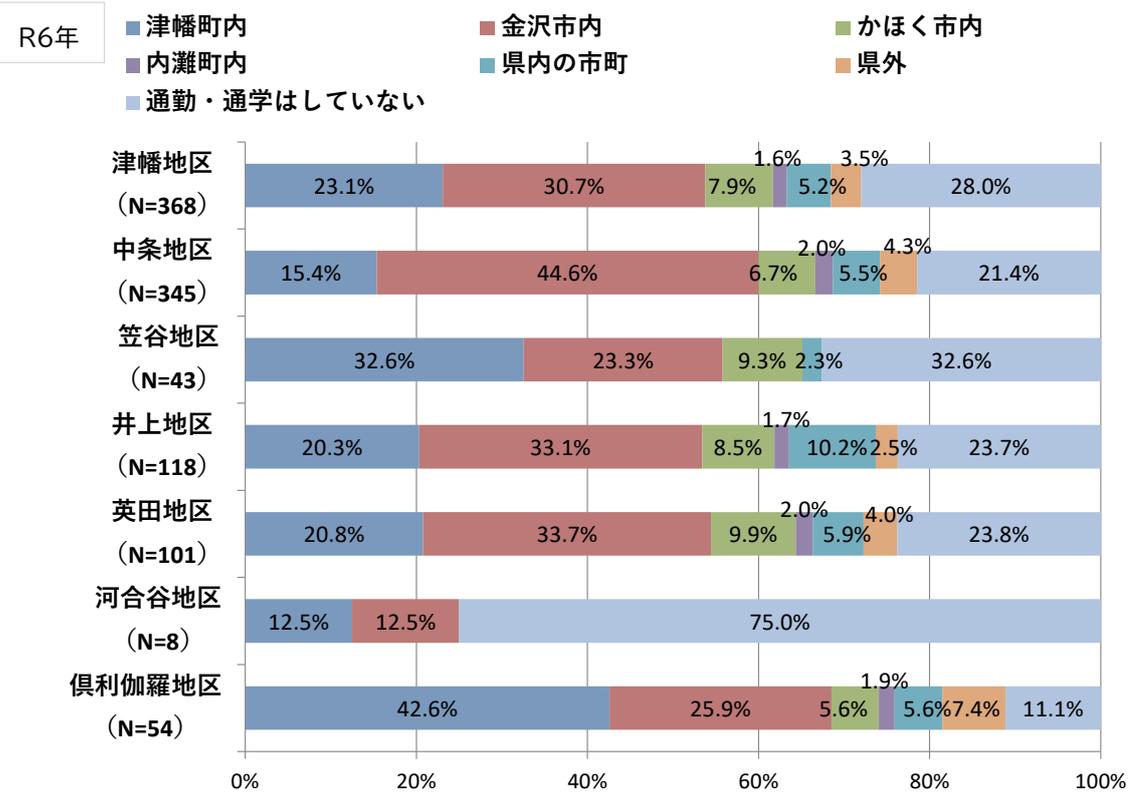
R6年



H26年



地区別クロス

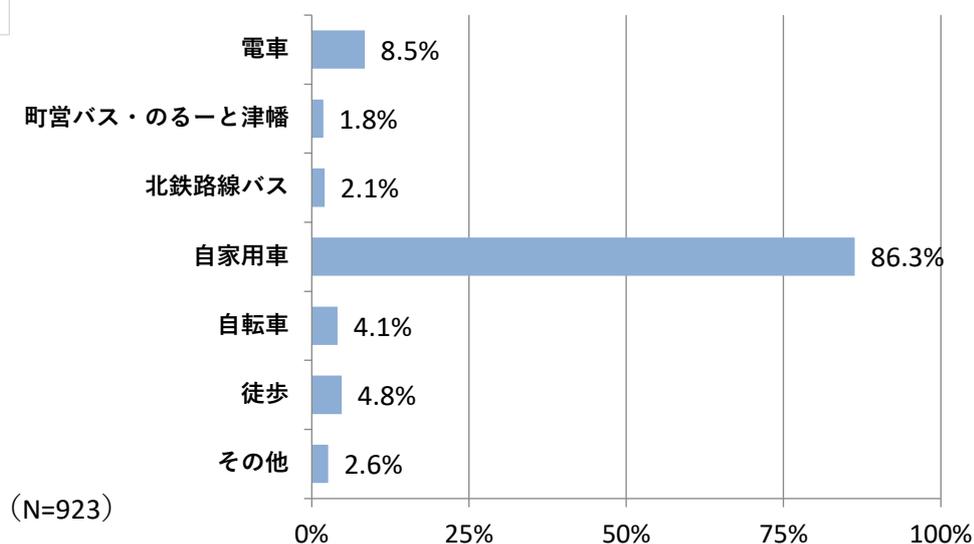


※河合谷地区は回答者が少ないため参考値とする。

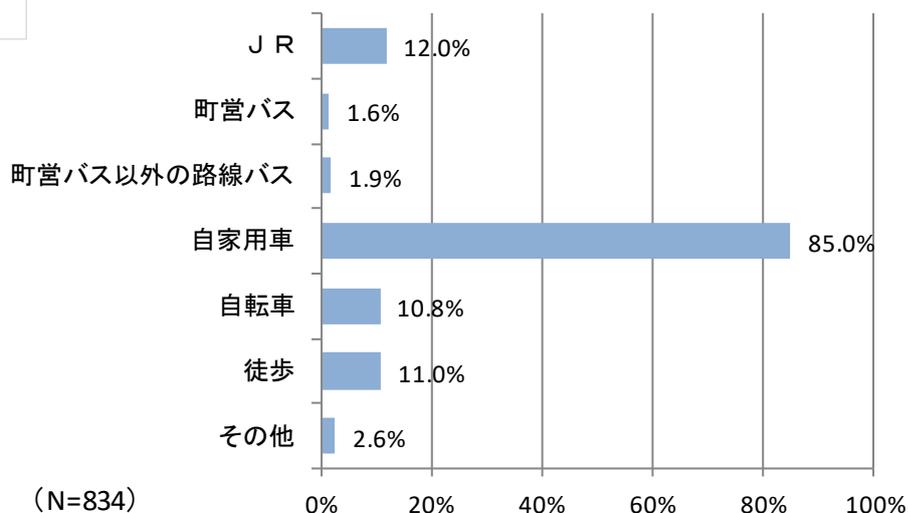
問 8 - 2 通勤・通学の移動手段（当てはまるもの全てに○）

【全 体】	<ul style="list-style-type: none"> ・「自家用車」が最も多く 86.3%を占め、次いで「電車」が 8.5%、「徒歩」が 4.8%となっている。 ・前回調査と比べると、大きな違いはみられない。
【年齢別】	<ul style="list-style-type: none"> ・年齢による大きな違いはみられない。
【地区別】	<ul style="list-style-type: none"> ・“笠谷地区”“倶利伽羅地区”では「自家用車」が 9 割以上を占めている。

R6年

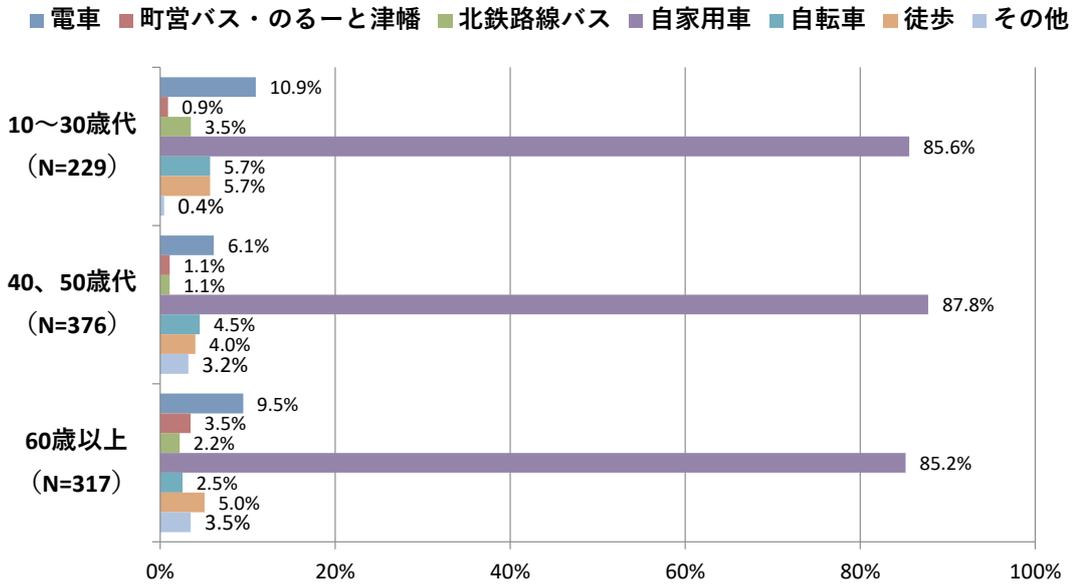


H26年

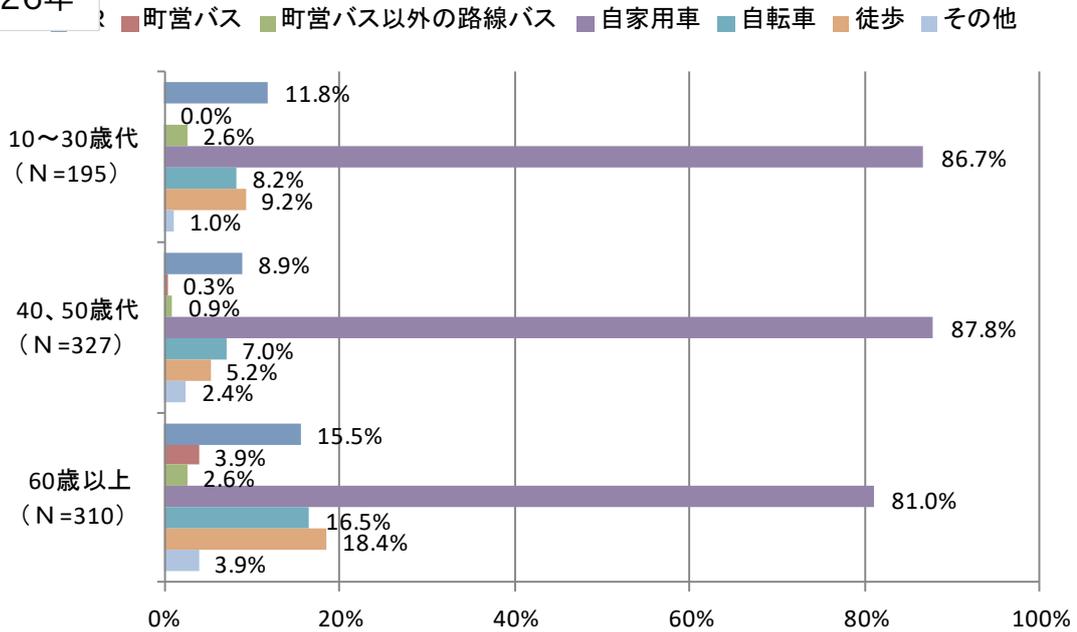


年齢別クロス

R6年

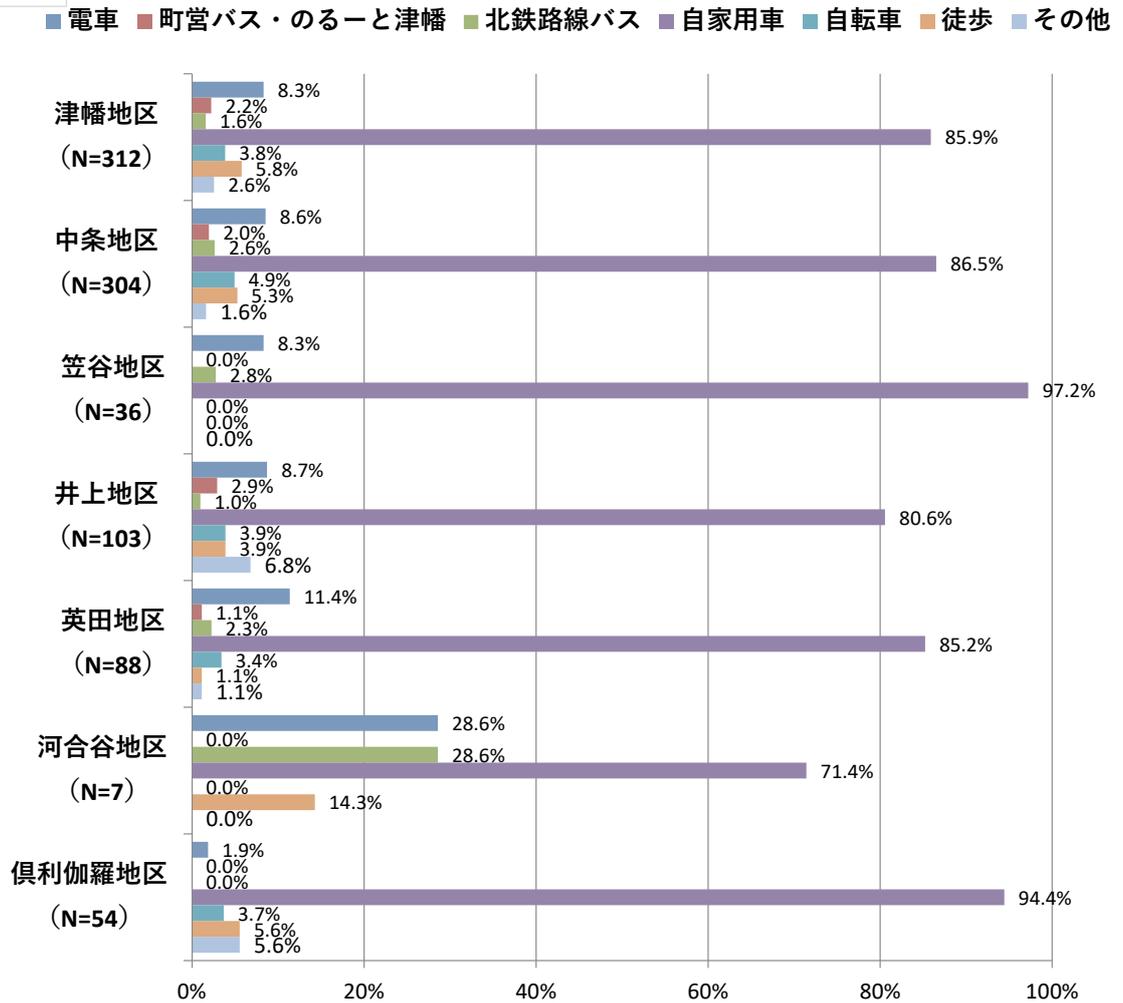


H26年

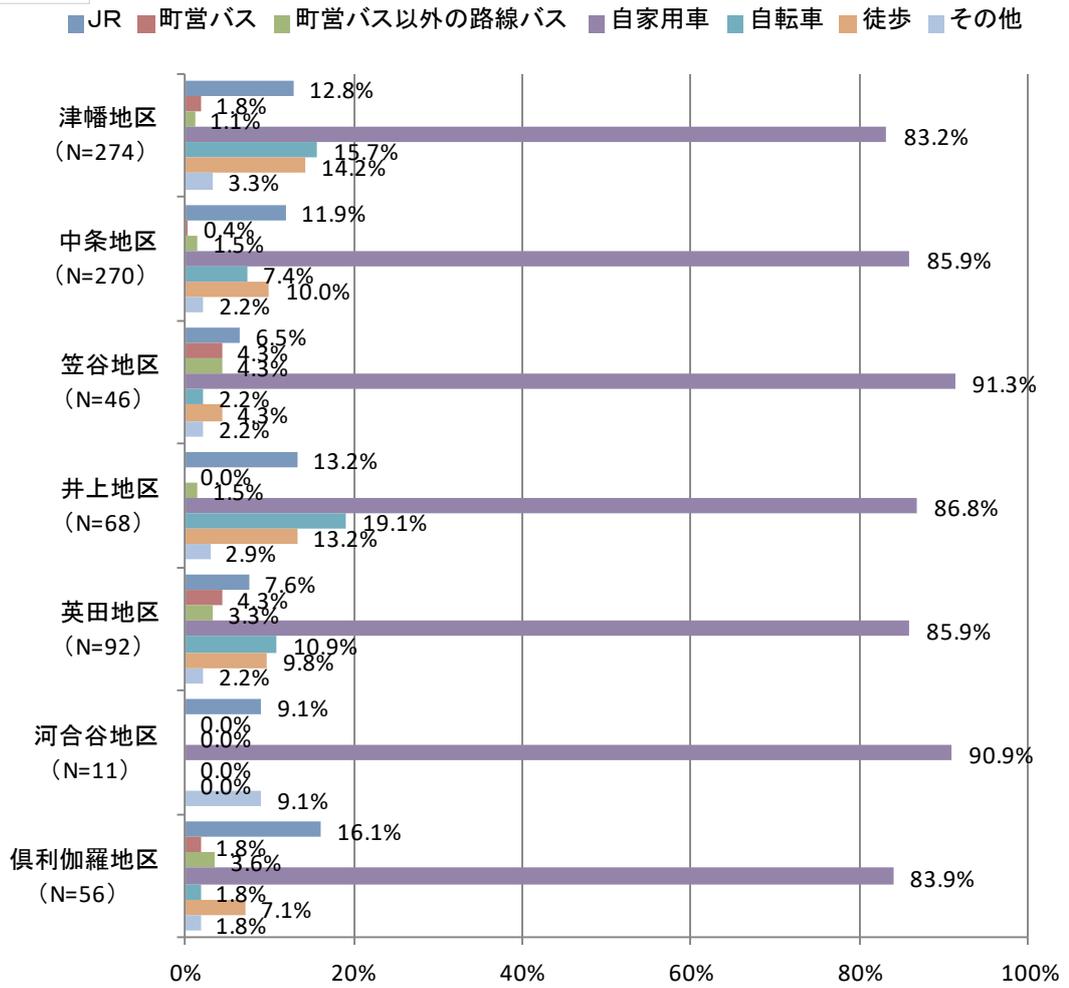


地区別クロス

R6年



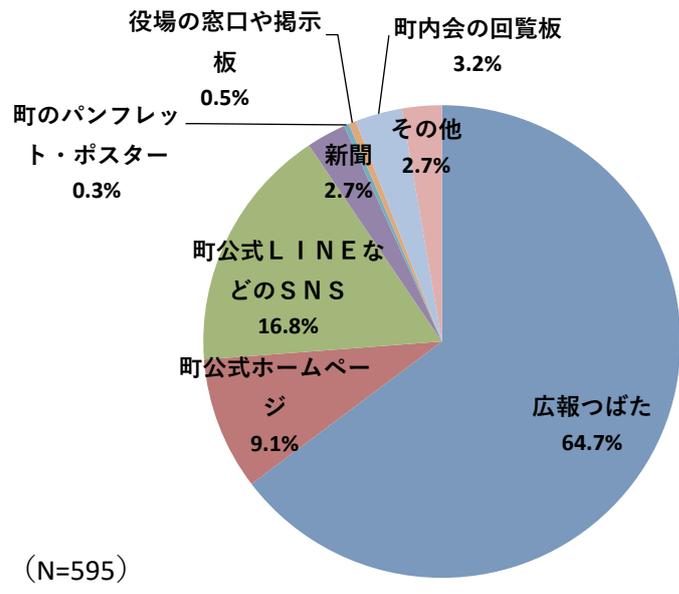
H26年



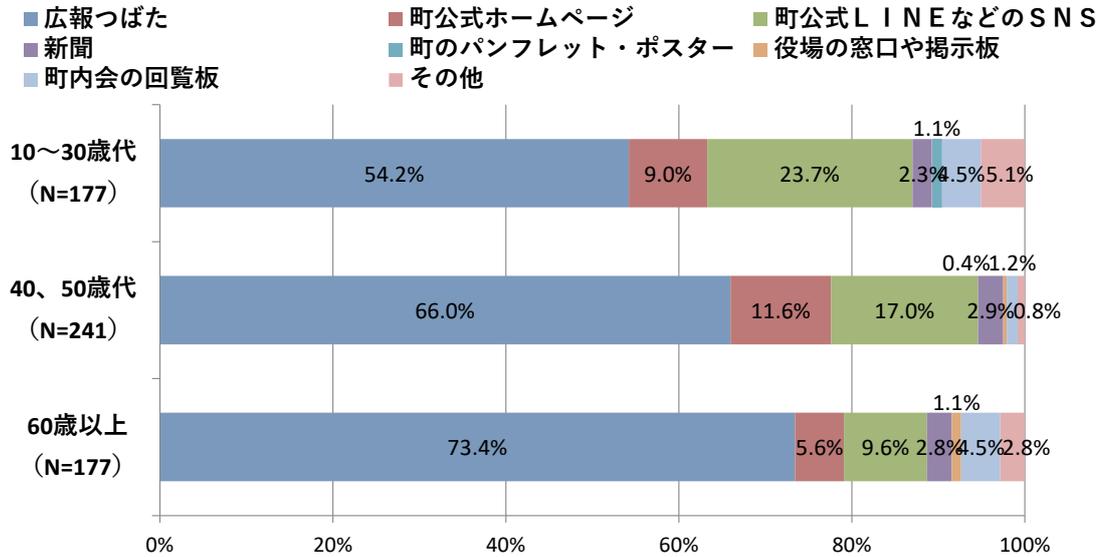
※河合谷地区は回答者が少ないため参考値とする。

問 9 町政に関する情報の主な入手手段

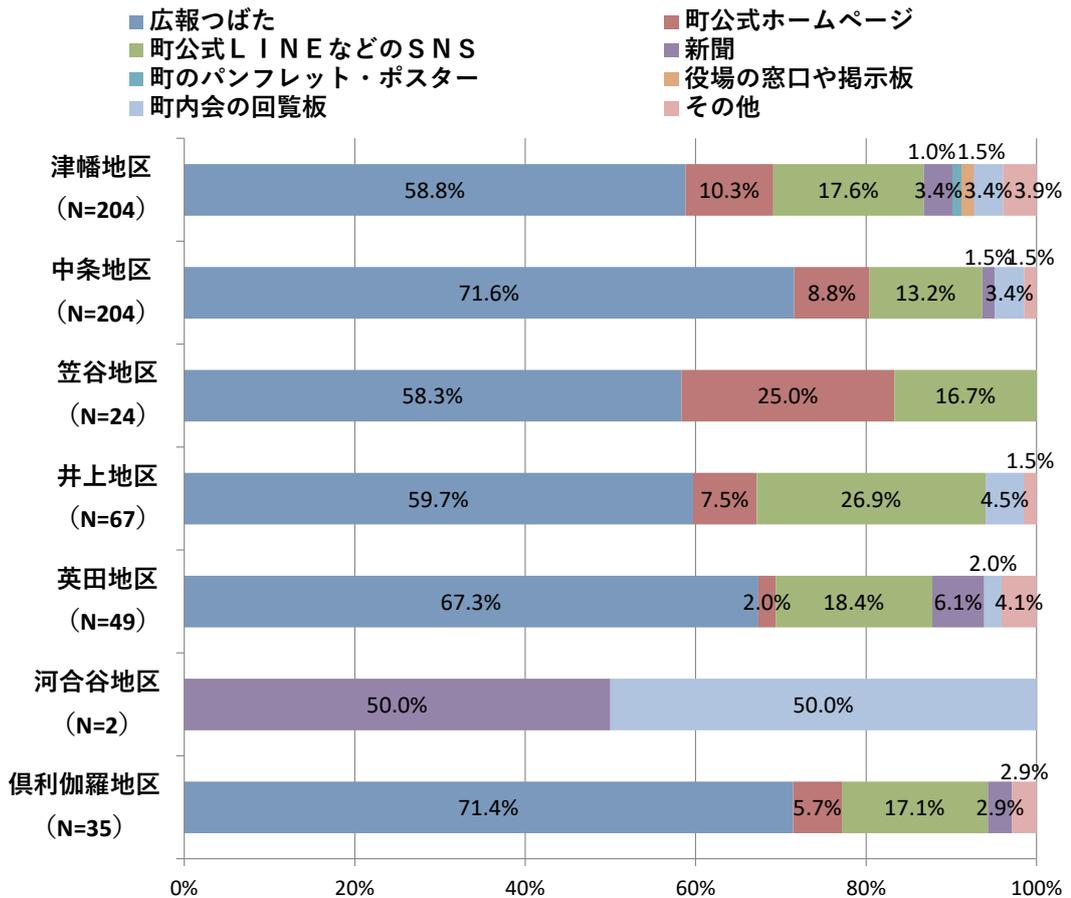
【全 体】	・「広報つばた」が最も多く 64.7%を占め、次いで「町公式 LINE などの SNS」が 16.8%、「町公式ホームページ」が 9.1%となっている。
【年齢別】	・年齢が上がるほど「広報つばた」の割合が高くなっている。
【地区別】	・“笠谷地区”では「町公式ホームページ」が 25.0%で、他の地区より約 14 ポイント以上高くなっている。



年齢別クロス



地区別クロス



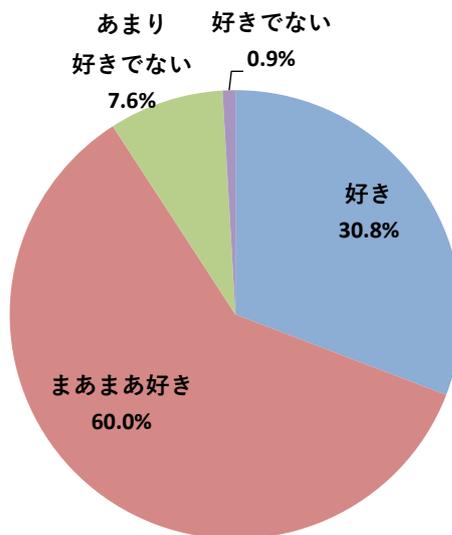
※河合谷地区は回答者が少ないため参考値とする。

②津幡町に住むことについて

問10	あなたは、津幡町が好きですか？
-----	-----------------

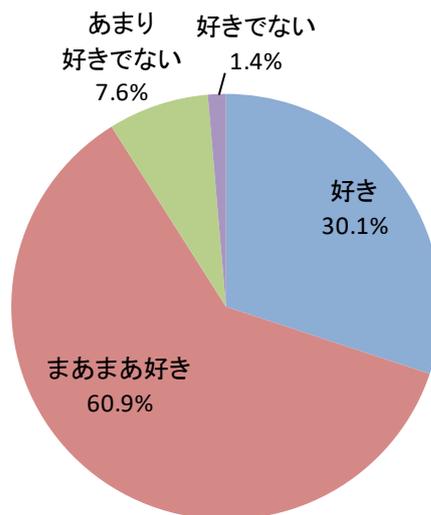
【全体】	<ul style="list-style-type: none"> ・「好き」「まあまあ好き」が合わせて90.8%を占めている。 ・前回調査と比べると、大きな違いはみられない。
【年齢別】	<ul style="list-style-type: none"> ・年齢による大きな違いはみられない。
【地区別】	<ul style="list-style-type: none"> ・地区による大きな違いはみられない。

R6年



(N=1,093)

H26年

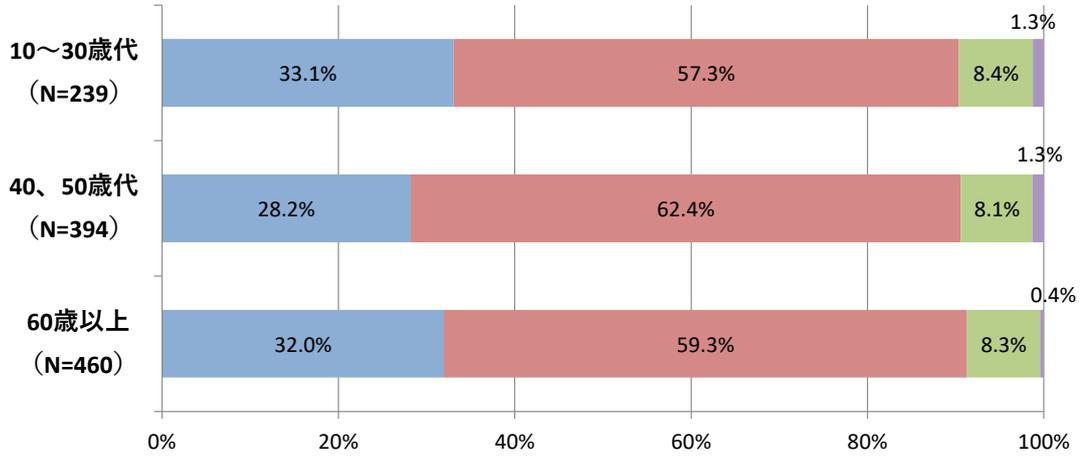


(N=1,106)

年齢別クロス

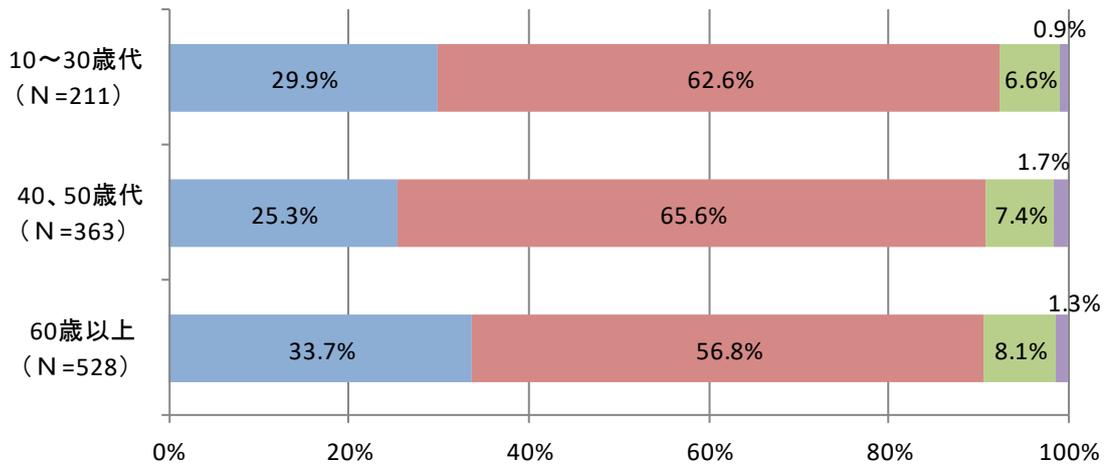
R6年

■好き ■まあまあ好き ■あまり好きでない ■好きでない



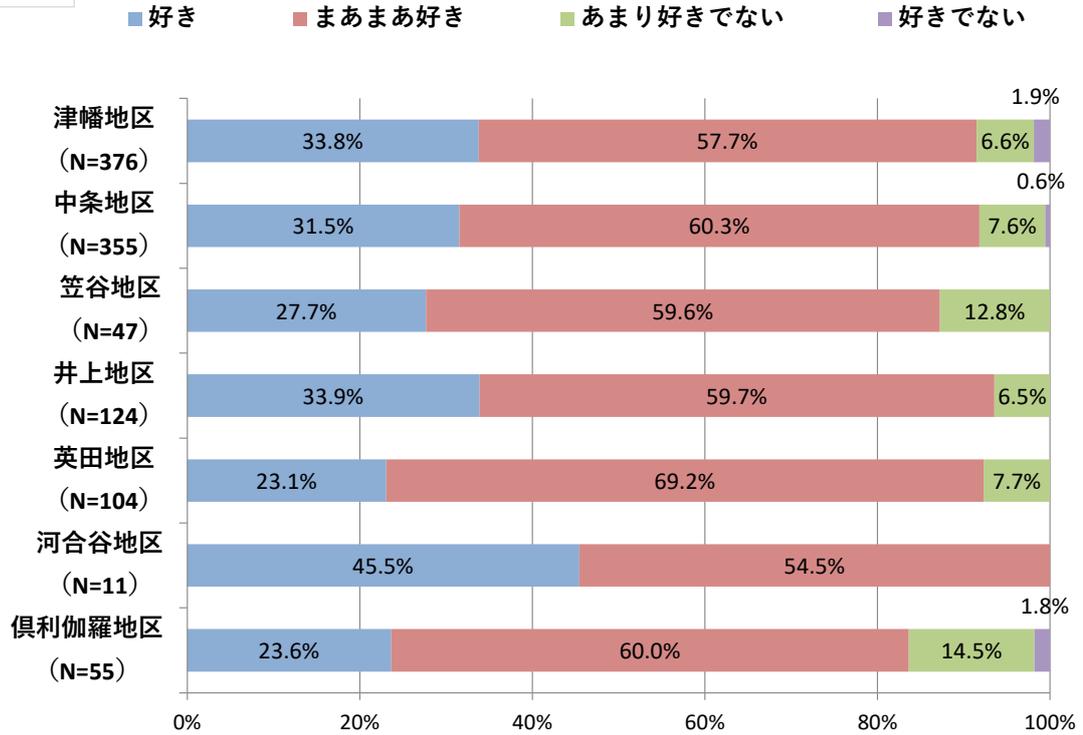
H26年

■好き ■まあまあ好き ■あまり好きでない ■好きでない

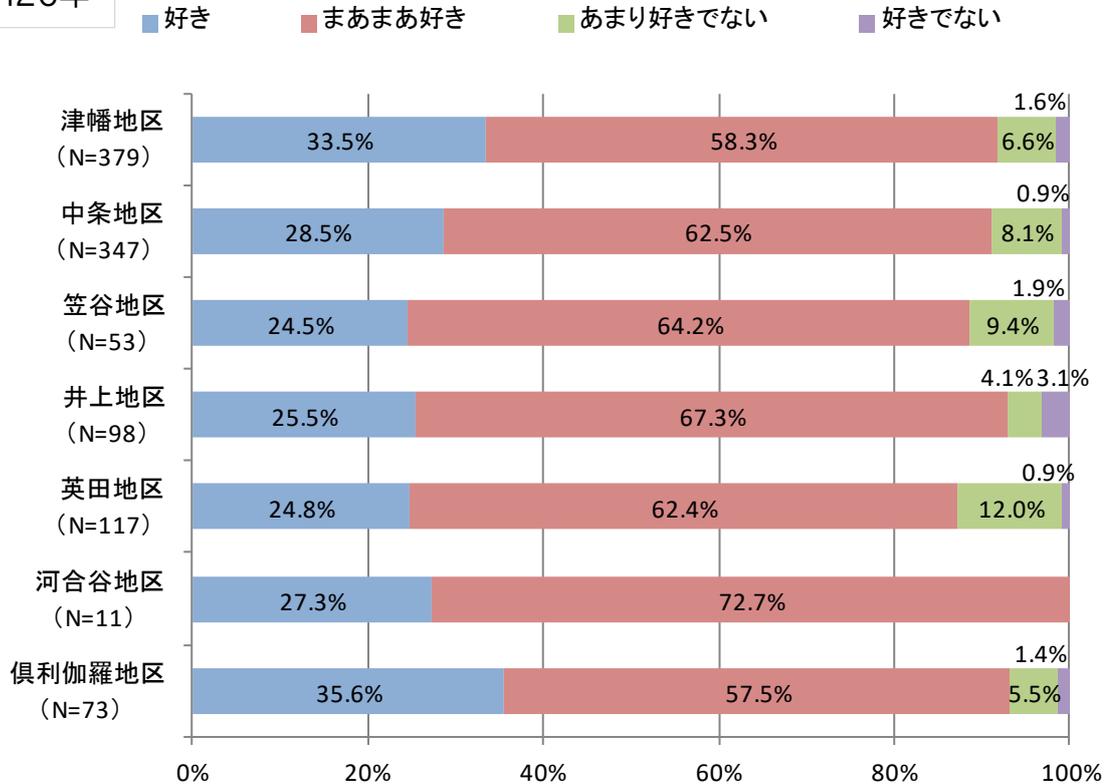


地区別クロス

R6年



H26年



※河合谷地区は回答者が少ないため参考値とする。

問10

「好き」または「好きでない」理由

	好き・まあまあ好き	あまり好きでない・好きでない
【全体】	・「買い物の便」が最も高く 1.13、次いで「自然環境」が 1.10、「交通の便」が 0.96 となっている。	・「買い物の便」が最も高く 0.90、次いで「交通の便」が 0.87、「医療機関」が 0.62 となっている。
【年齢別】	・どの年齢も「自然環境」「交通の便」「買い物の便」が上位を占めている。	・“10～30 歳代”では「図書館や公園などの施設」が 0.48 で、他の年齢より高くなっている。
【地区別】	・“笠谷地区”“倶利伽羅地区”では「自然環境」が最も高く、1.50 を越えている。	(回答数が少なく参考値)

R6年

選択項目	好き、まあまあ好き (N=921)	あまり好きでない、好きでない (N=94)
自然環境	1.10	0.07
交通の便	0.96	0.87
買い物の便	1.13	0.90
医療機関	0.13	0.62
福祉施設・活動	0.05	0.17
健康づくり	0.03	0.00
就労の場	0.06	0.35
地価・家賃	0.21	0.06
図書館や公園などの施設	0.30	0.22
運動施設・活動	0.09	0.12
観光資源	0.01	0.12
特産品や名物	0.01	0.11
治安	0.51	0.09
自然災害	0.07	0.33
生活環境(騒音など)	0.56	0.12
町並みや景観	0.22	0.09
近所付き合いや慣習	0.21	0.36
祭りやイベント	0.08	0.14
町内会や自治会の活動	0.04	0.41
行政サービス	0.08	0.41
その他	0.07	0.36

H26年

選択項目	好き、まあまあ好き (N=857)	あまり好きでない、好きでない (N=84)
自然環境	1.51	0.08
交通の便	0.95	0.86
買い物の便	0.81	0.58
医療機関	0.18	0.35
福祉施設・活動	0.05	0.14
健康づくり	0.03	0.11
就労の場	0.07	0.58
地価・家賃	0.14	0.02
図書館や公園などの施設	0.33	0.13
運動施設・活動	0.07	0.10
観光資源	0.01	0.02
特産品や名物	0.01	0.04
治安	0.39	0.00
自然災害	0.21	0.07
生活環境(騒音など)	0.59	0.10
町並みや景観	0.14	0.21
近所付き合いや慣習	0.18	0.77
祭りやイベント	0.08	0.11
町内会や自治会の活動	0.05	0.45
行政サービス	0.04	0.67
その他	0.05	0.35

※「好き」、「まあまあ好き」の理由が1位のものを3点、2位を2点、3位を1点として加重平均を算出
「あまり好きでない」、「好きでない」の理由が1位のものを3点、2位を2点、3位を1点として加重平均を算出

年齢別クロス

【好き・まあまあ好き】

R6年

選択項目	10～30歳代 (N=209)	40、50歳代 (N=339)	60歳以上 (N=373)
自然環境	0.80	0.99	1.37
交通の便	1.06	1.06	0.81
買い物の便	1.07	1.17	1.13
医療機関	0.03	0.09	0.24
福祉施設・活動	0.04	0.03	0.08
健康づくり	0.00	0.01	0.06
就労の場	0.04	0.06	0.08
地価・家賃	0.29	0.24	0.13
図書館や公園などの施設	0.33	0.32	0.27
運動施設・活動	0.04	0.07	0.13
観光資源	0.00	0.01	0.01
特産品や名物	0.02	0.02	0.01
治安	0.62	0.52	0.45
自然災害	0.05	0.06	0.09
生活環境(騒音など)	0.59	0.61	0.49
町並みや景観	0.37	0.25	0.10
近所付き合いや慣習	0.27	0.17	0.21
祭りやイベント	0.15	0.06	0.05
町内会や自治会の活動	0.03	0.02	0.06
行政サービス	0.03	0.10	0.08
その他	0.09	0.10	0.03

H26年

選択項目	10～30歳代 (N=181)	40、50歳代 (N=309)	60歳以上 (N=363)
自然環境	1.13	1.43	1.75
交通の便	0.83	0.91	1.06
買い物の便	0.85	0.86	0.76
医療機関	0.08	0.09	0.30
福祉施設・活動	0.07	0.04	0.05
健康づくり	0.04	0.01	0.05
就労の場	0.03	0.10	0.06
地価・家賃	0.22	0.20	0.06
図書館や公園などの施設	0.59	0.29	0.23
運動施設・活動	0.12	0.09	0.03
観光資源	0.01	0.00	0.02
特産品や名物	0.02	0.01	0.01
治安	0.34	0.44	0.37
自然災害	0.07	0.17	0.32
生活環境(騒音など)	0.70	0.76	0.38
町並みや景観	0.28	0.16	0.06
近所付き合いや慣習	0.21	0.15	0.19
祭りやイベント	0.19	0.05	0.05
町内会や自治会の活動	0.02	0.04	0.07
行政サービス	0.04	0.05	0.03
その他	0.07	0.06	0.03

【あまり好きでない・好きでない】

R6年

選択項目	10～30歳代 (N=23)	40、50歳代 (N=45)	60歳以上 (N=36)
自然環境	0.00	0.07	0.11
交通の便	1.00	0.33	1.22
買い物の便	0.61	0.93	0.81
医療機関	0.48	0.42	0.78
福祉施設・活動	0.26	0.02	0.25
健康づくり	0.00	0.00	0.00
就労の場	0.35	0.27	0.36
地価・家賃	0.04	0.11	0.00
図書館や公園などの施設	0.48	0.13	0.11
運動施設・活動	0.04	0.11	0.14
観光資源	0.09	0.13	0.08
特産品や名物	0.13	0.04	0.14
治安	0.22	0.07	0.00
自然災害	0.26	0.24	0.39
生活環境(騒音など)	0.17	0.11	0.06
町並みや景観	0.00	0.09	0.11
近所付き合いや慣習	0.30	0.31	0.36
祭りやイベント	0.39	0.07	0.03
町内会や自治会の活動	0.26	0.44	0.36
行政サービス	0.26	0.38	0.44
その他	0.52	0.29	0.25

H26年

選択項目	10～30歳代 (N=15)	40、50歳代 (N=31)	60歳以上 (N=38)
自然環境	0.07	0.10	0.08
交通の便	0.60	0.65	1.13
買い物の便	0.47	0.65	0.58
医療機関	0.40	0.32	0.34
福祉施設・活動	0.00	0.13	0.21
健康づくり	0.00	0.13	0.13
就労の場	0.67	0.52	0.61
地価・家賃	0.00	0.06	0.00
図書館や公園などの施設	0.13	0.03	0.21
運動施設・活動	0.00	0.26	0.00
観光資源	0.00	0.00	0.05
特産品や名物	0.00	0.00	0.08
治安	0.00	0.00	0.00
自然災害	0.13	0.00	0.11
生活環境(騒音など)	0.07	0.10	0.11
町並みや景観	0.33	0.13	0.24
近所付き合いや慣習	1.00	0.94	0.55
祭りやイベント	0.00	0.06	0.18
町内会や自治会の活動	0.40	0.68	0.29
行政サービス	0.67	0.87	0.50
その他	0.87	0.13	0.32

地区別クロス

【好き・まあまあ好き】

R6年

選択項目	津幡地区 (N=323)	中条地区 (N=299)	笠谷地区 (N=36)	井上地区 (N=111)	英田地区 (N=88)	河合谷地区 (N=9)	俱利伽羅地区 (N=43)
自然環境	1.11	0.94	1.97	0.76	1.38	2.00	1.70
交通の便	0.93	1.17	0.47	1.05	0.78	0.00	0.53
買い物の便	1.29	1.11	0.33	1.29	0.97	0.11	0.70
医療機関	0.12	0.14	0.19	0.09	0.08	0.89	0.14
福祉施設・活動	0.03	0.05	0.11	0.04	0.06	0.78	0.07
健康づくり	0.03	0.02	0.11	0.00	0.02	0.00	0.09
就労の場	0.02	0.05	0.06	0.03	0.17	0.56	0.14
地価・家賃	0.20	0.25	0.11	0.24	0.16	0.22	0.09
図書館や公園などの施設	0.31	0.30	0.36	0.24	0.35	0.00	0.30
運動施設・活動	0.10	0.10	0.14	0.04	0.05	0.00	0.12
観光資源	0.00	0.00	0.06	0.02	0.01	0.00	0.00
特産品や名物	0.02	0.00	0.03	0.00	0.03	0.00	0.02
治安	0.55	0.43	0.56	0.60	0.58	0.11	0.63
自然災害	0.07	0.09	0.03	0.06	0.02	0.11	0.02
生活環境(騒音など)	0.49	0.58	0.72	0.71	0.61	0.11	0.49
町並みや景観	0.21	0.23	0.31	0.21	0.25	0.00	0.14
近所付き合いや慣習	0.18	0.19	0.28	0.20	0.13	0.33	0.49
祭りやイベント	0.10	0.04	0.03	0.13	0.09	0.00	0.05
町内会や自治会の活動	0.03	0.04	0.06	0.05	0.03	0.11	0.02
行政サービス	0.06	0.11	0.00	0.13	0.02	0.33	0.00
その他	0.04	0.09	0.03	0.09	0.08	0.00	0.16

H26年

選択項目	津幡地区 (N=296)	中条地区 (N=277)	笠谷地区 (N=39)	井上地区 (N=81)	英田地区 (N=82)	河合谷地区 (N=9)	俱利伽羅地区 (N=57)
自然環境	1.42	1.26	2.15	1.46	1.54	2.22	2.35
交通の便	1.02	1.14	0.44	0.81	0.98	0.89	0.39
買い物の便	0.95	0.86	0.38	0.93	0.72	0.56	0.32
医療機関	0.15	0.21	0.08	0.16	0.18	0.56	0.12
福祉施設・活動	0.05	0.03	0.00	0.07	0.13	0.00	0.04
健康づくり	0.04	0.04	0.03	0.00	0.00	0.11	0.05
就労の場	0.07	0.04	0.15	0.04	0.11	0.00	0.12
地価・家賃	0.11	0.23	0.03	0.10	0.10	0.00	0.18
図書館や公園などの施設	0.33	0.37	0.13	0.49	0.22	0.00	0.18
運動施設・活動	0.08	0.06	0.10	0.06	0.04	0.00	0.09
観光資源	0.01	0.01	0.00	0.00	0.01	0.11	0.02
特産品や名物	0.00	0.01	0.05	0.00	0.02	0.11	0.04
治安	0.38	0.37	0.41	0.26	0.57	0.44	0.47
自然災害	0.21	0.22	0.31	0.09	0.28	0.00	0.26
生活環境(騒音など)	0.56	0.59	0.62	0.79	0.51	0.44	0.58
町並みや景観	0.16	0.12	0.08	0.31	0.09	0.00	0.12
近所付き合いや慣習	0.17	0.14	0.36	0.19	0.24	0.11	0.25
祭りやイベント	0.09	0.04	0.18	0.11	0.07	0.11	0.11
町内会や自治会の活動	0.06	0.02	0.15	0.04	0.01	0.00	0.12
行政サービス	0.02	0.07	0.05	0.00	0.04	0.00	0.04
その他	0.06	0.06	0.13	0.01	0.01	0.33	0.02

※河合谷地区は回答者が少ないため参考値とする。

【あまり好きでない・好きでない】

R6年

選択項目	津幡地区 (N=29)	中条地区 (N=27)	笠谷地区 (N=6)	井上地区 (N=8)	英田地区 (N=7)	河合谷地区 (N=0)	俱利伽羅地区 (N=9)
自然環境	0.17	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.11
交通の便	0.93	0.93	1.67	0.38	1.14	0.00	1.00
買い物の便	0.66	1.19	0.67	1.63	0.57	0.00	0.78
医療機関	0.31	0.85	1.50	0.63	0.71	0.00	0.78
福祉施設・活動	0.10	0.37	0.00	0.00	0.43	0.00	0.00
健康づくり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
就労の場	0.38	0.30	0.17	0.50	0.14	0.00	0.44
地価・家賃	0.07	0.11	0.00	0.00	0.00	0.00	0.11
図書館や公園などの施設	0.24	0.19	0.33	0.00	0.43	0.00	0.22
運動施設・活動	0.14	0.11	0.00	0.50	0.00	0.00	0.00
観光資源	0.14	0.19	0.17	0.13	0.00	0.00	0.00
特産品や名物	0.17	0.11	0.00	0.25	0.00	0.00	0.00
治安	0.07	0.11	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
自然災害	0.38	0.30	0.33	0.00	0.29	0.00	0.56
生活環境(騒音など)	0.14	0.04	0.00	0.50	0.00	0.00	0.00
町並みや景観	0.21	0.04	0.00	0.13	0.00	0.00	0.00
近所付き合いや慣習	0.28	0.33	0.83	0.00	0.29	0.00	0.67
祭りやイベント	0.17	0.00	0.00	0.50	0.14	0.00	0.33
町内会や自治会の活動	0.45	0.33	0.17	0.00	0.57	0.00	0.56
行政サービス	0.52	0.26	0.00	0.13	0.86	0.00	0.22
その他	0.34	0.26	0.17	0.38	0.43	0.00	0.22

H26年

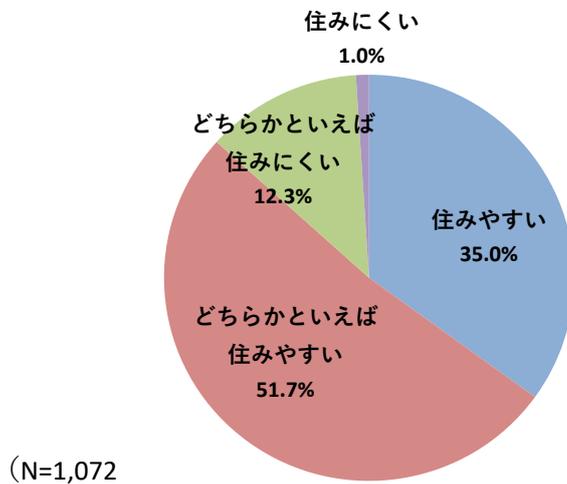
選択項目	津幡地区 (N=27)	中条地区 (N=26)	笠谷地区 (N=5)	井上地区 (N=7)	英田地区 (N=12)	河合谷地区 (N=0)	俱利伽羅地区 (N=5)
自然環境	0.15	0.00	0.00	0.00	0.25	0.00	0.00
交通の便	0.48	1.08	1.60	1.29	0.42	0.00	1.80
買い物の便	0.48	0.88	0.00	0.29	0.67	0.00	0.60
医療機関	0.33	0.35	0.00	0.29	0.33	0.00	0.40
福祉施設・活動	0.30	0.00	0.00	0.29	0.17	0.00	0.00
健康づくり	0.15	0.00	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00
就労の場	0.74	0.62	0.60	0.57	0.42	0.00	0.20
地価・家賃	0.00	0.00	0.00	0.00	0.17	0.00	0.00
図書館や公園などの施設	0.30	0.12	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
運動施設・活動	0.00	0.23	0.00	0.29	0.00	0.00	0.00
観光資源	0.00	0.00	0.00	0.00	0.17	0.00	0.00
特産品や名物	0.00	0.04	0.00	0.00	0.17	0.00	0.00
治安	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
自然災害	0.04	0.04	0.80	0.00	0.00	0.00	0.00
生活環境(騒音など)	0.00	0.23	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
町並みや景観	0.22	0.38	0.40	0.00	0.00	0.00	0.00
近所付き合いや慣習	0.74	0.69	1.00	0.57	0.92	0.00	1.20
祭りやイベント	0.11	0.04	0.40	0.00	0.25	0.00	0.00
町内会や自治会の活動	0.48	0.46	0.00	0.14	0.67	0.00	0.80
行政サービス	0.89	0.46	0.00	1.00	1.08	0.00	0.00
その他	0.30	0.31	0.00	0.86	0.33	0.00	0.00

※回答者が少ないため参考値とする。

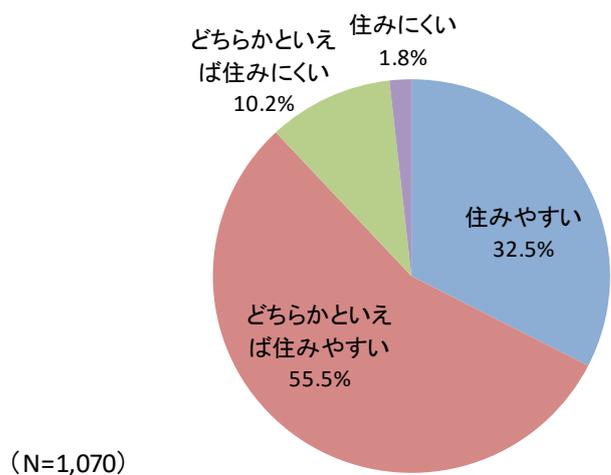
問 1 1 あなたは、津幡町を住みやすいところだと思いますか？

【全 体】	<ul style="list-style-type: none"> ・「住みやすい」「どちらかといえば住みやすい」が合わせて 86.7%を占めている。 ・前回調査と比べると、大きな違いはみられない。
【年齢別】	<ul style="list-style-type: none"> ・どの年齢も「住みやすい」「どちらかといえば住みやすい」が合わせて約9割を占めている。
【地区別】	<ul style="list-style-type: none"> ・“津幡地区”“中条地区”“井上地区”では「住みやすい」「どちらかといえば住みやすい」が合わせて約9割を占めている。一方、“倶利伽羅地区”では「住みやすい」「どちらかといえば住みやすい」が合わせて64.8%で、他の地区より13ポイント以上低くなっている。

R6年

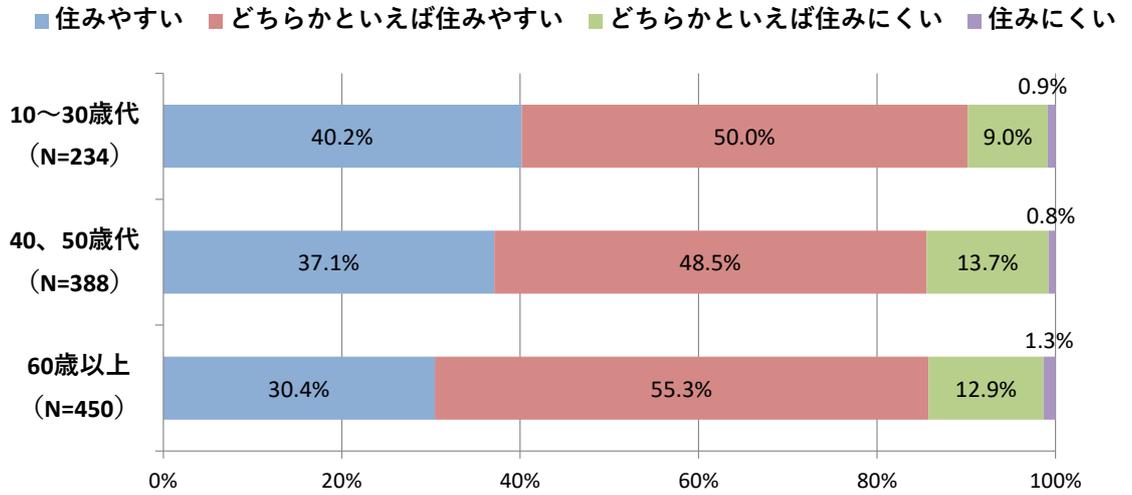


H26年

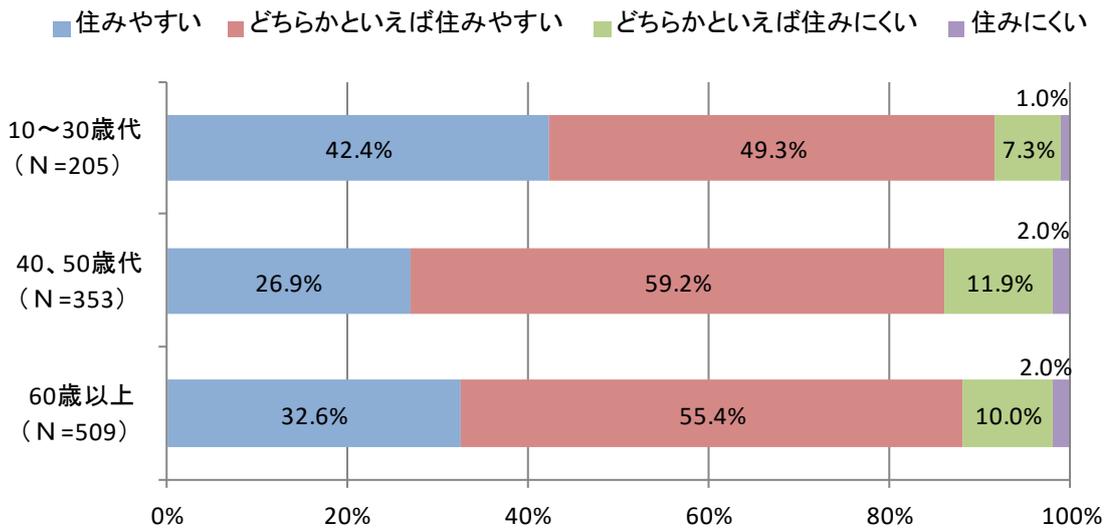


年齢別クロス

R6年

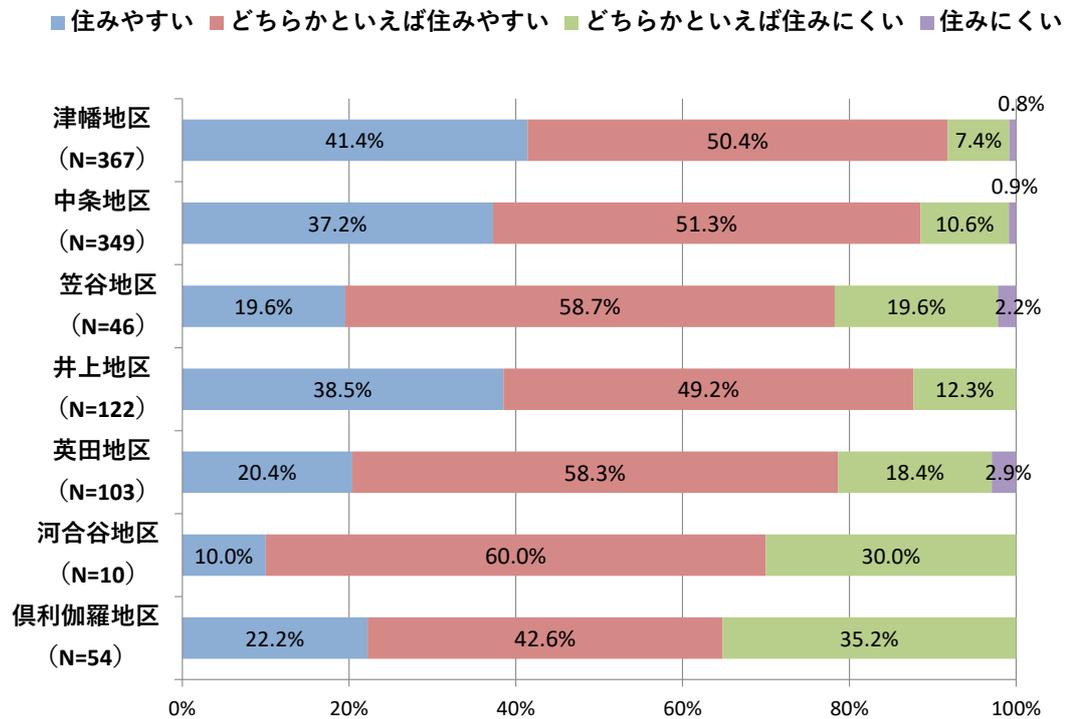


H26年

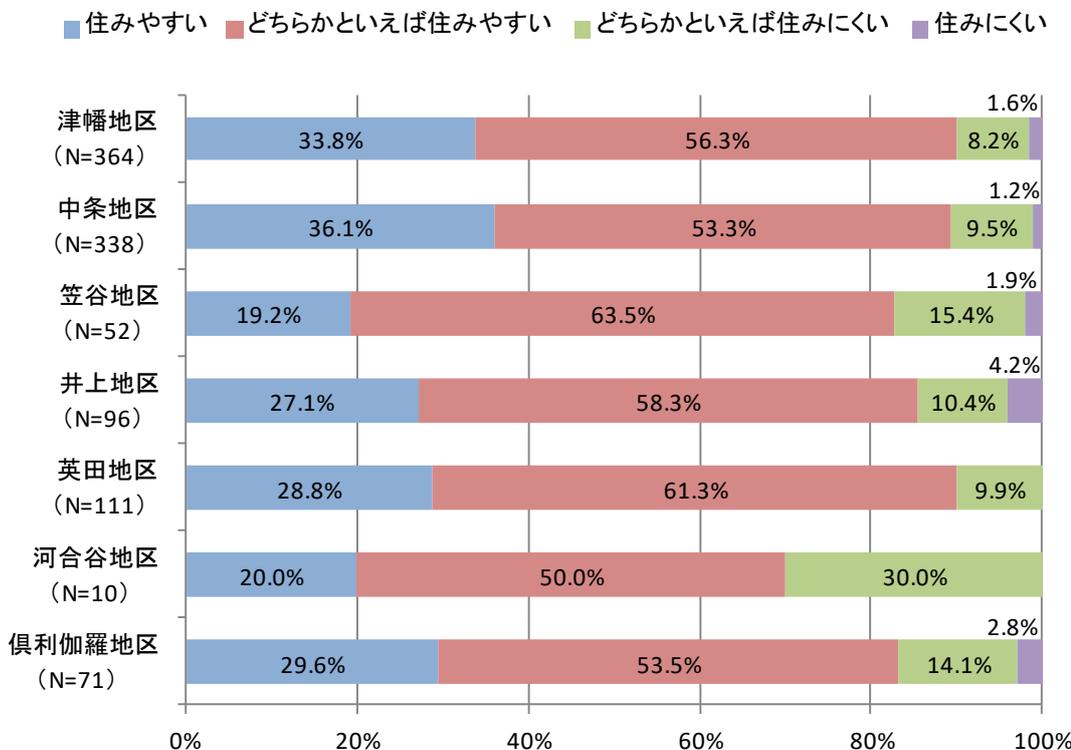


地区別クロス

R6年



H26年



※河合谷地区は回答者が少ないため参考値とする。

問 1 1 「住みやすい」または「住みにくい」の理由

	住みやすい・どちらかといえば住みやすい	どちらかといえば住みにくい・住みにくい
【全 体】	・「買い物の便」が最も高く 1.36、次いで「交通の便」が 1.16、「自然環境」が 0.80 となっている。	・「交通の便」が最も高く 1.44、次いで「買い物の便」が 0.92、「医療機関」が 0.67 となっている。
【年齢別】	・どの年齢も「自然環境」、「交通の便」「買い物の便」が上位を占めている。	・どの年齢も「交通の便」が最も高くなっている。
【地区別】	・“笠谷地区”では「自然環境」が最も高く、1.50 を超える。	(回答数が少なく参考値)

R6年

選択項目	住みやすい、どちらか といえば住みやすい (N=882)	どちらかといえば住み にくい、住みにくい (N=132)
自然環境	0.80	0.09
交通の便	1.16	1.44
買い物の便	1.36	0.92
医療機関	0.26	0.67
福祉施設・活動	0.06	0.10
健康づくり	0.05	0.02
就労の場	0.04	0.64
地価・家賃	0.22	0.05
図書館や公園などの施設	0.26	0.11
運動施設・活動	0.08	0.05
観光資源	0.00	0.07
特産品や名物	0.01	0.02
治安	0.55	0.05
自然災害	0.08	0.29
生活環境(騒音など)	0.56	0.15
町並みや景観	0.13	0.04
近所付き合いや慣習	0.14	0.23
祭りやイベント	0.04	0.05
町内会や自治会の活動	0.02	0.22
行政サービス	0.09	0.43
その他	0.05	0.21

H26年	選択項目	住みやすい、どちらかとい	どちらかといえば住み
		えば住みやすい (N=834)	にくい、住みにくい (N=110)
	自然環境	1.01	0.05
	交通の便	1.04	1.31
	買い物の便	1.10	0.66
	医療機関	0.26	0.68
	福祉施設・活動	0.09	0.28
	健康づくり	0.06	0.03
	就労の場	0.06	0.58
	地価・家賃	0.20	0.07
	図書館や公園などの施設	0.27	0.22
	運動施設・活動	0.05	0.21
	観光資源	0.02	0.13
	特産品や名物	0.00	0.05
	治安	0.48	0.02
	自然災害	0.29	0.15
	生活環境(騒音など)	0.58	0.06
	町並みや景観	0.09	0.07
	近所付き合いや慣習	0.18	0.38
	祭りやイベント	0.02	0.03
	町内会や自治会の活動	0.03	0.21
	行政サービス	0.07	0.39
	その他	0.03	0.24

※「住みやすい」、「どちらかといえば住みやすい」の理由が1位のものを3点、2位を2点、3位を1点として加重平均を算出
「どちらかといえば住みにくい」、「住みにくい」の理由が1位のものを3点、2位を2点、3位を1点として加重平均を算出

年齢別クロス

【住みやすい・どちらかといえば住みやすい】

R6年

選択項目	10～30歳代 (N=209)	40、50歳代 (N=320)	60歳以上 (N=353)
自然環境	0.53	0.74	1.01
交通の便	1.37	1.33	0.89
買い物の便	1.42	1.41	1.28
医療機関	0.08	0.17	0.45
福祉施設・活動	0.03	0.06	0.09
健康づくり	0.01	0.03	0.10
就労の場	0.01	0.04	0.04
地価・家賃	0.33	0.22	0.17
図書館や公園などの施設	0.30	0.28	0.22
運動施設・活動	0.02	0.06	0.14
観光資源	0.00	0.01	0.00
特産品や名物	0.01	0.01	0.01
治安	0.61	0.54	0.51
自然災害	0.03	0.05	0.13
生活環境(騒音など)	0.58	0.62	0.50
町並みや景観	0.21	0.11	0.10
近所付き合いや慣習	0.20	0.12	0.12
祭りやイベント	0.11	0.02	0.02
町内会や自治会の活動	0.01	0.02	0.03
行政サービス	0.07	0.08	0.10
その他	0.05	0.07	0.04

H26年

選択項目	10～30歳代 (N=180)	40、50歳代 (N=280)	60歳以上 (N=372)
自然環境	0.83	0.96	1.15
交通の便	1.08	1.19	0.92
買い物の便	1.06	1.22	1.03
医療機関	0.08	0.18	0.40
福祉施設・活動	0.08	0.04	0.13
健康づくり	0.02	0.01	0.10
就労の場	0.03	0.08	0.05
地価・家賃	0.35	0.23	0.10
図書館や公園などの施設	0.45	0.26	0.18
運動施設・活動	0.04	0.10	0.03
観光資源	0.02	0.00	0.02
特産品や名物	0.00	0.01	0.01
治安	0.51	0.46	0.47
自然災害	0.13	0.25	0.41
生活環境(騒音など)	0.75	0.66	0.44
町並みや景観	0.09	0.09	0.08
近所付き合いや慣習	0.16	0.11	0.23
祭りやイベント	0.05	0.01	0.02
町内会や自治会の活動	0.01	0.03	0.05
行政サービス	0.08	0.05	0.09
その他	0.08	0.01	0.02

【どちらかといえば住みにくい・住みにくい】

R6年

選択項目	10～30歳代 (N=22)	40、50歳代 (N=52)	60歳以上 (N=58)
自然環境	0.09	0.06	0.12
交通の便	1.45	1.23	1.62
買い物の便	0.73	1.02	0.90
医療機関	0.32	0.92	0.57
福祉施設・活動	0.14	0.02	0.16
健康づくり	0.00	0.00	0.03
就労の場	0.73	0.67	0.57
地価・家賃	0.14	0.04	0.03
図書館や公園などの施設	0.18	0.13	0.07
運動施設・活動	0.18	0.06	0.00
観光資源	0.09	0.00	0.12
特産品や名物	0.00	0.00	0.03
治安	0.09	0.06	0.03
自然災害	0.18	0.19	0.41
生活環境(騒音など)	0.18	0.15	0.14
町並みや景観	0.05	0.02	0.05
近所付き合いや慣習	0.09	0.23	0.29
祭りやイベント	0.09	0.06	0.03
町内会や自治会の活動	0.27	0.23	0.19
行政サービス	0.55	0.63	0.21
その他	0.18	0.23	0.21

H26年

選択項目	10～30歳代 (N=17)	40、50歳代 (N=46)	60歳以上 (N=46)
自然環境	0.06	0.00	0.09
交通の便	1.35	1.43	1.20
買い物の便	0.76	0.57	0.74
医療機関	0.71	0.72	0.65
福祉施設・活動	0.18	0.26	0.30
健康づくり	0.00	0.04	0.02
就労の場	0.35	0.83	0.37
地価・家賃	0.12	0.02	0.11
図書館や公園などの施設	0.47	0.15	0.20
運動施設・活動	0.41	0.22	0.13
観光資源	0.18	0.09	0.15
特産品や名物	0.12	0.02	0.04
治安	0.12	0.00	0.00
自然災害	0.18	0.00	0.28
生活環境(騒音など)	0.00	0.07	0.09
町並みや景観	0.00	0.13	0.04
近所付き合いや慣習	0.18	0.30	0.54
祭りやイベント	0.06	0.04	0.00
町内会や自治会の活動	0.29	0.24	0.15
行政サービス	0.29	0.46	0.35
その他	0.12	0.22	0.30

地区別クロス

【住みやすい・どちらかといえば住みやすい】

R6年

選択項目	津幡地区 (N=322)	中条地区 (N=294)	笠谷地区 (N=33)	井上地区 (N=103)	英田地区 (N=74)	河合谷地区 (N=6)	俱利伽羅地区 (N=34)
自然環境	0.76	0.77	1.58	0.53	0.89	1.67	1.00
交通の便	1.14	1.34	0.73	1.22	1.01	0.00	0.71
買い物の便	1.48	1.36	0.82	1.48	1.16	0.33	0.97
医療機関	0.26	0.19	0.24	0.27	0.24	0.67	0.65
福祉施設・活動	0.06	0.04	0.06	0.09	0.08	0.17	0.24
健康づくり	0.04	0.05	0.15	0.07	0.04	0.50	0.12
就労の場	0.03	0.04	0.09	0.01	0.08	0.00	0.00
地価・家賃	0.25	0.23	0.12	0.16	0.28	0.00	0.18
図書館や公園などの施設	0.23	0.28	0.21	0.28	0.30	0.50	0.18
運動施設・活動	0.09	0.06	0.21	0.05	0.08	0.00	0.06
観光資源	0.00	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
特産品や名物	0.01	0.02	0.00	0.00	0.00	0.00	0.03
治安	0.53	0.47	0.73	0.59	0.72	0.67	0.76
自然災害	0.07	0.12	0.00	0.05	0.08	0.00	0.12
生活環境(騒音など)	0.59	0.50	0.67	0.64	0.69	0.00	0.38
町並みや景観	0.09	0.18	0.06	0.12	0.08	0.33	0.18
近所付き合いや慣習	0.12	0.12	0.18	0.11	0.19	1.00	0.29
祭りやイベント	0.06	0.02	0.03	0.06	0.00	0.17	0.06
町内会や自治会の活動	0.02	0.01	0.03	0.07	0.00	0.00	0.00
行政サービス	0.11	0.09	0.03	0.12	0.03	0.00	0.00
その他	0.03	0.06	0.06	0.09	0.03	0.00	0.03

H26年

選択項目	津幡地区 (N=296)	中条地区 (N=276)	笠谷地区 (N=35)	井上地区 (N=73)	英田地区 (N=81)	河合谷地区 (N=6)	俱利伽羅地区 (N=51)
自然環境	0.86	0.94	1.34	0.89	1.25	1.50	1.55
交通の便	1.06	1.24	0.63	0.89	1.15	0.33	0.47
買い物の便	1.16	1.22	0.80	1.38	0.80	0.67	0.43
医療機関	0.20	0.34	0.23	0.16	0.22	0.50	0.33
福祉施設・活動	0.08	0.03	0.03	0.10	0.21	0.17	0.20
健康づくり	0.03	0.04	0.00	0.10	0.05	0.00	0.24
就労の場	0.07	0.04	0.03	0.00	0.10	0.00	0.08
地価・家賃	0.24	0.18	0.11	0.26	0.14	0.00	0.16
図書館や公園などの施設	0.26	0.27	0.23	0.30	0.27	0.33	0.29
運動施設・活動	0.02	0.06	0.29	0.04	0.06	0.00	0.08
観光資源	0.03	0.02	0.00	0.00	0.01	0.00	0.00
特産品や名物	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
治安	0.54	0.42	0.69	0.42	0.47	0.67	0.41
自然災害	0.35	0.26	0.26	0.21	0.16	0.33	0.53
生活環境(騒音など)	0.59	0.51	0.63	0.85	0.48	1.33	0.65
町並みや景観	0.08	0.09	0.00	0.12	0.11	0.00	0.06
近所付き合いや慣習	0.16	0.13	0.43	0.10	0.28	0.17	0.31
祭りやイベント	0.02	0.05	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
町内会や自治会の活動	0.04	0.01	0.06	0.04	0.02	0.00	0.06
行政サービス	0.09	0.07	0.06	0.01	0.06	0.00	0.16
その他	0.04	0.03	0.11	0.01	0.02	0.00	0.00

※河合谷地区は回答者が少ないため参考値とする。

【どちらかといえば住みにくい・住みにくい】

R6年

選択項目	津幡地区 (N=29)	中条地区 (N=36)	笠谷地区 (N=10)	井上地区 (N=15)	英田地区 (N=19)	河合谷地区 (N=2)	俱利伽羅地区 (N=17)
自然環境	0.03	0.14	0.30	0.00	0.00	0.00	0.18
交通の便	0.97	1.67	2.20	1.47	1.58	1.50	1.47
買い物の便	0.76	1.28	1.30	0.73	0.74	0.00	0.88
医療機関	0.38	1.14	0.60	1.00	0.47	0.00	0.35
福祉施設・活動	0.14	0.11	0.00	0.07	0.05	0.00	0.12
健康づくり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.11	0.00	0.00
就労の場	0.76	0.47	0.10	1.07	0.53	0.00	0.82
地価・家賃	0.10	0.00	0.00	0.13	0.00	0.00	0.06
図書館や公園などの施設	0.17	0.03	0.10	0.27	0.16	0.00	0.00
運動施設・活動	0.10	0.03	0.00	0.20	0.00	0.00	0.00
観光資源	0.14	0.06	0.10	0.00	0.05	0.00	0.06
特産品や名物	0.00	0.00	0.00	0.00	0.11	0.00	0.00
治安	0.14	0.06	0.00	0.00	0.00	0.00	0.06
自然災害	0.14	0.14	0.40	0.00	0.37	1.50	0.82
生活環境(騒音など)	0.28	0.03	0.10	0.33	0.05	1.00	0.12
町並みや景観	0.07	0.06	0.00	0.00	0.05	0.00	0.00
近所付き合いや慣習	0.17	0.11	0.50	0.00	0.16	2.00	0.47
祭りやイベント	0.10	0.03	0.00	0.13	0.05	0.00	0.00
町内会や自治会の活動	0.38	0.14	0.10	0.07	0.21	0.00	0.29
行政サービス	0.69	0.33	0.00	0.20	0.47	0.00	0.24
その他	0.34	0.17	0.10	0.27	0.16	0.00	0.06

H26年

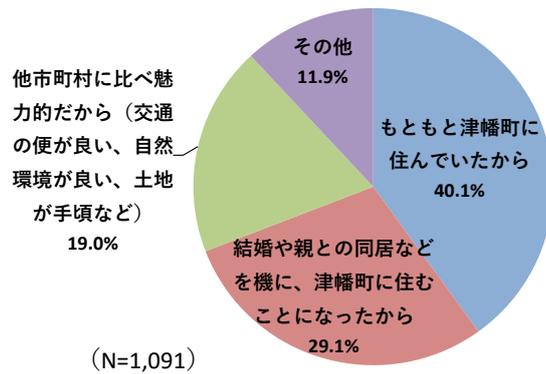
選択項目	津幡地区 (N=29)	中条地区 (N=31)	笠谷地区 (N=8)	井上地区 (N=14)	英田地区 (N=9)	河合谷地区 (N=3)	俱利伽羅地区 (N=10)
自然環境	0.03	0.03	0.00	0.21	0.00	0.00	0.00
交通の便	1.07	1.45	0.88	1.50	1.00	2.67	1.50
買い物の便	0.31	0.81	0.38	0.14	1.11	1.00	1.50
医療機関	0.62	0.65	0.75	0.71	1.11	0.00	0.50
福祉施設・活動	0.28	0.10	0.50	0.14	0.67	0.67	0.40
健康づくり	0.07	0.03	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
就労の場	0.59	0.48	0.63	0.71	1.00	0.00	0.20
地価・家賃	0.00	0.10	0.00	0.14	0.11	0.00	0.00
図書館や公園などの施設	0.17	0.29	0.25	0.00	0.00	0.00	0.70
運動施設・活動	0.17	0.29	0.25	0.36	0.11	0.33	0.00
観光資源	0.34	0.03	0.00	0.00	0.22	0.00	0.10
特産品や名物	0.14	0.03	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
治安	0.00	0.00	0.00	0.14	0.00	0.00	0.00
自然災害	0.03	0.10	0.63	0.14	0.00	1.33	0.10
生活環境(騒音など)	0.00	0.10	0.13	0.21	0.00	0.00	0.00
町並みや景観	0.14	0.13	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
近所付き合いや慣習	0.59	0.35	0.38	0.43	0.00	0.00	0.40
祭りやイベント	0.00	0.03	0.00	0.00	0.22	0.00	0.00
町内会や自治会の活動	0.48	0.10	0.00	0.07	0.22	0.00	0.10
行政サービス	0.69	0.39	0.50	0.29	0.00	0.00	0.20
その他	0.21	0.29	0.38	0.43	0.22	0.00	0.00

※回答者が少ないため参考値とする。

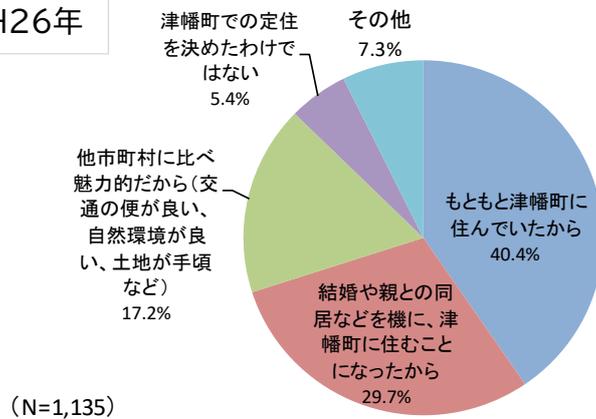
問 1 2 津幡町に定住した主なきっかけは何ですか？

【全 体】	<ul style="list-style-type: none"> ・「もともと津幡町に住んでいたから」が40.1%と最も多く、次いで「結婚や親との同居などを機に、津幡町に住むことになったから」が29.1%、「他市町村に比べ魅力的だから（交通の便が良い、自然環境が良い、土地が手頃など）」が19.0%となっている。 ・前回調査と比べると、大きな違いはみられない。
【年齢別】	<ul style="list-style-type: none"> ・“10～30 歳代”では「もともと津幡町に住んでいたから」が52.3%で、他の年齢より13ポイント以上高くなっている。 ・“40、50 歳代”では「結婚や親との同居などを機に、津幡町に住むことになったから」が37.0%で、他の年齢より12ポイント以上高くなっている。
【地区別】	<ul style="list-style-type: none"> ・“笠谷地区”では「もともと津幡町に住んでいたから」が76.6%を占め、他地区より21ポイント以上高くなっている。

R6年



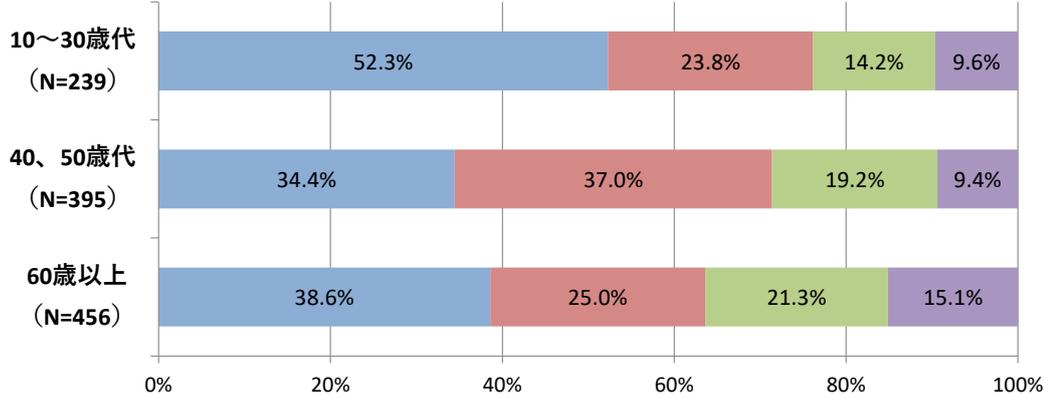
H26年



年齢別クロス

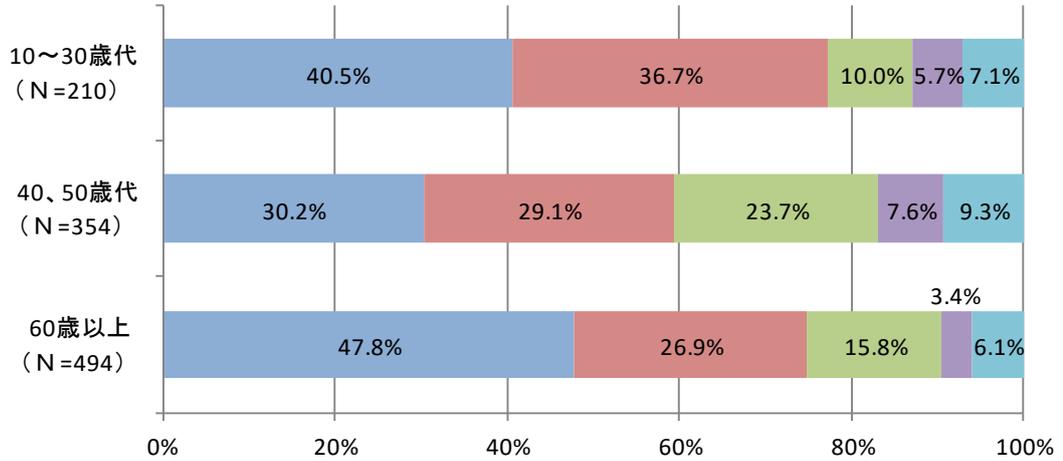
R6年

- もともと津幡町に住んでいたから
- 結婚や親との同居などを機に、津幡町に住むことになったから
- 他市町村に比べ魅力的だから（交通の便が良い、自然環境が良い、土地が手頃など）
- その他



H26年

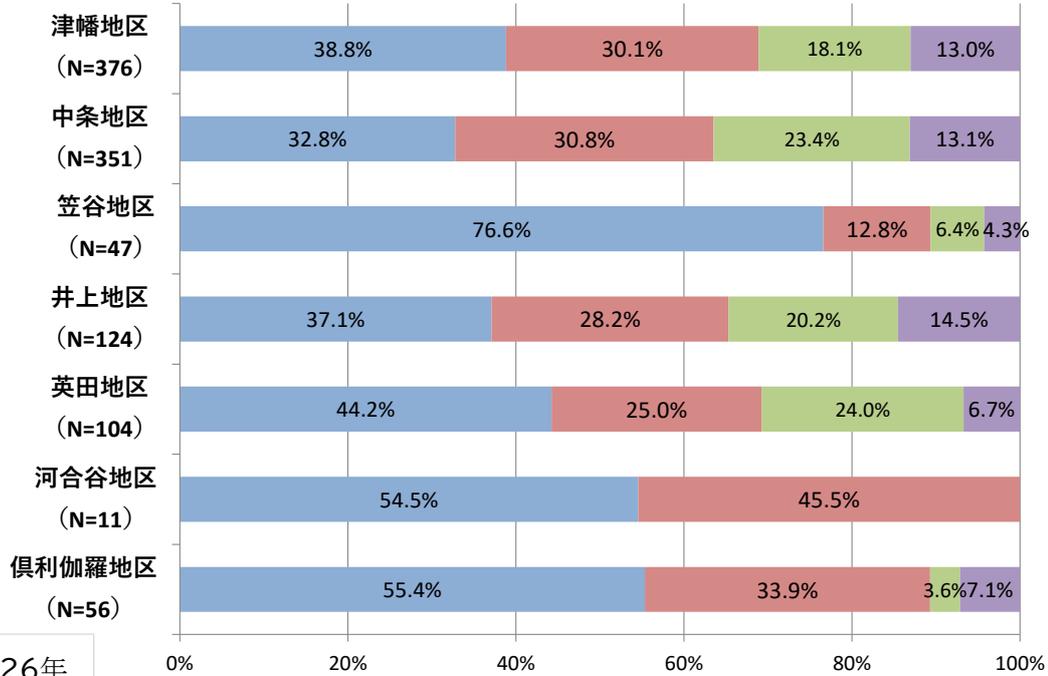
- もともと津幡町に住んでいたから
- 結婚や親との同居などを機に、津幡町に住むことになったから
- 他市町村に比べ魅力的だから（交通の便が良い、自然環境が良い、土地が手頃など）
- 津幡町での定住を決めたわけではない
- その他



地区別クロス

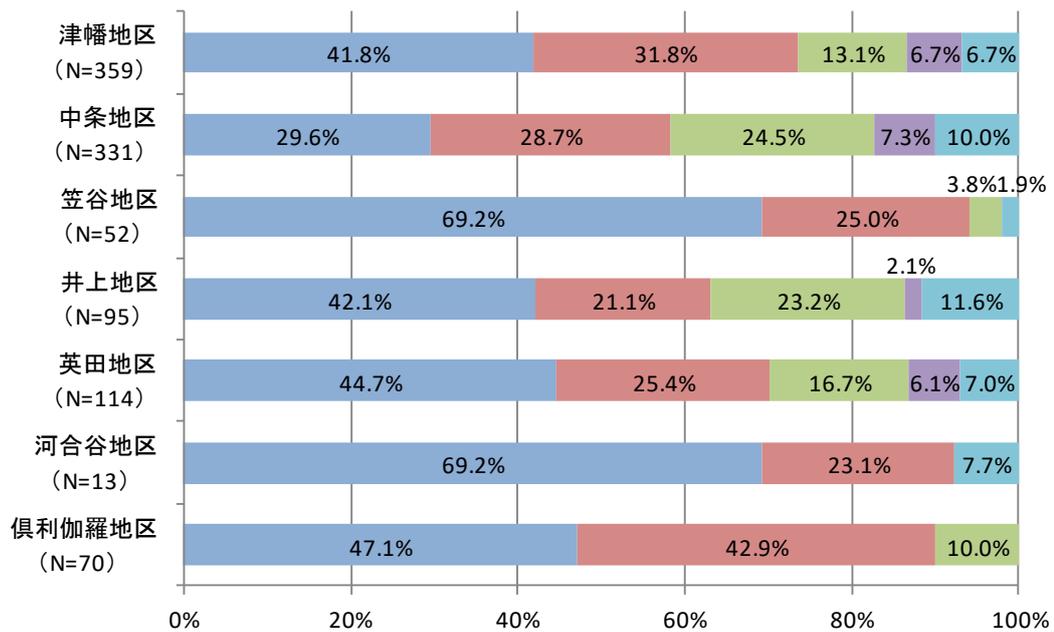
R6年

- もともと津幡町に住んでいたから
- 結婚や親との同居などを機に、津幡町に住むことになったから
- 他市町村に比べ魅力的だから（交通の便が良い、自然環境が良い、土地が手頃など）
- その他



H26年

- もともと津幡町に住んでいたから
- 結婚や親との同居などを機に、津幡町に住むことになったから
- 他市町村に比べ魅力的だから（交通の便が良い、自然環境が良い、土地が手頃など）
- 津幡町での定住を決めたわけではない
- その他



※河合谷地区は回答者が少ないため参考値とする。

問 1 2

津幡町に住んだ時の第一印象（津幡町に転居してきた方のみ）

【全 体】

- ・「静かな所、のんびりしている（11.8%）」「自然が豊か、山が多い（11.5%）」
「田舎、田畑が多い（10.6%）」などの意見が多くみられる。
- ・一方、「買物が不便（5.6%）」「交通の便が悪い、車がないと不便（5.0%）」
などの意見もみられる。

R6年

分類	回答数	割合
田舎、田畑が多い	61	10.6%
自然が豊か、山が多い	66	11.5%
静かな所、のんびりしている	68	11.8%
都会でも田舎でもない、中途半端	7	1.2%
住みやすい、生活しやすい、なじみやすい	51	8.9%
住みにくい、生活しにくい、不便	8	1.4%
子育て環境が整っている	4	0.7%
交通の便が良い	52	9.0%
交通の便が悪い、車がないと不便	29	5.0%
買い物が便利	37	6.4%
買い物が不便	32	5.6%
飲食店が少ない	6	1.0%
金沢市に近い	27	4.7%
医療機関が少ない	3	0.5%
働く場所が少ない	2	0.3%
雪が多い、除雪が大変	3	0.5%
道路の整備等	12	2.1%
地価や家賃が安い	10	1.7%
住民が閉鎖的、保守的	10	1.7%
水道料金や税金が高い	7	1.2%
行政等の対応全般	6	1.0%
水道水が汚い、まずい	3	0.5%
その他	72	12.5%
計	576	100.0%

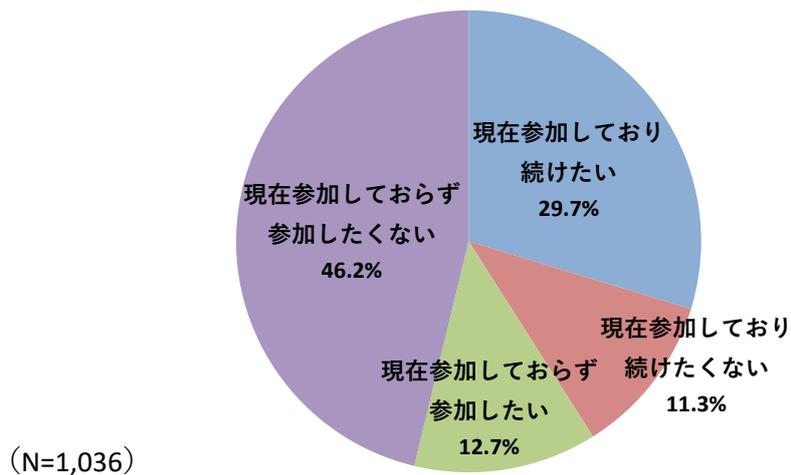
H26年

分類	回答数	割合
田舎、田畑が多い	74	13.4%
自然が豊か、山が多い	51	9.2%
静かな所、のんびりしている	54	9.8%
都会でも田舎でもない、中途半端	7	1.3%
住みやすい、生活しやすい、なじみやすい	59	10.7%
住みにくい、生活しにくい、不便	36	6.5%
交通の便が良い	37	6.7%
交通の便が悪い、車がないと不便	30	5.4%
買い物が便利	22	4.0%
買い物が不便	23	4.2%
飲食店が少ない	12	2.2%
金沢市に近い	21	3.8%
医療機関が少ない	6	1.1%
公共施設が少ない	3	0.5%
雪が多い、除雪が大変	6	1.1%
道路の整備等	5	0.9%
住民が閉鎖的、保守的	20	3.6%
水道料金や税金が高い	11	2.0%
行政等の対応全般	9	1.6%
祭りやイベントが多い	2	0.4%
水道水が汚い、まずい	5	0.9%
町が広い	4	0.7%
その他	56	10.1%
計	553	100.0%

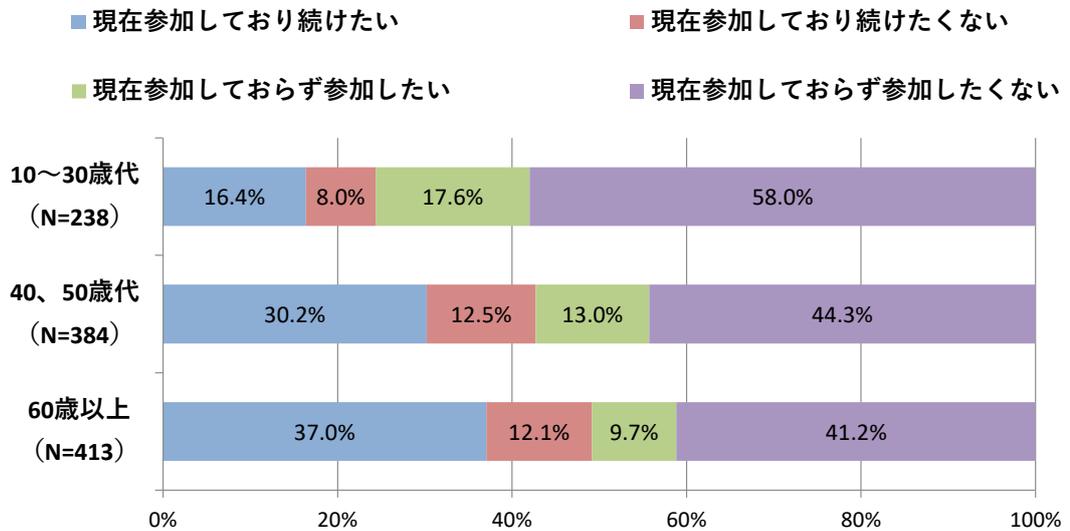
③まちづくりについて

問 1 3	あなたは、まちづくり活動に参加していますか？また、今後、参加したい（あるいは、続けたい）ですか？ ① 自治会・町内会の活動
-------	--

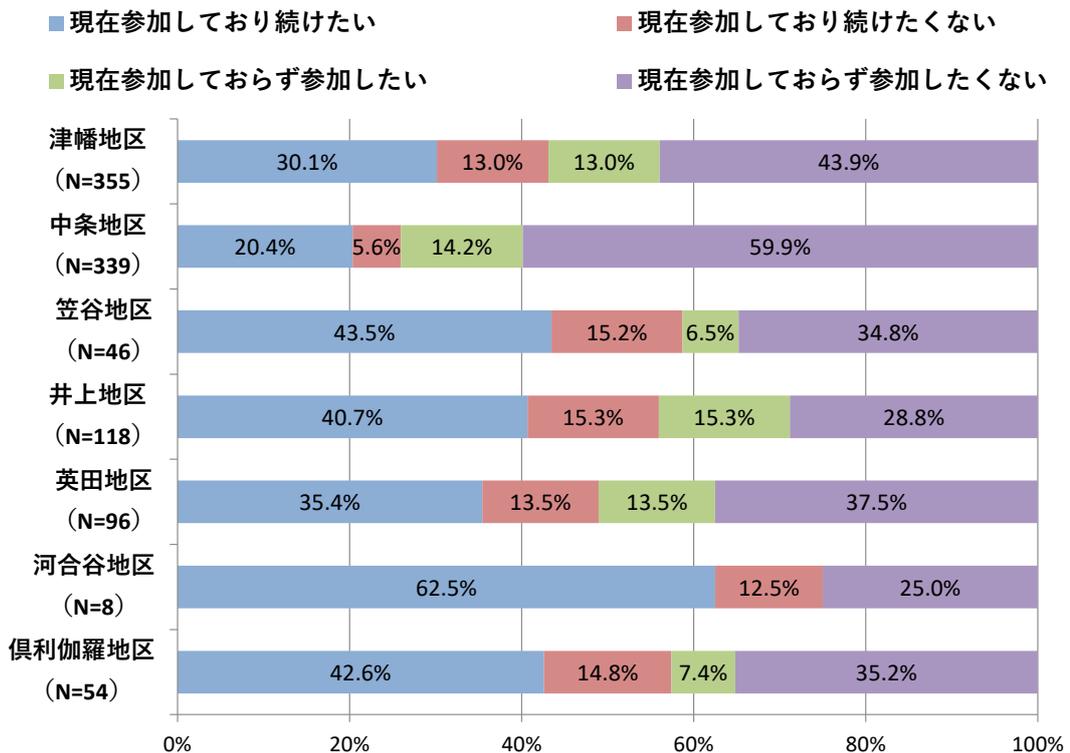
【全 体】	・「現在参加しておらず参加したくない」が 46.2%で最も多く、次いで「現在参加しており続けたい」が 29.7%、「現在参加しておらず参加したい」が 12.7%となっている。
【年齢別】	・年齢が下がるほど「現在参加しておらず参加したくない」の割合が高く、“10～30 歳代”では 58.0%を占め、他の年齢より 13 ポイント以上高くなっている。
【地区別】	・“中条地区”では「現在参加しておらず参加したくない」が 59.9%を占め、他の地区より 16 ポイント以上高くなっている。



年齢別クロス



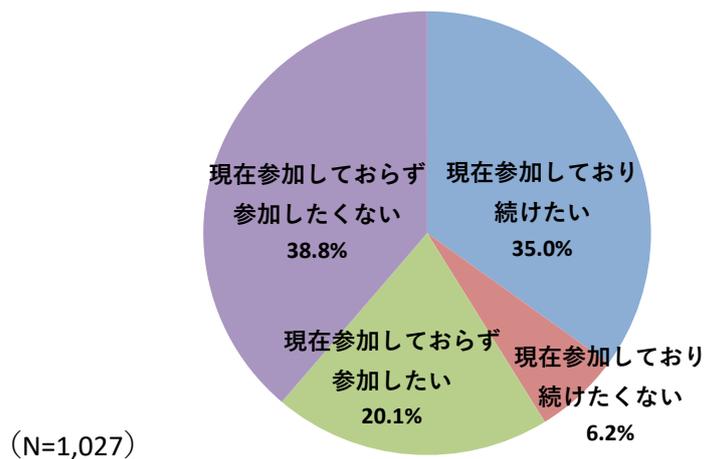
地区別クロス



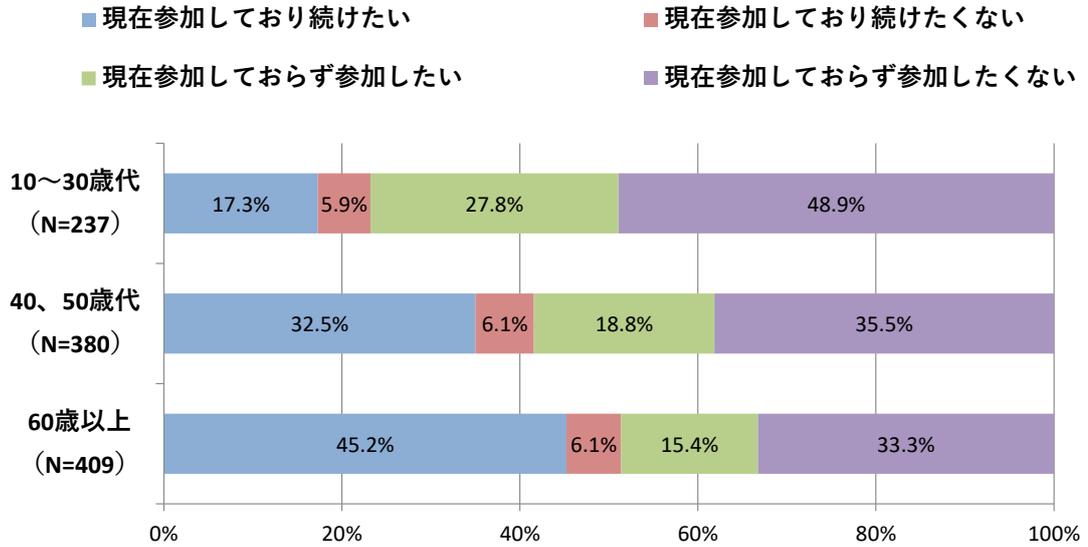
※河合谷地区は回答者が少ないため参考値とする。

問13 あなたは、まちづくり活動に参加していますか？また、今後、参加したい（あるいは、続けたい）ですか？
② 地域の美化や環境保全に関わる活動

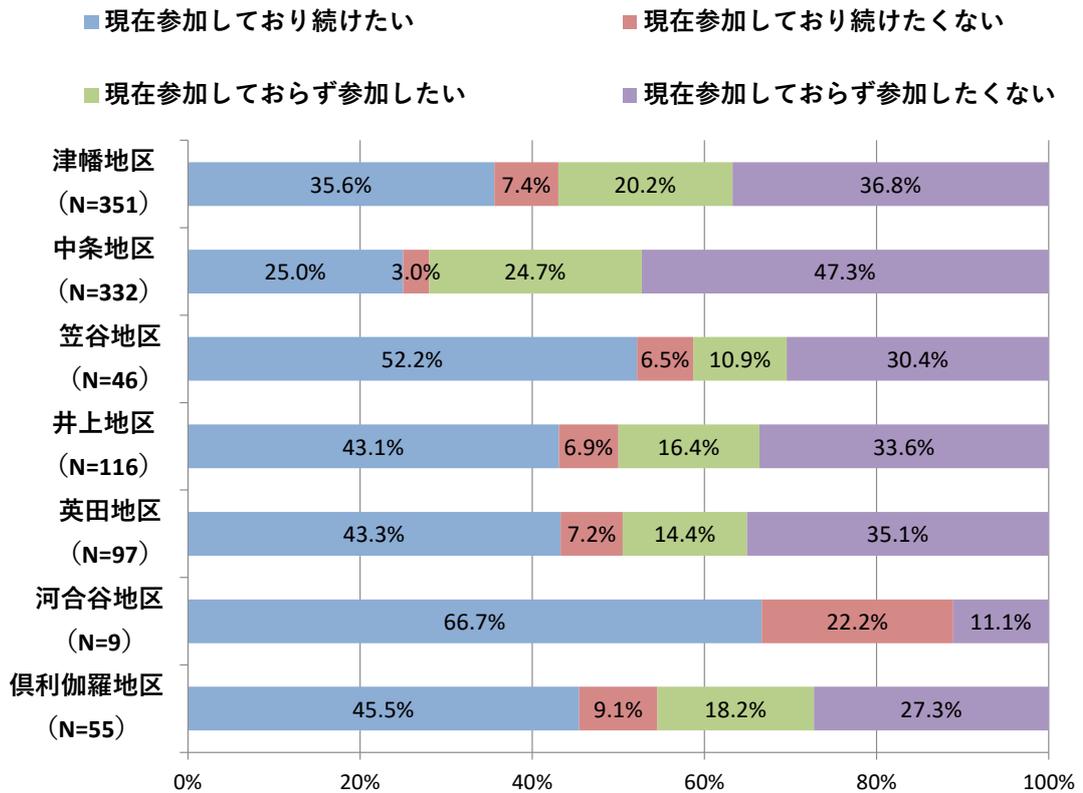
【全体】	・「現在参加しておらず参加したくない」が38.8%で最も多く、次いで「現在参加しており続けたい」が35.0%、「現在参加しておらず参加したい」が20.1%となっている。
【年齢別】	・年齢が下がるほど「現在参加しておらず参加したくない」の割合が高く、“10～30歳代”では48.9%を占め、他の年齢より13ポイント以上高くなっている。
【地区別】	・“中条地区”では「現在参加しておらず参加したくない」が47.3%で、他の地区より10ポイント以上高くなっている。



年齢別クロス



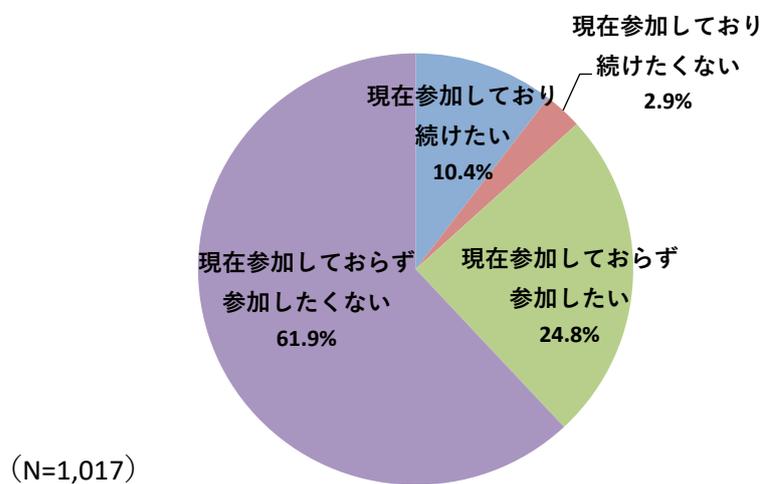
地区別クロス



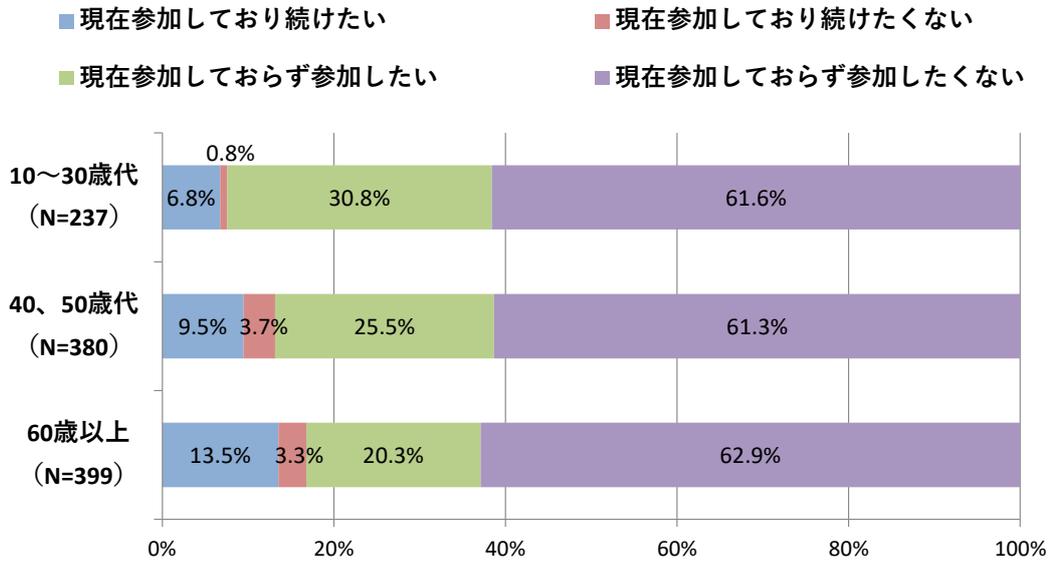
※河合谷地区は回答者が少ないため参考値とする。

問13 あなたは、まちづくり活動に参加していますか？また、今後、参加したい（あるいは、続けたい）ですか？
③ 交通安全や地域防犯に関わる活動

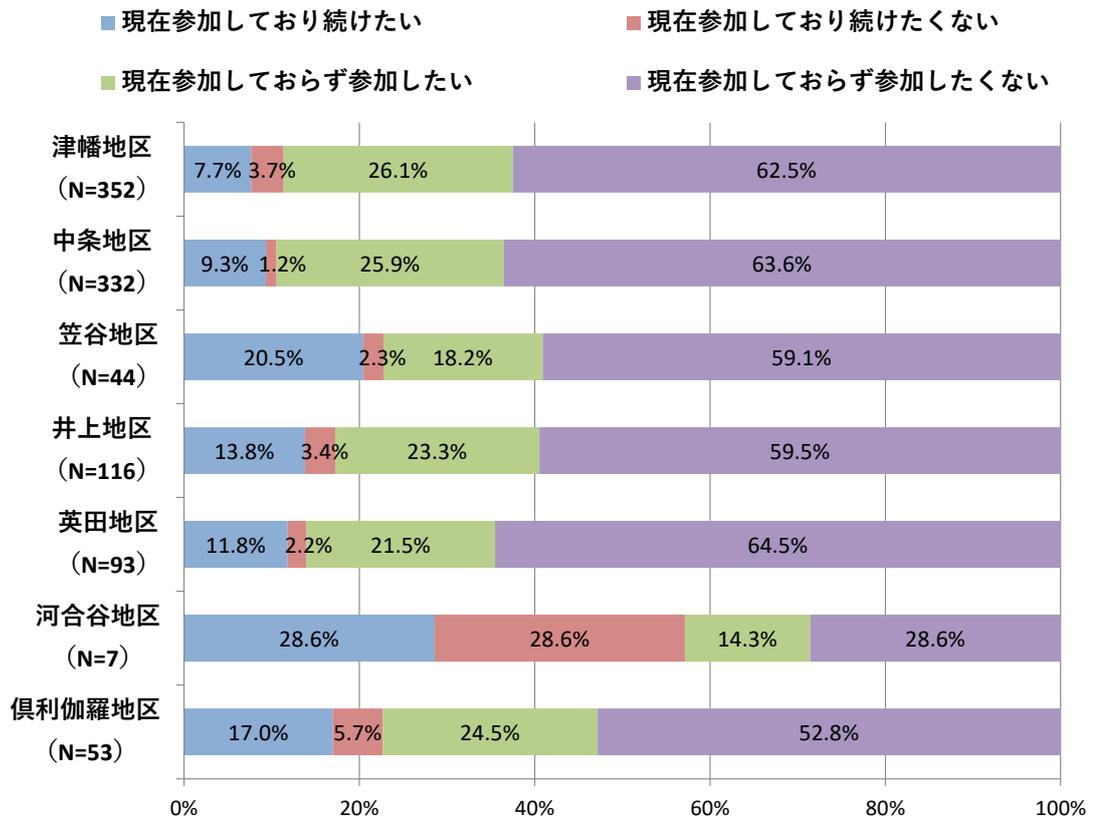
【全体】	・「現在参加しておらず参加したくない」が61.9%で最も多く、次いで「現在参加しておらず参加したい」が24.8%、「現在参加しており続けたい」が10.4%となっている。
【年齢別】	・年齢による大きな違いはみられない。
【地区別】	・地区による大きな違いはみられない。



年齢別クロス



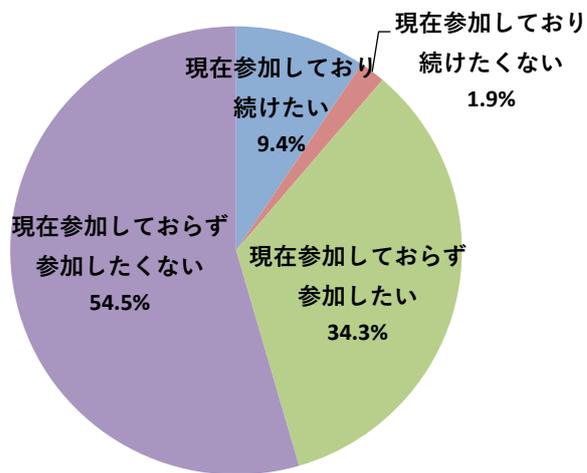
地区別クロス



※河合谷地区は回答者が少ないため参考値とする。

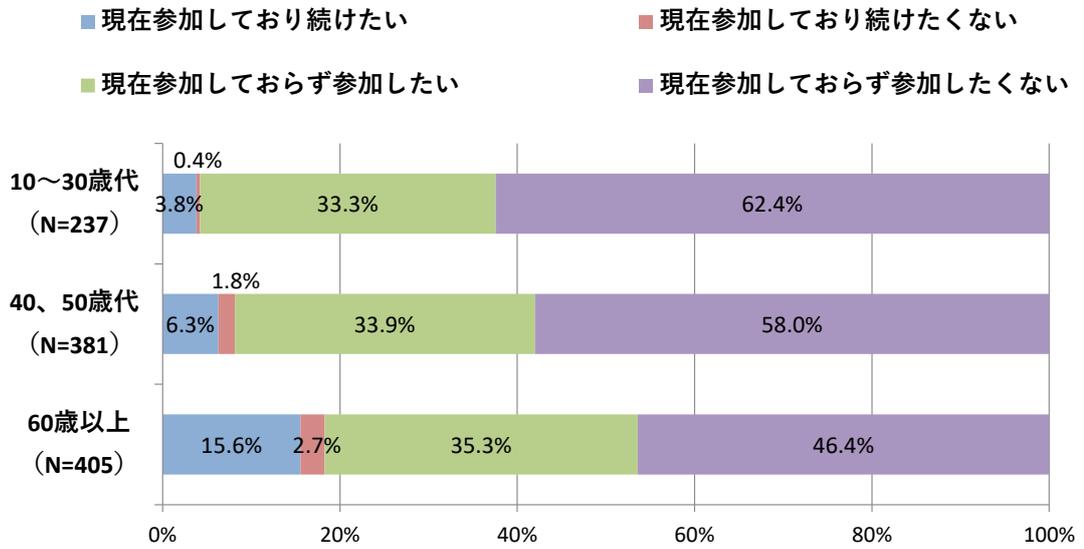
問13 あなたは、まちづくり活動に参加していますか？また、今後、参加したい（あるいは、続けたい）ですか？
④ 福祉や健康づくりに関わる活動

【全体】	・「現在参加しておらず参加したくない」が54.5%で最も多く、次いで「現在参加しておらず参加したい」が34.3%、「現在参加しており続けたい」が9.4%となっている。
【年齢別】	・年齢が上がるほど「現在参加しており続けたい」の割合が高く、“60歳以上”では15.6%で他の年齢より9ポイント以上高くなっている。
【地区別】	・地区による大きな違いはみられない。

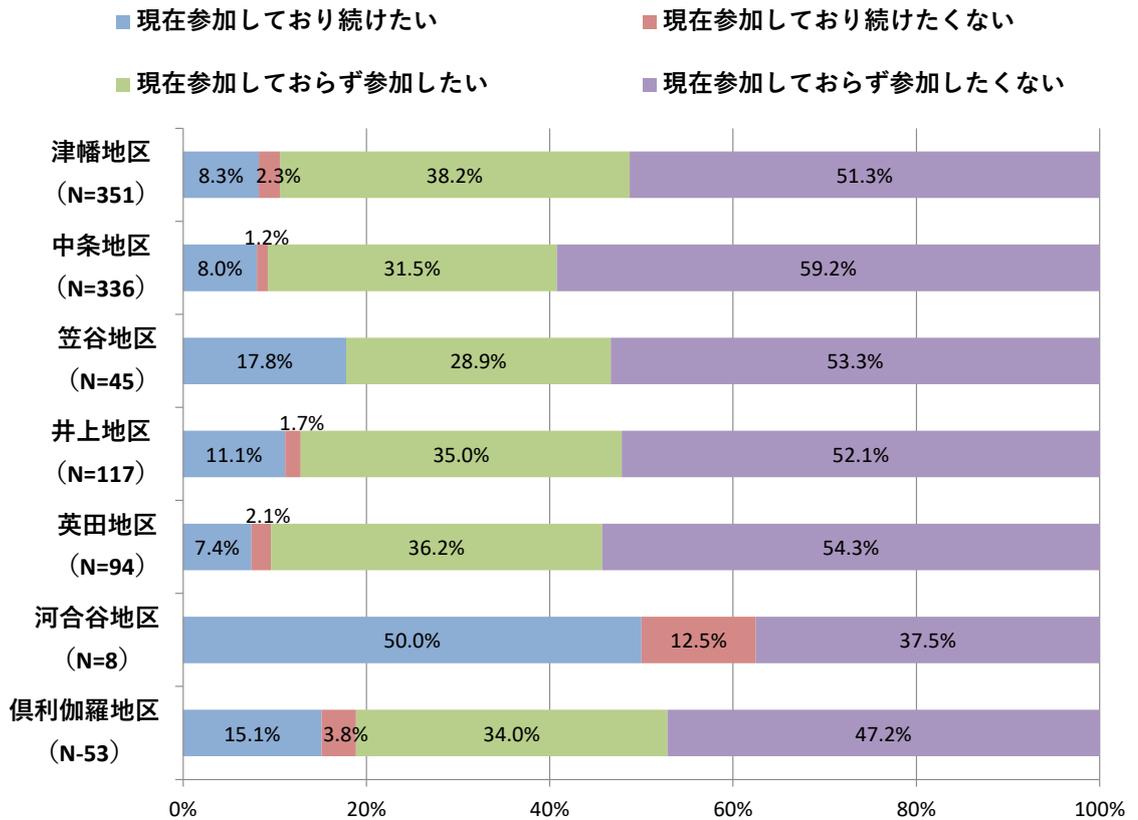


(N=1,024)

年齢別クロス



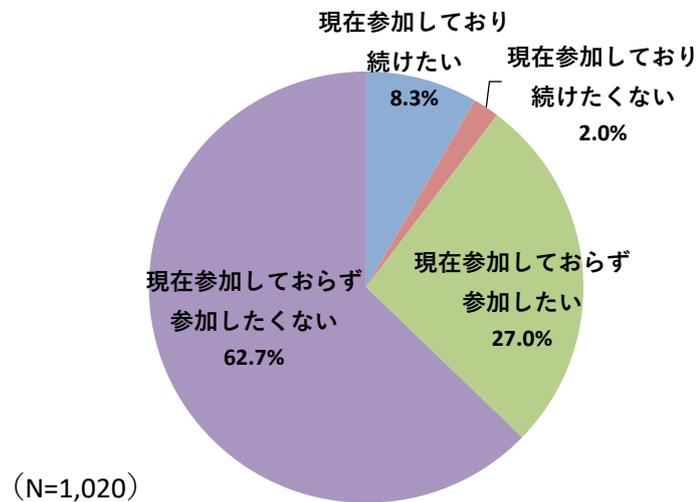
地区別クロス



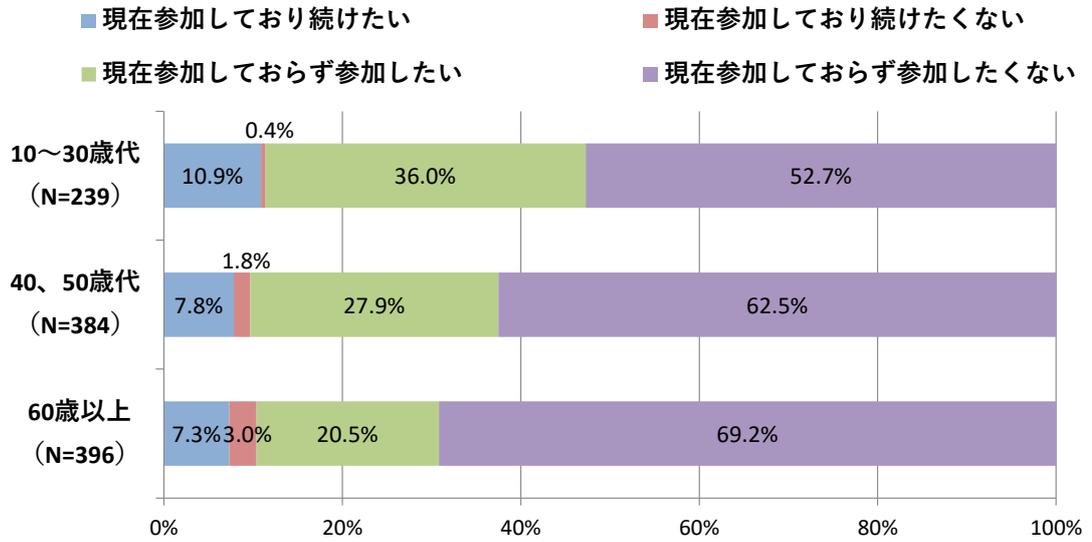
※河合谷地区は回答者が少ないため参考値とする。

問 1 3 あなたは、まちづくり活動に参加していますか？また、今後、参加したい（あるいは、続けたい）ですか？
⑤ 子育て支援に関わる活動

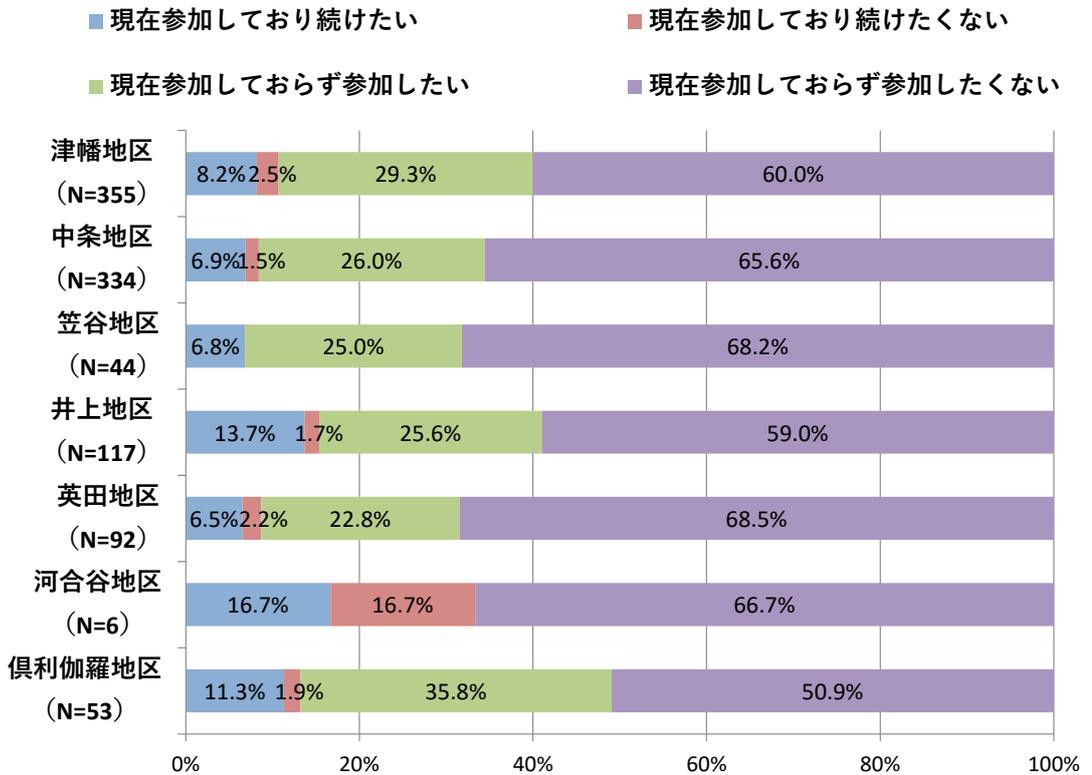
【全 体】	・「現在参加しておらず参加したくない」が 62.7%で最も多く、次いで「現在参加しておらず参加したい」が 27.0%、「現在参加しており続けたい」が 8.3%となっている。
【年齢別】	・年齢が上がるほど「現在参加しておらず参加したくない」の割合が高く、“40、50 歳代” “60 歳以上” では 6 割以上を占め、“10～30 歳代” より 9 ポイント以上高くなっている。
【地区別】	・地区による大きな違いはみられない。



年齢別クロス



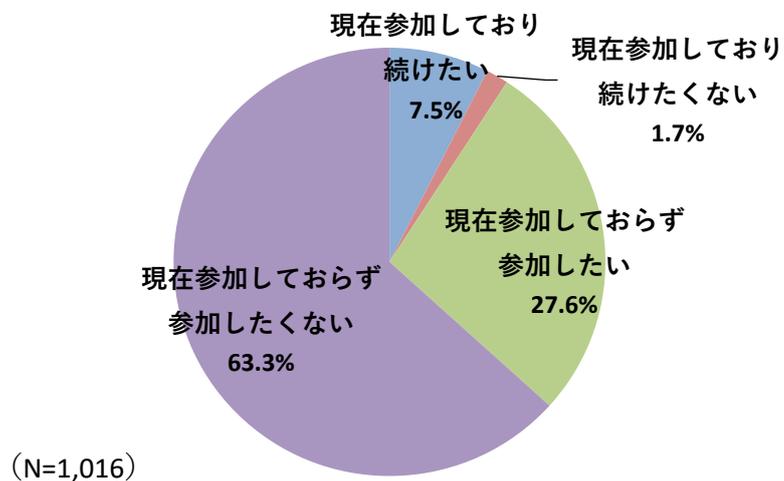
地区別クロス



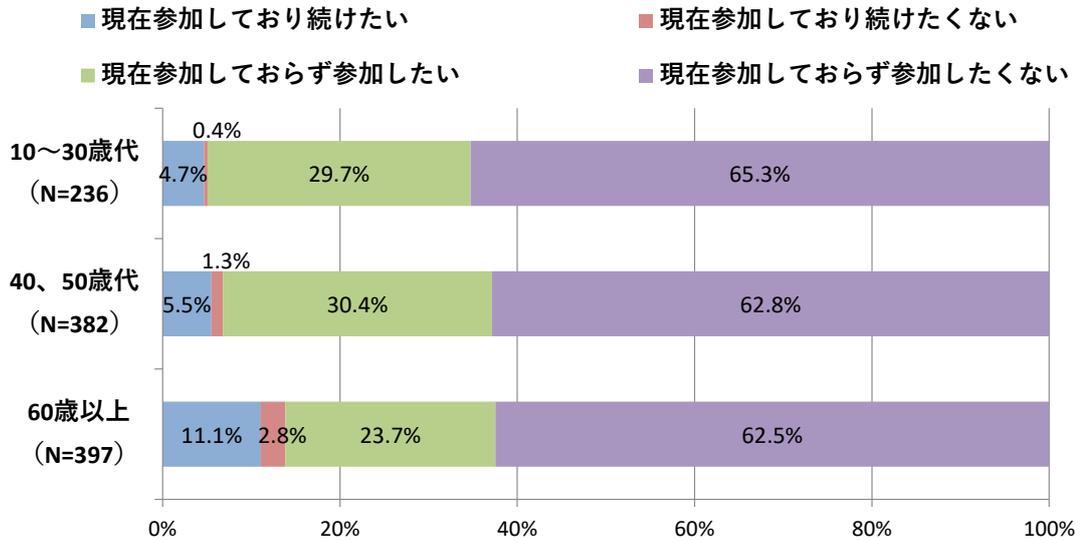
※河合谷地区は回答者が少ないため参考値とする。

問13 あなたは、まちづくり活動に参加していますか？また、今後、参加したい（あるいは、続けたい）ですか？
⑥ 文化・芸術の振興に関わる活動

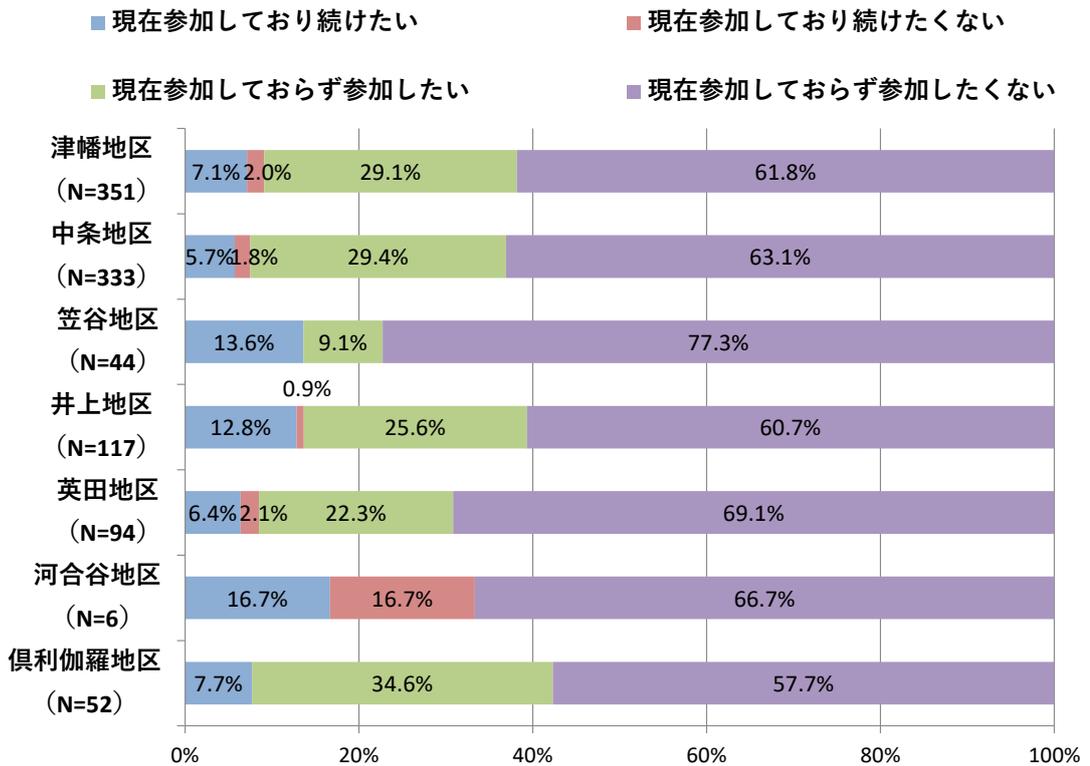
【全体】	・「現在参加しておらず参加したくない」が63.3%で最も多く、次いで「現在参加しておらず参加したい」が27.6%、「現在参加しており続けたい」が7.5%となっている。
【年齢別】	・年齢による大きな違いはみられない。
【地区別】	・“笠谷地区”では「現在参加しておらず参加したい」が9.1%で、他の地区より13ポイント以上低くなっている。



年齢別クロス



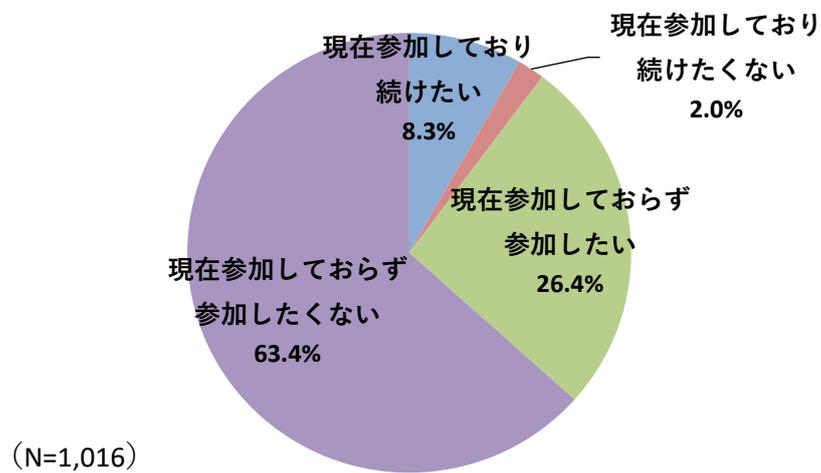
地区別クロス



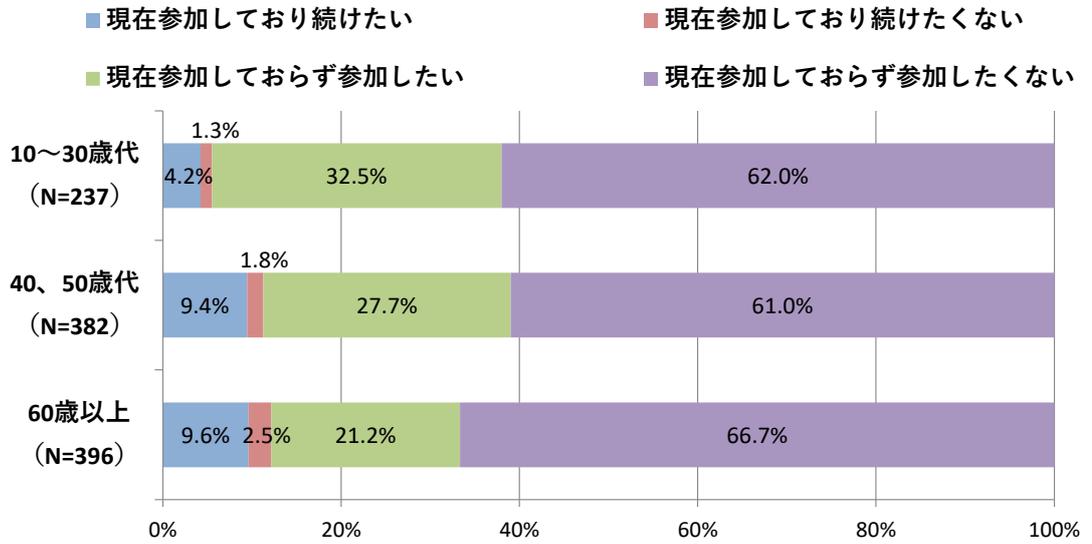
※河合谷地区は回答者が少ないため参考値とする。

問13 あなたは、まちづくり活動に参加していますか？また、今後、参加したい（あるいは、続けたい）ですか？
⑦ スポーツの振興に関わる活動

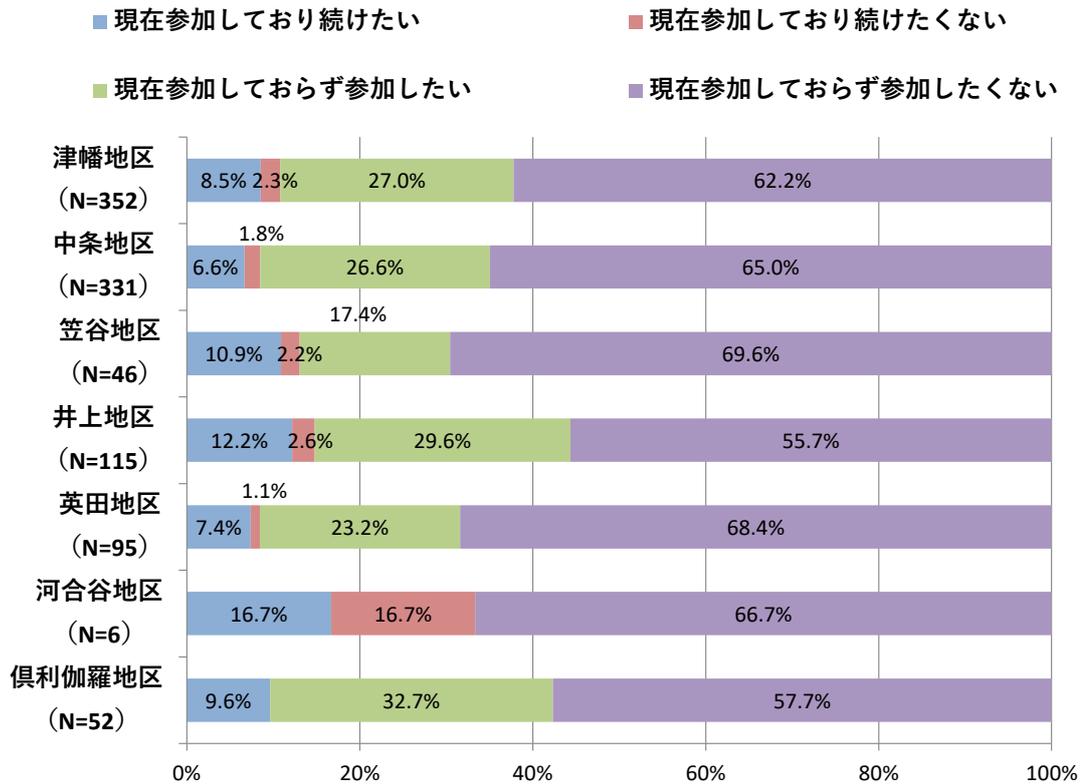
【全体】	・「現在参加しておらず参加したくない」が63.4%で最も多く、次いで「現在参加しておらず参加したい」が26.4%、「現在参加しており続けたい」が8.3%となっている。
【年齢別】	・年齢による大きな違いはみられない。
【地区別】	・地区による大きな違いはみられない。



年齢別クロス



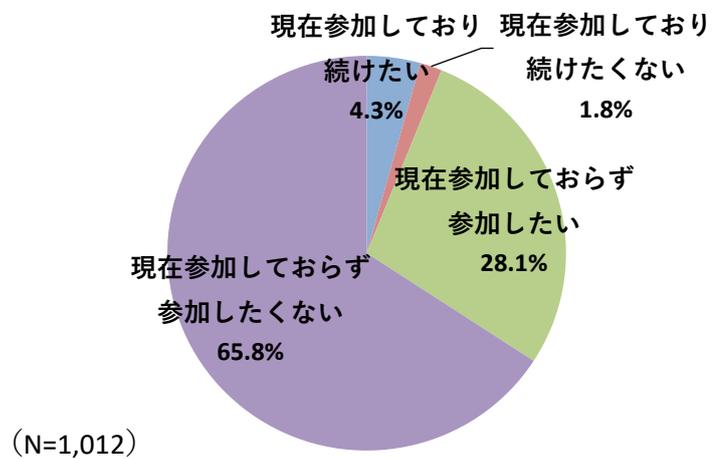
地区別クロス



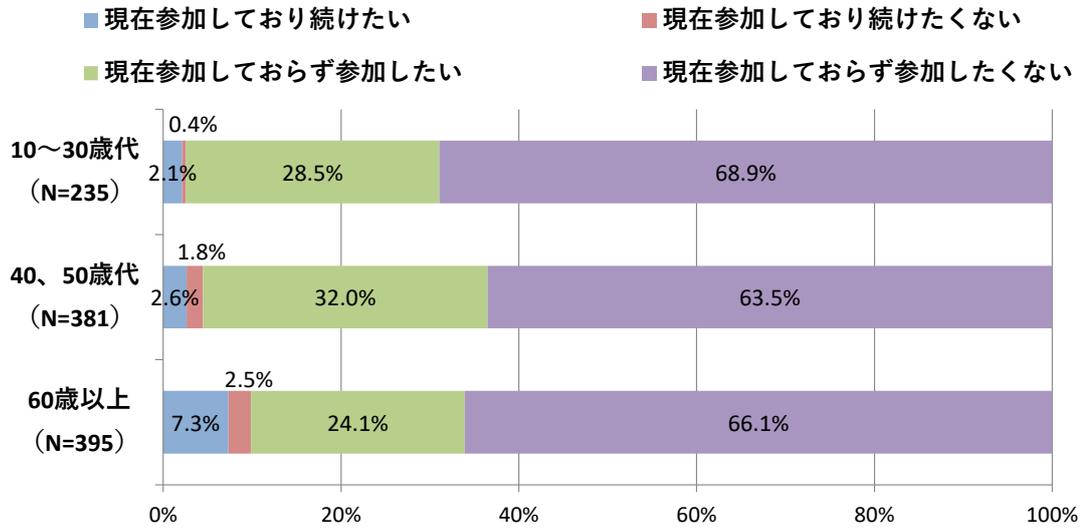
※河合谷地区は回答者が少ないため参考値とする。

問13 あなたは、まちづくり活動に参加していますか？また、今後、参加したい（あるいは、続けたい）ですか？
 ⑧ 産業・観光の活性化に関わる活動

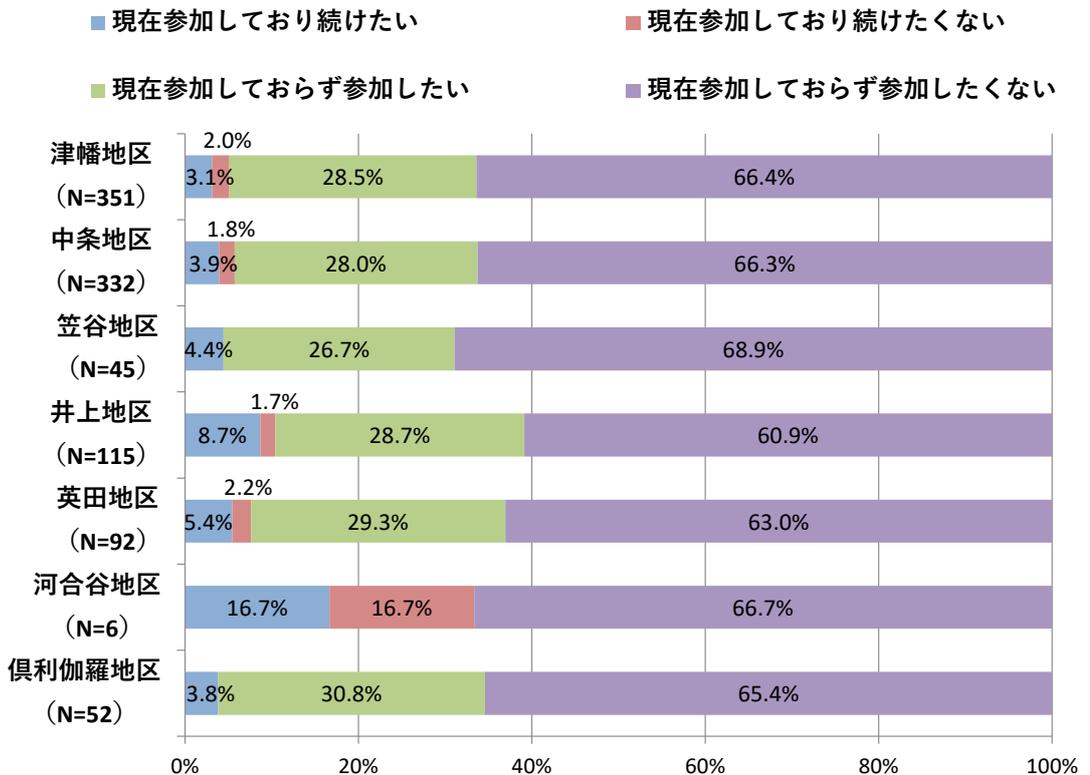
【全体】	・「現在参加しておらず参加したくない」が65.8%で最も多く、次いで「現在参加しておらず参加したい」が28.1%、「現在参加しており続けたい」が4.3%となっている。
【年齢別】	・年齢による大きな違いはみられない。
【地区別】	・地区による大きな違いはみられない。



年齢別クロス



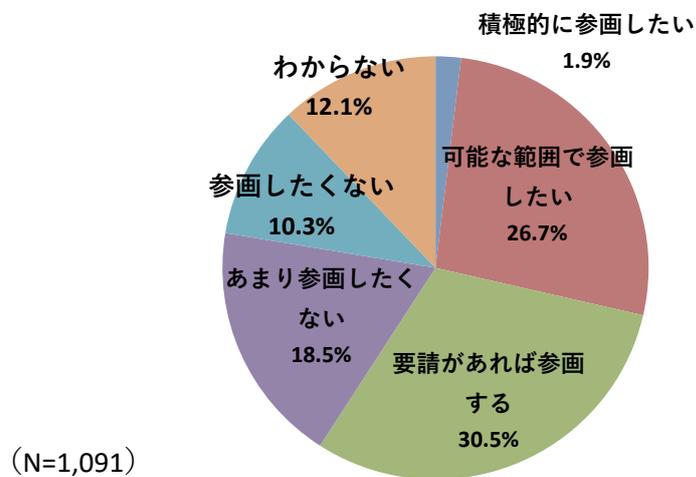
地区別クロス



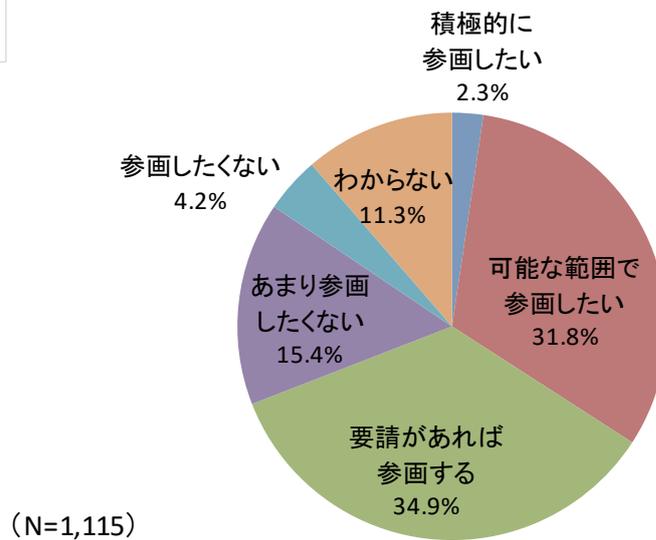
※河合谷地区は回答者が少ないため参考値とする。

問 1 4	あなたは、今後の津幡町のまちづくりへの参画について、どのようにお考えですか？（1つだけ○）
【全 体】	<ul style="list-style-type: none"> ・「要請があれば参画する」が30.5%で最も多く、次いで「可能な範囲で参画したい」が26.7%、「あまり参画したくない」が18.5%となっている。 ・前回調査と比べると、大きな違いはみられない。
【年齢別】	<ul style="list-style-type: none"> ・年齢による大きな違いはみられない。
【地区別】	<ul style="list-style-type: none"> ・“笠谷地区”では「要請があれば参画する」が19.6%で、他の地区より8ポイント以上低くなっている。

R6年

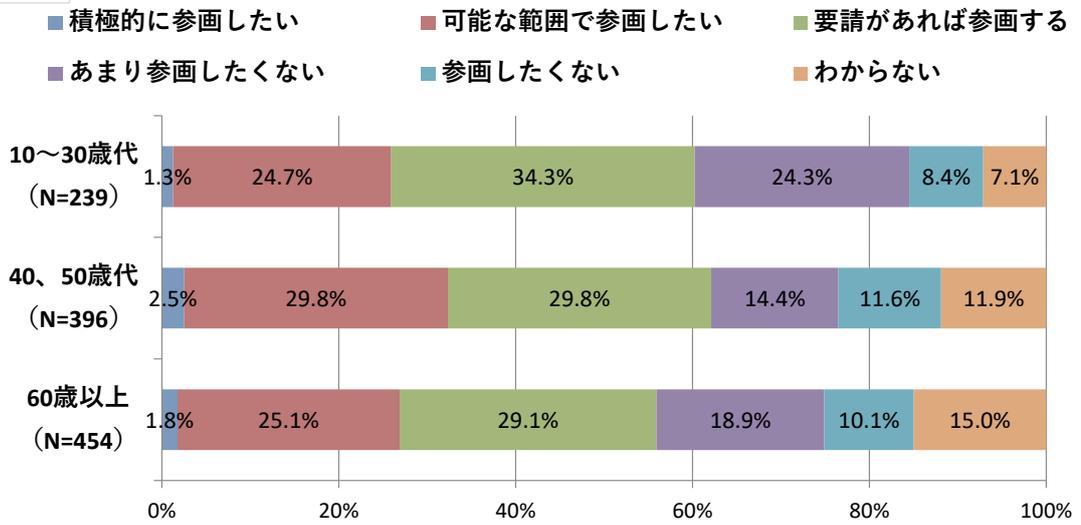


H26年

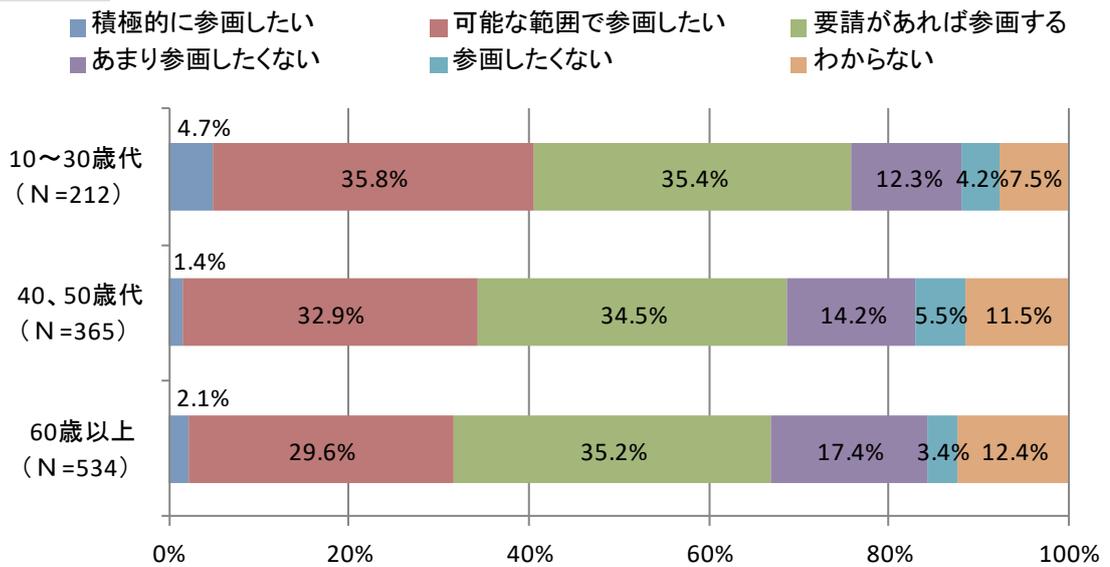


年齢別クロス

R6年



H26年



地区別クロス

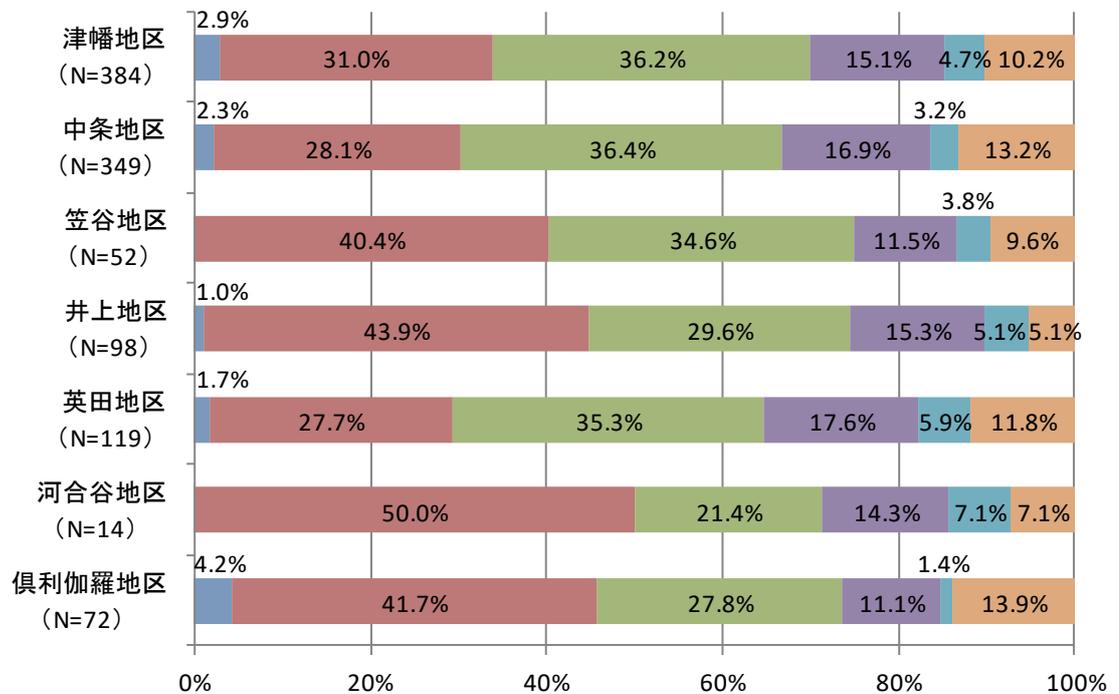
R6年

- 積極的に参画したい
- 可能な範囲で参画したい
- 要請があれば参画する
- あまり参画したくない
- 参画したくない
- わからない



H26年

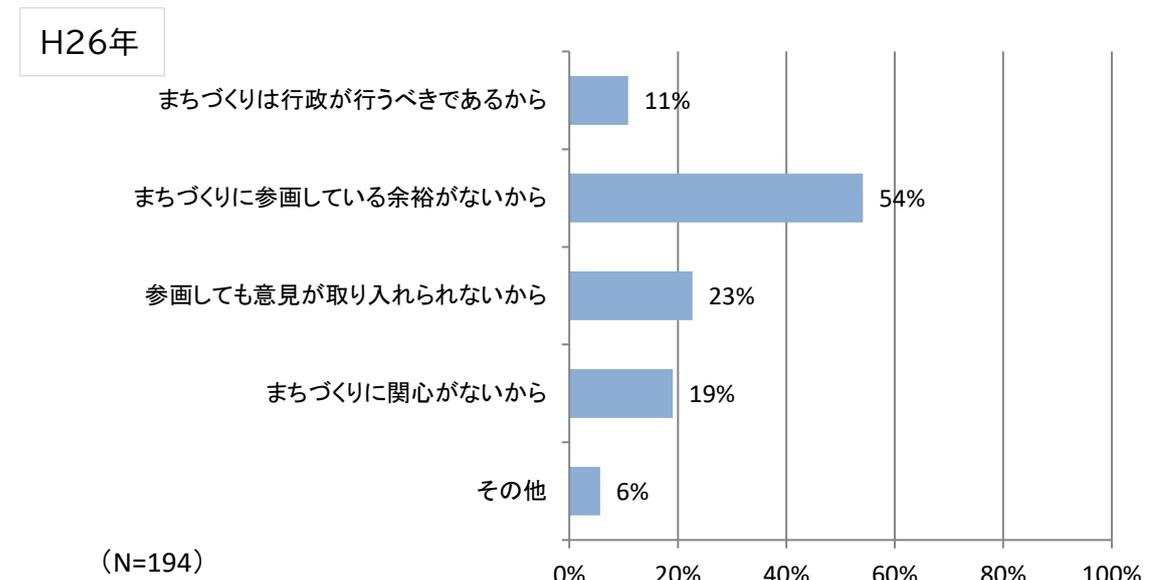
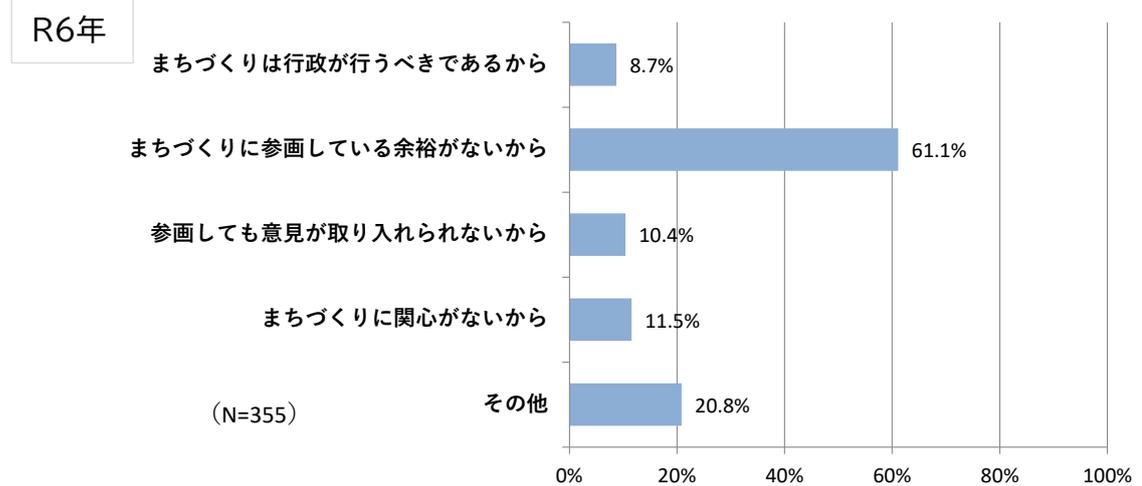
- 積極的に参画したい
- 可能な範囲で参画したい
- 要請があれば参画する
- あまり参画したくない
- 参画したくない
- わからない



※河合谷地区は回答者が少ないため参考値とする。

問15 問14で「4 あまり参画したくない」「5 参画したくない」を選んだ方にお聞きします。まちづくりに参画したくないのはなぜですか？（当てはまるもの全てに○）

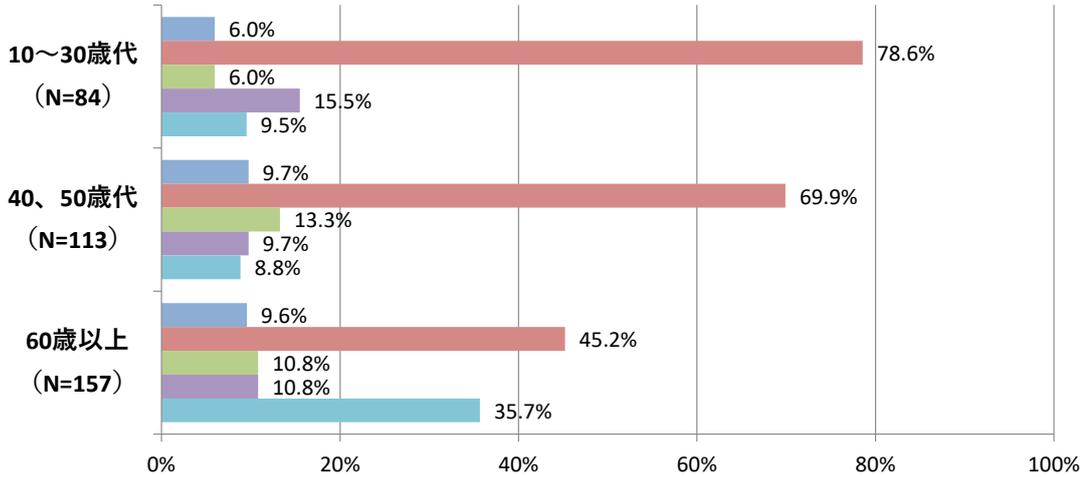
【全体】	<ul style="list-style-type: none"> ・「まちづくりに参画している余裕がないから」が61.1%で最も多く、次いで「まちづくりに関心がないから」が11.5%、「参画しても意見が取り入れられないから」が10.4%となっている。 ・前回調査と比べると、「参画しても意見が取り入れられないから」が12ポイント低くなっている。
【年齢別】	<ul style="list-style-type: none"> ・年齢が上がるほど「まちづくりに参画している余裕がないから」の割合が低く、“60歳以上”では45.2%で、他の年齢より24ポイント以上低くなっている。
【地区別】	<ul style="list-style-type: none"> ・どの地区も「まちづくりに参画している余裕がないから」が最も多く、“中条地区”“笠谷地区”では7割以上を占める。



年齢別クロス

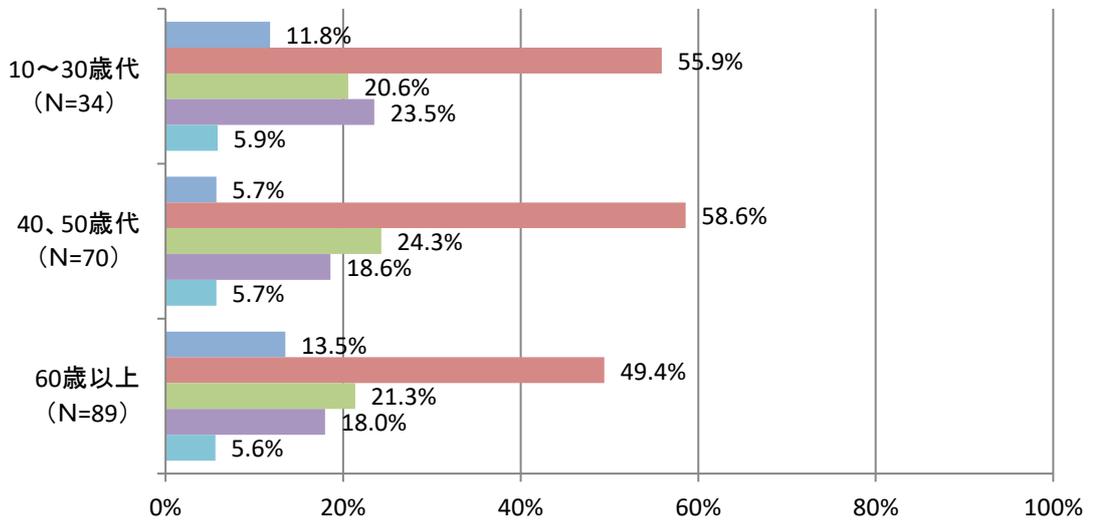
R6年

- まちづくりは行政が行うべきであるから
- 参画しても意見が取り入れられないから
- その他
- まちづくりに参画している余裕がないから
- まちづくりに関心がないから



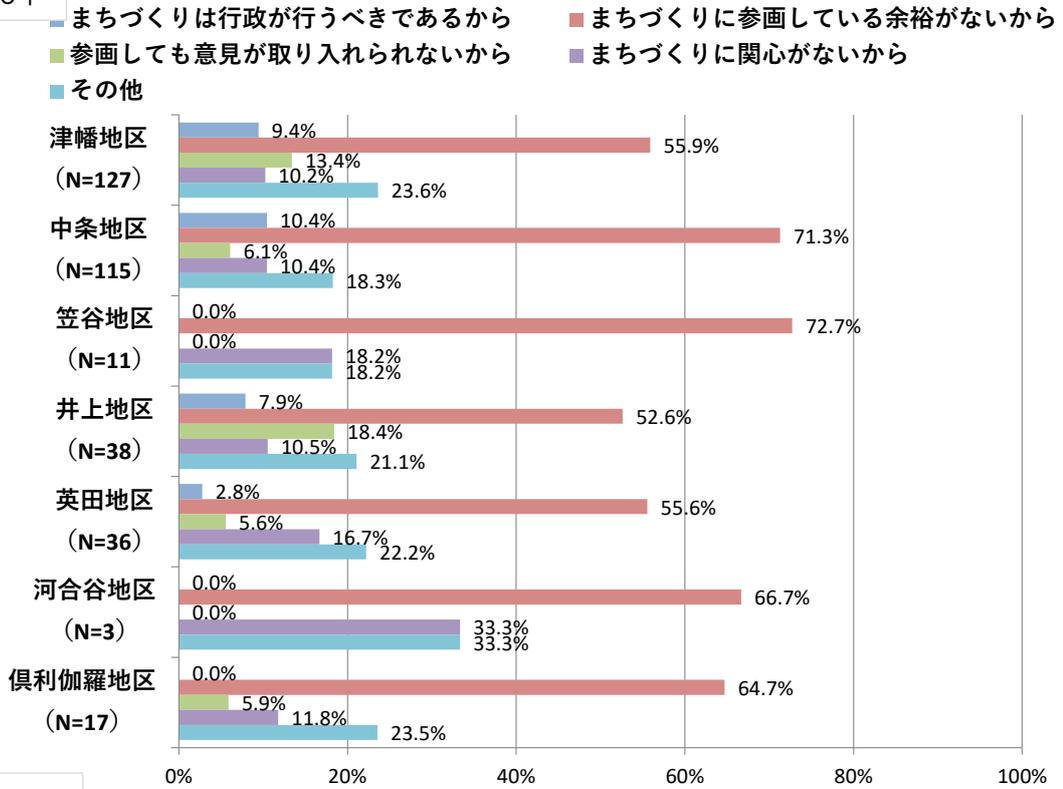
H26年

- まちづくりは行政が行うべきであるから
- 参画しても意見が取り入れられないから
- その他
- まちづくりに参画している余裕がないから
- まちづくりに関心がないから

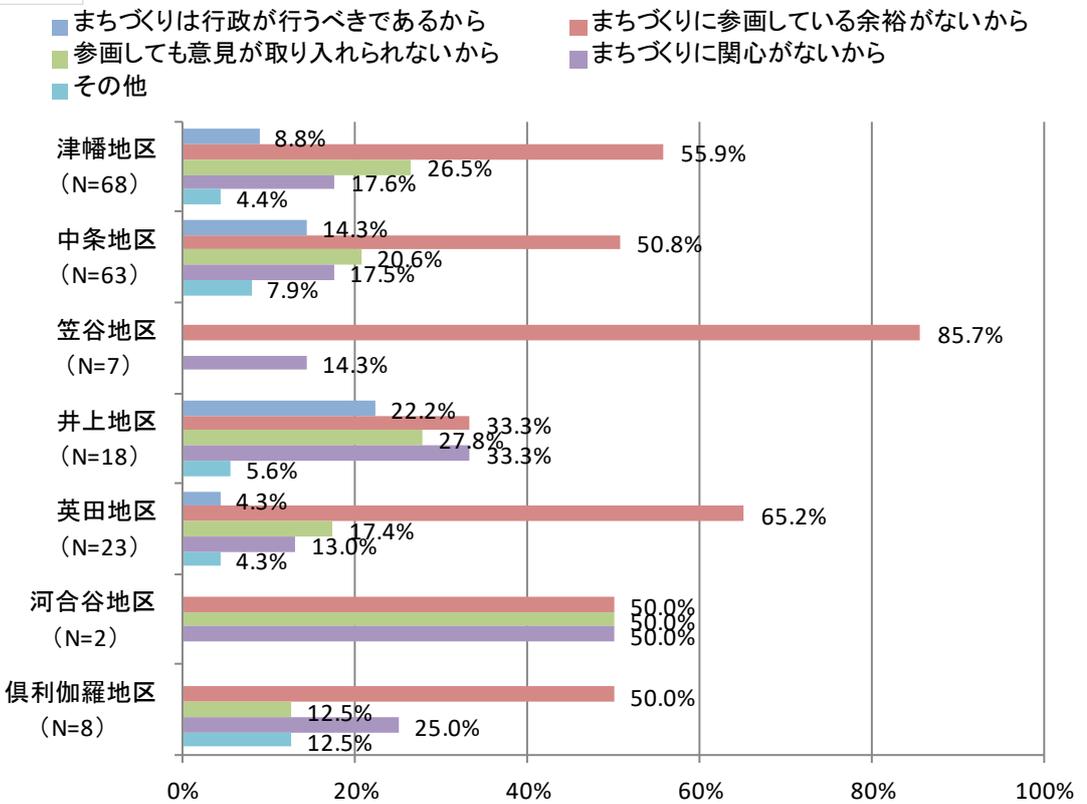


地区別クロス

R6年



H26年

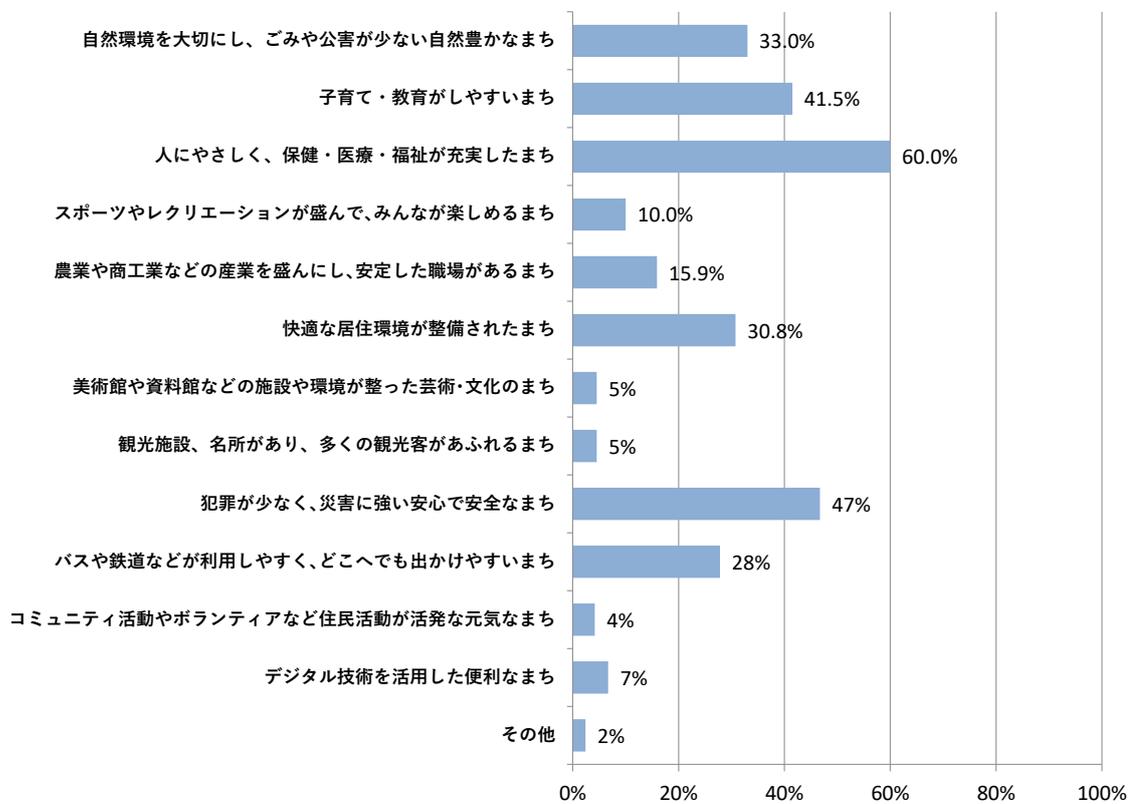


※河合谷地区は回答者が少ないため参考値とする。

問 1 6

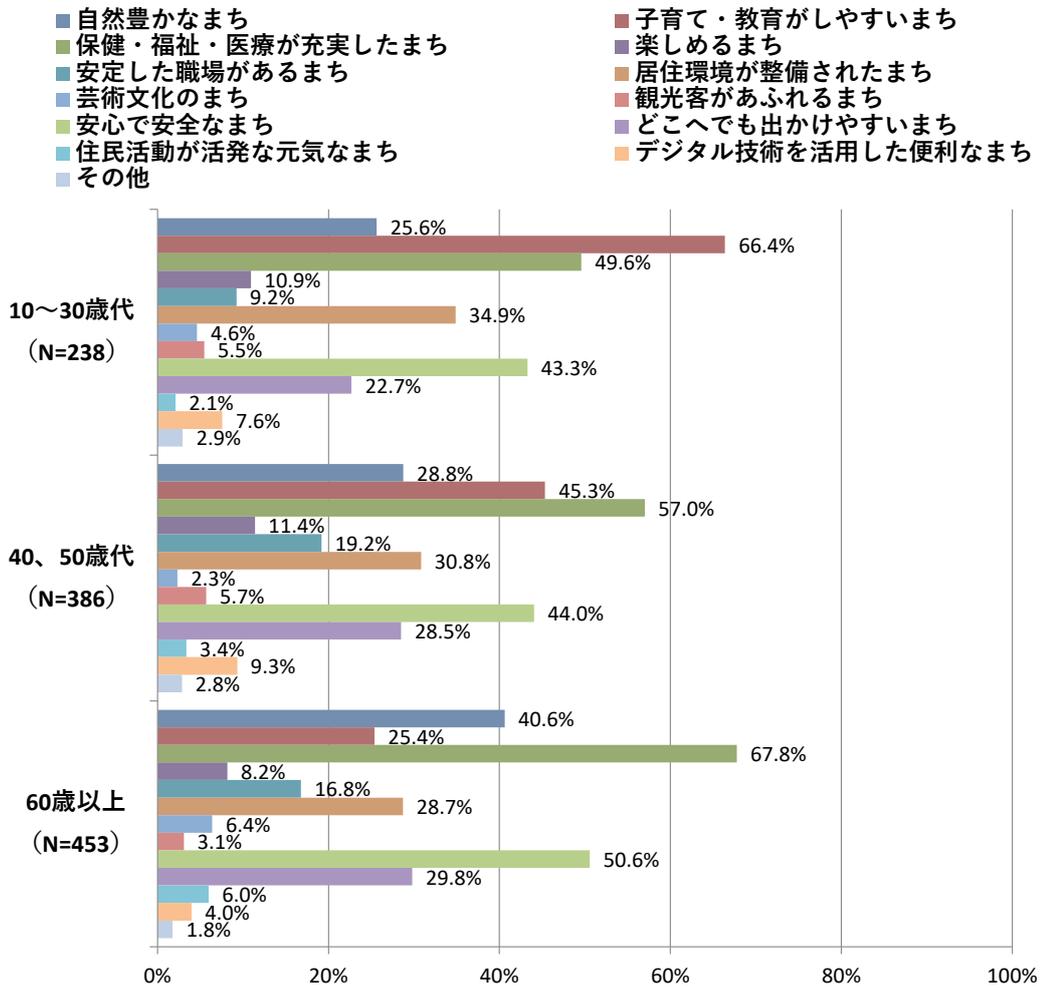
あなたは、将来の津幡町がどんなまちづくりを目指したらいいと思いますか？（最も考えの近いものを3つまで○）

【全 体】	・「人にやさしく、保健・医療・福祉が充実したまち」が 60.0%で最も多く、次いで「犯罪が少なく、災害に強い安心で安全なまち」が 47.0%、「子育て・教育がしやすいまち」が 41.5%となっている。
【年齢別】	・“10～30 歳代” では「子育て・教育がしやすいまち」が 66.4%を占め、他の年齢より 21 ポイント以上高くなっている。
【地区別】	・地区による大きな違いはみられない。

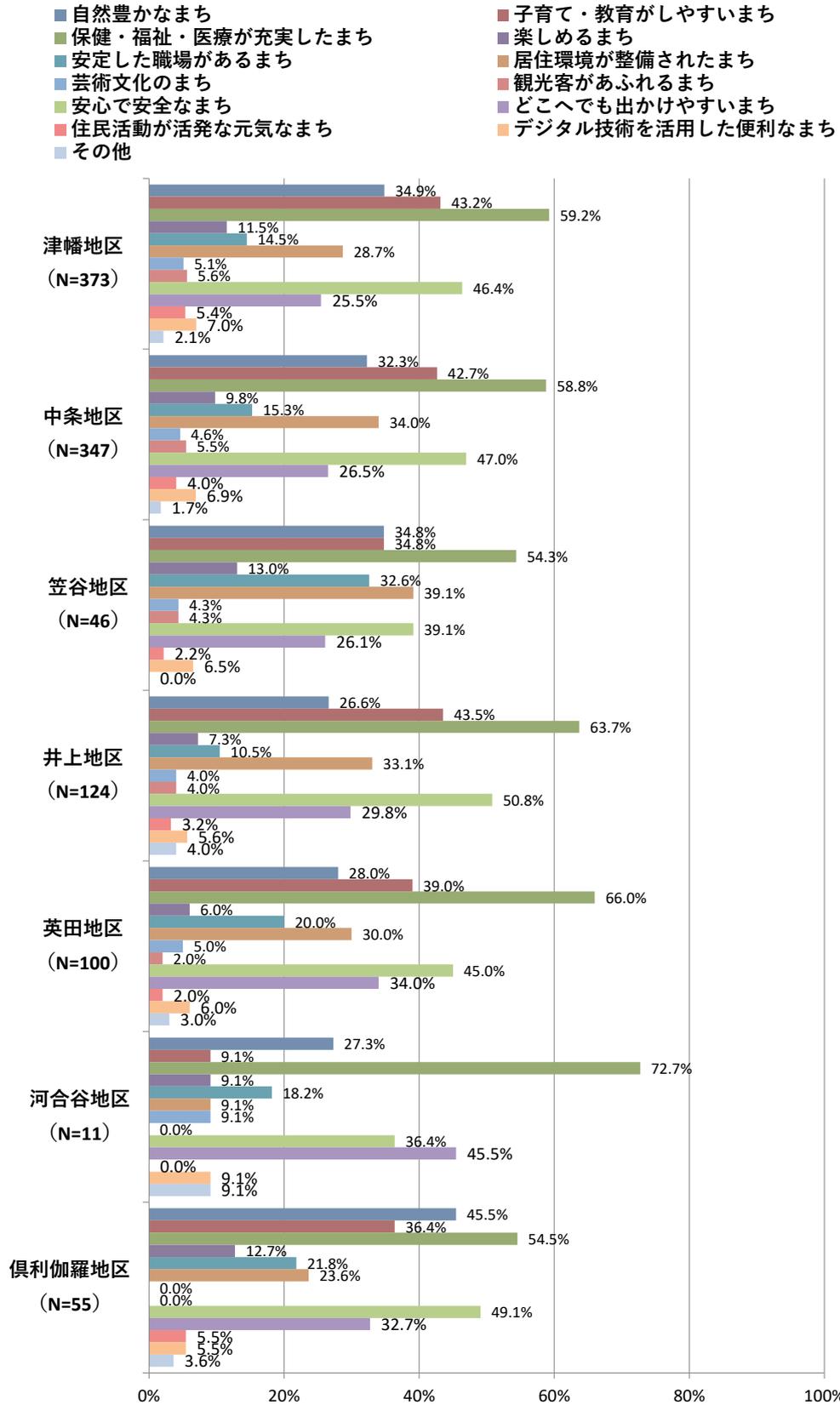


(N=1,079)

年齢別クロス



地区別クロス



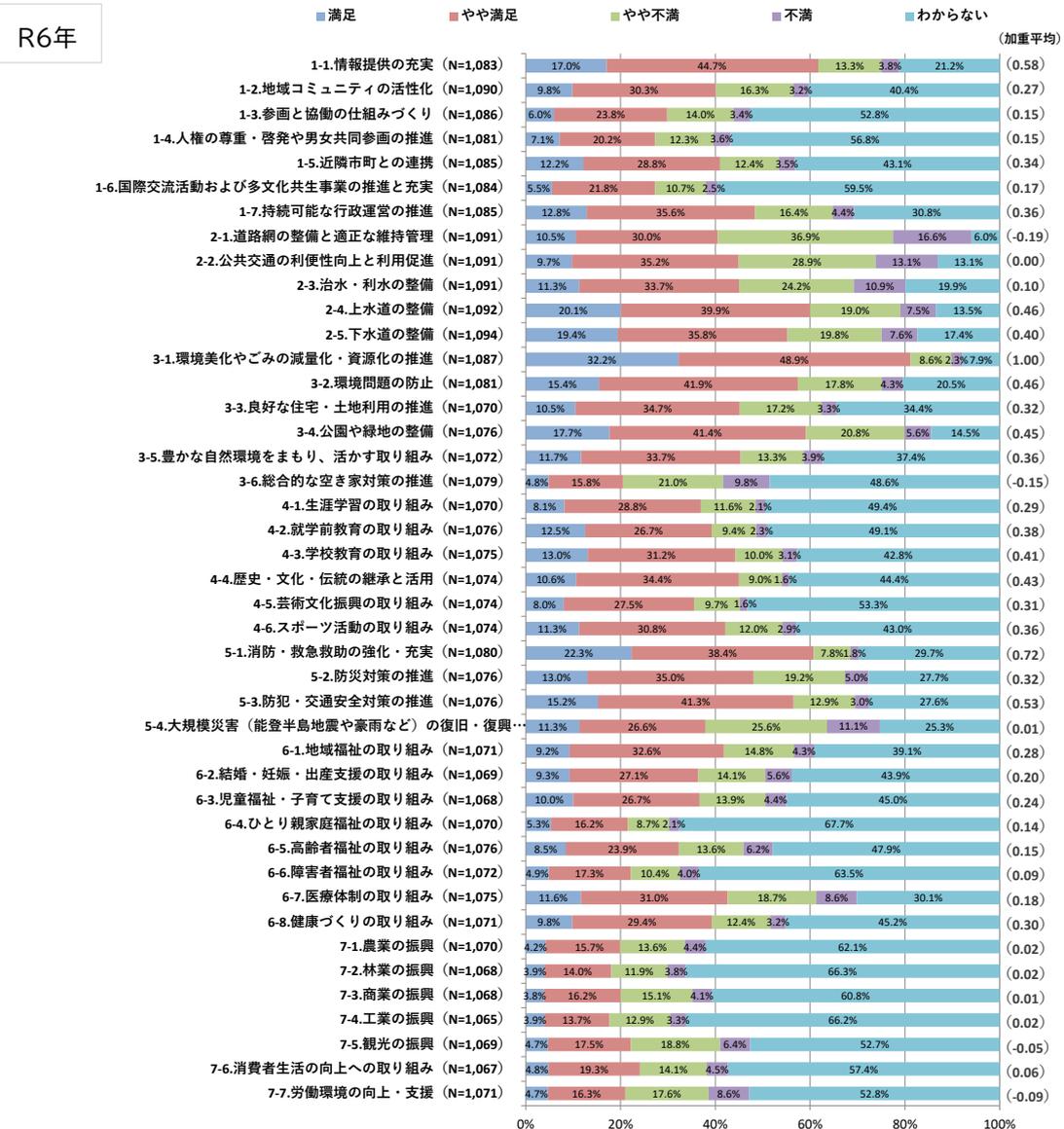
※笠谷地区、河合谷地区、俱利伽羅地区は回答者が少ないため参考値とする。

④津幡町の各種施策の「これまでの満足度」「これからの重要性」について

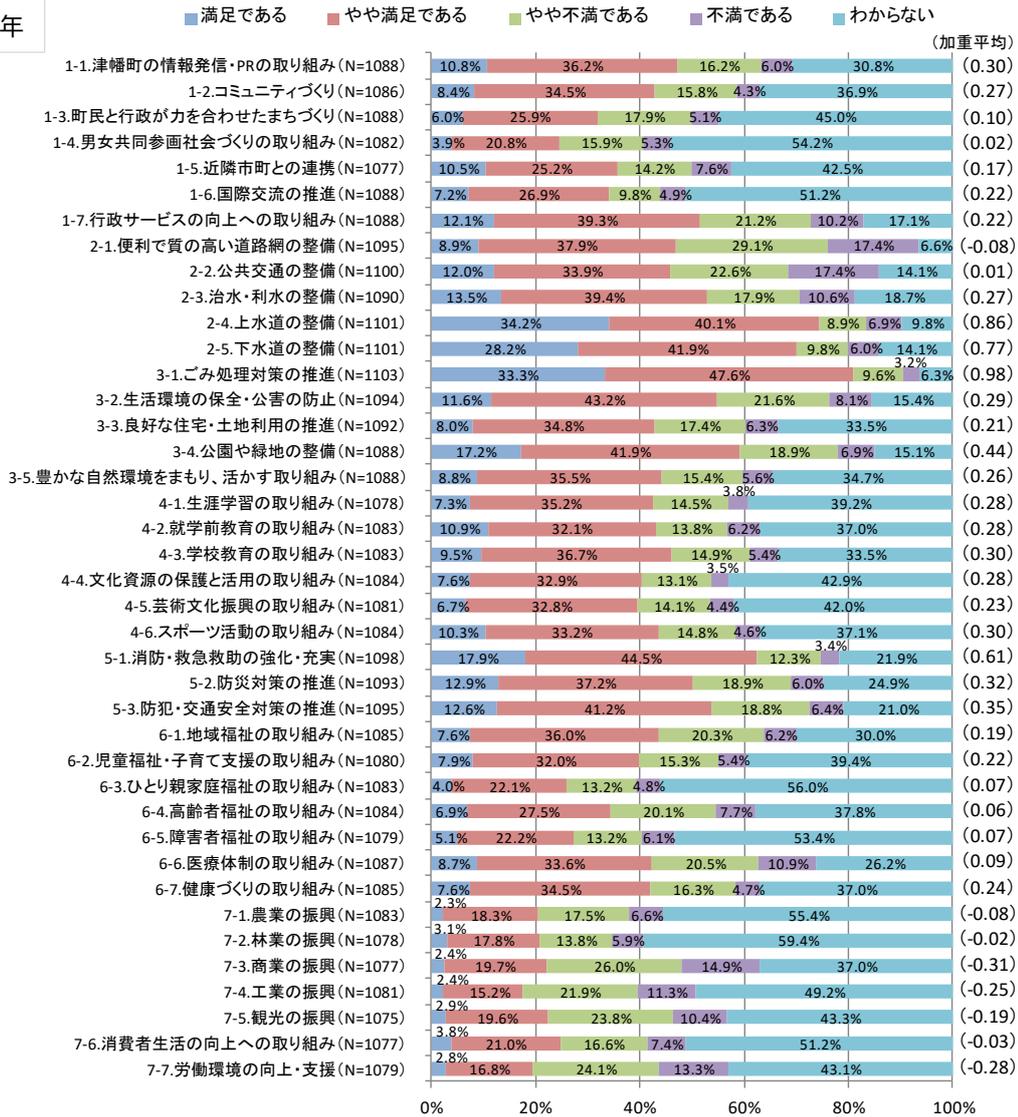
問 1 7 津幡町の取り組みについて「**これまでの満足度**」をどのように考えますか。

【全 体】

- ・“満足・やや満足”の割合が高い（満足度が高い）のは「3-1. 環境美化やごみの減量化・資源化の推進（81.1%）」「1-1. 情報提供の充実（61.7%）」「5-1. 消防・救急救助の強化・充実（60.7%）」などとなっている。
- ・“不満・やや不満”の割合が高い（満足度が低い）のは「2-1. 道路網の整備と適正な維持管理（53.5%）」「2-2. 公共交通の利便性向上と利用促進（42.0%）」「5-4. 大規模災害（能登半島地震や豪雨など）の復旧・復興（36.7%）」などとなっている。
- ・前回調査と比べると、「1-1. 情報提供の充実」は“満足・やや満足”の割合が14ポイント高くなっている。



H26年



【年齢別】

- ・“10～30 歳代” はどの項目も全体より概ね満足度が高くなっている。
- ・一方、“40、50 歳代” “60 歳以上” では「7. 活力ある産業づくり」の満足度が全体より低くなっている。

R6年

	全体 (N=1,098)	10～30歳代 (N=239)	40、50歳代 (N=397)	60歳以上 (N=462)	
行政	1-1.情報提供の充実	0.58	0.63	0.54	0.59
	1-2.地域コミュニティの活性化	0.27	0.37	0.30	0.23
	1-3.参画と協働の仕組みづくり	0.15	0.28	0.17	0.11
	1-4.人権の尊重・啓発や男女共同参画の推進	0.15	0.25	0.24	0.09
	1-5.近隣市町との連携	0.34	0.45	0.42	0.22
	1-6.国際交流活動および多文化共生事業の推進と充	0.17	0.22	0.15	0.13
	1-7.持続可能な行政運営の推進	0.36	0.50	0.39	0.26
まちの基盤	2-1.道路網の整備と適正な維持管理	-0.19	-0.01	-0.28	-0.21
	2-2.公共交通の利便性向上と利用促進	0.00	0.20	-0.12	-0.02
	2-3.治水・利水の整備	0.10	0.26	0.11	0.04
	2-4.上水道の整備	0.46	0.49	0.34	0.53
	2-5.下水道の整備	0.40	0.50	0.32	0.41
生活環境	3-1.環境美化やごみの減量化・資源化の推進	1.00	1.00	1.04	0.98
	3-2.環境問題の防止	0.46	0.69	0.54	0.27
	3-3.良好な住宅・土地利用の推進	0.32	0.55	0.34	0.21
	3-4.公園や緑地の整備	0.45	0.69	0.43	0.31
	3-5.豊かな自然環境をまもり、活かす取り組み	0.36	0.56	0.42	0.21
	3-6.総合的な空き家対策の推進	-0.15	0.00	-0.04	-0.30
学習	4-1.生涯学習の取り組み	0.29	0.38	0.27	0.27
	4-2.就学前教育の取り組み	0.38	0.53	0.40	0.29
	4-3.学校教育の取り組み	0.41	0.51	0.42	0.38
	4-4.歴史・文化・伝統の継承と活用	0.43	0.54	0.43	0.37
	4-5.芸術文化振興の取り組み	0.31	0.40	0.35	0.28
	4-6.スポーツ活動の取り組み	0.36	0.45	0.32	0.36
安全安心	5-1.消防・救急救助の強化・充実	0.72	0.69	0.63	0.78
	5-2.防災対策の推進	0.32	0.30	0.23	0.34
	5-3.防犯・交通安全対策の推進	0.53	0.64	0.43	0.49
	5-4.大規模災害（能登半島地震や豪雨など）の復旧	0.01	0.15	-0.08	-0.04
社会福祉	6-1.地域福祉の取り組み	0.28	0.40	0.17	0.25
	6-2.結婚・妊娠・出産支援の取り組み	0.20	0.30	0.19	0.13
	6-3.児童福祉・子育て支援の取り組み	0.24	0.32	0.24	0.16
	6-4.ひとり親家庭福祉の取り組み	0.14	0.14	0.09	0.11
	6-5.高齢者福祉の取り組み	0.15	0.22	0.01	0.12
	6-6.障害者福祉の取り組み	0.09	0.18	-0.00	0.03
	6-7.医療体制の取り組み	0.18	0.24	-0.12	0.30
	6-8.健康づくりの取り組み	0.30	0.33	0.18	0.28
産業	7-1.農業の振興	0.02	0.18	-0.09	-0.06
	7-2.林業の振興	0.02	0.22	-0.07	-0.06
	7-3.商業の振興	0.01	0.13	-0.10	-0.06
	7-4.工業の振興	0.02	0.11	-0.07	-0.02
	7-5.観光の振興	-0.05	0.10	-0.15	-0.12
	7-6.消費者生活の向上への取り組み	0.06	0.17	-0.02	-0.01
	7-7.労働環境の向上・支援	-0.09	0.11	-0.25	-0.15

満足度評価点 = { 満足 × (2 点) + やや満足 × (1 点) + やや不満 × (-1 点) + 不満 × (-2 点) } ÷ 回答者数

H26年

		全体 (N=1088)	10～30歳代 (N=210)	40、50歳代 (N=364)	60歳以上 (N=510)
行政	1-1.津幡町の情報発信・PRの取り組み	0.30	0.38	0.21	0.33
	1-2.コミュニティづくり	0.27	0.33	0.24	0.26
	1-3.町民と行政が力を合わせたまちづくり	0.10	0.14	0.07	0.10
	1-4.男女共同参画社会づくりの取り組み	0.02	0.08	-0.01	0.02
	1-5.近隣市町との連携	0.17	0.14	0.06	0.26
	1-6.国際交流の推進	0.22	0.30	0.21	0.18
	1-7.行政サービスの向上への取り組み	0.22	0.23	0.14	0.28
まちの基盤	2-1.便利で質の高い道路網の整備	-0.08	0.00	-0.18	-0.04
	2-2.公共交通の整備	0.01	-0.21	-0.22	0.26
	2-3.治水・利水の整備	0.27	0.27	0.17	0.35
	2-4.上水道の整備	0.86	0.70	0.72	1.02
	2-5.下水道の整備	0.77	0.70	0.62	0.89
生活環境	3-1.ごみ処理対策の推進	0.98	0.92	0.93	1.04
	3-2.生活環境の保全・公害の防止	0.29	0.33	0.35	0.23
	3-3.良好な住宅・土地利用の推進	0.21	0.31	0.24	0.14
	3-4.公園や緑地の整備	0.44	0.69	0.38	0.37
	3-5.豊かな自然環境をまもり、活かす取り組み	0.26	0.37	0.22	0.25
学習	4-1.生涯学習の取り組み	0.28	0.28	0.18	0.34
	4-2.就学前教育の取り組み	0.28	0.34	0.21	0.30
	4-3.学校教育の取り組み	0.30	0.30	0.23	0.35
	4-4.文化資源の保護と活用の取り組み	0.28	0.39	0.21	0.29
	4-5.芸術文化振興の取り組み	0.23	0.25	0.23	0.23
	4-6.スポーツ活動の取り組み	0.30	0.28	0.25	0.35
安全安心	5-1.消防・救急救助の強化・充実	0.61	0.50	0.52	0.73
	5-2.防災対策の推進	0.32	0.25	0.22	0.42
	5-3.防犯・交通安全対策の推進	0.35	0.30	0.21	0.46
社会福祉	6-1.地域福祉の取り組み	0.19	0.32	0.12	0.18
	6-2.児童福祉・子育て支援の取り組み	0.22	0.21	0.22	0.22
	6-3.ひとり親家庭福祉の取り組み	0.07	0.18	0.03	0.06
	6-4.高齢者福祉の取り組み	0.06	0.15	0.01	0.05
	6-5.障害者福祉の取り組み	0.07	0.06	0.04	0.10
	6-6.医療体制の取り組み	0.09	-0.06	-0.16	0.33
	6-7.健康づくりの取り組み	0.24	0.31	0.13	0.29
産業	7-1.農業の振興	-0.08	0.00	-0.07	-0.11
	7-2.林業の振興	-0.02	0.15	-0.01	-0.10
	7-3.商業の振興	-0.31	-0.32	-0.34	-0.30
	7-4.工業の振興	-0.25	-0.09	-0.30	-0.27
	7-5.観光の振興	-0.19	-0.13	-0.27	-0.16
	7-6.消費者生活の向上への取り組み	-0.03	0.09	-0.10	-0.03
	7-7.労働環境の向上・支援	-0.28	-0.07	-0.38	-0.30

※合計の値と比べて+0.10以上離れている項目を青色、-0.10以上離れている項目を赤色に着色している。

満足度評価点 = { 満足 × (2点) + やや満足 × (1点) + やや不満 × (-1点) + 不満 × (-2点) } ÷ 回答者数

【地区別】

- ・“笠谷地区”“倶利伽羅地区”では全体より満足度が低い項目が10項目以上あり、他の地区より多くなっている。
- ・“井上地区”では「6-4.ひとり親家庭福祉の取り組み」が全体より満足度が低くなっているが、それ以外の項目では全般的に満足度が高くなっている。

R6年

	津幡地区 (N=380)	中条地区 (N=356)	笠谷地区 (N=48)	井上地区 (N=124)	英田地区 (N=105)	河合谷 地区 (N=11)	倶利伽羅 地区 (N=56)	
行政	1-1.情報提供の充実	0.60	0.61	0.77	0.48	0.50	0.55	0.64
	1-2.地域コミュニティの活性化	0.26	0.25	0.23	0.43	0.30	0.50	0.15
	1-3.参画と協働の仕組みづくり	0.18	0.16	-0.04	0.10	0.15	0.33	0.11
	1-4.人権の尊重・啓発や男女共同参画の推進	0.17	0.15	0.15	0.11	0.22	0.63	0.05
	1-5.近隣市町との連携	0.33	0.32	0.36	0.38	0.32	0.20	0.35
	1-6.国際交流活動および多文化共生事業の推進と充	0.23	0.13	0.21	0.14	0.19	0.00	0.18
	1-7.持続可能な行政運営の推進	0.39	0.33	0.29	0.43	0.42	0.30	0.24
まちの 基盤	2-1.道路網の整備と適正な維持管理	-0.24	-0.17	-0.29	0.09	-0.28	0.60	-0.40
	2-2.公共交通の利便性向上と利用促進	0.10	-0.02	-0.40	0.01	-0.05	0.22	-0.28
	2-3.治水・利水の整備	0.12	0.11	0.10	0.33	-0.10	0.56	-0.18
	2-4.上水道の整備	0.44	0.45	0.56	0.47	0.51	0.56	0.51
	2-5.下水道の整備	0.37	0.44	0.56	0.53	0.24	1.00	0.04
生活 環境	3-1.環境美化やごみの減量化・資源化の推進	1.06	1.00	0.77	1.02	0.98	0.82	1.07
	3-2.環境問題の防止	0.47	0.44	0.35	0.54	0.42	0.20	0.52
	3-3.良好な住宅・土地利用の推進	0.38	0.30	0.13	0.44	0.23	0.10	0.00
	3-4.公園や緑地の整備	0.50	0.52	0.06	0.36	0.50	0.50	0.11
	3-5.豊かな自然環境をまもり、活かす取り組み	0.42	0.35	0.10	0.33	0.31	0.22	0.36
	3-6.総合的な空き家対策の推進	-0.14	-0.11	-0.25	0.01	-0.17	-0.70	-0.71
学 習	4-1.生涯学習の取り組み	0.30	0.32	0.26	0.32	0.23	0.30	0.37
	4-2.就学前教育の取り組み	0.40	0.37	0.23	0.53	0.38	0.00	0.22
	4-3.学校教育の取り組み	0.45	0.40	0.34	0.54	0.41	0.13	0.20
	4-4.歴史・文化・伝統の継承と活用	0.45	0.41	0.45	0.48	0.47	0.78	0.39
	4-5.芸術文化振興の取り組み	0.35	0.27	0.34	0.31	0.36	0.33	0.29
	4-6.スポーツ活動の取り組み	0.34	0.36	0.32	0.36	0.44	0.44	0.42
安 全 心 地	5-1.消防・救急救助の強化・充実	0.74	0.63	0.81	0.73	0.86	1.00	0.71
	5-2.防災対策の推進	0.28	0.35	0.48	0.30	0.36	0.89	0.09
	5-3.防犯・交通安全対策の推進	0.55	0.48	0.65	0.47	0.58	0.88	0.56
	5-4.大規模災害（能登半島地震や豪雨など）の復旧	-0.02	0.08	-0.02	0.14	0.05	0.22	-0.47
社 会 福 祉	6-1.地域福祉の取り組み	0.29	0.24	0.50	0.30	0.22	0.60	0.24
	6-2.結婚・妊娠・出産支援の取り組み	0.25	0.21	0.17	0.13	0.15	0.50	0.11
	6-3.児童福祉・子育て支援の取り組み	0.27	0.27	0.08	0.18	0.16	0.57	0.24
	6-4.ひとり親家庭福祉の取り組み	0.14	0.12	0.35	0.03	0.18	0.22	0.11
	6-5.高齢者福祉の取り組み	0.19	0.07	0.25	0.12	0.21	0.22	0.16
	6-6.障害者福祉の取り組み	0.10	0.04	0.10	0.04	0.11	0.33	0.18
	6-7.医療体制の取り組み	0.16	0.14	0.08	0.26	0.32	0.11	0.29
	6-8.健康づくりの取り組み	0.33	0.28	0.32	0.37	0.24	0.22	0.25
産 業	7-1.農業の振興	0.09	0.04	-0.21	-0.02	0.05	0.09	-0.35
	7-2.林業の振興	0.06	0.02	0.11	-0.01	0.13	-0.10	-0.27
	7-3.商業の振興	-0.00	0.05	-0.06	-0.01	0.04	0.00	-0.20
	7-4.工業の振興	0.03	0.03	0.02	-0.06	0.06	0.30	-0.07
	7-5.観光の振興	-0.05	-0.04	-0.15	-0.06	0.00	-0.10	-0.04
	7-6.消費者生活の向上への取り組み	0.08	0.01	0.06	0.02	0.17	0.30	0.16
	7-7.労働環境の向上・支援	-0.05	-0.12	-0.21	-0.13	-0.13	0.20	-0.04

満足度評価点 = { 満足 × (2点) + やや満足 × (1点) + やや不満 × (-1点) + 不満 × (-2点) } ÷ 回答者数

H26年

	津幡地区 (N=371)	中条地区 (N=341)	笠谷地区 (N=53)	井上地区 (N=98)	英田地区 (N=112)	河合谷 地区 (N=14)	俱利伽羅 地区 (N=72)	
行政	1-1.津幡町の情報発信・PRの取り組み	0.33	0.25	0.49	0.20	0.20	0.71	0.47
	1-2.コミュニティづくり	0.19	0.28	0.45	0.36	0.15	0.36	0.56
	1-3.町民と行政が力を合わせたまちづくり	0.09	0.12	-0.04	-0.02	0.04	0.57	0.19
	1-4.男女共同参画社会づくりの取り組み	-0.02	0.10	0.00	-0.11	0.00	-0.21	0.17
	1-5.近隣市町との連携	0.09	0.20	0.10	0.02	0.26	0.38	0.49
	1-6.国際交流の推進	0.21	0.19	0.22	0.16	0.31	0.21	0.36
	1-7.行政サービスの向上への取り組み	0.27	0.28	0.17	-0.03	0.15	0.00	0.36
まちの 基盤	2-1.便利で質の高い道路網の整備	-0.13	-0.04	0.06	-0.11	-0.12	0.21	0.03
	2-2.公共交通の整備	0.01	0.01	0.07	-0.26	0.11	0.21	0.04
	2-3.治水・利水の整備	0.48	0.06	0.33	0.23	0.17	0.71	0.33
	2-4.上水道の整備	0.91	0.76	0.98	0.69	1.00	1.14	0.99
	2-5.下水道の整備	0.85	0.75	0.65	0.81	0.59	1.29	0.66
生活 環境	3-1.ごみ処理対策の推進	0.99	0.98	1.07	0.79	1.01	1.29	1.01
	3-2.生活環境の保全・公害の防止	0.33	0.25	0.07	0.28	0.27	1.00	0.27
	3-3.良好な住宅・土地利用の推進	0.20	0.23	0.11	0.21	0.19	0.29	0.26
	3-4.公園や緑地の整備	0.52	0.47	0.37	0.09	0.48	0.29	0.49
	3-5.豊かな自然環境をまもり、活かす取り組み	0.28	0.30	0.13	0.15	0.29	0.29	0.30
学 習	4-1.生涯学習の取り組み	0.25	0.28	0.35	0.29	0.21	0.29	0.44
	4-2.就学前教育の取り組み	0.23	0.33	0.24	0.23	0.12	0.36	0.51
	4-3.学校教育の取り組み	0.27	0.30	0.20	0.26	0.24	0.57	0.59
	4-4.文化資源の保護と活用の取り組み	0.26	0.25	0.28	0.27	0.33	0.36	0.50
	4-5.芸術文化振興の取り組み	0.17	0.26	0.23	0.18	0.26	-0.08	0.49
	4-6.スポーツ活動の取り組み	0.26	0.24	0.40	0.24	0.35	0.62	0.69
安全 安心	5-1.消防・救急救命の強化・充実	0.66	0.52	0.76	0.53	0.53	1.29	0.78
	5-2.防災対策の推進	0.35	0.23	0.48	0.24	0.20	1.21	0.57
	5-3.防犯・交通安全対策の推進	0.42	0.23	0.34	0.29	0.31	0.93	0.64
社 会 福 祉	6-1.地域福祉の取り組み	0.18	0.15	0.21	0.14	0.12	0.50	0.44
	6-2.児童福祉・子育て支援の取り組み	0.21	0.28	-0.04	0.06	0.15	0.36	0.38
	6-3.ひとり親家庭福祉の取り組み	0.02	0.10	0.13	0.06	0.01	0.36	0.28
	6-4.高齢者福祉の取り組み	0.07	0.08	0.00	-0.08	-0.03	0.36	0.30
	6-5.障害者福祉の取り組み	0.08	0.05	0.04	-0.02	0.08	0.29	0.25
	6-6.医療体制の取り組み	0.07	0.16	0.17	-0.05	-0.15	0.36	0.30
	6-7.健康づくりの取り組み	0.20	0.18	0.38	0.24	0.19	0.86	0.59
産 業	7-1.農業の振興	-0.05	-0.03	-0.17	-0.25	-0.11	0.07	-0.14
	7-2.林業の振興	-0.04	0.04	-0.13	-0.10	0.00	-0.07	-0.01
	7-3.商業の振興	-0.43	-0.24	-0.13	-0.51	-0.28	-0.07	-0.12
	7-4.工業の振興	-0.29	-0.26	-0.15	-0.33	-0.21	-0.21	0.07
	7-5.観光の振興	-0.23	-0.14	-0.08	-0.39	-0.24	0.14	0.07
	7-6.消費者生活の向上への取り組み	-0.05	-0.06	0.02	-0.03	-0.07	0.64	0.19
	7-7.労働環境の向上・支援	-0.36	-0.19	-0.42	-0.38	-0.29	-0.29	-0.07

※合計の値と比べて+0.10以上離れている項目を青色、-0.10以上離れている項目を赤色に着色している。

※河合谷地区は回答者が少ないため参考値とする。

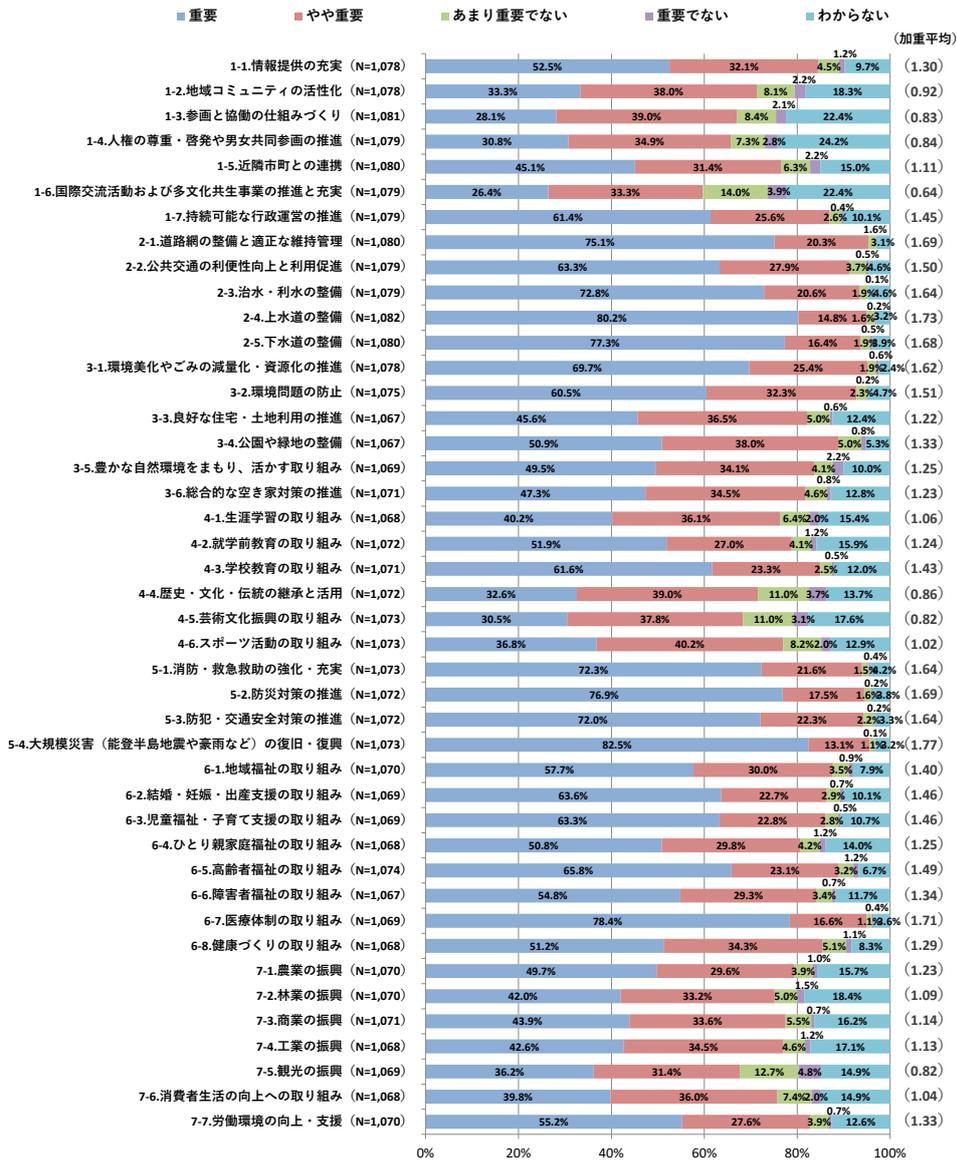
$$\text{満足度評価点} = \{ \text{満足} \times (2 \text{点}) + \text{やや満足} \times (1 \text{点}) + \text{やや不満} \times (-1 \text{点}) + \text{不満} \times (-2 \text{点}) \} \div \text{回答者数}$$

問 1 7 津幡町の取り組みについて「これからの重要性」をどのように考えますか。

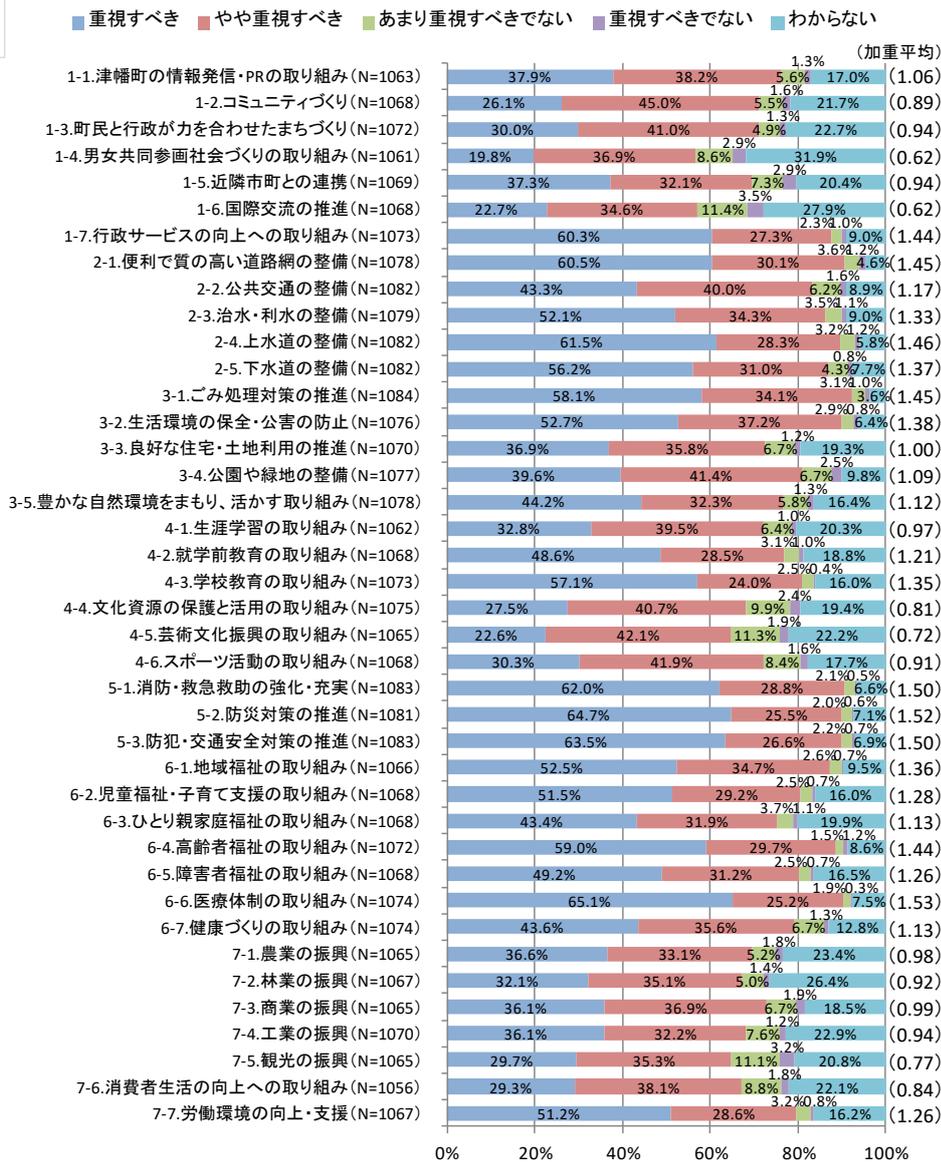
【全 体】

- ・“重要・やや重要”の割合が高い（重要度が高い）のは「5-4. 大規模災害（能登半島地震や豪雨など）の復旧・復興（95.6%）」「2-1. 道路網の整備と適正な維持管理（95.4%）」、「3-1. 環境美化やごみの減量化・資源化の推進（95.1%）」となっている。
- ・“重要でない・あまり重要でない”の割合が高い（重要度が低い）のは「1-6. 国際交流活動および多文化共生事業の推進と充実（17.9%）」、「7-5. 観光の振興（17.5%）」、「4-4. 歴史・文化・伝統の継承と活用（14.7%）」となっている。
- ・前回調査と比べると、「2-2. 公共交通の利便性向上と利用促進」「2-3. 治水・利水の整備」は“重要”の割合が20ポイント高くなっている。

R6年



H26年



【年齢別】

・“10～30 歳代”は全体より重要度が高い項目が多く、“40、50 歳代”では学習の項目で全体より重要度が低くなっている。

R6年

		全体 (N=1,098)	10～30歳代 (N=239)	40、50歳代 (N=397)	60歳以上 (N=462)
行政	1-1.情報提供の充実	1.30	1.29	1.34	1.27
	1-2.地域コミュニティの活性化	0.92	0.81	0.87	1.03
	1-3.参画と協働の仕組みづくり	0.83	0.81	0.74	0.90
	1-4.人権の尊重・啓発や男女共同参画の推進	0.84	0.88	0.66	0.97
	1-5.近隣市町との連携	1.11	1.25	1.16	0.98
	1-6.国際交流活動および多文化共生事業の推進と充	0.64	0.69	0.58	0.67
	1-7.持続可能な行政運営の推進	1.45	1.56	1.49	1.35
まちの基盤	2-1.道路網の整備と適正な維持管理	1.69	1.78	1.68	1.64
	2-2.公共交通の利便性向上と利用促進	1.50	1.62	1.47	1.47
	2-3.治水・利水の整備	1.64	1.63	1.62	1.67
	2-4.上水道の整備	1.73	1.75	1.68	1.77
	2-5.下水道の整備	1.68	1.72	1.65	1.69
生活環境	3-1.環境美化やごみの減量化・資源化の推進	1.62	1.59	1.58	1.66
	3-2.環境問題の防止	1.51	1.54	1.46	1.52
	3-3.良好な住宅・土地利用の推進	1.22	1.34	1.16	1.20
	3-4.公園や緑地の整備	1.33	1.49	1.26	1.31
	3-5.豊かな自然環境をまもり、活かす取り組み	1.25	1.29	1.15	1.31
	3-6.総合的な空き家対策の推進	1.23	1.19	1.18	1.29
学習	4-1.生涯学習の取り組み	1.06	1.10	0.97	1.11
	4-2.就学前教育の取り組み	1.24	1.46	1.18	1.18
	4-3.学校教育の取り組み	1.43	1.56	1.38	1.42
	4-4.歴史・文化・伝統の継承と活用	0.86	0.85	0.66	1.04
	4-5.芸術文化振興の取り組み	0.82	0.76	0.68	0.97
	4-6.スポーツ活動の取り組み	1.02	1.05	0.91	1.10
安全安心	5-1.消防・救急救助の強化・充実	1.64	1.63	1.60	1.69
	5-2.防災対策の推進	1.69	1.75	1.67	1.68
	5-3.防犯・交通安全対策の推進	1.64	1.71	1.60	1.63
	5-4.大規模災害（能登半島地震や豪雨など）の復旧	1.77	1.82	1.74	1.77
社会福祉	6-1.地域福祉の取り組み	1.40	1.34	1.34	1.49
	6-2.結婚・妊娠・出産支援の取り組み	1.46	1.70	1.39	1.39
	6-3.児童福祉・子育て支援の取り組み	1.46	1.64	1.42	1.39
	6-4.ひとり親家庭福祉の取り組み	1.25	1.29	1.16	1.31
	6-5.高齢者福祉の取り組み	1.49	1.29	1.43	1.65
	6-6.障害者福祉の取り組み	1.34	1.29	1.26	1.44
	6-7.医療体制の取り組み	1.71	1.78	1.68	1.71
	6-8.健康づくりの取り組み	1.29	1.28	1.16	1.42
産業	7-1.農業の振興	1.23	1.29	1.17	1.26
	7-2.林業の振興	1.09	1.19	1.03	1.10
	7-3.商業の振興	1.14	1.22	1.12	1.13
	7-4.工業の振興	1.13	1.11	1.09	1.18
	7-5.観光の振興	0.82	0.86	0.70	0.90
	7-6.消費者生活の向上への取り組み	1.04	1.07	0.97	1.09
	7-7.労働環境の向上・支援	1.33	1.32	1.33	1.34

重要度評価点 = { 満足 × (2 点) + やや重要 × (1 点) + あまり重要でない × (-1 点) + 重要でない × (-2 点) }
 ÷ 回答者数

H26年

		全体 (N=1063)	10～30歳代 (N=207)	40、50歳代 (N=355)	60歳以上 (N=497)
行政	1-1.津幡町の情報発信・PRの取り組み	1.06	1.00	1.06	1.09
	1-2.コミュニティづくり	0.89	0.96	0.91	0.85
	1-3.町民と行政が力を合わせたまちづくり	0.94	1.06	0.91	0.91
	1-4.男女共同参画社会づくりの取り組み	0.62	0.63	0.62	0.63
	1-5.近隣市町との連携	0.94	0.98	1.02	0.87
	1-6.国際交流の推進	0.62	0.86	0.57	0.55
	1-7.行政サービスの向上への取り組み	1.44	1.49	1.46	1.39
まちの基盤	2-1.便利で質の高い道路網の整備	1.45	1.54	1.51	1.37
	2-2.公共交通の整備	1.17	1.28	1.20	1.11
	2-3.治水・利水の整備	1.33	1.28	1.31	1.36
	2-4.上水道の整備	1.46	1.50	1.43	1.45
	2-5.下水道の整備	1.37	1.38	1.29	1.43
生活環境	3-1.ごみ処理対策の推進	1.45	1.30	1.46	1.50
	3-2.生活環境の保全・公害の防止	1.38	1.36	1.35	1.40
	3-3.良好な住宅・土地利用の推進	1.00	1.13	1.00	0.95
	3-4.公園や緑地の整備	1.09	1.30	1.03	1.04
	3-5.豊かな自然環境をまもり、活かす取り組み	1.12	1.26	1.07	1.10
学習	4-1.生涯学習の取り組み	0.97	1.18	0.93	0.90
	4-2.就学前教育の取り組み	1.21	1.45	1.22	1.09
	4-3.学校教育の取り組み	1.35	1.54	1.41	1.22
	4-4.文化資源の保護と活用の取り組み	0.81	0.78	0.75	0.86
	4-5.芸術文化振興の取り組み	0.72	0.70	0.71	0.74
	4-6.スポーツ活動の取り組み	0.91	0.96	0.91	0.88
安全安心	5-1.消防・救急救命の強化・充実	1.50	1.51	1.51	1.48
	5-2.防災対策の推進	1.52	1.59	1.56	1.45
	5-3.防犯・交通安全対策の推進	1.50	1.54	1.58	1.42
社会福祉	6-1.地域福祉の取り組み	1.36	1.41	1.37	1.32
	6-2.児童福祉・子育て支援の取り組み	1.28	1.51	1.35	1.13
	6-3.ひとり親家庭福祉の取り組み	1.13	1.21	1.15	1.07
	6-4.高齢者福祉の取り組み	1.44	1.49	1.49	1.38
	6-5.障害者福祉の取り組み	1.26	1.45	1.31	1.13
	6-6.医療体制の取り組み	1.53	1.66	1.55	1.45
	6-7.健康づくりの取り組み	1.13	1.15	1.09	1.15
産業	7-1.農業の振興	0.98	1.05	0.99	0.93
	7-2.林業の振興	0.92	1.02	0.90	0.88
	7-3.商業の振興	0.99	1.06	1.03	0.92
	7-4.工業の振興	0.94	0.89	0.93	0.97
	7-5.観光の振興	0.77	0.84	0.78	0.73
	7-6.消費者生活の向上への取り組み	0.84	0.84	0.87	0.83
	7-7.労働環境の向上・支援	1.26	1.32	1.37	1.14

※合計の値と比べて+0.10以上離れている項目を青色、-0.10以上離れている項目を赤色に着色している。

$$\text{重要度評価点} = \{ \text{満足} \times (2 \text{点}) + \text{やや重要} \times (1 \text{点}) + \text{あまり重要でない} \times (-1 \text{点}) + \text{重要でない} \times (-2 \text{点}) \} \\ \div \text{回答者数}$$

【地区別】

・“笠谷地区”では全体より重要度が高い項目が多くなっている。一方、“英田地区”“俱利伽羅地区”では全体より重要度が低い項目が多くなっている。

R6年

	津幡地区 (N=380)	中条地区 (N=356)	笠谷地区 (N=48)	井上地区 (N=124)	英田地区 (N=105)	河合谷地区 (N=11)	俱利伽羅地区 (N=56)
行政	1-1.情報提供の充実	1.33	1.28	1.40	1.36	1.15	1.20
	1-2.地域コミュニティの活性化	0.89	0.92	0.87	1.06	0.84	1.33
	1-3.参画と協働の仕組みづくり	0.81	0.86	0.76	0.93	0.66	1.22
	1-4.人権の尊重・啓発や男女共同参画の推進	0.85	0.83	1.02	0.80	0.84	1.29
	1-5.近隣市町との連携	1.15	1.19	1.00	1.09	0.82	1.22
	1-6.国際交流活動および多文化共生事業の推進と充実	0.68	0.63	0.60	0.68	0.54	0.78
	1-7.持続可能な行政運営の推進	1.48	1.47	1.47	1.51	1.35	1.33
まちの基盤	2-1.道路網の整備と適正な維持管理	1.71	1.72	1.77	1.67	1.51	1.50
	2-2.公共交通の利便性向上と利用促進	1.46	1.56	1.62	1.55	1.36	1.11
	2-3.治水・利水の整備	1.66	1.61	1.70	1.73	1.55	1.89
	2-4.上水道の整備	1.77	1.73	1.66	1.79	1.55	1.89
	2-5.下水道の整備	1.70	1.73	1.62	1.74	1.43	1.89
生活環境	3-1.環境美化やごみの減量化・資源化の推進	1.65	1.63	1.62	1.65	1.46	1.55
	3-2.環境問題の防止	1.51	1.49	1.57	1.56	1.43	1.50
	3-3.良好な住宅・土地利用の推進	1.21	1.21	1.43	1.34	1.02	0.80
	3-4.公園や緑地の整備	1.39	1.31	1.43	1.30	1.25	1.22
	3-5.豊かな自然環境をまもり、活かす取り組み	1.33	1.15	1.43	1.29	1.15	1.11
	3-6.総合的な空き家対策の推進	1.30	1.19	1.38	1.28	1.02	1.30
学習	4-1.生涯学習の取り組み	1.05	1.11	1.09	1.25	0.90	1.30
	4-2.就学前教育の取り組み	1.25	1.22	1.38	1.35	1.08	1.22
	4-3.学校教育の取り組み	1.47	1.43	1.55	1.45	1.26	1.44
	4-4.歴史・文化・伝統の継承と活用	0.87	0.87	1.17	0.82	0.76	1.44
	4-5.芸術文化振興の取り組み	0.87	0.79	1.13	0.83	0.70	1.22
	4-6.スポーツ活動の取り組み	1.03	1.04	1.11	1.08	0.86	1.33
安全安心	5-1.消防・救急救助の強化・充実	1.65	1.63	1.70	1.68	1.56	1.80
	5-2.防災対策の推進	1.73	1.67	1.66	1.74	1.55	1.80
	5-3.防犯・交通安全対策の推進	1.62	1.65	1.62	1.73	1.54	1.60
	5-4.大規模災害（能登半島地震や豪雨など）の復旧・復興	1.80	1.75	1.79	1.76	1.71	1.90
社会福祉	6-1.地域福祉の取り組み	1.40	1.43	1.55	1.44	1.34	1.36
	6-2.結婚・妊娠・出産支援の取り組み	1.46	1.42	1.57	1.54	1.44	1.25
	6-3.児童福祉・子育て支援の取り組み	1.48	1.43	1.60	1.50	1.36	1.38
	6-4.ひとり親家庭福祉の取り組み	1.28	1.25	1.43	1.21	1.23	1.22
	6-5.高齢者福祉の取り組み	1.50	1.46	1.56	1.50	1.49	1.78
	6-6.障害者福祉の取り組み	1.36	1.34	1.40	1.27	1.37	1.22
	6-7.医療体制の取り組み	1.73	1.73	1.68	1.70	1.62	1.89
	6-8.健康づくりの取り組み	1.33	1.28	1.17	1.35	1.28	1.56
産業	7-1.農業の振興	1.27	1.15	1.47	1.28	1.19	1.18
	7-2.林業の振興	1.13	1.03	1.34	1.08	1.03	1.20
	7-3.商業の振興	1.19	1.13	1.19	1.20	1.08	1.00
	7-4.工業の振興	1.19	1.13	1.23	1.09	0.94	1.00
	7-5.観光の振興	0.88	0.73	1.19	0.74	0.90	0.80
	7-6.消費者生活の向上への取り組み	1.06	1.08	1.17	1.02	0.88	1.40
	7-7.労働環境の向上・支援	1.33	1.36	1.60	1.26	1.23	1.40

重要度評価点 = { 満足 × (2点) + やや重要 × (1点) + あまり重要でない × (-1点) + 重要でない × (-2点) }
 ÷ 回答者数

H26年

	津幡地区 (N=360)	中条地区 (N=337)	笠谷地区 (N=52)	井上地区 (N=97)	英田地区 (N=109)	河合谷 地区 (N=13)	俱利伽羅 地区 (N=69)	
行政	1-1.津幡町の情報発信・PRの取り組み	1.13	1.03	1.23	0.99	0.84	1.31	1.22
	1-2.コミュニティづくり	0.92	0.86	0.86	1.05	0.74	0.69	0.94
	1-3.町民と行政が力を合わせたまちづくり	0.99	0.87	0.94	1.00	0.92	0.79	0.87
	1-4.男女共同参画社会づくりの取り組み	0.70	0.57	0.73	0.60	0.54	0.14	0.75
	1-5.近隣市町との連携	0.99	0.94	0.66	1.00	0.98	0.54	0.86
	1-6.国際交流の推進	0.69	0.64	0.33	0.61	0.54	0.43	0.54
	1-7.行政サービスの向上への取り組み	1.48	1.46	1.31	1.48	1.31	0.85	1.36
まちの基盤	2-1.便利で質の高い道路網の整備	1.44	1.52	1.25	1.42	1.42	1.29	1.36
	2-2.公共交通の整備	1.14	1.23	1.02	1.23	1.07	0.64	1.41
	2-3.治水・利水の整備	1.38	1.34	1.26	1.31	1.24	0.93	1.30
	2-4.上水道の整備	1.51	1.51	1.25	1.38	1.36	1.21	1.35
	2-5.下水道の整備	1.43	1.41	1.13	1.35	1.25	1.14	1.38
生活環境	3-1.ごみ処理対策の推進	1.49	1.46	1.39	1.44	1.39	1.00	1.41
	3-2.生活環境の保全・公害の防止	1.43	1.41	1.31	1.33	1.30	0.93	1.27
	3-3.良好な住宅・土地利用の推進	1.08	1.01	0.87	1.08	0.82	0.36	0.86
	3-4.公園や緑地の整備	1.10	1.15	0.96	1.10	0.94	0.79	0.92
	3-5.豊かな自然環境をまもり、活かす取り組み	1.20	1.09	1.15	1.02	0.99	0.79	1.13
学習	4-1.生涯学習の取り組み	1.04	0.91	0.96	0.98	0.80	0.46	1.05
	4-2.就学前教育の取り組み	1.26	1.19	1.28	1.23	1.02	0.62	1.29
	4-3.学校教育の取り組み	1.38	1.36	1.31	1.43	1.19	0.92	1.33
	4-4.文化資源の保護と活用の取り組み	0.90	0.76	0.67	0.72	0.66	0.86	0.96
	4-5.芸術文化振興の取り組み	0.83	0.69	0.60	0.66	0.45	0.69	0.88
	4-6.スポーツ活動の取り組み	1.01	0.92	0.64	0.83	0.70	0.85	0.94
安全安心	5-1.消防・救急救命の強化・充実	1.53	1.55	1.48	1.55	1.27	1.71	1.33
	5-2.防災対策の推進	1.52	1.59	1.37	1.64	1.29	1.50	1.39
	5-3.防犯・交通安全対策の推進	1.52	1.55	1.50	1.55	1.24	1.43	1.39
社会福祉	6-1.地域福祉の取り組み	1.40	1.36	1.36	1.27	1.22	1.36	1.36
	6-2.児童福祉・子育て支援の取り組み	1.35	1.30	1.30	1.20	1.10	1.00	1.19
	6-3.ひとり親家庭福祉の取り組み	1.21	1.13	1.08	0.99	0.94	0.86	1.25
	6-4.高齢者福祉の取り組み	1.47	1.45	1.42	1.38	1.38	0.93	1.44
	6-5.障害者福祉の取り組み	1.32	1.24	1.20	1.20	1.21	0.79	1.26
	6-6.医療体制の取り組み	1.56	1.54	1.44	1.46	1.53	1.14	1.46
	6-7.健康づくりの取り組み	1.17	1.18	0.96	1.01	1.02	0.86	1.26
産業	7-1.農業の振興	1.05	0.87	1.28	1.01	0.83	1.07	1.01
	7-2.林業の振興	0.99	0.89	1.08	0.88	0.69	1.07	0.94
	7-3.商業の振興	1.12	0.99	0.91	0.93	0.72	0.43	1.00
	7-4.工業の振興	1.13	0.84	1.19	0.83	0.72	0.57	0.94
	7-5.観光の振興	0.80	0.78	0.70	0.76	0.59	0.57	1.03
	7-6.消費者生活の向上への取り組み	0.88	0.86	0.68	0.70	0.81	0.79	0.98
	7-7.労働環境の向上・支援	1.36	1.25	1.25	1.28	1.06	0.71	1.24

※合計の値と比べて+0.10以上離れている項目を青色、-0.10以上離れている項目を赤色に着色している。

※河合谷地区は回答者が少ないため参考値とする。

$$\text{重要度評価点} = \{ \text{満足} \times (2 \text{ 点}) + \text{やや重要} \times (1 \text{ 点}) + \text{あまり重要でない} \times (-1 \text{ 点}) + \text{重要でない} \times (-2 \text{ 点}) \} \\ \div \text{回答者数}$$

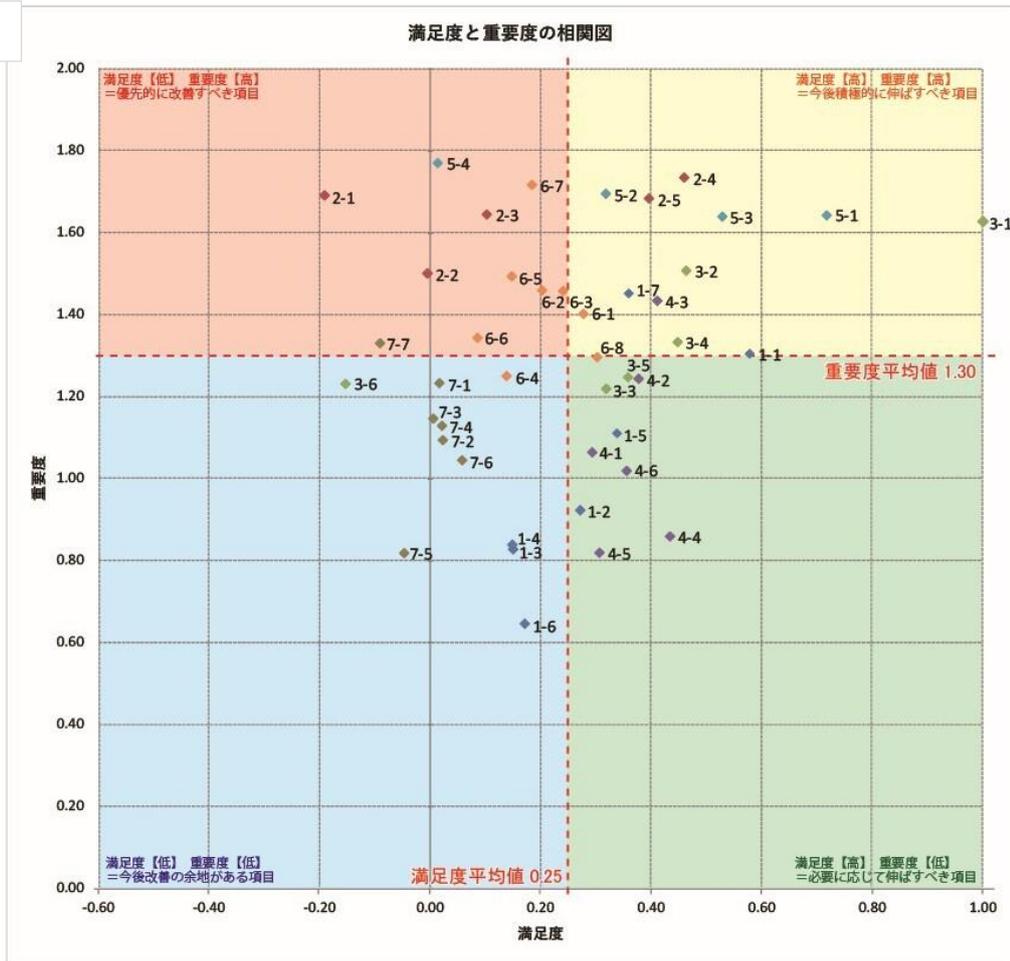
問 1 7

津幡町の取り組みについて「これまでの満足度」と「これからの重要性」をどのように考えますか。

【全 体】
優先的に改善すべき項目

・「2-1. 道路網の整備と適正な維持管理」「2-2. 公共交通の利便性向上と利用促進」「2-3. 治水・利水の整備」「5-4. 大規模災害の復旧・復興」「6-2. 結婚・妊娠・出産支援の取り組み」「6-3. 児童福祉・子育て支援の取り組み」「6-5. 高齢者福祉の取り組み」「6-6. 障害者福祉の取り組み」「6-7. 医療体制の取り組み」「7-7. 労働環境の向上・支援」の10項目となっている。

R6年

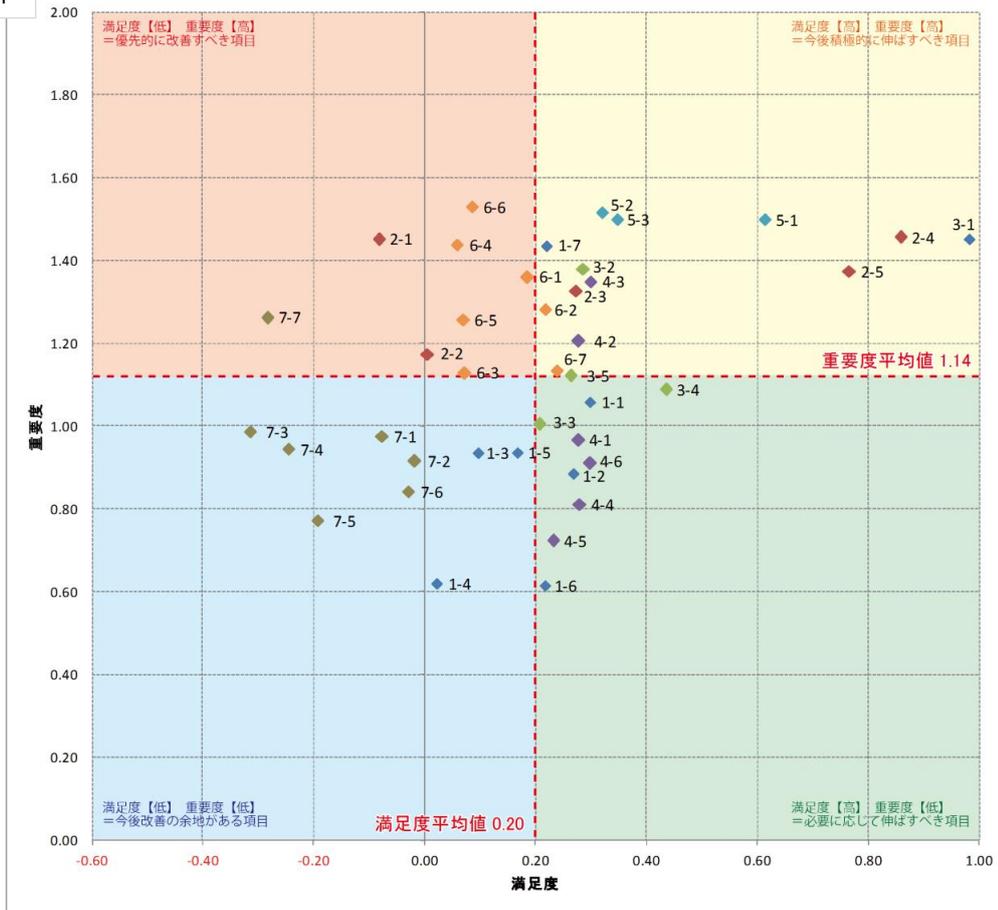


	項目	満足度	重要度
行政	1-1 情報提供の充実	0.58	1.30
	1-2 地域コミュニティの活性化	0.27	0.92
	1-3 参画と協働の仕組みづくり	0.15	0.83
	1-4 人権の尊重・啓発や男女共同参画の推進	0.15	0.84
	1-5 近隣市町との連携	0.34	1.11
	1-6 国際交流活動および多文化共生事業の推進と充実	0.17	0.64
1-7 持続可能な行政運営の推進	0.36	1.45	
まちの基盤	2-1 道路網の整備と適正な維持管理	-0.19	1.69
	2-2 公共交通の利便性向上と利用促進	0.00	1.50
	2-3 治水・利水の整備	0.10	1.64
	2-4 上水道の整備	0.46	1.73
	2-5 下水道の整備	0.40	1.68
生活環境	3-1 環境美化やごみの減量化・資源化の推進	1.00	1.62
	3-2 環境問題の防止	0.46	1.51
	3-3 良好な住宅・土地利用の推進	0.32	1.22
	3-4 公園や緑地の整備	0.45	1.33
	3-5 豊かな自然環境をまもり、活かす取り組み	0.36	1.25
	3-6 総合的な空き家対策の推進	-0.15	1.23
学習	4-1 生涯学習の取り組み	0.29	1.06
	4-2 就学前教育の取り組み	0.38	1.24
	4-3 学校教育の取り組み	0.41	1.43
	4-4 歴史・文化・伝統の継承と活用	0.43	0.86
	4-5 芸術文化振興の取り組み	0.31	0.82
	4-6 スポーツ活動の取り組み	0.36	1.02

	項目	満足度	重要度
安全安心	5-1 消防・救急救助の強化・充実	0.72	1.64
	5-2 防災対策の推進	0.32	1.69
	5-3 防犯・交通安全対策の推進	0.53	1.64
	5-4 大規模災害(能登半島地震や豪雨など)の復旧・復興	0.01	1.77
社会福祉	6-1 地域福祉の取り組み	0.28	1.40
	6-2 結婚・妊娠・出産支援の取り組み	0.20	1.46
	6-3 児童福祉・子育て支援の取り組み	0.24	1.46
	6-4 ひとり親家庭福祉の取り組み	0.14	1.25
産業	6-5 高齢者福祉の取り組み	0.15	1.49
	6-6 障害者福祉の取り組み	0.09	1.34
	6-7 医療体制の取り組み	0.18	1.71
	6-8 健康づくりの取り組み	0.30	1.29
平均	7-1 農業の振興	0.02	1.23
	7-2 林業の振興	0.02	1.09
	7-3 商業の振興	0.01	1.14
	7-4 工業の振興	0.02	1.13
	7-5 観光の振興	-0.05	0.82
	7-6 消費者生活の向上への取り組み	0.06	1.04
	7-7 労働環境の向上・支援	-0.09	1.33
	平均	0.25	1.30

H26年

満足度と重要度の相関図



	項目	満足度	重要度
行政	1-1 津幡町の情報発信・PRの取り組み	0.30	1.06
	1-2 コミュニティづくり	0.27	0.89
	1-3 町民と行政が力を合わせたまちづくり	0.10	0.94
	1-4 男女共同参画社会づくりの取り組み	0.02	0.62
	1-5 近隣市町との連携	0.17	0.94
	1-6 国際交流の推進	0.22	0.62
	1-7 行政サービスの向上への取り組み	0.22	1.44
まちの基盤	2-1 便利で質の高い道路網の整備	-0.08	1.45
	2-2 公共交通の整備	0.01	1.17
	2-3 治水・利水の整備	0.27	1.33
	2-4 上水道の整備	0.86	1.46
	2-5 下水道の整備	0.77	1.37
生活環境	3-1 ごみ処理対策の推進	0.98	1.45
	3-2 生活環境の保全・公害の防止	0.29	1.38
	3-3 良好な住宅・土地利用の推進	0.21	1.00
	3-4 公園や緑地の整備	0.44	1.09
	3-5 豊かな自然環境をまもり、活かす取り組み	0.26	1.12
学習	4-1 生涯学習の取り組み	0.28	0.97
	4-2 就学前教育の取り組み	0.28	1.21
	4-3 学校教育の取り組み	0.30	1.35
	4-4 文化資源の保護と活用の取り組み	0.28	0.81
	4-5 芸術文化振興の取り組み	0.23	0.72
	4-6 スポーツ活動の取り組み	0.30	0.91

	項目	満足度	重要度
安全安心	5-1 消防・救急救助の強化・充実	0.61	1.50
	5-2 防災対策の推進	0.32	1.52
	5-3 防犯・交通安全対策の推進	0.35	1.50
社会福祉	6-1 地域福祉の取り組み	0.19	1.36
	6-2 児童福祉・子育て支援の取り組み	0.22	1.28
	6-3 ひとり親家庭福祉の取り組み	0.07	1.13
	6-4 高齢者福祉の取り組み	0.06	1.44
	6-5 障害者福祉の取り組み	0.07	1.26
	6-6 医療体制の取り組み	0.09	1.53
	6-7 健康づくりの取り組み	0.24	1.13
産業	7-1 農業の振興	-0.08	0.98
	7-2 林業の振興	-0.02	0.92
	7-3 商業の振興	-0.31	0.99
	7-4 工業の振興	-0.25	0.94
	7-5 観光の振興	-0.19	0.77
	7-6 消費者生活の向上への取り組み	-0.03	0.84
	7-7 労働環境の向上・支援	-0.28	1.26
	平均	0.20	1.14

【年齢別】
優先的に改善すべき項目

【全年齢共通】：5項目

- ・「2-1. 道路網の整備と適正な維持管理」「2-2. 公共交通の利便性向上と利用促進」「2-3. 治水・利水の整備」「5-4. 大規模災害の復旧・復興」「6-2. 結婚・妊娠・出産支援の取り組み」

【10～30歳代】：3項目

- ・「5-2. 防災対策の推進」「6-3. 児童福祉・子育て支援の取り組み」「6-7. 医療体制の取り組み」

【40、50歳代】：5項目

- ・「6-1. 地域福祉の取り組み」「6-5. 高齢者福祉の取り組み」「6-6. 障害者福祉の取り組み」「6-7. 医療体制の取り組み」「7-7. 労働環境の向上・支援」

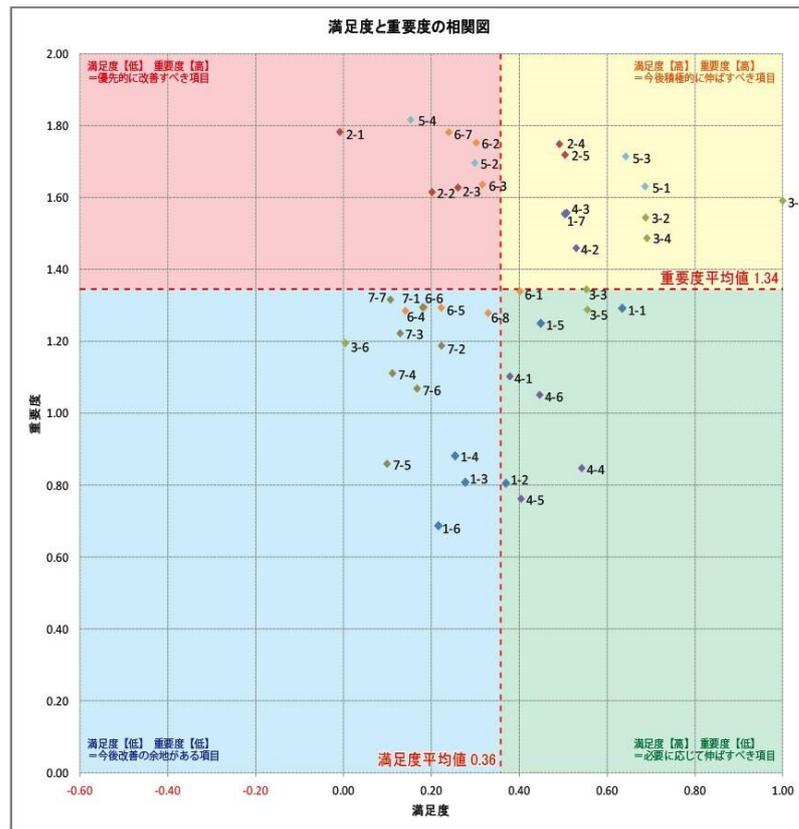
【60歳以上】：4項目

- ・「6-3. 児童福祉・子育て支援の取り組み」「6-5. 高齢者福祉の取り組み」「6-6. 障害者福祉の取り組み」「7-7. 労働環境の向上・支援」

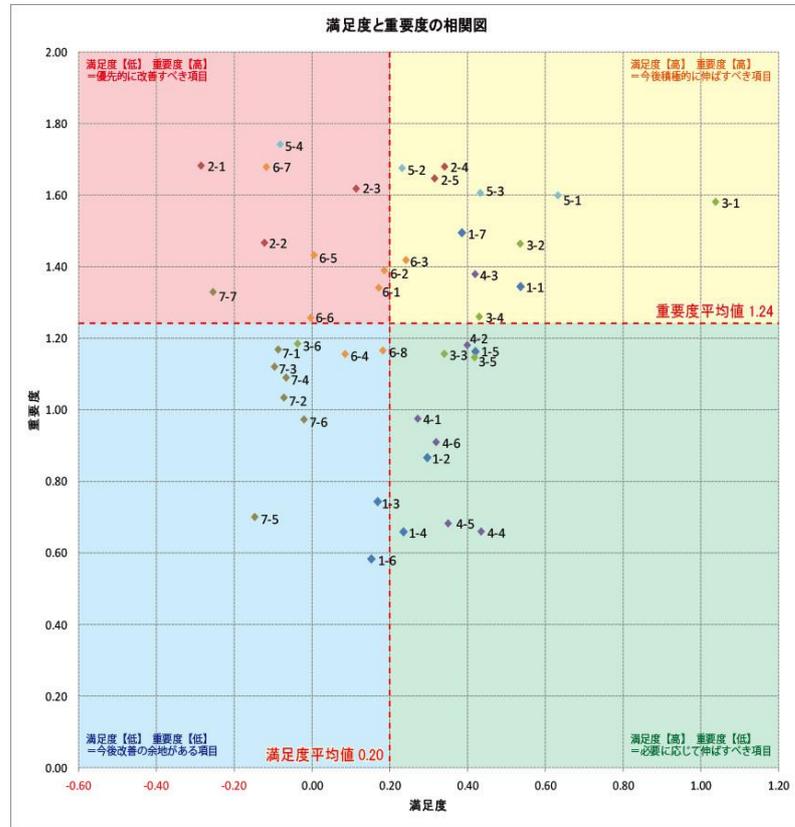
年齢別クロス

R6年

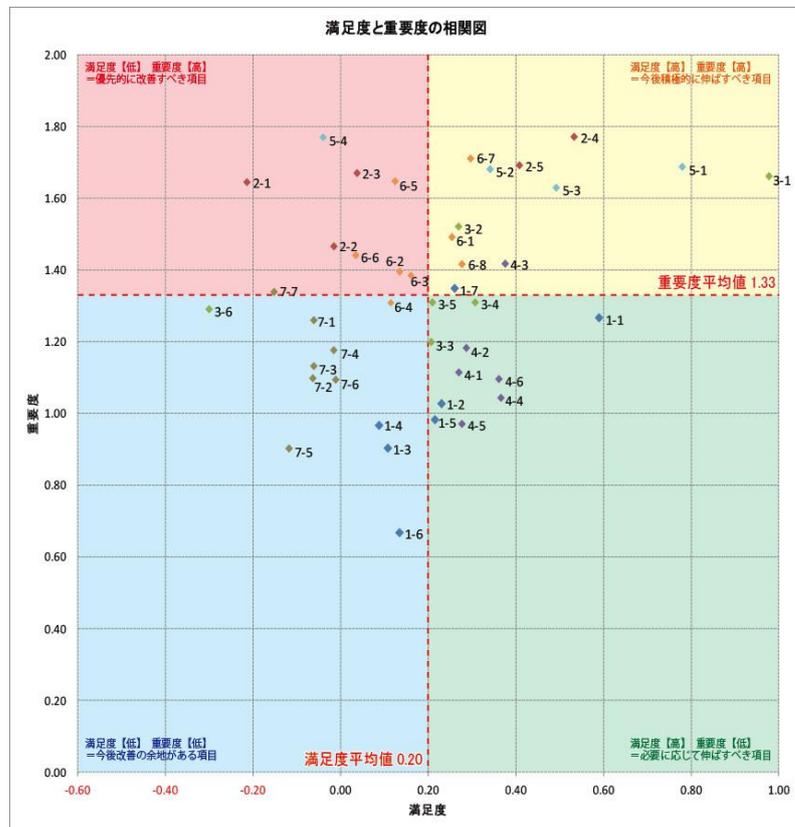
【10～30歳代】



【40、50歳代】

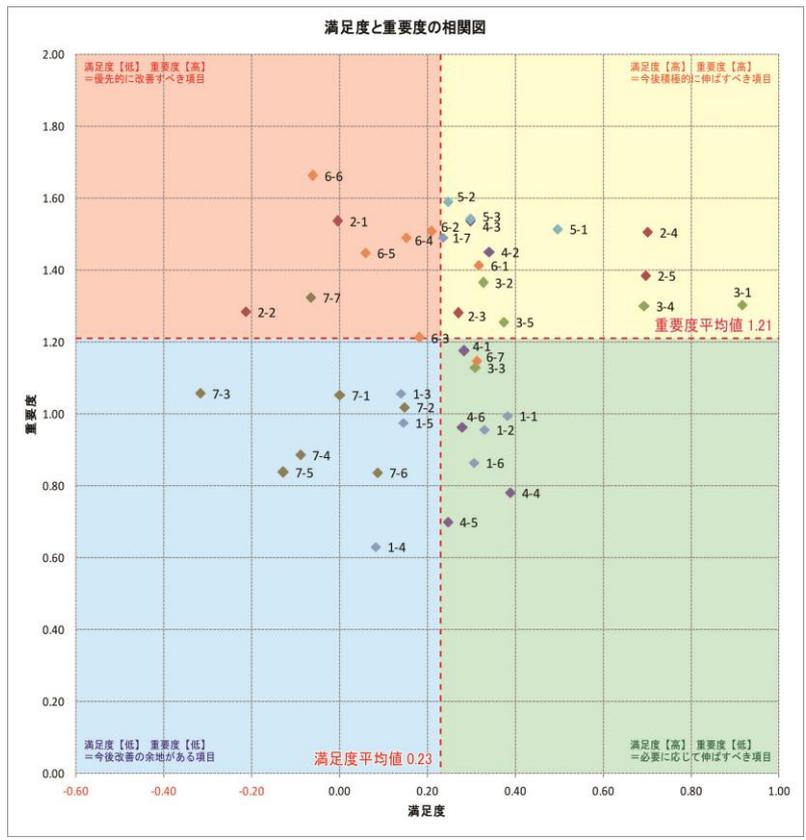


【60歳以上】

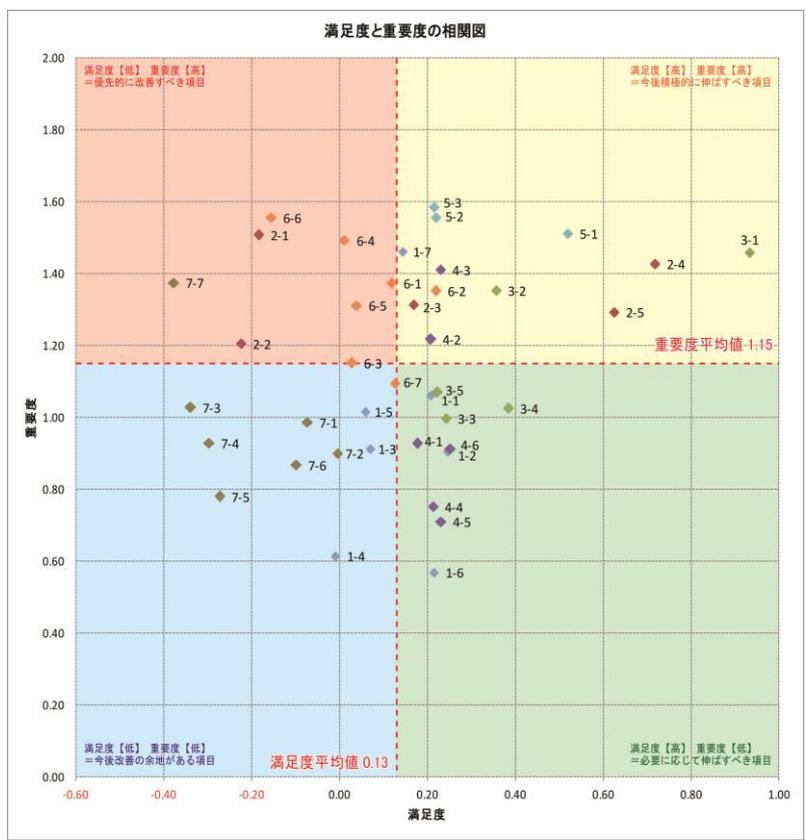


H26年

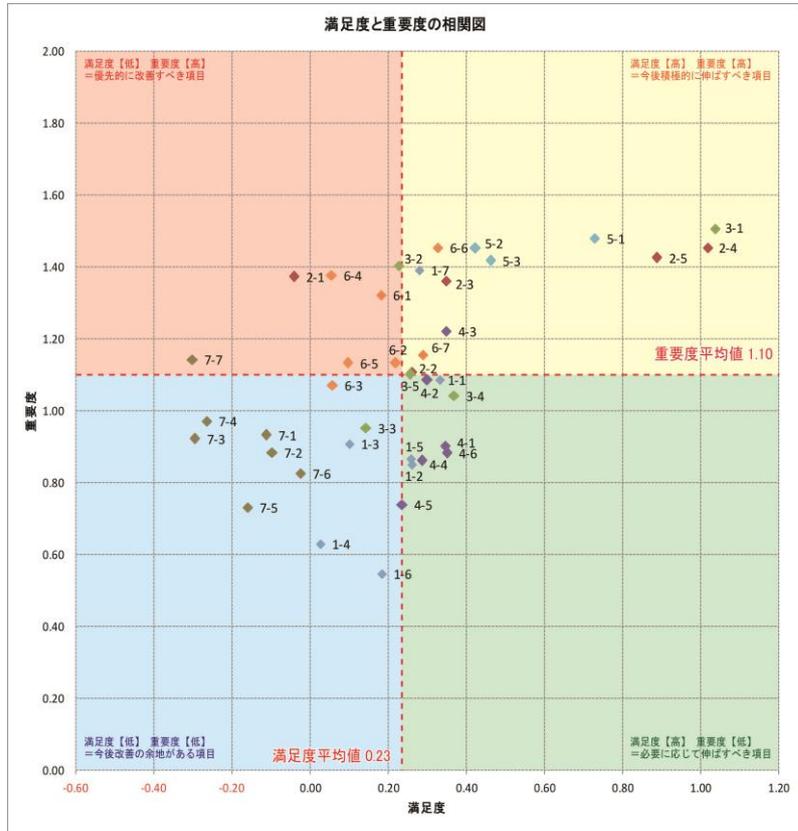
【10～30 歳代】



【40、50 歳代】



【60歳以上】



【地区別】
優先的に
改善すべ
き項目

【全地区共通】：3項目

- ・「5-4. 大規模災害の復旧・復興」「6-2. 結婚・妊娠・出産支援の取り組み」「7-7. 労働環境の向上・支援」

【津幡地区】：6項目

- ・「2-1. 道路網の整備と適正な維持管理」「2-2. 公共交通の利便性向上と利用促進」
「2-3. 治水・利水の整備」「6-5. 高齢者福祉の取り組み」「6-6. 障害者福祉の取り組み」「6-7. 医療体制の取り組み」

【中条地区】：6項目

- ・「2-1. 道路網の整備と適正な維持管理」「2-2. 公共交通の利便性向上と利用促進」
「2-3. 治水・利水の整備」「6-5. 高齢者福祉の取り組み」「6-6. 障害者福祉の取り組み」「6-7. 医療体制の取り組み」

【笠谷地区】：10項目

- ・「2-1. 道路網の整備と適正な維持管理」「2-2. 公共交通の利便性向上と利用促進」
「2-3. 治水・利水の整備」「3-3. 良好な住宅・土地利用の推進」「3-4. 公園や緑地の整備」「3-5. 豊かな自然環境の保護と活用」「6-3. 児童福祉・子育て支援の取り組み」「6-6. 障害者福祉の取り組み」「6-7. 医療体制の取り組み」「7-1. 農業の振興」

【井上地区】：10項目

- ・「2-1. 道路網の整備と適正な維持管理」「2-2. 公共交通の利便性向上と利用促進」
「3-6. 総合的な空き家対策の推進」「6-3. 児童福祉・子育て支援の取り組み」「6-4. ひとり親家庭福祉の取り組み」「6-5. 高齢者福祉の取り組み」「6-6. 障害者福祉の取り組み」「6-7. 医療体制の取り組み」「7-1. 農業の振興」「7-3. 商業の振興」

【英田地区】：11項目

- ・「2-1. 道路網の整備と適正な維持管理」「2-2. 公共交通の利便性向上と利用促進」
「2-3. 治水・利水の整備」「2-5. 下水道の整備」「6-1. 地域福祉の取り組み」「6-3. 児童福祉・子育て支援の取り組み」「6-4. ひとり親家庭福祉の取り組み」「6-5. 高齢者福祉の取り組み」「6-6. 障害者福祉の取り組み」「6-8. 健康づくりの取り組み」「7-1. 農業の振興」

【河合谷地区】：5項目

- ・「3-2. 環境問題の防止」「4-3. 学校教育の取り組み」「6-5. 高齢者福祉の取り組み」
「6-7. 医療体制の取り組み」「7-6. 消費者生活の向上への取り組み」

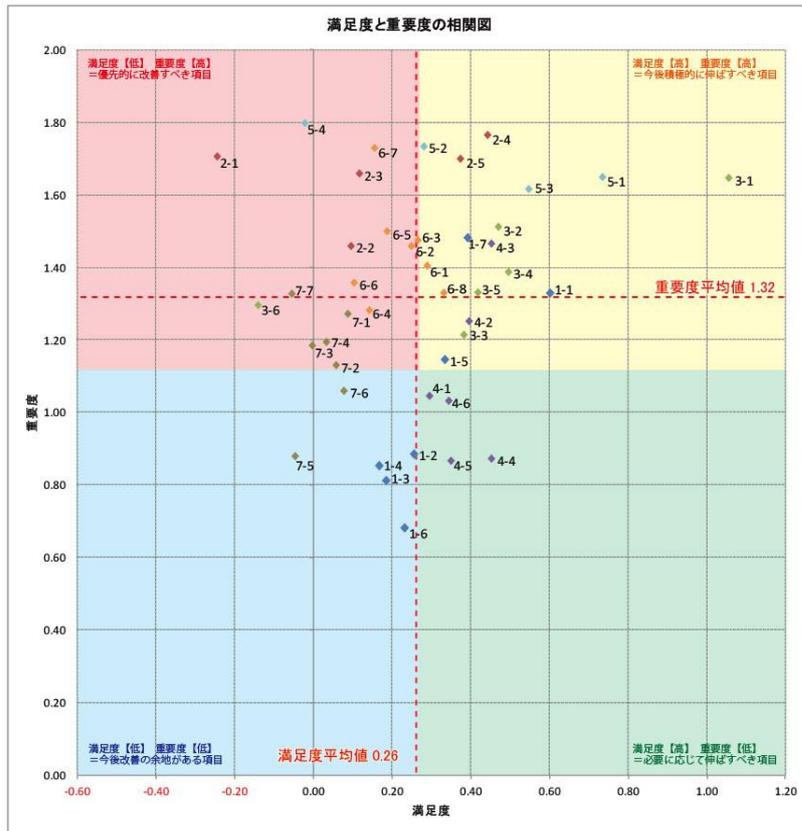
【倶利伽羅地区】：7項目

- ・「2-1. 道路網の整備と適正な維持管理」「2-2. 公共交通の利便性向上と利用促進」
「2-3. 治水・利水の整備」「2-5. 下水道の整備」「3-6. 総合的な空き家対策の推進」「5-2. 防災対策の推進」「7-1. 農業の振興」

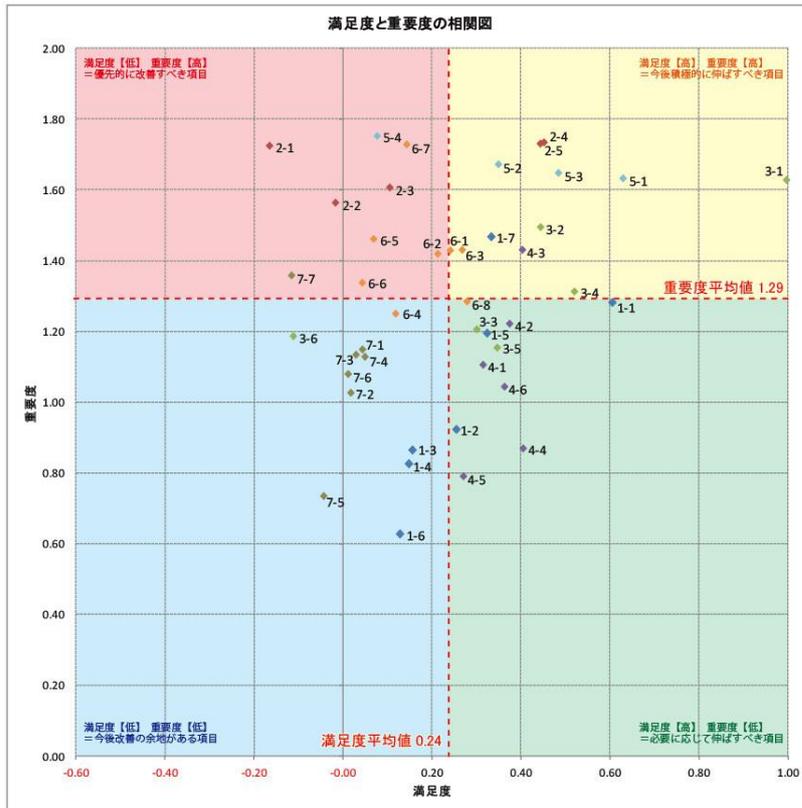
地区別クロス

R6年

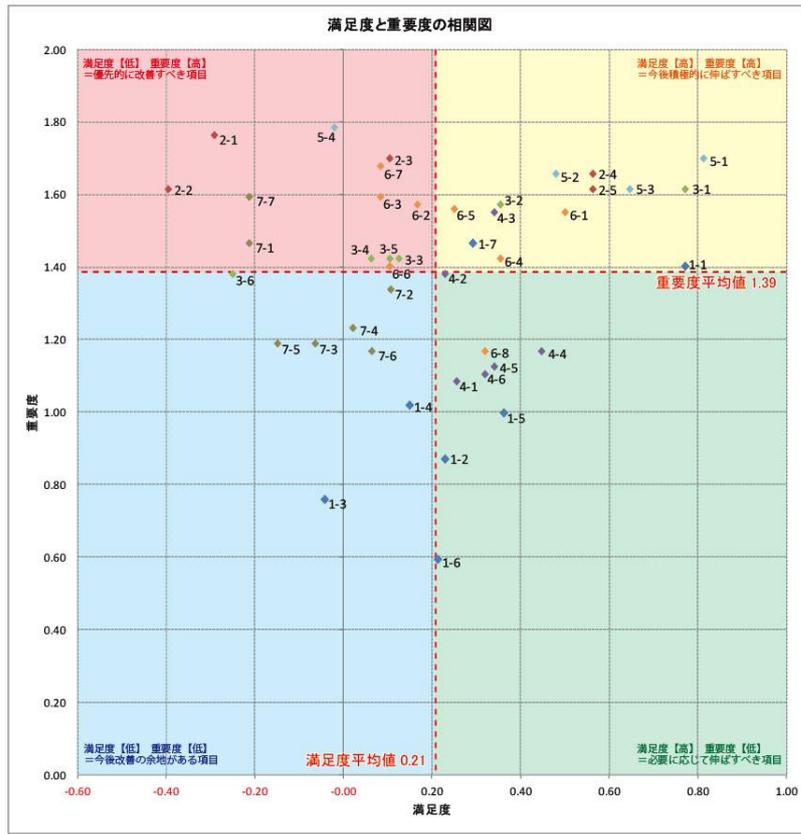
【津幡地区】



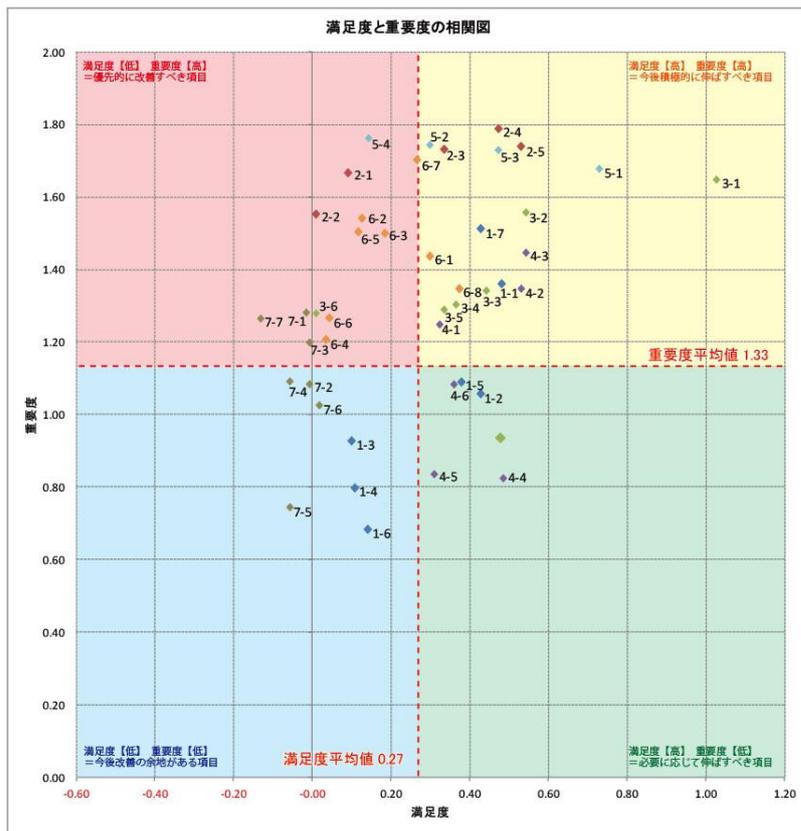
【中条地区】



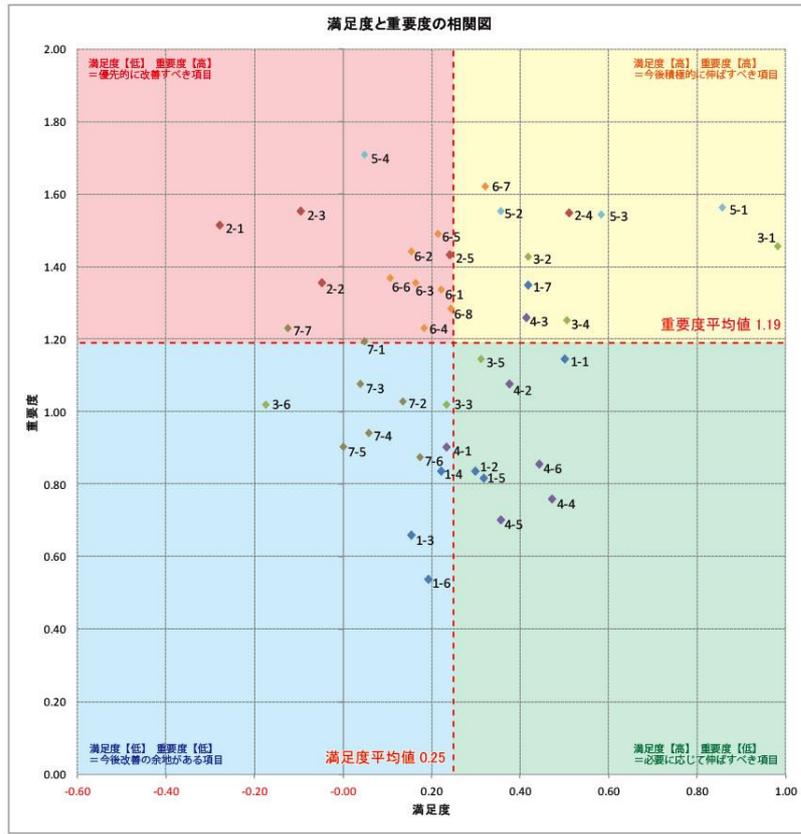
【笠谷地区】



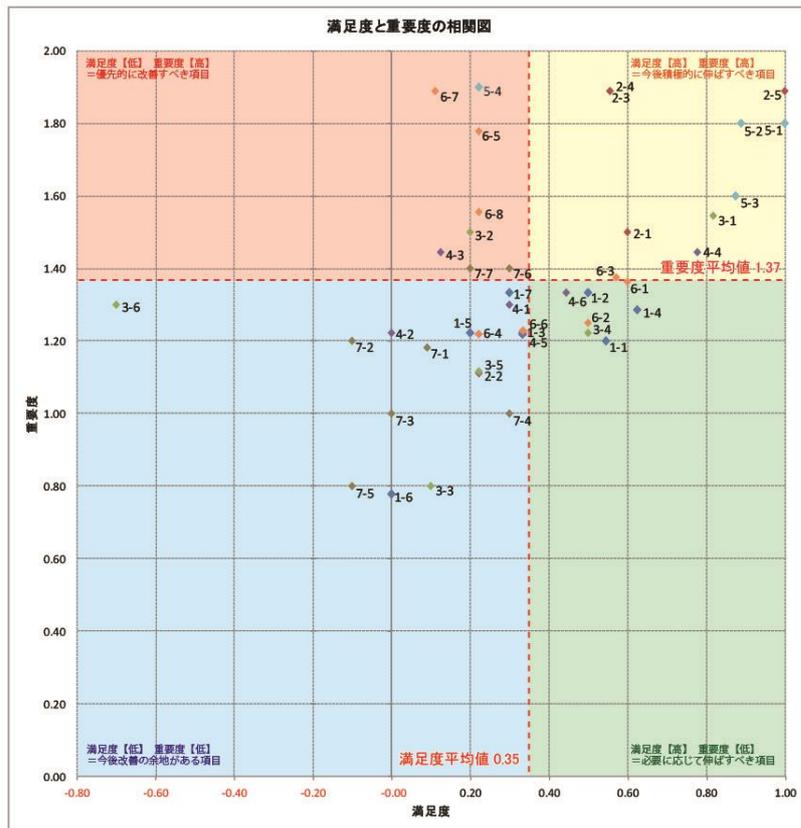
【井上地区】



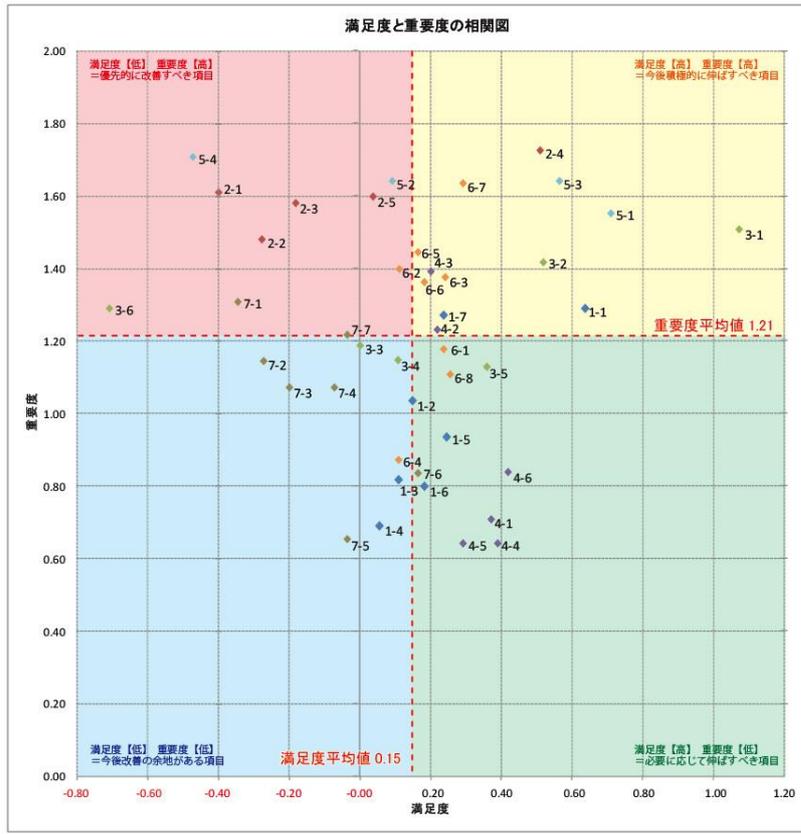
【英田地区】



【河合谷地区】



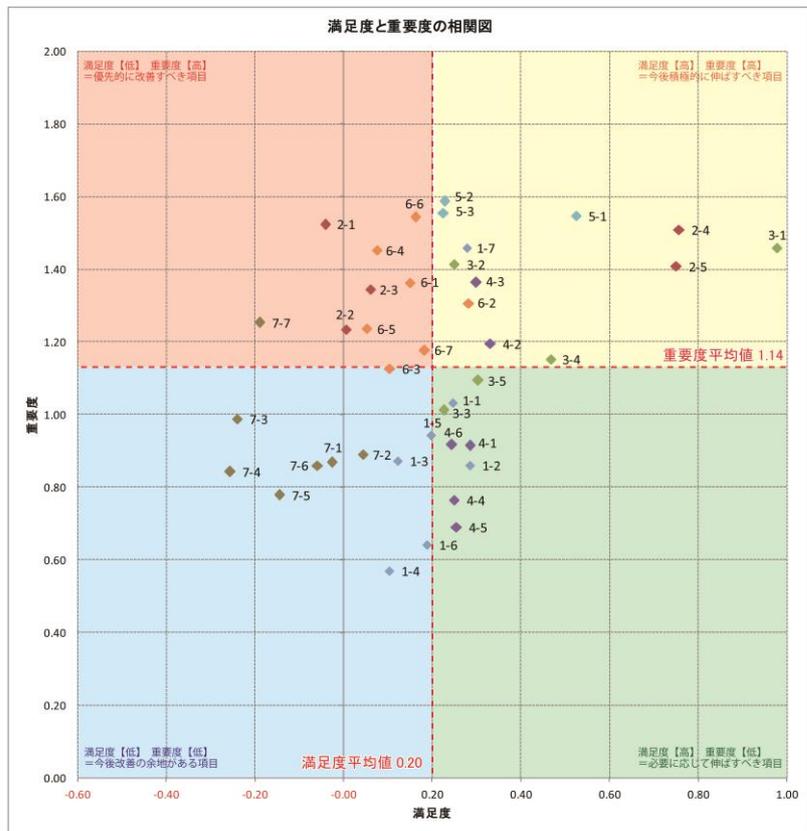
【倶利伽羅地区】



【津幡地区】



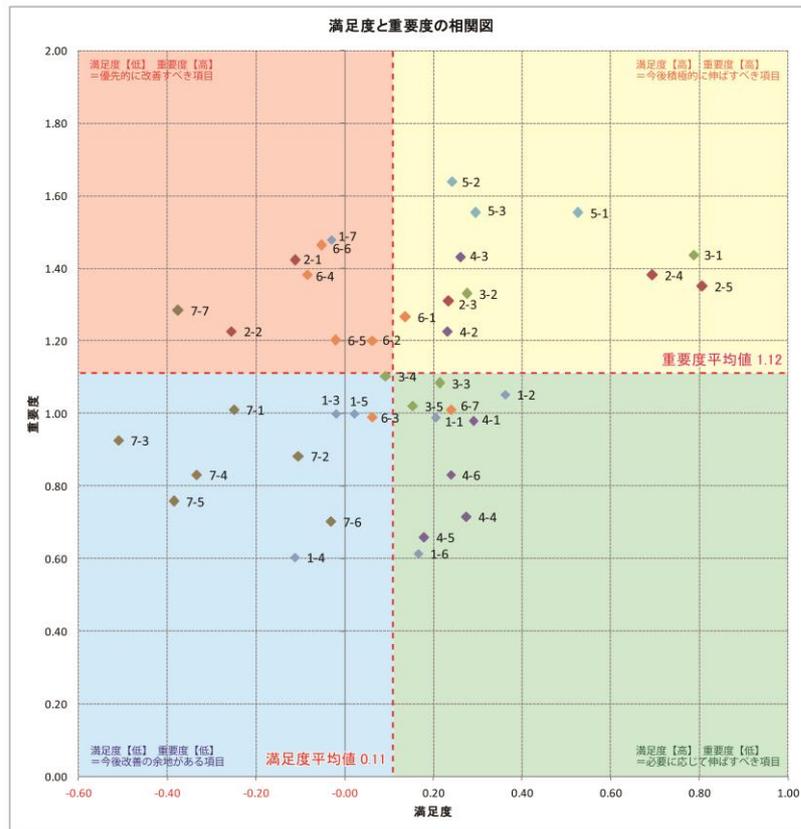
【中条地区】



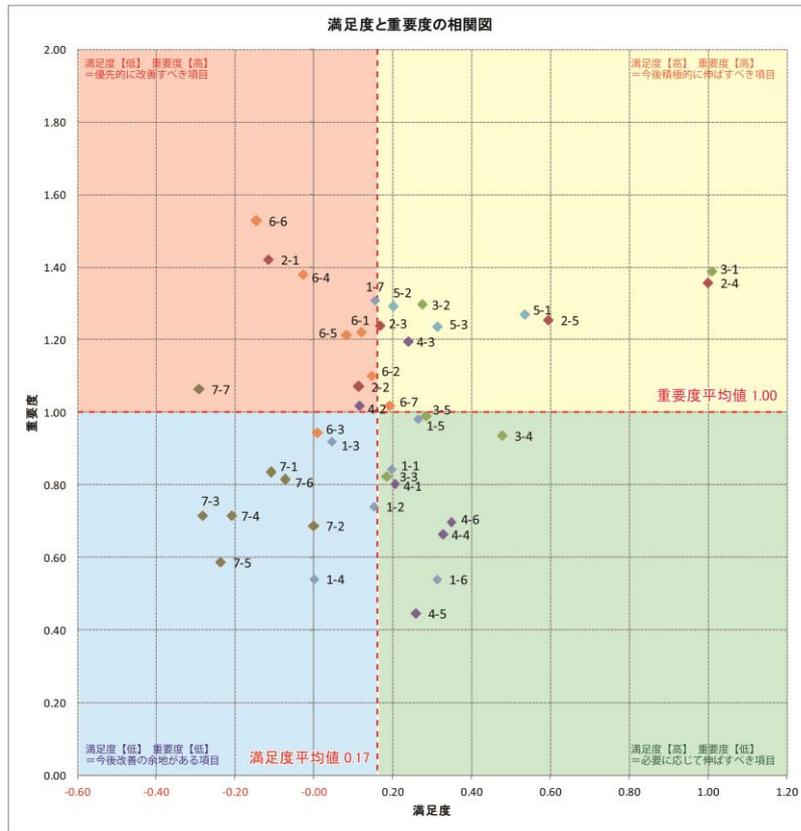
【笠谷地区】



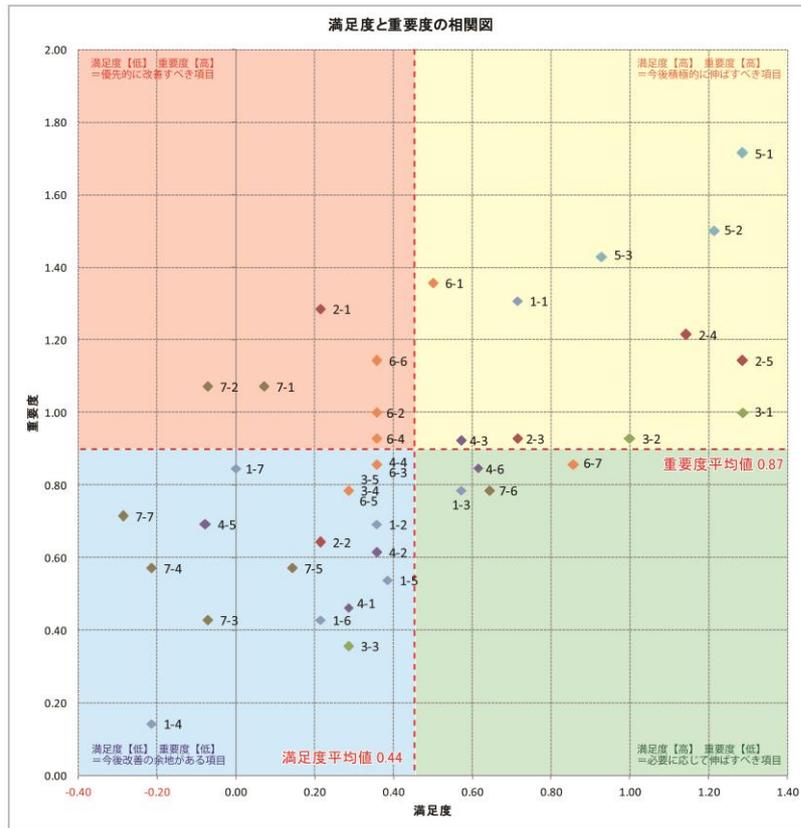
【井上地区】



【英田地区】



【河合谷地区】



【倶利伽羅地区】



【H26 調査との比較】

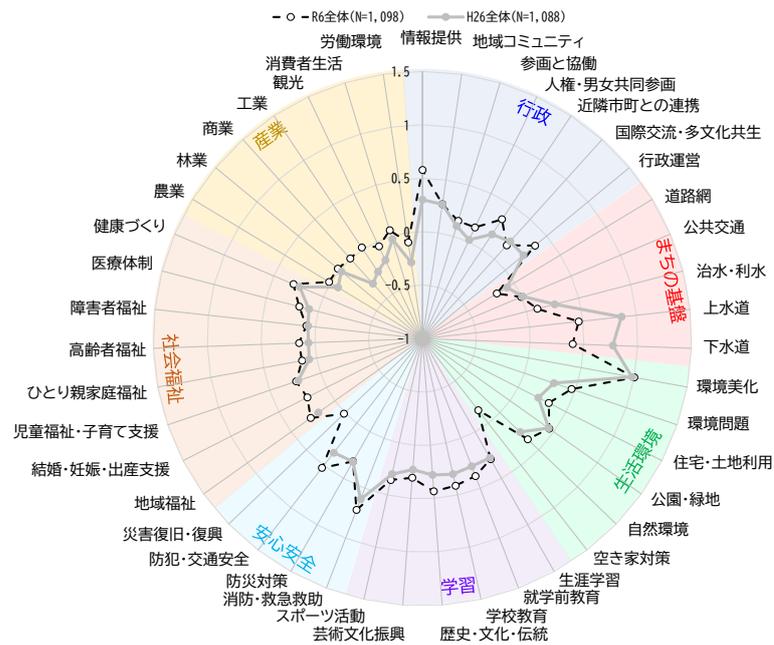
○満足度 (H26 調査との比較)

- ・H26 調査と比較し、全体的に満足度が向上している一方、「道路網の整備と維持管理」「公共交通の利便性向上と利用促進」「治水・利水の整備」「上水道の整備」「下水道の整備」などのまちの基盤に関する施策で満足度が低下している。

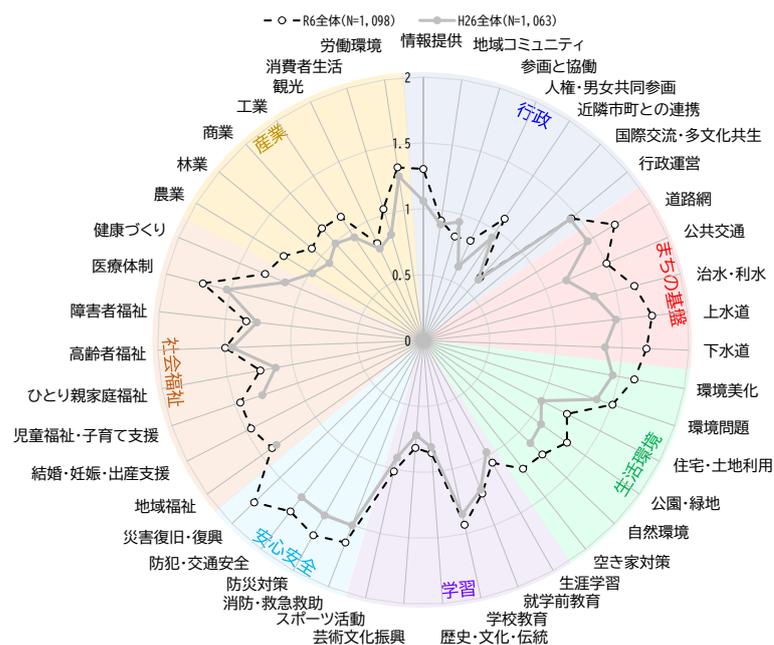
○重要度 (H26 調査との比較)

- ・H26 調査と比較し、全体的に重要度が増加しており、特にまちの基盤に関する施策の重要度が大きく増加している。

【満足度 (H26・R6 調査)】



【重要度 (H26・R6 調査)】

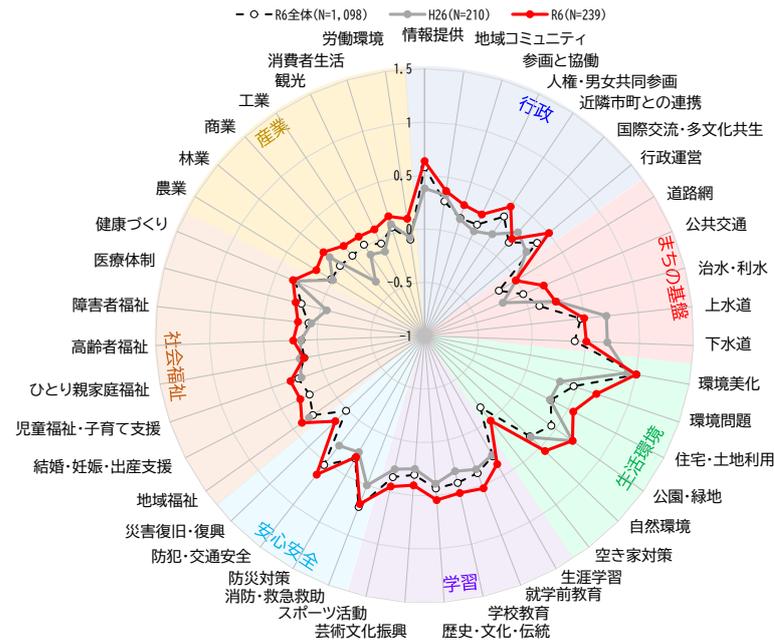


【H26 調査との比較】

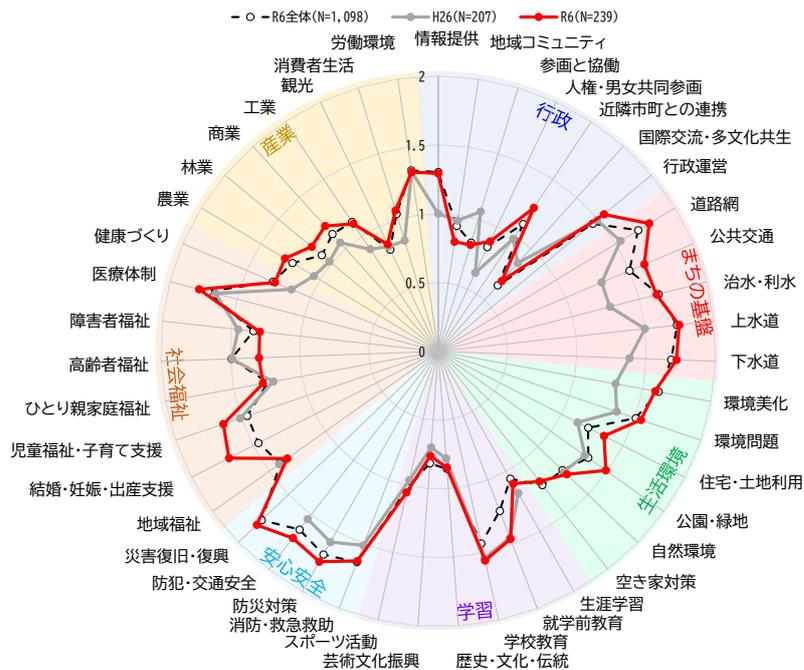
○年齢別クロス

・どの年代においても、まちの基盤に関する施策や災害復旧・復興の施策の満足度が低く、重要度が高くなっていることから、災害に強いまちづくりが求められている。また、10～30歳代は、教育や結婚・妊娠・出産支援、子育て支援の重要度が、60歳以上は高齢者福祉の重要度が全体の重要度より高くなっていることから、それぞれのライフステージにあわせた施策の充実が必要である。

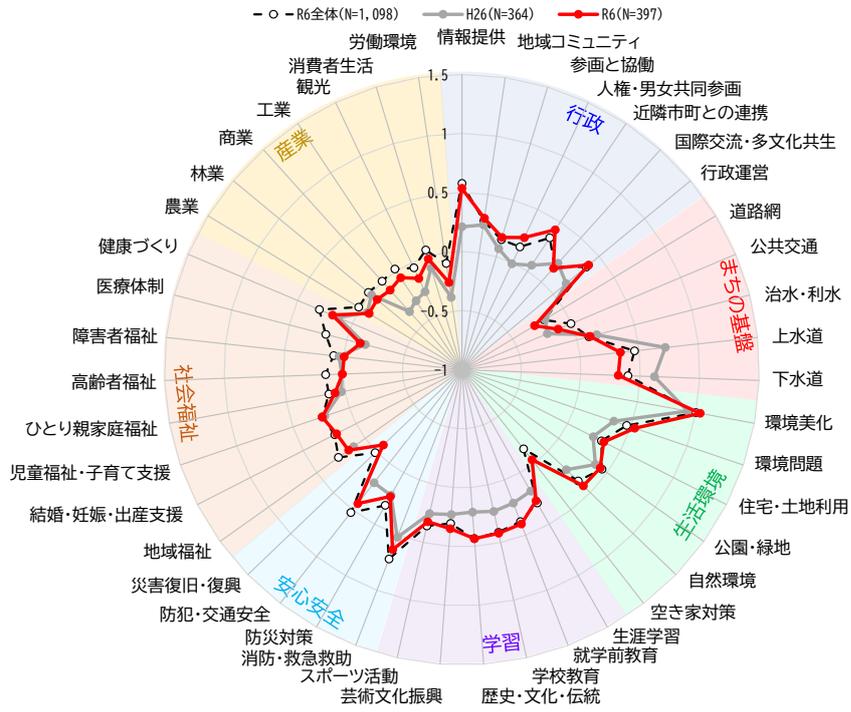
【満足度（10～30歳代）】



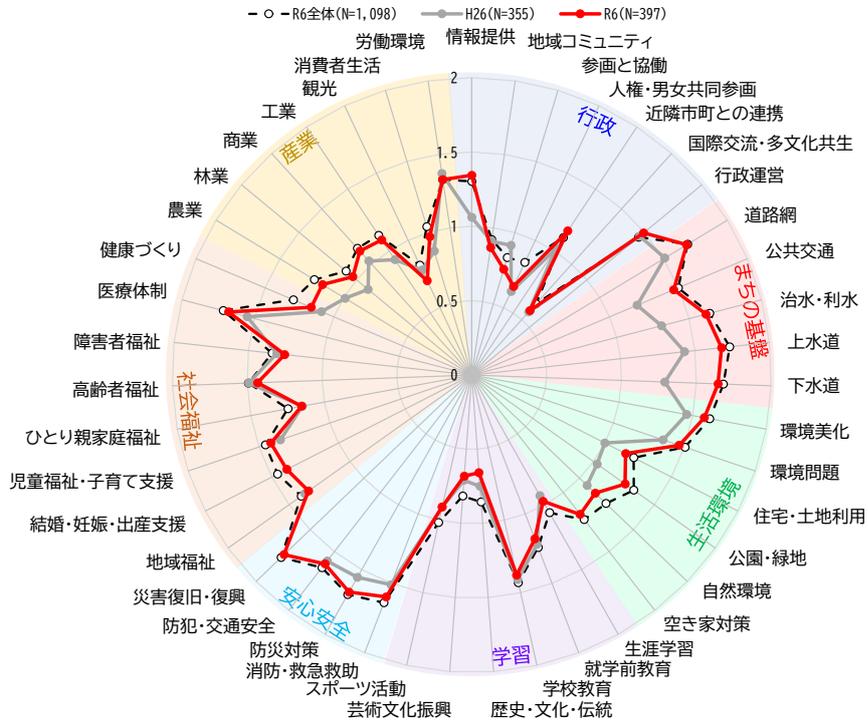
【重要度（10～30歳代）】



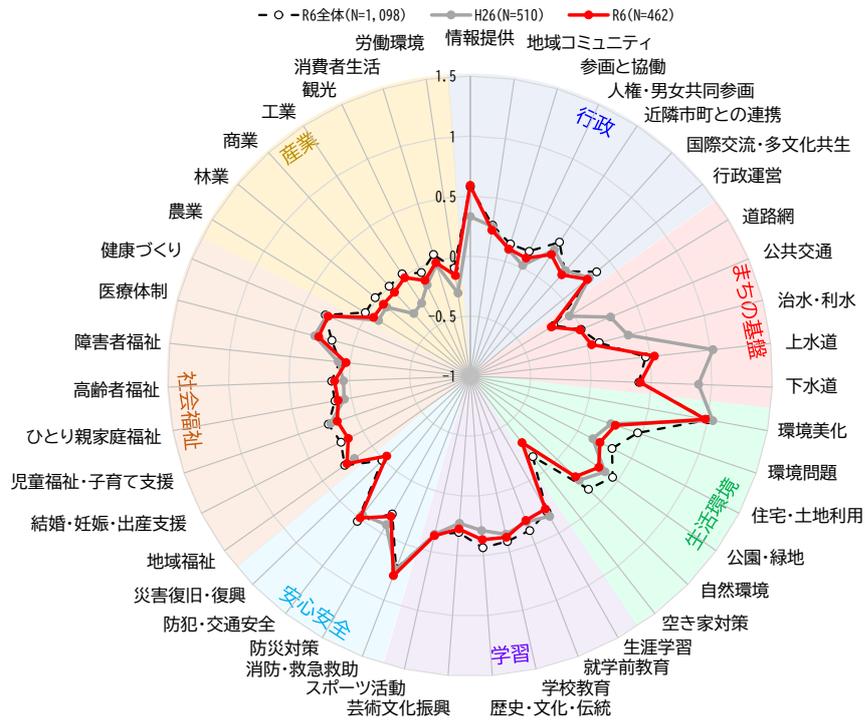
【満足度 (40、50 歳代)】



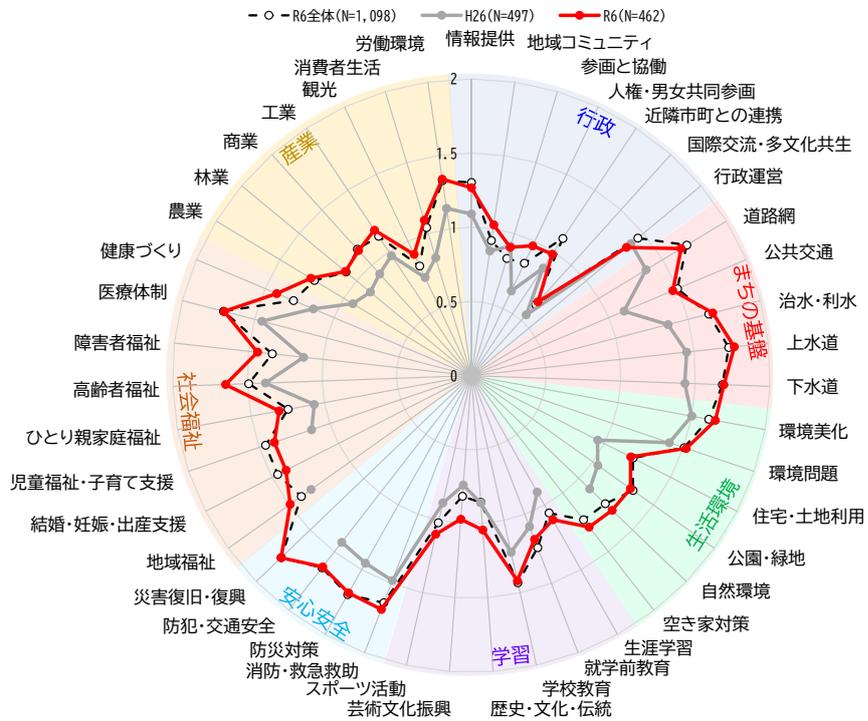
【重要度 (40、50 歳代)】



【満足度 (60歳以上)】

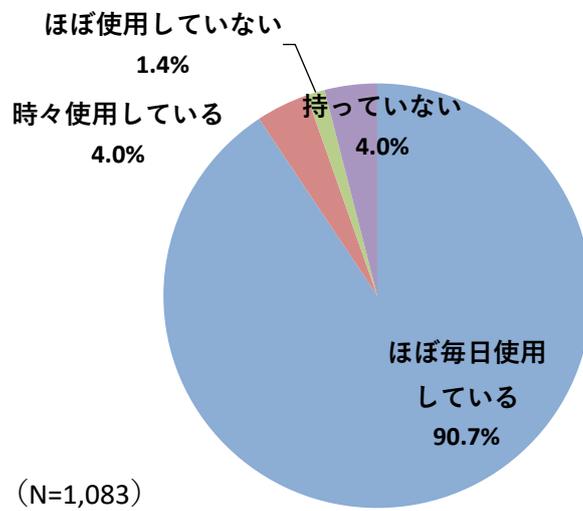


【重要度 (60歳以上)】

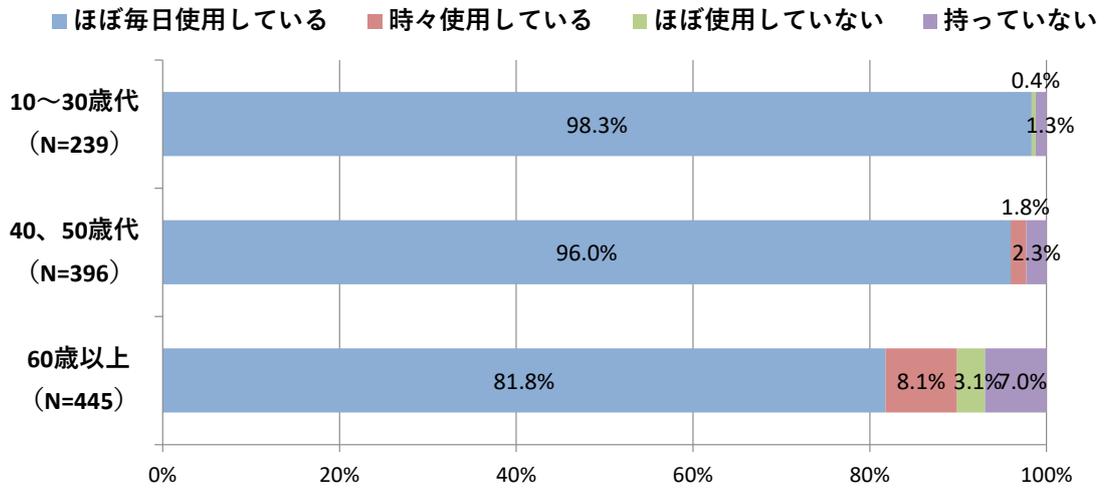


問 1 8 スマートフォンの保有状況と利用状況をそれぞれ当てはまるものを1つずつ選んでください。

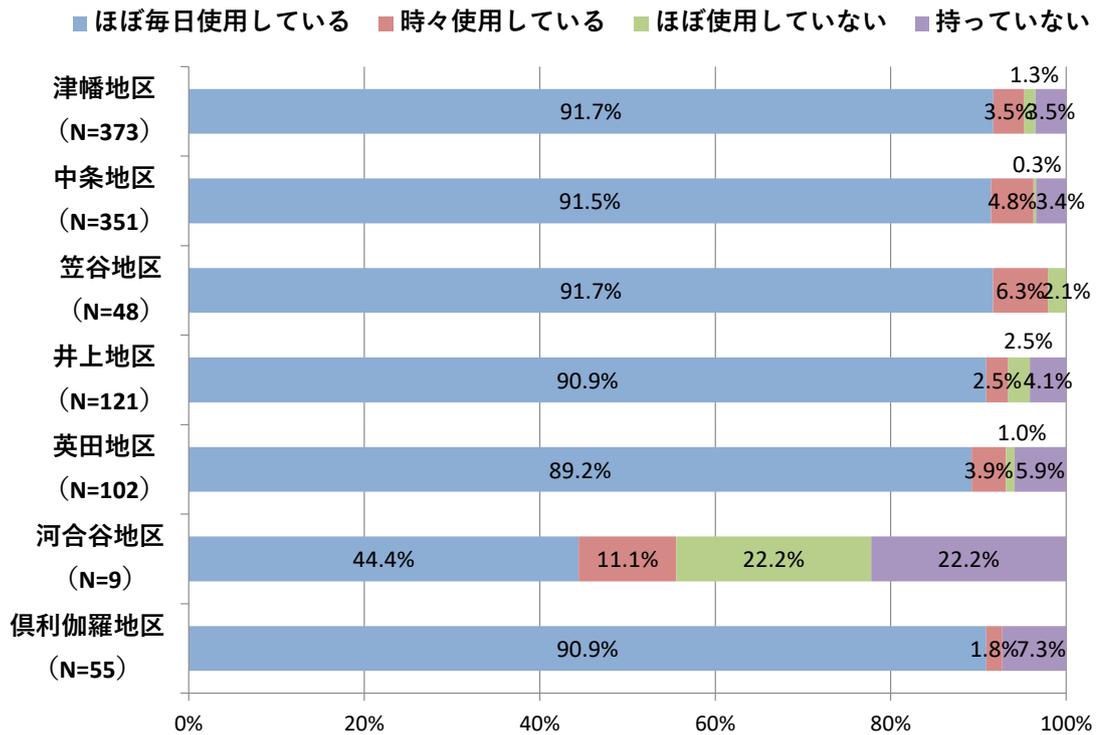
【全 体】	・「ほぼ毎日使用している」が90.7%を占めている。
【年齢別】	・“60歳以上”では「ほぼ毎日使用している」が81.8%で、他の年齢より14ポイント以上低くなっている。
【地区別】	・地区による大きな違いは見られない。



年齢別クロス

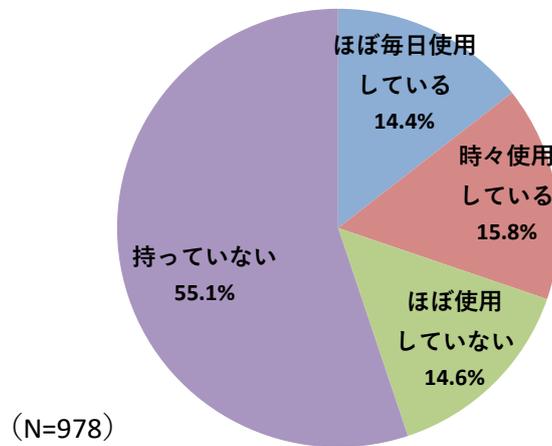


地区別クロス

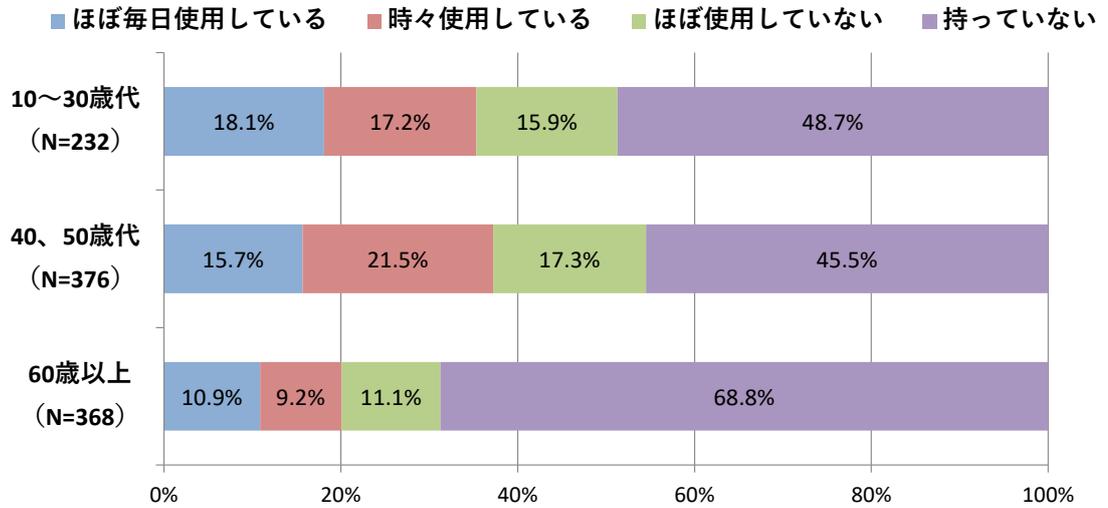


※河合谷地区は回答者が少ないため参考値とする。

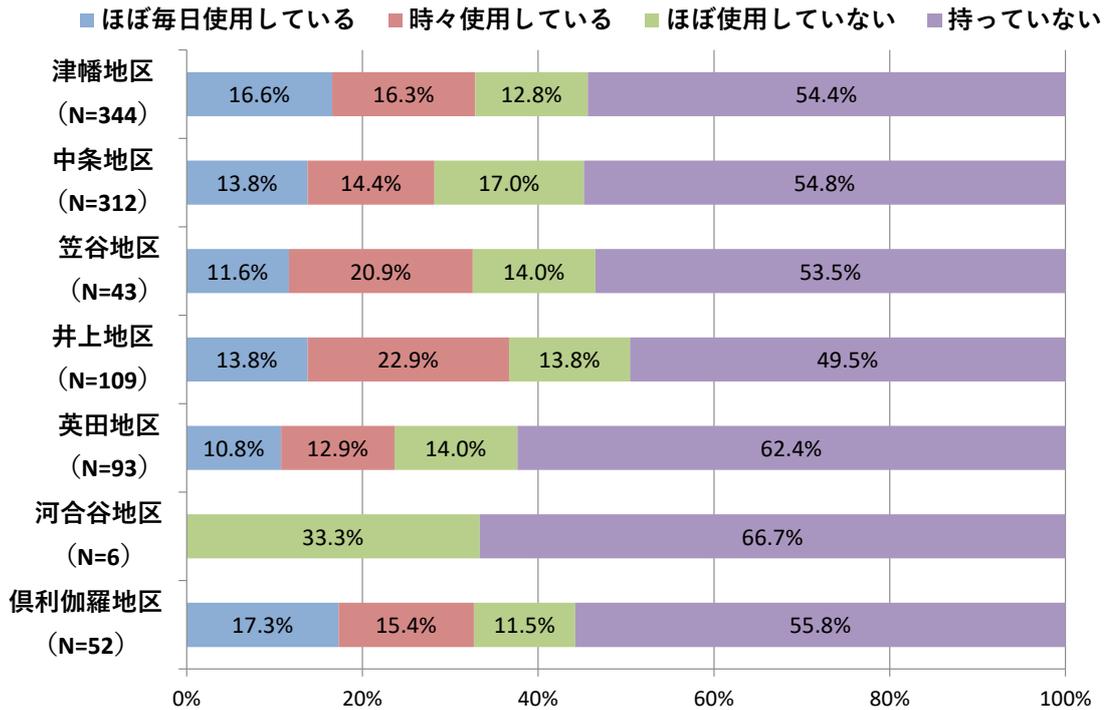
問 1 8	タブレットの保有状況と利用状況をそれぞれ当てはまるものを1つずつ選んでください。
【全 体】	・「持っていない」が 55.1%で最も多く、次いで「時々使用している」が 15.8%、「ほぼ使用していない」が 14.6%となっている。
【年齢別】	・“60 歳以上” では「持っていない」が 68.8%で、他の年齢より 20 ポイント以上高くなっている。
【地区別】	・地区による大きな違いは見られない。



年齢別クロス



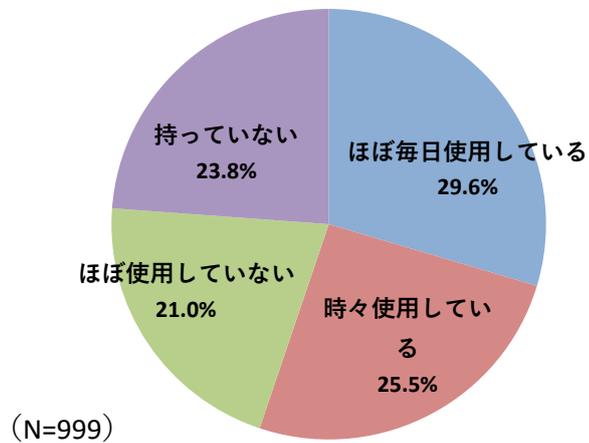
地区別クロス



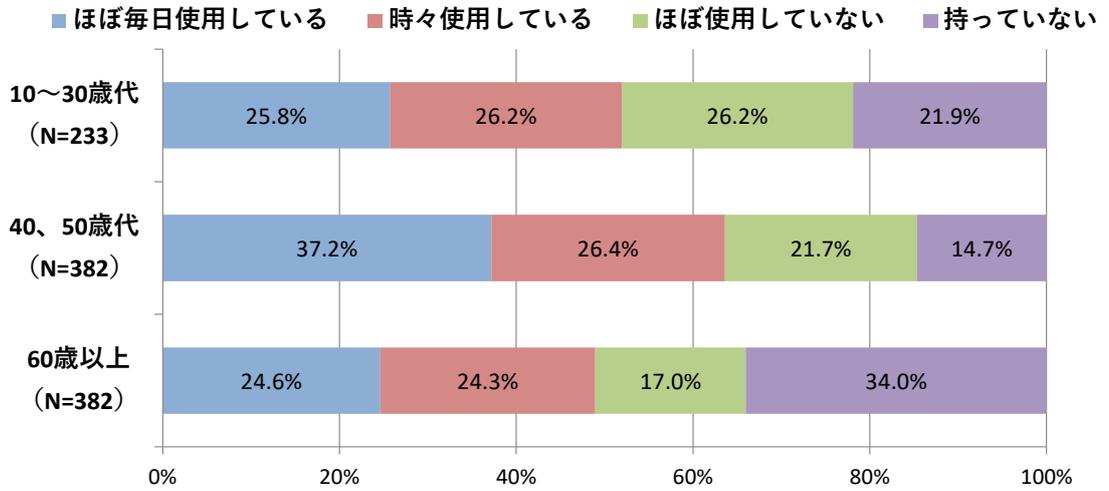
※河合谷地区は回答者が少ないため参考値とする。

問 1 8 パソコンの保有状況と利用状況をそれぞれ当てはまるものを1つずつ選んでください。

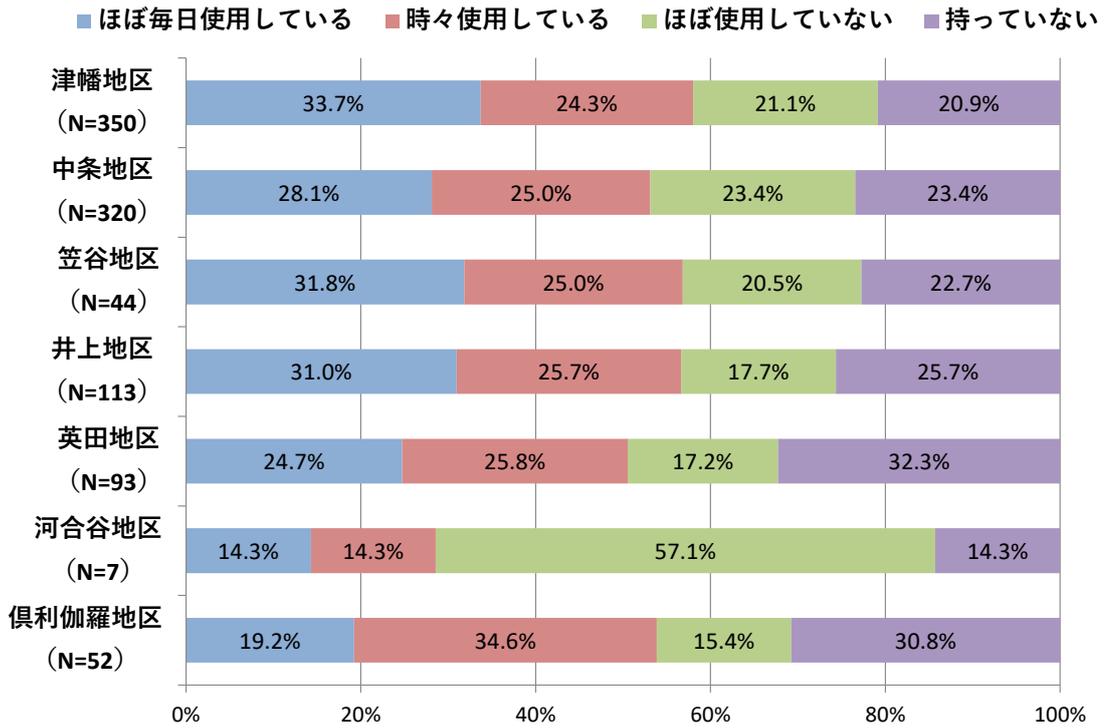
【全 体】	・「ほぼ毎日使用している」が 29.6%で最も多く、次いで「時々使用している」が 25.5%、「持っていない」が 23.8%となっている。
【年齢別】	・“40、50 歳代”では「ほぼ毎日使用している」が 37.2%で、他の年齢より 11 ポイント以上高くなっている。
【地区別】	・“倶利伽羅地区”では「時々使用している」が 34.6%で、他の地区より 8 ポイント以上高くなっている。



年齢別クロス



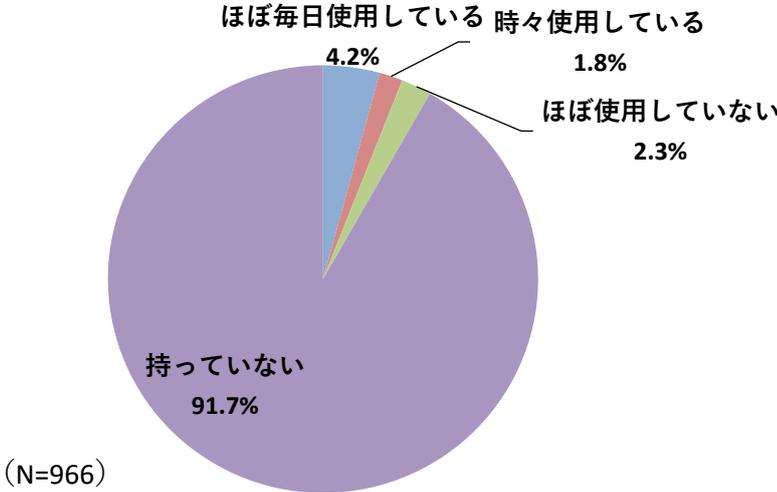
地区別クロス



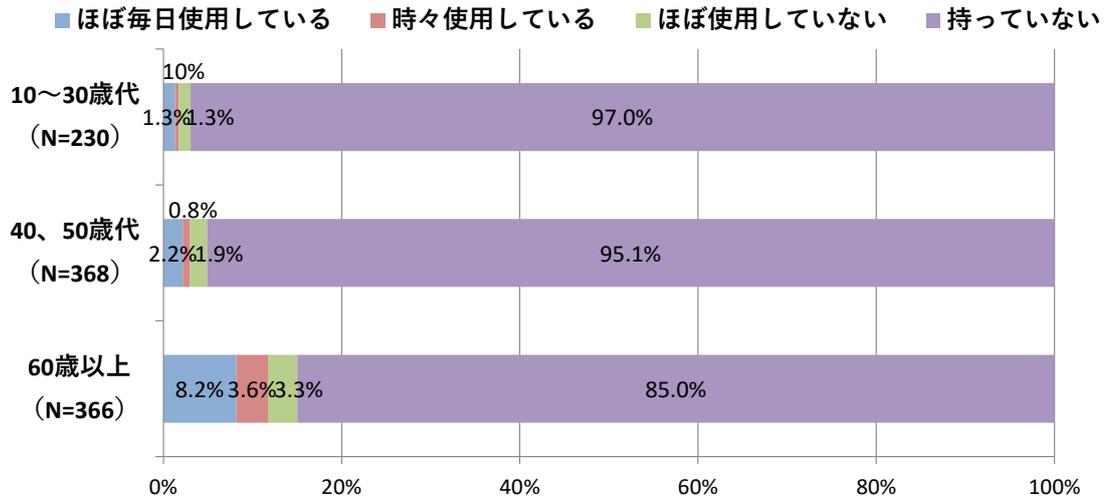
※河合谷地区は回答者が少ないため参考値とする。

問18 携帯電話（ガラケー）の保有状況と利用状況をそれぞれ当てはまるものを1つずつ選んでください。

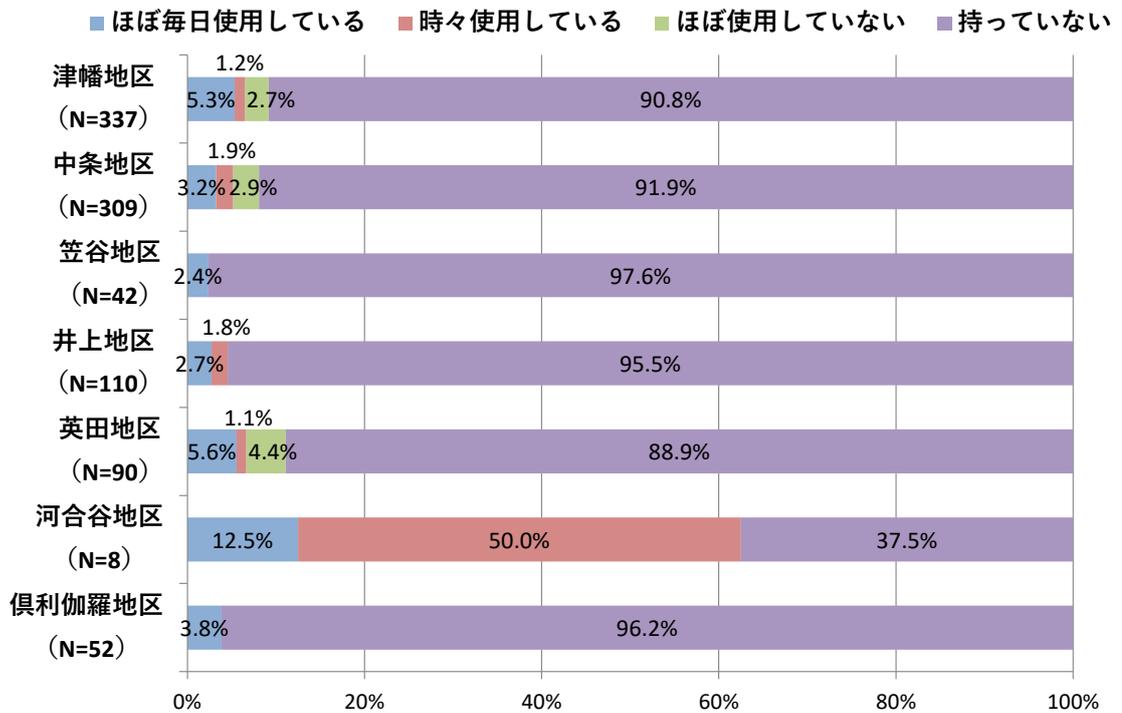
【全体】	・「持っていない」が91.7%を占めている。
【年齢別】	・“60歳以上”では「持っていない」が85.0%で、他の年齢より10ポイント以上低くなっている。
【地区別】	・地区による大きな違いは見られない。



年齢別クロス



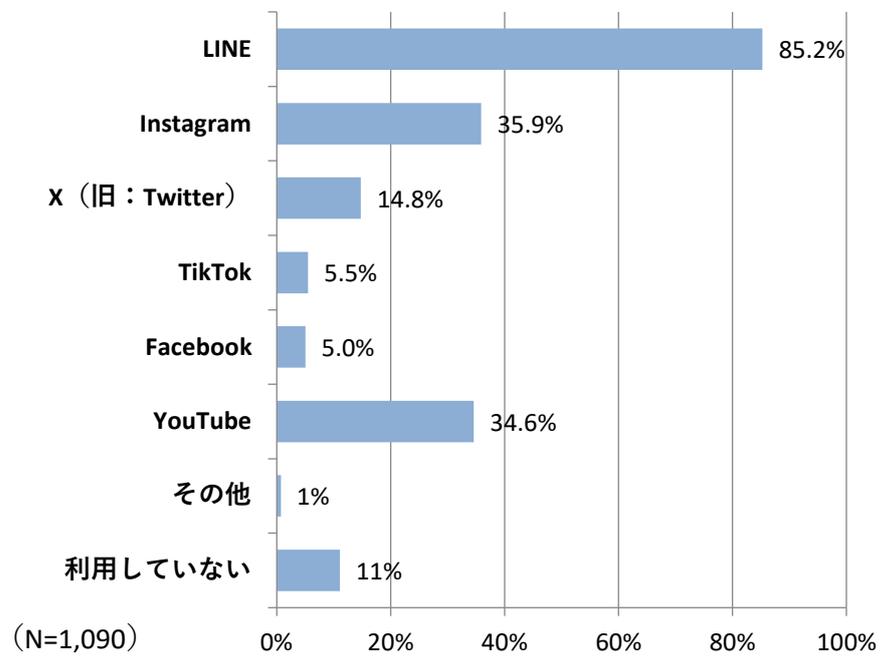
地区別クロス



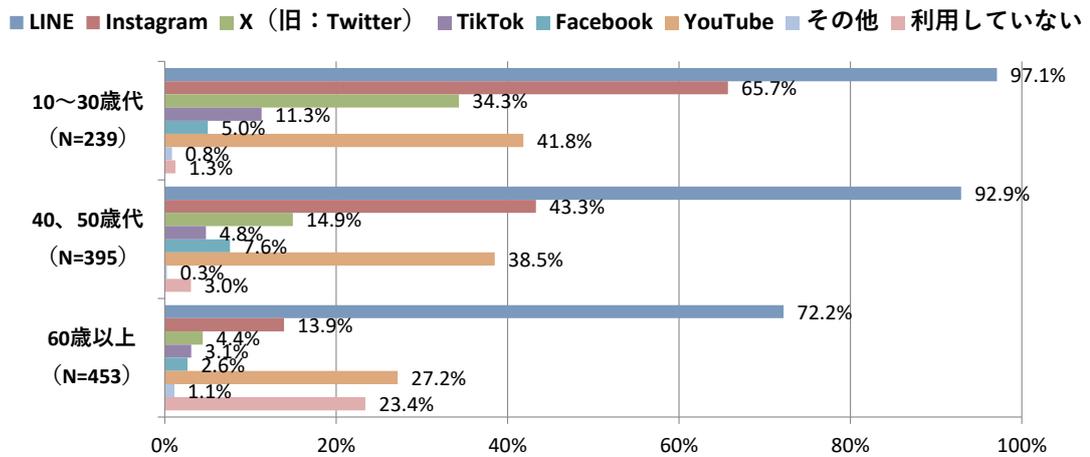
※河合谷地区は回答者が少ないため参考値とする。

問 1 9 SNS で主に利用しているものを選んでください。(当てはまるもの全てに○)

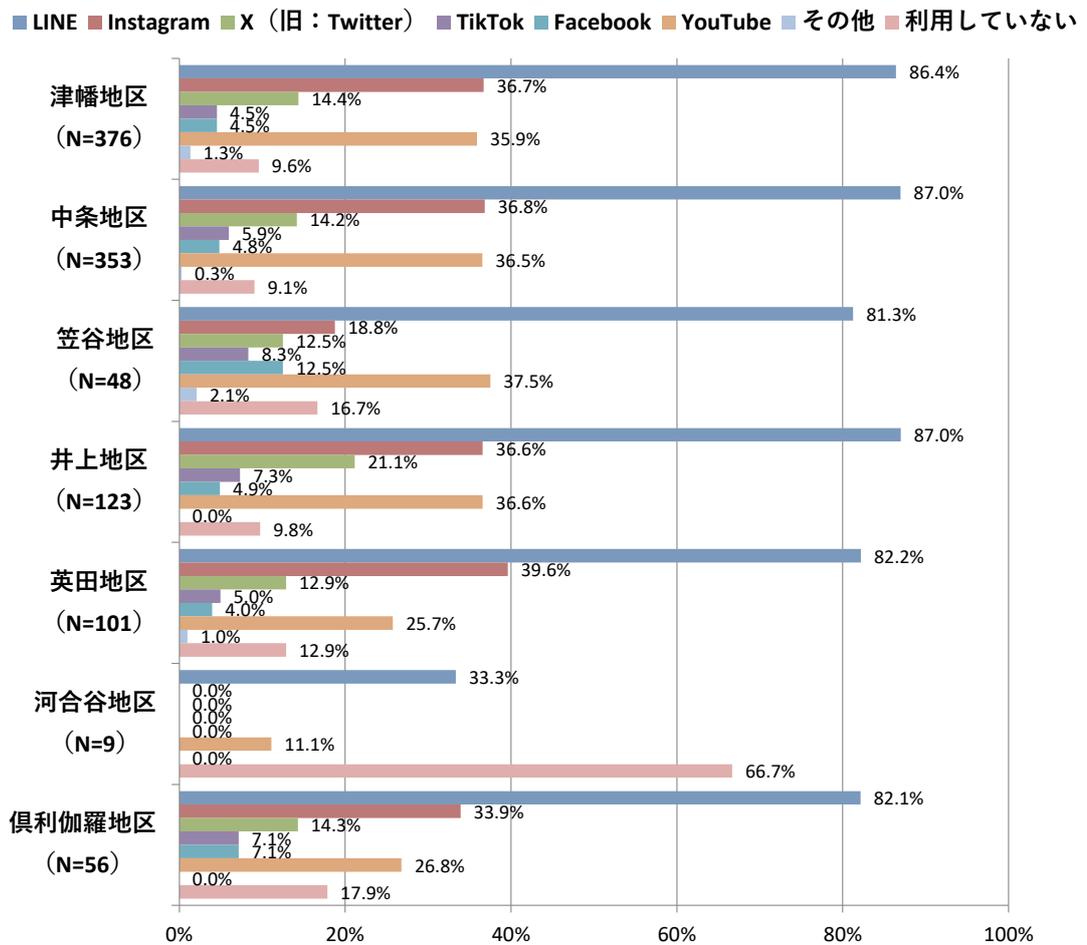
【全 体】	・「LINE」が最も多く 85.2%を占め、次いで「Instagram」が 35.9%、「YouTube」が 34.6%となっている。
【年齢別】	・“10～30 歳代”では「Instagram」が 65.7%で、他の年齢より 22 ポイント以上高くなっている。一方、“60 歳以上”では「利用していない」が 23.4%で、他の年齢より 20 ポイント以上高くなっている。
【地区別】	・“笠谷地区”では「Instagram」18.8%で、他の地区より 15 ポイント以上低くなっている。



年齢別クロス



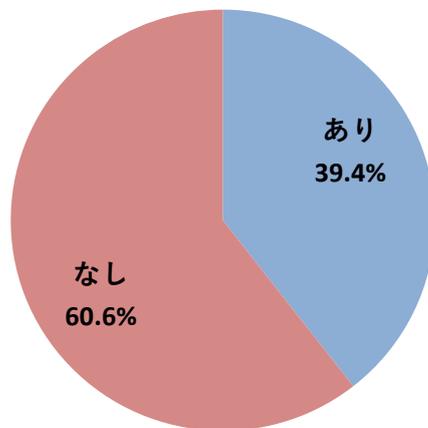
地区別クロス



※河合谷地区は回答者が少ないため参考値とする。

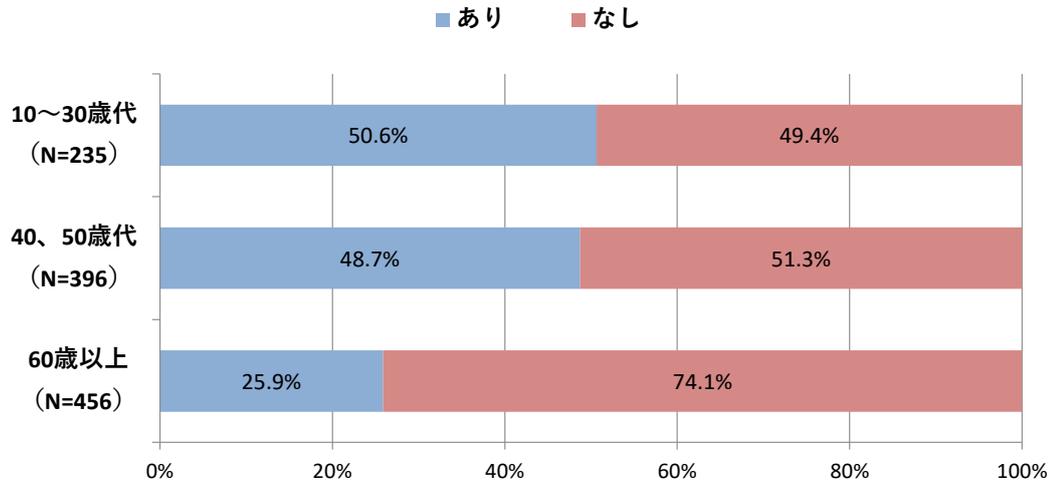
問20 あなたは、津幡の電子申請サービスを利用したことがありますか？

【全体】	・「なし」が60.6%、「あり」が39.4%となっている。
【年齢別】	・“60歳以上”では「なし」が74.1%で、他の年齢より20ポイント以上高くなっている。
【地区別】	・地区による大きな違いはみられない。

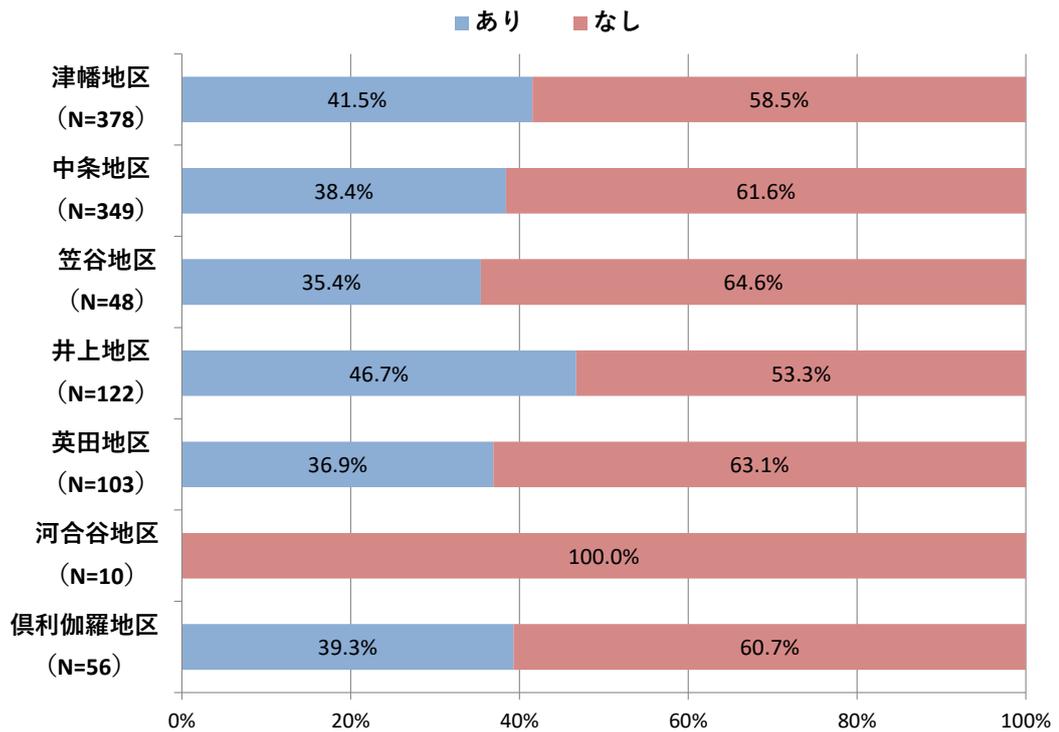


(N=1,090)

年齢別クロス



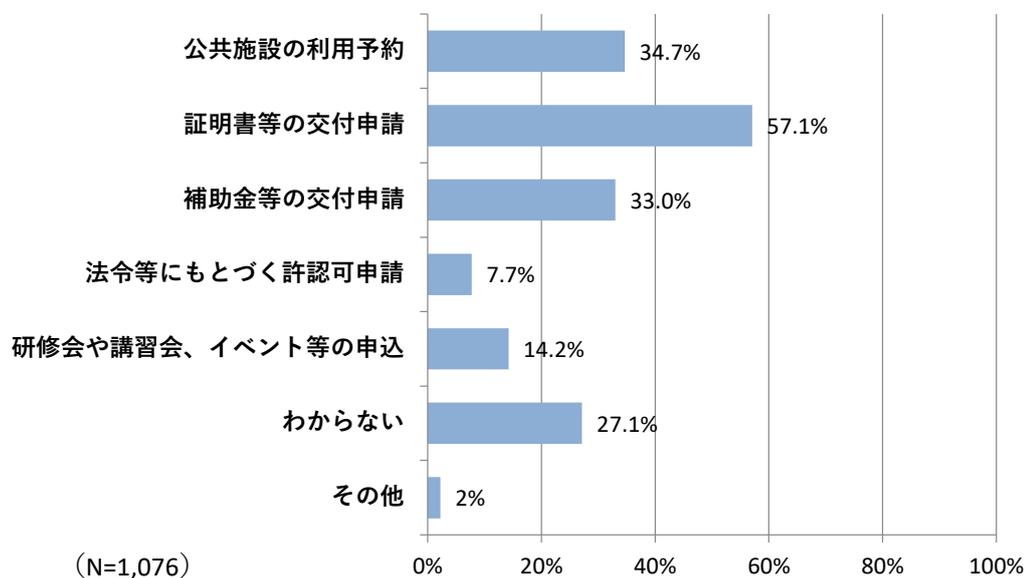
地区別クロス



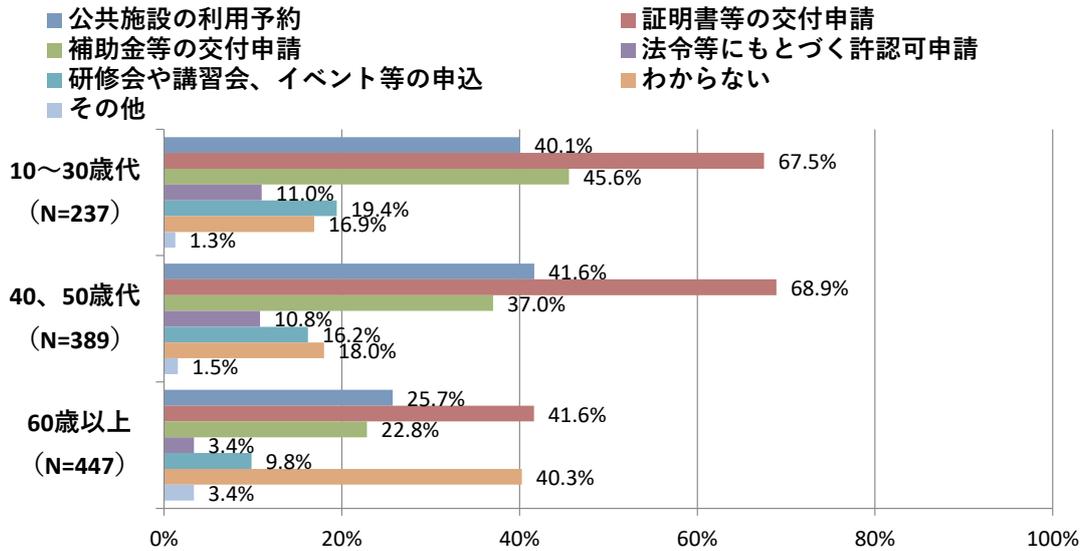
※河合谷地区は回答者が少ないため参考値とする。

問21 電子申請サービスを利用したい、またはできるようにしてほしい手続きを選んでください。(当てはまるもの全てに○)

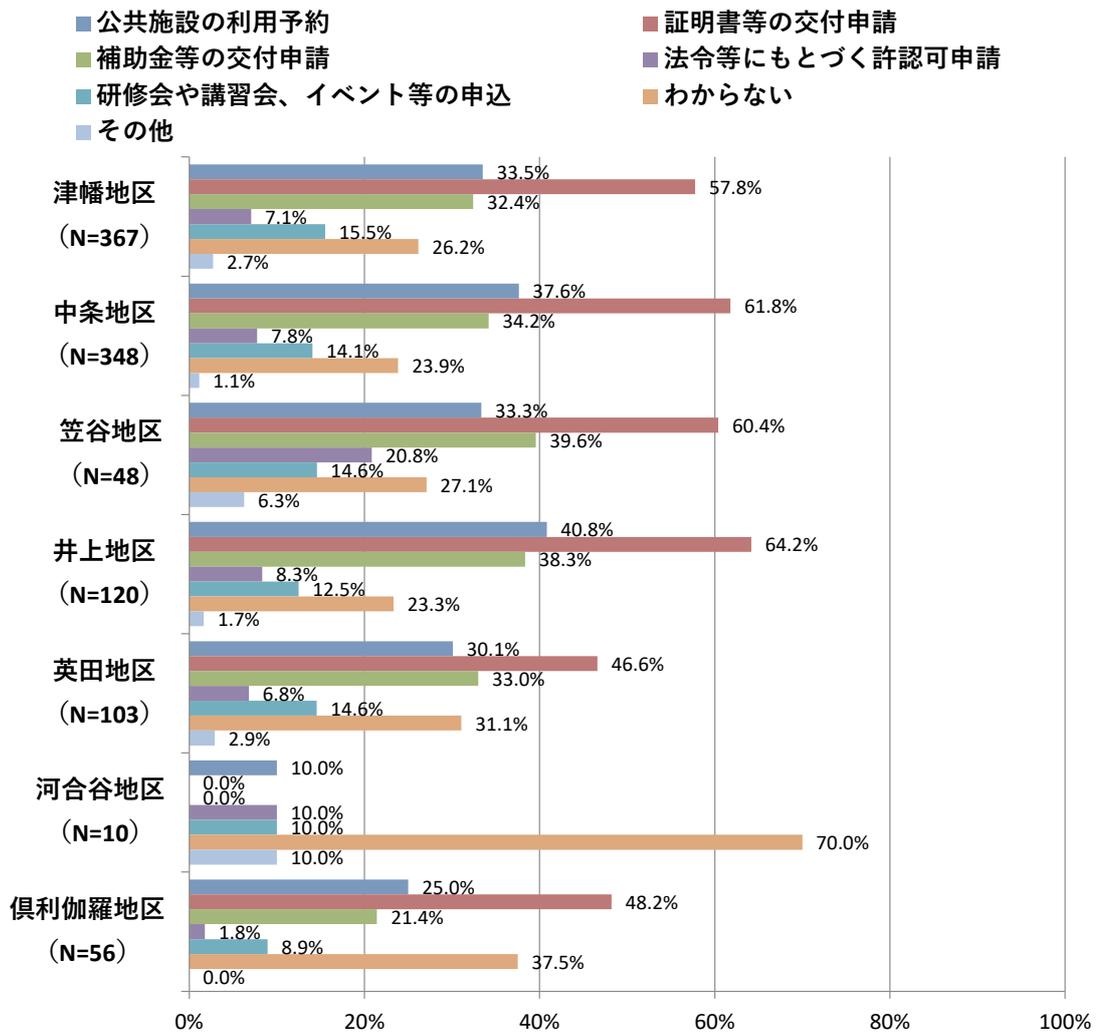
【全 体】	・「証明書等の交付申請」が57.1%で最も多く、次いで「公共施設の利用予約」が34.7%、「補助金等の交付申請」が33.0%となっている。
【年齢別】	・“10～30歳代”“40、50歳代”は「証明書等の交付申請」が約7割を占める。また、“60歳以上”では「わからない」が40.3%で、他の年齢より22ポイント以上高くなっている。
【地区別】	・“英田地区”“倶利伽羅地区”では「証明書等の交付申請」が約5割で、他の地区より9ポイント以上低くなっている。



年齢別クロス



地区別クロス



※河合谷地区は回答者が少ないため参考値とする。

問22

今後、津幡がめざしていくべき、まちの将来像を表す「言葉（キーワード）」として、どのようなものがふさわしいと思いますか？「○○なまち」という形で記入してください。

【全体】

・「安心・安全で住み良いまち」が23.9%で最も多く、次いで「子育て・教育がしやすいまち」が10.7%、「自然豊かなまち」が10.3%となっている。

R6年

分類	回答数	割合
安心・安全で住み良いまち	125	23.9%
子育て・教育がしやすいまち	56	10.7%
自然豊かなまち	54	10.3%
人を大切にする、皆にやさしいまち	53	10.1%
活気があり元気で明るいまち	35	6.7%
心が豊かで幸せなまち	25	4.8%
医療・福祉が充実し健康に過ごせるまち	24	4.6%
地域のつながりを大切に助け合えるまち	23	4.4%
未来につながる、進化するまち	11	2.1%
農業や商工業などの産業が盛んなまち	10	1.9%
若者が中心のまち	10	1.9%
公共交通が充実した便利なまち	9	1.7%
災害に強いまち	7	1.3%
スポーツやイベントが充実したまち	7	1.3%
デジタル技術を活用したまち	6	1.1%
文化・伝統・歴史を大切にするまち	3	0.6%
その他	65	12.4%
計	523	100.0%

H26年

分類	回答数	割合
森林公園を生かしたイベントの実施、施設拡充	26	9.8%
情報発信、PRの推進	26	9.8%
イベントの開催、各種大会の誘致等	24	9.0%
商業施設の誘致、商店街の活性化	22	8.3%
定住促進、子育て支援等	20	7.5%
道の駅、鉄道駅等の整備	19	7.1%
観光施設の充実	19	7.1%
スポーツ施設等の整備	12	4.5%
企業誘致、就業機会の創出	12	4.5%
公共交通の充実	10	3.8%
自然の有効活用、里山の整備	10	3.8%
歴史資源の活用	9	3.4%
特産品、B級グルメ等の開発	8	3.0%
宿泊施設の充実	7	2.6%
道路の整備	7	2.6%
農業体験や地産地消の推進	4	1.5%
大河ドラマの誘致	3	1.1%
その他	28	10.5%
計	266	100.0%

問 2 3

津幡町に住んでいて感じることや生活を楽しむアイデアなど

【全 体】

・「商業施設の誘致、商店街の活性化」に関する意見が 14.7%で、次いで「行政への意見」が 8.2%、「公共交通の充実」が 6.5%となっている。

R6年

分類	回答数	割合	主な意見
商業施設の誘致、商店街の活性化	143	14.7%	・ 飲食店やドラッグストア、商業施設の充実 ・ 商店街の活性化
行政への意見	80	8.2%	・ 減税の実施 ・ 行政サービスの充実
公共交通の充実	63	6.5%	・ バスや電車等の公共交通の充実 ・ のりーと津幡の範囲や台数の拡充
公共、医療、福祉の充実、活性化	62	6.4%	・ 内科・小児科等の医療施設の充実 ・ 福祉・介護施設の充実
公園等の娯楽施設の整備、誘致	55	5.7%	・ 子供が遊べる場所・施設の整備 ・ 銭湯や温泉施設の整備
道路、交通の整備	48	4.9%	・ 道路・歩道の整備 ・ 交通安全の取組の推進
イベントの開催、大会の誘致等	44	4.5%	・ 祭りやフェス等のイベントの実施
スポーツ施設等の整備	36	3.7%	・ スポーツ施設や運動公園の整備
インフラ整備の促進、補助等	35	3.6%	・ 除雪の強化 ・ 上下水道の整備
近隣住民との人間関係に対する意見	32	3.3%	・ 暖かく優しい人が多い ・ 人とのつながりが希薄になってきている
情報発信、PRの促進	31	3.2%	・ まちの魅力のPRの強化 ・ 災害時の情報発信の強化
災害対策、災害復興の促進	31	3.2%	・ 地震で破損した道路等の復旧 ・ 地震・水害対策
企業誘致、就業機会の創出	25	2.6%	・ 企業誘致の促進
定住促進、子育て支援等	25	2.6%	・ 子育て世代に対する政策の充実・強化
道の駅、鉄道駅等の整備	20	2.1%	・ 駅と駅周辺の整備
自然環境の整備、保護	20	2.1%	・ 豊かな自然環境の維持
高齢者支援の整備、充実	18	1.9%	・ 高齢者が安心して利用できる交通手段の充実
教育環境の整備、充実	18	1.9%	・ 小学校の統合や教育方法の見直し
空き家、空き地、空きテナント等の利用促進	15	1.5%	・ 空き家の活用や取り壊し等の対策
人口減少の対策、移住者の誘致	15	1.5%	・ 移住促進施策の実施
森林公園の施設拡充	14	1.4%	・ 森林公園の整備・遊具等の施設拡充
森林公園を生かしたイベント	11	1.1%	・ 森林公園の活用、イベントの実施
デジタル化の促進	10	1.0%	
観光スポットの充実	9	0.9%	
シグナスの利用についての意見等	9	0.9%	
ゴミ処理場に対する意見	8	0.8%	
大の里の話題	4	0.4%	
宿泊施設の充実	3	0.3%	
特産品、B級グルメ等の開発	3	0.3%	
歴史資源の活用	2	0.2%	
住みやすい、このままで良い、良い所等	45	4.6%	
その他	38	3.9%	
計	829	100.0%	

H26年

分類	回答数	割合	主な意見
商業の振興	57	8.4%	・ファミリーレストラン等の飲食店や商業施設の誘致 ・商店街の活性化
観光の振興	55	8.1%	・祭りやイベントの開催 ・森林公園の活用の推進
公共交通の整備	52	7.7%	・バスの増便、ダイヤ・ルートの改善、運行の効率化 ・津幡駅前の利便性の改善
スポーツ活動の取り組み	47	6.9%	・温水プールの早期整備 ・スポーツ施設、スポーツクラブの整備
児童福祉・子育て支援の取り組み	46	6.8%	・子育て支援の充実、子どもの遊べる場所の充実 ・子どもの医療費の窓口負担の廃止、無料化 ・延長保育や土曜・病児保育等の整備、待機児童対策
行政サービスの向上への取り組み	29	4.3%	・窓口対応の改善 ・窓口対応時間の延長(休日を含む)
防災対策の推進	28	4.1%	・避難時の案内等の対策の充実(音が聞こえない) ・河川等の更なる整備促進
防犯・交通安全対策の推進	28	4.1%	・街灯の設置 ・歩道の整備・充実
良好な住宅・土地利用の推進	24	3.5%	・金沢市のベッドタウン化による定住人口の増加
行政運営全般	24	3.5%	・税金のムダを省く、税金が高い
コミュニティづくり	20	3.0%	・いろいろな人が交流するイベント等の開催
労働環境の向上・支援	20	3.0%	・企業誘致の促進
高齢者福祉の取り組み	18	2.7%	・高齢者が集える場所の拡充
上水道の整備	16	2.4%	・水道料金が安い、水道水が汚い
生活環境の保全・公害の防止	15	2.2%	・ゴミのポイ捨てや犬のフンの不始末の対応
公園や緑地の整備	15	2.2%	・農業公園の必要性の検討
学校教育の取り組み	14	2.1%	・小学校の統廃合や通学エリアの再検討
医療体制の取り組み	14	2.1%	・河北中央病院の医療環境の充実 ・町内の医療施設(耳鼻科等)の充実
健康づくりの取り組み	14	2.1%	・健康づくりに向け、温水プールの早期整備
津幡町の情報発信・PRの取り組み	12	1.8%	・イベント等の周知・PRの充実
農業の振興	12	1.8%	・朝市や直売所などの整備
ごみ処理対策の推進	10	1.5%	・役場横のゴミステーションが便利
豊かな自然環境をまもり、活かす取り組み	10	1.5%	・田園風景が減ってきている
近隣市町との連携	9	1.3%	
便利で質の高い道路網の整備	7	1.0%	
下水道の整備	7	1.0%	・下水道工事をやっていない家が多く、臭い
町民と行政が力を合わせたまちづくり	5	0.7%	
芸術文化振興の取り組み	5	0.7%	
生涯学習の取り組み	3	0.4%	
就学前教育の取り組み	2	0.3%	
消防・救急救助の強化・充実	1	0.1%	
地域福祉の取り組み	1	0.1%	
障害者福祉の取り組み	1	0.1%	
工業の振興	1	0.1%	
その他	55	8.1%	・成人式の時期の変更、周辺市町と比べ魅力がない
計	677	100.0%	

参考. アンケート調査票

1) 中学生アンケート調査票 (WEB で実施のためイメージ)

1. あなたご自身についておたずねします。

問1. 次の(ア)～(オ)の各項目について、該当する番号に○印をつけてください。

(ア) 性別	1. 男性	2. 女性	3. 回答しない
(イ) 学校・学年・学級	(津幡 ・ 津幡南) 中学校 (1 ・ 2 ・ 3) 年 () 組		
(ウ) お住まいの地域	郵便番号又は住所(地番までは不要)を記入してください。 〒929- () または 津幡町 ()		
(エ) 通学手段	1. 徒歩	2. 自転車	
	3. バス	4. 自家用車での送迎	
	5. 電車		
	6. その他 ()		
(オ) 津幡町での居住年数	1. 生まれてからずっと	2. 10年以上	
	3. 5～9年	4. 5年未満	

問2. あなたの日常の行動についてお聞きします。

(ア)～(サ)の各活動について、該当する番号に○印をつけてください。

活動内容	することが多い 町内で	することが多い 町外で	在宅・ネットで することが多い	あまりしない
(ア) 食品・飲料などの買い物	1	2	3	4
(イ) 衣料品などの買い物	1	2	3	4
(ウ) 日用雑貨などの買い物	1	2	3	4
(エ) 電化製品などの買い物	1	2	3	4
(オ) 書籍・CD・DVDなどのソフトの購入やレンタル	1	2	3	4
(カ) 家族などとの外食	1	2	3	4
(キ) 娯楽 (カラオケやゲームセンターなど)	1	2	3	4
(ク) 治療、診療など	1	2	3	4
(ケ) 散髪・ヘアカット	1	2	3	4
(コ) スポーツ活動 (部活を除く)	1	2	3	4
(サ) 習い事 (スポーツ活動を除く)	1	2	3	4

2. 津幡町の印象についておたずねします。

問3. あなたは、津幡町に対してどのようなイメージを感じていますか？

(ア)～(ク)の各項目について、該当する番号に○印をつけてください。

	そう思う	やや思う	あまり思わない	そう思わない
(ア) 明るいまち	1	2	3	4
(イ) 美しいまち	1	2	3	4
(ウ) 便利なまち	1	2	3	4
(エ) 活気のあるまち	1	2	3	4
(オ) 人にやさしい、あたたかいまち	1	2	3	4
(カ) 個性(特色)あるまち	1	2	3	4
(キ) 快適なまち	1	2	3	4
(ク) 自慢できるまち	1	2	3	4

問4. あなたは、津幡町が好きですか？(1つだけ○)

1. 好き 2. まあまあ好き 3. あまり好きでない 4. 好きでない

問5. 問4で1～4を選んだ理由を3つ選択し、○をつけてください。

- | | | |
|----------------|-----------------|---------------|
| 1. 自然環境 | 2. 交通の便 | 3. 買い物の便 |
| 4. 医療機関 | 5. 福祉施設・活動 | 6. 健康づくり |
| 7. 図書館や公園などの施設 | 8. 運動施設・活動 | 9. 観光地 |
| 10. 特産品や名物 | 11. 治安(犯罪や事故など) | 12. 自然災害 |
| 13. 生活環境(騒音など) | 14. 町並みや景観 | 15. 近所付き合いや慣習 |
| 16. 祭りやイベント | 17. その他() | |

問6. あなたは、津幡町を住みやすいところだと思いますか？(1つだけ○)

1. 住みやすい 2. どちらかといえば住みやすい
3. どちらかといえば住みにくい 4. 住みにくい

3. 将来の津幡町についておたずねします。

問10. あなたは、将来の津幡町がどんなまちづくりを目指したらいいと思いますか？
(最も考えの近いものを3つまで○)

1. 自然環境を大切にし、ごみや公害が少ない自然豊かなまち
2. 子育て・教育がしやすいまち
3. 人にやさしく、保健・医療・福祉が充実したまち
4. スポーツやレクリエーションが盛んで、みんなが楽しめるまち
5. 農業や商工業などの産業を盛んにし、安定した職場があるまち
6. 快適な居住環境が整備されたまち
7. 美術館や資料館などの施設や環境が整った芸術・文化のまち
8. 観光施設、名所があり、多くの観光客があふれるまち
9. 犯罪が少なく、災害に強い安心で安全なまち
10. バスや鉄道などが利用しやすく、どこへでも出かけやすいまち
11. コミュニティ活動やボランティアなど住民活動が活発な元気なまち
12. デジタル技術を活用した便利なまち
13. その他 ()

問11. あなたは、津幡町にたくさんの人が集まるようにするにはどのようなものが必要だと思いますか？(最も必要と思うものを3つまで○)

1. ショッピングセンターなどの商業施設
2. 映画館などのレジャー施設
3. スポーツ施設
4. 資料館や美術館などの文化施設
5. 特産品の開発
6. 自然や歴史などを活かした観光地の整備
7. 音楽、スポーツ、グルメなどのイベントの開催
8. 交通の便の向上(バスや鉄道の駅、道路の充実など)
9. 学校や勉強する場など学生が学びに集う施設
10. その他 ()

4. その他

問12. 最後に、津幡町に住んでいて感じることや生活を楽しむアイデアなど、ご自由にお書きください。

以上で終了です。最後までご協力いただき、ありがとうございました。

2) 成人アンケート調査票 (WEB で実施のためイメージ)

1. あなたご自身についておたずねします。

問1. 次の(ア)～(ウ)の各項目について、該当する番号に○印をつけてください。

(ア) 性別	1. 男性	2. 女性	3. 回答しない
(イ) お住まいの地域	1. 町内 →〒929- () または 津幡町 ()		
	2. 町外 → 都道府県 () 市町村 ()		
(ウ) 職業	1. 学生	2. 会社員・公務員等	3. 自営業(商業・工業・サービス業)
	4. 農林水産業	5. パート・アルバイト	6. 家事専業(主婦・主夫)
	7. 無職	8. その他 ()	

問2. 津幡町在住の方に日常の行動についてお聞きします。

(ア)～(サ)の各活動について、該当する番号に○印をつけてください。

活動内容	することが多い 町内で	することが多い 町外で	することが多い 在宅・ネットで	あまりしない
(ア) 食品・飲料などの買い物	1	2	3	4
(イ) 衣料品などの買い物	1	2	3	4
(ウ) 日用雑貨などの買い物	1	2	3	4
(エ) 電化製品などの買い物	1	2	3	4
(オ) 書籍・CD・DVDなどのソフトの購入やレンタル	1	2	3	4
(カ) 外食	1	2	3	4
(キ) 娯楽(カラオケやゲームセンターなど)	1	2	3	4
(ク) 治療、診療など	1	2	3	4
(ケ) 散髪・ヘアカット	1	2	3	4
(コ) スポーツ活動	1	2	3	4
(サ) 習い事(スポーツ活動を除く)	1	2	3	4

2. 津幡町の印象についておたずねします。

問3. あなたは、津幡町に対してどのようなイメージを感じていますか？

(ア)～(ク)の各項目について、該当する番号に○印をつけてください。

	そう思う	やや思う	あまり思わない	そう思わない
(ア) 明るいまち	1	2	3	4
(イ) 美しいまち	1	2	3	4
(ウ) 便利なまち	1	2	3	4
(エ) 活気のあるまち	1	2	3	4
(オ) 人にやさしい、あたたかいまち	1	2	3	4
(カ) 個性(特色)あるまち	1	2	3	4
(キ) 快適なまち	1	2	3	4
(ク) 自慢できるまち	1	2	3	4

問4. あなたは、津幡町が好きですか？(1つだけ○)

1. 好き 2. まあまあ好き 3. あまり好きでない 4. 好きでない

問5. 問4で1～4を選んだ理由を3つ選択し、○をつけてください。

- | | | |
|----------------|-----------------|---------------|
| 1. 自然環境 | 2. 交通の便 | 3. 買い物の便 |
| 4. 医療機関 | 5. 福祉施設・活動 | 6. 健康づくり |
| 7. 図書館や公園などの施設 | 8. 運動施設・活動 | 9. 観光地 |
| 10. 特産品や名物 | 11. 治安(犯罪や事故など) | 12. 自然災害 |
| 13. 生活環境(騒音など) | 14. 町並みや景観 | 15. 近所付き合いや慣習 |
| 16. 祭りやイベント | 17. その他() | |

問6. あなたは、津幡町を住みやすいところだと思いますか？(1つだけ○)

1. 住みやすい 2. どちらかといえば住みやすい
3. どちらかといえば住みにくい 4. 住みにくい

3. 将来の津幡町についておたずねします。

問10. あなたは、将来の津幡町がどんなまちづくりを目指したらいいと思いますか？
(最も考えの近いものを3つまで○)

1. 自然環境を大切にし、ごみや公害が少ない自然豊かなまち
2. 子育て・教育がしやすいまち
3. 人にやさしく、保健・医療・福祉が充実したまち
4. スポーツやレクリエーションが盛んで、みんなが楽しめるまち
5. 農業や商工業などの産業を盛んにし、安定した職場があるまち
6. 快適な居住環境が整備されたまち
7. 美術館や資料館などの施設や環境が整った芸術・文化のまち
8. 観光施設、名所があり、多くの観光客があふれるまち
9. 犯罪が少なく、災害に強い安心で安全なまち
10. バスや鉄道などが利用しやすく、どこへでも出かけやすいまち
11. コミュニティ活動やボランティアなど住民活動が活発な元気なまち
12. デジタル技術を活用した便利なまち
13. その他 ()

問11. あなたは、津幡町にたくさんの人が集まるようにするにはどのようなものが必要だと思いますか？(最も必要と思うものを3つまで○)

1. ショッピングセンターなどの商業施設
2. 映画館などのレジャー施設
3. スポーツ施設
4. 資料館や美術館などの文化施設
5. 特産品の開発
6. 自然や歴史などを活かした観光地の整備
7. 音楽、スポーツ、グルメなどのイベントの開催
8. 交通の便の向上(バスや鉄道の駅、道路の充実など)
9. 学校や勉強する場など学生が学びに集う施設
10. その他 ()

4. その他

問12. 最後に、津幡町に住んでいて感じることや生活を楽しむアイデアなど、ご自由にお書きください。

以上で終了です。最後までご協力いただき、ありがとうございました。

3) 町民アンケート調査票

第6次総合計画策定に関するアンケート調査に関するご協力をお願い

津幡町の未来をみんなで考えよう！！

町民の皆様のご意見をお聞かせください

日頃より、町政に格別のご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

現在、まちづくりの最上位計画である『第6次津幡町総合計画』の策定に向けた作業を開始しております。

つきましては、第5次総合計画で定めた施策や事業について町民の皆様にご評価していただくとともに、今後10年間のまちづくりに対する皆様の思いを町政に反映させるため、アンケート調査を実施いたします。

本アンケートは、町内にお住まいの18歳以上の方3,000名を無作為に抽出し、実施することとしました。この調査の趣旨をご理解いただき、率直なご意見やお考えをお聞かせくださいますようお願いいたします。

令和6年9月 津幡町 総務部 企画課

【アンケートのご記入方法について】

- このアンケートには、ご本人がお答えください。
- 回答方法は、該当する番号を○で囲んでください。
また、質問によっては「1つだけ○」「3つまで○」「当てはまるもの全てに○」のように、○をつける個数を指定しているものもありますのでご注意ください。
- この調査は無記名式です。回答者の皆様にご迷惑をおかけすることは一切ありません。また、ご回答いただきました内容を他の目的で使用することはありません。
- ご回答後は、**令和6年9月13日（金）までに**、同封の返信用封筒に入れ、**郵便ポストに投函**してください（切手は不要です）。
- WEBによる回答も可能となっております。
右記の2次元コードをスマートフォンなどで読み取り、回答してください。
WEBで回答された場合は、本用紙での回答は不要です。

【お礼について】

アンケートに回答いただいた方の中から**抽選で100名様に「津幡町で使える商品券1,000円分」をプレゼント**いたします。当選者には、後日商品券を郵送いたしますので、ご希望の方は下記に住所・氏名・電話番号をご記入の上ご応募ください（WEBでも応募可）。

※調査票1枚につき1件の応募となります。郵送やWEBで複数回答いただいても1件の応募となりますのでご了承ください。
※当選者の発表は、賞品の発送をもって代えさせていただきます。電話やメールでの当選結果のご質問にはお答えできませんので、ご了承ください。

おところ	〒929-（ ）
	津幡町（ ）
おなまえ お名前	電話番号 （ ） - -

【お問い合わせ】 津幡町総務部企画課

〒929-0393 石川県河北郡津幡町字加賀爪二3番地
ホームページアドレス <https://www.town.tsubata.lg.jp/>

電話 076-288-2158 / ファックス 076-288-6358
電子メールアドレス kikaku@town.tsubata.lg.jp

1. あなたご自身について [該当する番号に○をつけてください]

問1. 性別	1. 男性	2. 女性	3. 回答しない
問2. 年齢 (年代)	1. 10歳代	2. 20歳代	3. 30歳代 4. 40歳代 5. 50歳代 6. 60歳代 7. 70歳以上
問3. お住まいの地域	郵便番号又は住所 (地番までは不要) を記入してください。 〒929-() または 津幡町 ()		
問4. 職業 ※兼業の方は主な職業1つを選択してください。	1. 農林水産業	2. 自営業 (商業・工業・サービス業)	3. 会社員
	4. 公務員・団体職員	5. パート・アルバイト	6. 家事専業 (主婦・主夫)
	7. 学生	8. 無職 (求職中を含む)	9. その他 ()
問5. 家族人数 ※ () 内に数字を記入してください。	あなたを含めたご家族の人数は () 人 あなたを含めたご家族の中に、65歳以上の方が () 人 ご家族の中に、小・中・高校生の方が () 人 乳幼児の方が () 人		
問6. 家族構成	1. 単身	2. 夫婦のみ (一世代)	3. 親と子 (二世代)
	4. 親と子と孫 (三世代)	5. その他 ()	
問7. 津幡町での居住年数 ※津幡町外から転入された方は以前のお住まいもお答えください。	1. 生まれてからずっと	2. 1年未満	3. 1～4年
	4. 5～9年	5. 10～19年	6. 20年以上
	※津幡町外から転入された方は以前のお住まいをお答えください。 市町村名 () 県外の方は都道府県名 ()		
問8-1. 通勤・通学先	1. 津幡町内	2. 金沢市内	3. かほく市内
	4. 内灘町内	5. 県内の市町 ()	6. 県外 (市町村名)
	7. 通勤・通学はしていない		
問8-2. 通勤・通学の移動手段 ※普段使われるもの全てに○印をつけてください。	1. 電車	2. 町営バス・のりーと津幡	3. 北鉄路線バス
	4. 自家用車	5. 自転車	6. 徒歩
	7. その他 ()		
問9. 町政に関する情報の主な入手手段	1. 広報つばた	2. 町公式ホームページ	3. 町公式LINEなどのSNS
	4. 新聞	5. 町のパンフレット・ポスター	6. 役場の窓口や掲示板
	7. 町内会の回覧板	8. その他 ()	

2. 津幡町に住むことについて

問10. あなたは、津幡町が好きですか？（1つだけ○）

1. 好き 2. まあまあ好き 3. あまり好きでない 4. 好きでない

→<問10の理由（下記の選択肢から、思う順に番号を3つ記入）>

1位： 2位： 3位：

問11. あなたは、津幡町を住みやすいところだと思いますか？（1つだけ○）

1. 住みやすい 2. どちらかといえば住みやすい
3. どちらかといえば住みにくい 4. 住みにくい

→<問11の理由（下記の選択肢から、思う順に番号を3つ記入）>

1位： 2位： 3位：

【 選択肢（問10、問11の理由）】

- | | | |
|----------------|---------------|---------------------------------|
| 1. 自然環境 | 2. 交通の便 | 3. 買い物の便 |
| 4. 医療機関 | 5. 福祉施設・活動 | 6. 健康づくり |
| 7. 就労の場 | 8. 地価・家賃 | 9. 図書館や公園などの施設 |
| 10. 運動施設・活動 | 11. 観光資源 | 12. 特産品や名物 |
| 13. 治安 | 14. 自然災害 | 15. 生活環境（騒音など） |
| 16. 町並みや景観 | 17. 近所付き合いや慣習 | 18. 祭りやイベント |
| 19. 町内会や自治会の活動 | 20. 行政サービス | 21. その他（ ） |

問12. 津幡町に住んでいる主なきっかけは何ですか？（1つだけ○）

また、津幡町に転居された方（選択肢2～4）は、津幡町に住んだ時の第一印象を
ご自由に記入ください。

1. もともと津幡町に住んでいたから
2. 結婚や親との同居などを機に、津幡町に住むことになったから
3. 他市町村に比べ魅力的だから（交通の便が良い、自然環境が良い、土地が手頃など）
4. その他（ ）

<※選択肢2～4を選んだ方：津幡町に住んだ時の第一印象>

3. まちづくりについて

問 1 3. あなたは、以下のまちづくり活動*に参加していますか？また、今後、参加したい（あるいは、続けたい）ですか？（それぞれ当てはまるアルファベットに1つずつ○）

※活動主体は問いません。個人・地域・行政など幅広い取り組みについてお答えください。

項目	現在参加しており		現在参加しておらず	
	続けたい	続けたくない	参加したい	参加したくない
① 自治会・町内会の活動	A	B	C	D
② 地域の美化や環境保全に関わる活動	A	B	C	D
③ 交通安全や地域防犯に関わる活動	A	B	C	D
④ 福祉や健康づくりに関わる活動	A	B	C	D
⑤ 子育て支援に関わる活動	A	B	C	D
⑥ 文化・芸術の振興に関わる活動	A	B	C	D
⑦ スポーツの振興に関わる活動	A	B	C	D
⑧ 産業・観光の活性化に関わる活動	A	B	C	D

問 1 4. あなたは、今後の津幡町のまちづくりへの参画について、どのようにお考えですか？（1つだけ○）

- | | | |
|---------------|----------------|---------------|
| 1. 積極的に参画したい | 2. 可能な範囲で参画したい | 3. 要請があれば参画する |
| 4. あまり参画したくない | 5. 参画したくない | 6. わからない |

問 1 5. 問 1 4 で「4 あまり参画したくない」「5 参画したくない」を選んだ方にお聞きします。まちづくりに参画したくないのはなぜですか？（当てはまるもの全てに○）

- | | |
|-----------------------|------------------------|
| 1. まちづくりは行政が行うべきであるから | 2. まちづくりに参画している余裕がないから |
| 3. 参画しても意見が取り入れられないから | 4. まちづくりに関心がないから |
| 5. その他（ | ） |

問 1 6. あなたは、将来の津幡町がどんなまちづくりを目指したらいいと思いますか？（最も考えの近いものを3つまで○）

- | | |
|------------------------------------|---|
| 1. 自然環境を大切にし、ごみや公害が少ない自然豊かなまち | |
| 2. 子育て・教育がしやすいまち | |
| 3. 人にやさしく、保健・医療・福祉が充実したまち | |
| 4. スポーツやレクリエーションが盛んで、みんなが楽しめるまち | |
| 5. 農業や商工業などの産業を盛んにし、安定した職場があるまち | |
| 6. 快適な居住環境が整備されたまち | |
| 7. 美術館や資料館などの施設や環境が整った芸術・文化のまち | |
| 8. 観光施設、名所があり、多くの観光客があふれるまち | |
| 9. 犯罪が少なく、災害に強い安心で安全なまち | |
| 10. バスや鉄道などが利用しやすく、どこへでも出かけやすいまち | |
| 11. コミュニティ活動やボランティアなど住民活動が活発な元気なまち | |
| 12. デジタル技術を活用した便利なまち | |
| 13. その他（ | ） |

4. 津幡町の各種施策の「これまでの満足度」「これからの重要性」について

問17. これから挙げる津幡町の取り組みについて、「これまでの満足度」と「これからの重要性」についてどのように考えますか。
 該当する番号、記号それぞれ1つずつ○印で囲んでください。

	・以下の取り組みについて、「これまでの満足度」と「これからの重要性」をお答えください。 (該当する番号、記号それぞれ1つずつ○)	これまでの満足度					これからの重要性				
		満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	重要	やや重要	でもない	あまり重要でない	わからない
●回答例	満足度・重要性それぞれ1つずつ○をつけてください	⑤	4	3	2	1	Ⓐ	B	C	D	E
1 町民に開かれた行政づくり		各項目1つに○					各項目1つに○				
1	●情報提供の充実 ケーブルテレビなどの情報通信基盤の整備や広報紙・ホームページ・SNSの充実などによる多様な情報発信・PR	5	4	3	2	1	A	B	C	D	E
2	●地域コミュニティの活性化 地域活動の支援や公民館の運営・体制のほか、NPOなどのコミュニティ組織づくり	5	4	3	2	1	A	B	C	D	E
3	●参画と協働の仕組みづくり 町民主役の参加型まちづくりや、ボランティアサポートプログラムなどの推進	5	4	3	2	1	A	B	C	D	E
4	●人権の尊重・啓発や男女共同参画の推進 人権の尊重・啓発活動や男女共同参画の推進体制の充実など	5	4	3	2	1	A	B	C	D	E
5	●近隣市町との連携 各種証明書を他市町の窓口から請求・取得することができる相互交付サービスなどの連携促進	5	4	3	2	1	A	B	C	D	E
6	●国際交流活動および多文化共生事業の推進と充実 海外との交流や交流組織の育成、町民の国際交流活動への支援、外国人と町民とのコミュニケーション	5	4	3	2	1	A	B	C	D	E
7	●持続可能な行政運営の推進 電子申請サービスの拡充など利用しやすい窓口サービスや職員の専門能力の向上	5	4	3	2	1	A	B	C	D	E
2 まちの基盤づくり		各項目1つに○					各項目1つに○				
1	●道路網の整備と適正な維持管理 幹線道路の整備や安全安心な歩道・自転車道や通学路の整備	5	4	3	2	1	A	B	C	D	E
2	●公共交通の利便性向上と利用促進 公共交通の充実や駅舎・駅前広場の整備など	5	4	3	2	1	A	B	C	D	E
3	●治水・利水の整備 河川改修や生活排水路の整備、維持管理	5	4	3	2	1	A	B	C	D	E
4	●上水道の整備 安全で安定した水の供給、施設の耐震化と更新	5	4	3	2	1	A	B	C	D	E
5	●下水道の整備 普及率の向上、施設の耐震化と更新	5	4	3	2	1	A	B	C	D	E

・以下の取り組みについて、「これまでの満足度」と「これからの重要性」をお答えください。 (該当する番号、記号それぞれ1つずつ○)		これまでの満足度					これからの重要性				
		満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	重要	やや重要	でない	あまり重要でない	わからない
3 快適な生活環境づくり		各項目1つに○					各項目1つに○				
1	●環境美化やごみの減量化・資源化の推進 ごみの分別の徹底やごみ減量化の推進	5	4	3	2	1	A	B	C	D	E
2	●環境問題の防止 空き地の適正な管理やゴミゼロ運動の推進、騒音・振動・悪臭などの公害の未然防止など	5	4	3	2	1	A	B	C	D	E
3	●良好な住宅・土地利用の推進 良好な住宅・宅地の供給や計画的な土地利用の推進	5	4	3	2	1	A	B	C	D	E
4	●公園や緑地の整備 公園・緑地の整備や既存公園の維持管理・再整備	5	4	3	2	1	A	B	C	D	E
5	●豊かな自然環境をまもり、活かす取り組み 豊かな自然の有効活用や環境教育のほか、再生可能エネルギーの取り組み	5	4	3	2	1	A	B	C	D	E
6	●総合的な空き家対策の推進 空き家の適切な維持管理や活用支援など	5	4	3	2	1	A	B	C	D	E
4 一生涯学べるまちづくり		各項目1つに○					各項目1つに○				
1	●生涯学習の取り組み 生涯学習の充実、社会教育関係団体の活動支援、家庭・地域で育む教育活動など	5	4	3	2	1	A	B	C	D	E
2	●就学前教育の取り組み こども園等での保育活動を小学校の教育活動につなぐ取り組み	5	4	3	2	1	A	B	C	D	E
3	●学校教育の取り組み 児童・生徒の豊かな心身を育む教育や確かな学力の定着、教育環境の整備など	5	4	3	2	1	A	B	C	D	E
4	●歴史・文化・伝統の継承と活用 町の歴史文化の保存伝承や文化財の保護と活用、ふるさと教育の推進など	5	4	3	2	1	A	B	C	D	E
5	●芸術文化振興の取り組み 芸術文化の活動支援、活動を継承する人材育成の充実など	5	4	3	2	1	A	B	C	D	E
6	●スポーツ活動の取り組み 生涯スポーツの振興やスポーツ団体・指導者の育成、スポーツ・レクリエーション活動の推進など	5	4	3	2	1	A	B	C	D	E
5 安全で安心な暮らしづくり		各項目1つに○					各項目1つに○				
1	●消防・救急救助の強化・充実 救急救助体制の充実や消防体制・設備などの強化、火災予防に関する知識普及	5	4	3	2	1	A	B	C	D	E
2	●防災対策の推進 災害に強い都市基盤づくりや地域社会を中心とした自主防災体制の充実など	5	4	3	2	1	A	B	C	D	E
3	●防犯・交通安全対策の推進 防犯活動や交通安全運動の推進、交通安全・防犯環境の整備	5	4	3	2	1	A	B	C	D	E
4	●大規模災害（能登半島地震や豪雨など）の復旧・復興 被害を受けたインフラや住宅地の復旧・復興と被災者支援	5	4	3	2	1	A	B	C	D	E

・以下の取り組みについて、「これまでの満足度」と「これからの重要性」をお答えください。 (該当する番号、記号それぞれ1つずつ○)		これまでの満足度					これからの重要性				
		満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	重要	やや重要	あまり重要でない	重要でない	わからない
6 社会福祉の充実と健康づくり		各項目1つに○					各項目1つに○				
1	●地域福祉の取り組み 身近な地域での助け合い・支え合いや、保健福祉施設の整備拡充など	5	4	3	2	1	A	B	C	D	E
2	●結婚・妊娠・出産支援の取り組み 結婚支援体制の充実や妊娠・出産・子育ての切れ目ない支援など	5	4	3	2	1	A	B	C	D	E
3	●児童福祉・子育て支援の取り組み こども園の多機能化や再編、地域ぐるみでの子育てなど	5	4	3	2	1	A	B	C	D	E
4	●ひとり親家庭福祉の取り組み 相談員の設置や相談体制の強化、生活援護対策の充実など	5	4	3	2	1	A	B	C	D	E
5	●高齢者福祉の取り組み 高齢者が住み慣れた地域で生活を継続するためのサービスや支援体制の充実など	5	4	3	2	1	A	B	C	D	E
6	●障害者福祉の取り組み 障害者の地域参加の推進や生活環境の充実	5	4	3	2	1	A	B	C	D	E
7	●医療体制の取り組み 医療サービス体制の充実や救急医療体制の充実など	5	4	3	2	1	A	B	C	D	E
8	●健康づくりの取り組み 生涯を通じた健康づくりの推進など	5	4	3	2	1	A	B	C	D	E
7 活力ある産業づくり		各項目1つに○					各項目1つに○				
1	●農業の振興 農業生産体制の強化、農業生産基盤の整備や、担い手育成などによる農業の振興	5	4	3	2	1	A	B	C	D	E
2	●林業の振興 森林資源の保全・育成・活用や人材育成	5	4	3	2	1	A	B	C	D	E
3	●商業の振興 中小企業・中小小売業者の活性化に向けた支援や商工会を核とした各種活動への支援など	5	4	3	2	1	A	B	C	D	E
4	●工業の振興 地元企業の技術力向上や情報発信機能の強化支援、新たな販路開拓促進	5	4	3	2	1	A	B	C	D	E
5	●観光の振興 観光資源の発掘・活用や観光情報の発信、観光組織の育成や広域観光の推進など	5	4	3	2	1	A	B	C	D	E
6	●消費者生活の向上への取り組み 消費者生活情報の周知や相談窓口での支援	5	4	3	2	1	A	B	C	D	E
7	●労働環境の向上・支援 企業誘致による就業機会の確保や若年者の定住促進など	5	4	3	2	1	A	B	C	D	E

